

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第699集

こだのさわ

# 小田ノ沢遺跡発掘調査報告書

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

小田ノ沢遺跡発掘調査報告書

2019

（国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所  
公財）岩手県文化振興事業団

2019

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所  
(公財) 岩手県文化振興事業団

# 小田ノ沢遺跡発掘調査報告書

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

## 序

本県には、旧石器時代をはじめとする1万箇所を超す遺跡や貴重な埋蔵文化財が数多く残されています。それらは、地域の風土と歴史が生み出した遺産であり、本県の歴史や文化、伝統を正しく理解するのに欠くことのできない歴史資料です。同時に、それらは県民のみならず国民的財産であり、将来にわたって大切に保存し、活用を図らなければなりません。

一方、豊かな県土づくりには公共事業や社会資本整備が必要ですが、それらの開発にあたっては、環境との調和はもちろんのこと、地中に埋もれ、その土地とともにある埋蔵文化財保護との調和も求められるところです。当事業團埋蔵文化財センターは、設立以来、岩手県教育委員会の指導と調整のもとに、開発事業によってやむを得ず消滅する遺跡の緊急発掘調査を行い、その調査の記録を保存する措置をとってまいりました。

本報告書は、三陸沿岸道路建設事業に関連して、平成28年度に発掘調査を実施した小田ノ沢遺跡の成果をまとめたものです。調査の結果、小田ノ沢遺跡は縄文時代前期の集落であることが確認され、往時の様々な環境を考える上での貴重な資料を得ることができました。

本書が広く活用され、埋蔵文化財についての関心や理解につながると同時に、その保護や活用、学術研究、教育活動などに役立てられれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査並びに報告書の作成にあたり、ご理解とご協力をいただきました詳野町教育委員会をはじめとする関係各位に対し、深く感謝の意を表します。

平成31年3月

公益財団法人 岩手県文化振興事業団  
理事長 菅野洋樹

## 例　　言

1. 本報告書は、岩手県九戸郡洋野町種市第3地割地内に所在する小田ノ沢遺跡の調査成果を収録したものである。
2. 岩手県遺跡台帳の遺跡番号と遺跡略号は以下のとおりである。  
　　遺跡番号：IF69-2273  
　　遺跡略号：KDS-16
3. 調査は三陸沿岸道路建設事業に伴う緊急発掘調査である。国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所と岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課との協議を経て、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが委託を受け、受託事業として実施した。
4. 発掘対象面積、調査期間、調査担当者は以下のとおりである。  
　　面　積：3,900m<sup>2</sup>  
　　期　間：平成28年7月25日～10月27日  
　　担当者：村木 敬 立花雄太郎 佐々木昭太
5. 室内整理期間、整理担当者は以下のとおりである。  
　　期　間：平成28年11月1日～平成29年3月31日  
　　担当者：村木 敬
6. 本報告書の執筆は、第Ⅰ章は国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所に依頼している。それ以外は村木が担当している。
7. 各種鑑定・分析は次の外部機関に依頼した。下記の分析結果はV章に収録している。  
　　遺構デジタル図化・遺構図版編集：株式会社リッケイ  
　　土器・石器実測：株式会社ラング  
　　炭化材年代測定：株式会社パリノ・サーヴェイ  
　　石質鑑定：岩手県花崗岩研究会
8. 基準点測量は、株式会社ダイヤに委託しており、座標値は世界測地系を用いている。
9. 野外調査および本書の作成にあたり、次の方々からご指導・ご助言を賜った（順不同、敬称略）。  
　　千田政博 茅野嘉雄
10. 本遺跡の調査成果は、調査概報（岩文埋報676集）や平成29年度遺跡報告会で公表しているが、本報告書の内容はそのいずれよりも優先される。
11. 本遺跡から出土した遺物及び調査に関わる資料は、岩手県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。

## 目 次

|                    |     |
|--------------------|-----|
| I 調査に至る経過.....     | 1   |
| II 遺跡概要            |     |
| 1 遺跡の位置・立地 .....   | 1   |
| 2 歴史的環境 .....      | 1   |
| III 野外調査と室内整理      |     |
| 1 野外調査 .....       | 5   |
| 2 調査経過 .....       | 5   |
| 3 室内整理 .....       | 6   |
| 4 凡例 .....         | 6   |
| IV 分類基準            |     |
| 1 繩文土器 .....       | 7   |
| 2 繩文石器 .....       | 8   |
| V 基本層序.....        | 9   |
| VI 調査成果            |     |
| 1 概略.....          | 10  |
| 2 検出された遺構・遺物.....  | 15  |
| VII 自然科学分析         |     |
| 1 放射性炭素年代測定 .....  | 110 |
| VIII 総括            |     |
| 1 遺構と遺物 .....      | 114 |
| 2 自然科学分析について ..... | 115 |
| 3 まとめ .....        | 116 |

## 図版目次

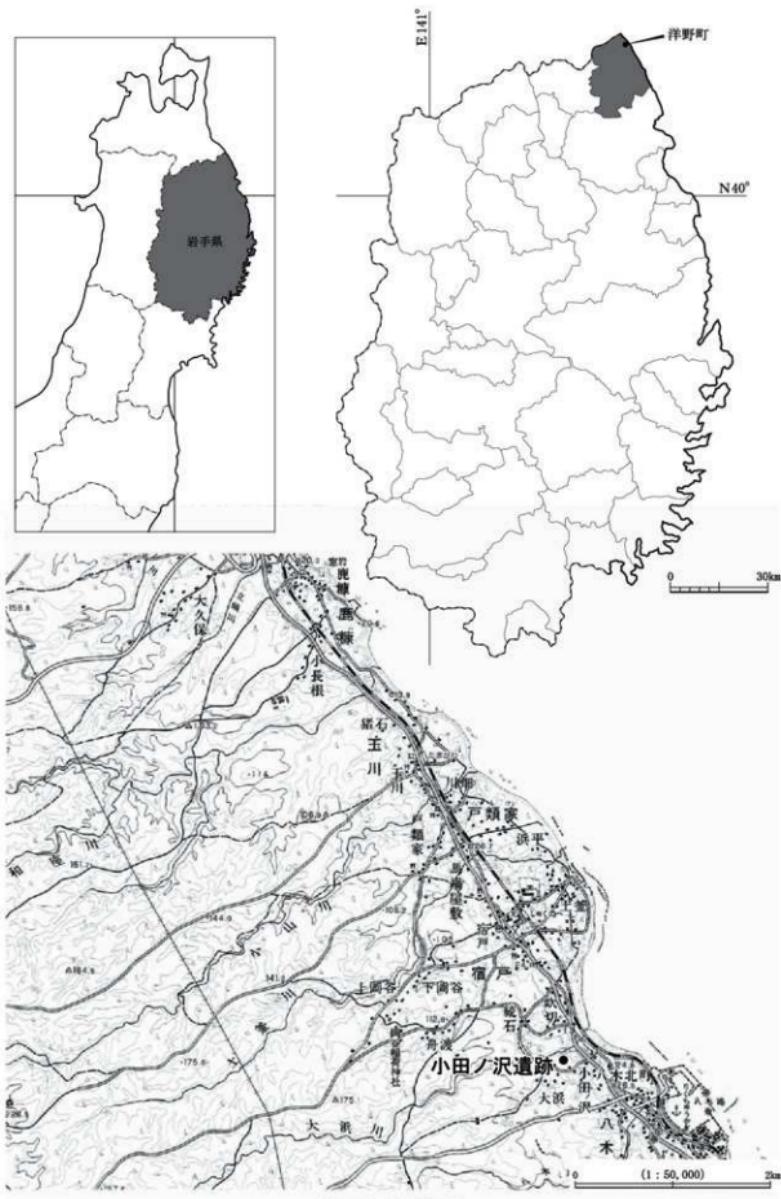
|                                |    |                                    |     |
|--------------------------------|----|------------------------------------|-----|
| 第 1 図 遺跡位置図                    |    | 第 33 図 SI12 出土遺物 (1) .....         | 42  |
| 第 2 図 調査範囲図 .....              | 3  | 第 34 図 SI13・出土遺物 .....             | 43  |
| 第 3 図 遺跡分布図 .....              | 4  | 第 35 図 SI14・出土遺物 .....             | 44  |
| 第 4 図 グリッド配置図 .....            | 5  | 第 36 図 SK01 ~ 05 .....             | 66  |
| 第 5 図 凡例 .....                 | 6  | 第 37 図 SK06 ~ 09 .....             | 67  |
| 第 6 図 土器分類図 .....              | 7  | 第 38 図 SK10 ~ 14 .....             | 68  |
| 第 7 図 基本層序 .....               | 9  | 第 39 図 SK15 ~ 19 .....             | 69  |
| 第 8 図 遺構配置図 (1) .....          | 12 | 第 40 図 SK20 ~ 22・28 .....          | 70  |
| 第 9 図 遺構配置図 (2) .....          | 13 | 第 41 図 SK23・26・27 .....            | 71  |
| 第 10 図 遺構配置図 (3) .....         | 14 | 第 42 図 SK24・25・29・31 .....         | 72  |
| 第 11 図 SI01 .....              | 16 | 第 43 図 SK30・32・34・56 .....         | 73  |
| 第 12 図 SI01 出土遺物 .....         | 17 | 第 44 図 SK33・35 ~ 37 .....          | 74  |
| 第 13 図 SI02・出土遺物 .....         | 18 | 第 45 図 SK38 ~ 41 .....             | 75  |
| 第 14 図 SI03 (1) .....          | 20 | 第 46 図 SK42 ~ 46 .....             | 76  |
| 第 15 図 SI03 (2)・出土遺物 (1) ..... | 21 | 第 47 図 SK47 ~ 51 .....             | 77  |
| 第 16 国 SI03 出土遺物 (2) .....     | 22 | 第 48 国 SK52 ~ 55 .....             | 78  |
| 第 17 国 SI03 出土遺物 (3) .....     | 23 | 第 49 国 SK57 ~ 60 .....             | 79  |
| 第 18 国 SI04・出土遺物 .....         | 24 | 第 50 国 SK05・08・10 出土遺物 .....       | 80  |
| 第 19 国 SI05・出土遺物 .....         | 25 | 第 51 国 SK10・12・13 出土遺物 .....       | 81  |
| 第 20 国 SI06・出土遺物 .....         | 27 | 第 52 国 SK14・15・17・18・20 出土遺物 ..... | 82  |
| 第 21 国 SI07・出土遺物 (1) .....     | 28 | 第 53 国 SK21・23 ~ 25 出土遺物 .....     | 83  |
| 第 22 国 SI07 出土遺物 (2) .....     | 29 | 第 54 国 SK24 ~ 27・30・33 出土遺物 .....  | 84  |
| 第 23 国 SI08 .....              | 30 | 第 55 国 SK35 ~ 37 出土遺物 .....        | 85  |
| 第 24 国 SI08 出土遺物 (1) .....     | 31 | 第 56 国 SK37 ~ 42・44・45 出土遺物 .....  | 86  |
| 第 25 国 SI09 (1) .....          | 33 | 第 57 国 SK45・46・50・51・54 出土遺物 ..... | 87  |
| 第 26 国 SI09 (2)・出土遺物 .....     | 34 | 第 58 国 SK54・55・60 出土遺物 .....       | 88  |
| 第 27 国 SI10・出土遺物 (1) .....     | 35 | 第 59 国 遺構外出土遺物 (1) .....           | 90  |
| 第 28 国 SI10 出土遺物 (2) .....     | 36 | 第 60 国 遺構外出土遺物 (2) .....           | 91  |
| 第 29 国 SI11・出土遺物 (1) .....     | 38 | 第 61 国 遺構外出土遺物 (3) .....           | 92  |
| 第 30 国 SI11 出土遺物 (2) .....     | 39 | 第 62 国 時期別遺構配置図 .....              | 117 |
| 第 31 国 SI12 (1) .....          | 40 | 第 63 国 出土土器 (1) .....              | 118 |
| 第 32 国 SI12 (2) .....          | 41 | 第 64 国 出土土器 (2) .....              | 119 |

## 観察表

|                        |    |                   |     |
|------------------------|----|-------------------|-----|
| 第 1 表 遺構別組成表 .....     | 10 | 第 4 表 土器観察表 ..... | 100 |
| 第 2 表 器種・石器材料組成表 ..... | 11 | 第 5 表 石器観察表 ..... | 108 |
| 第 3 表 出土遺物座標値一覧 .....  | 93 |                   |     |

## 写 真 図 版

|         |              |     |         |                          |     |
|---------|--------------|-----|---------|--------------------------|-----|
| 写真図版 1  | 遺跡遠景         | 123 | 写真図版 19 | SK30 ~ 36                | 141 |
| 写真図版 2  | 遺跡全景・遺跡近景（1） | 124 | 写真図版 20 | SK37 ~ 44                | 142 |
| 写真図版 3  | 遺跡近景（2）      | 125 | 写真図版 21 | SK45 ~ 52                | 143 |
| 写真図版 4  | 住居群・土坑群・基本層序 | 126 | 写真図版 22 | SK53 ~ 57・SK59           | 144 |
| 写真図版 5  | SI01・SI02（1） | 127 | 写真図版 23 | SK58・60・現況・作業風景<br>・精査風景 | 145 |
| 写真図版 6  | SI02（2）・SI03 | 128 | 写真図版 24 | 出土土器（1）                  | 146 |
| 写真図版 7  | SI04・SI05（1） | 129 | 写真図版 25 | 出土土器（2）                  | 147 |
| 写真図版 8  | SI05（2）・SI06 | 130 | 写真図版 26 | 出土土器（3）                  | 148 |
| 写真図版 9  | SI06（2）・SI07 | 131 | 写真図版 27 | 出土土器（4）                  | 149 |
| 写真図版 10 | SI08・SI09（1） | 132 | 写真図版 28 | 出土土器（5）                  | 150 |
| 写真図版 11 | SI09（2）・SI10 | 133 | 写真図版 29 | 出土土器（6）                  | 151 |
| 写真図版 12 | SI11・SI12（1） | 134 | 写真図版 30 | 出土土器（7）                  | 152 |
| 写真図版 13 | SI12（2）・SI13 | 135 | 写真図版 31 | 出土石器（1）                  | 153 |
| 写真図版 14 | SI13（2）・SI14 | 136 | 写真図版 32 | 出土石器（2）                  | 154 |
| 写真図版 15 | SK01 ~ 08    | 137 | 写真図版 33 | 出土石器（3）                  | 155 |
| 写真図版 16 | SK09 ~ 14    | 138 | 写真図版 34 | 出土石器（4）                  | 156 |
| 写真図版 17 | SK15 ~ 22    | 139 |         |                          |     |
| 写真図版 18 | SK23 ~ 29    | 140 |         |                          |     |



第1図 遺跡位置図

## I 調査に至る経過

小田ノ沢遺跡は、一般国道45号三陸沿岸道路事業（侍浜～階上）の事業区域内に存在することから発掘調査を実施することとなったものである。

三陸沿岸道路は、宮城、岩手、青森の各県の太平洋沿岸を結ぶ延長359kmの自動車専用道路で、東日本大震災からの早期復興に向けたリーディングプロジェクトとして、平成23年度にこれまで事業化されていた区間も含め、全線事業化された復興道路である。

小田ノ沢遺跡遺跡に係る埋蔵文化財の取り扱いについては、平成25年2月6日付け国東整陸二調第1027号により、三陸国道事務所長から岩手県教育委員会生涯学習文化課長あてに試掘調査を依頼し、平成25年2月28日に試掘調査を行い、平成25年3月22日付け教生第1776号により、工事に先立って発掘調査が必要と回答がなされたものである。

その結果を踏まえて、岩手県教育委員会と協議を行い、小田ノ沢遺跡は平成28年4月1日付けで公益財団法人岩手県文化振興事業団と委託契約を締結し、発掘調査を実施することとなった。

(国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所)

## II 遺跡概要

### 1 遺跡の位置・立地

小田ノ沢遺跡は九戸郡洋野町種市第3地割地内に所在しており、陸中八木駅の北西約1.5kmに位置している。遺跡が立地している丘陵は東西方向に延びており、東に向かうにつれ徐々に標高を下げている。この丘陵は沢に挟まれているため、南・北側は沢筋に向かって急斜面が形成されている。この2条の沢は、南側が小田ノ沢、北側が大浜川であり、それぞれ東流し太平洋に注いでいる。調査区はこの丘陵部の頂部に当たり、標高は45～53mである。

遺跡は国土地理院発行の1:50,000「階上岳」(NJ-54-14-6)の図幅に含まれ、北緯40度21分8秒、東経141度45分5秒付近にある。

### 2 歴史的環境

洋野町内には203遺跡(註1)が存在している。ここでは周辺遺跡の分布状況と調査成果を簡単にまとめていく。

遺跡周辺には多くの遺跡が確認されており、それらの大半は本遺跡と同じように現国道より西側の一段高い丘陵及びそれより内陸部に分布している。所属時期は縄文時代のものであり、それ以降に属する遺跡の存在は極めて少ない。下記に取り上げた遺跡をみていくと、荒津内遺跡はさらに一段高い段丘面、ゴッソー遺跡は一段低い段丘面に立地する以外は、概ね同一段丘面上に立地している。

近隣遺跡において調査成果が得られている遺跡は9遺跡ある。それらの中で、当該事業に伴って多数の遺跡が調査されており、図幅に含まれるだけでも8遺跡が存在している。所属時期は縄文時代か

ら中世と多岐にわたっているものの、その大半が縄文時代である。ここでは本遺跡と同様、縄文時代の成果が得られている遺跡に限ってまとめていく。

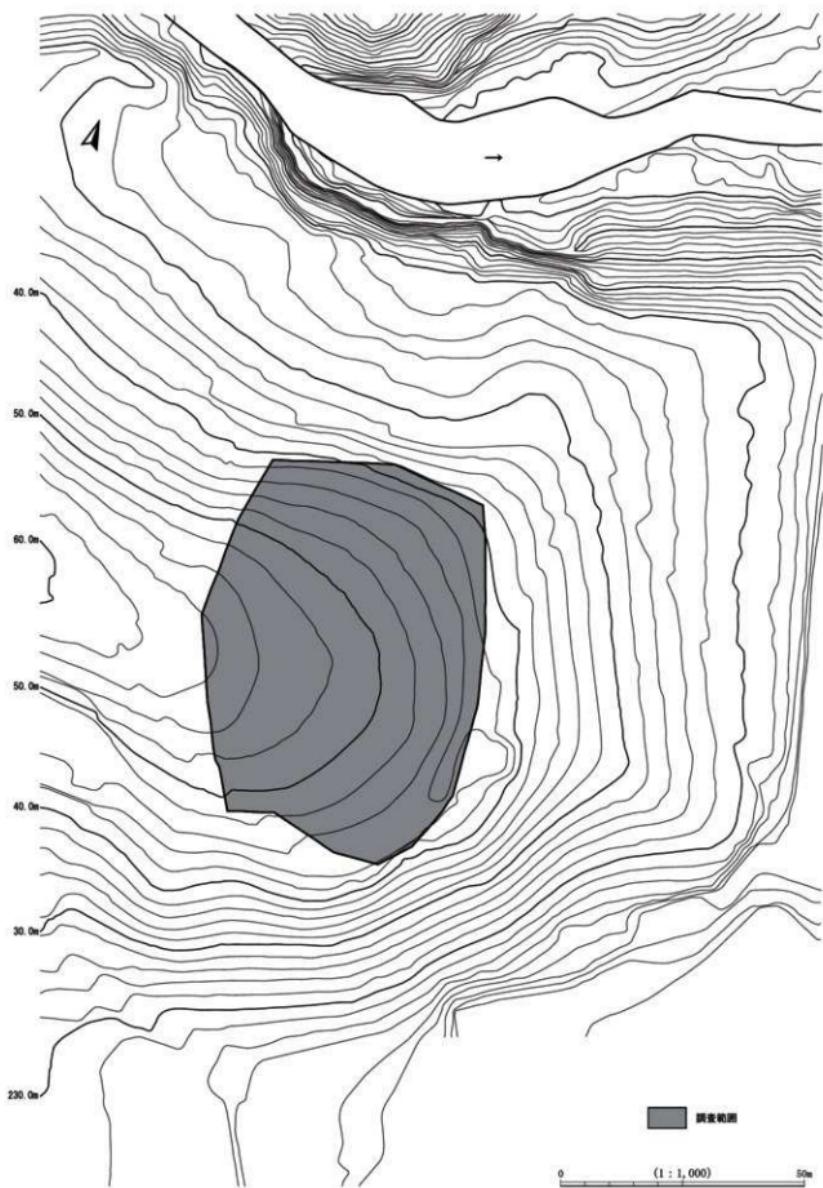
ゴッソー遺跡は当埋蔵文化財センター(1996、2001)と町教育委員会(2017)によって調査が行われている。前者からは縄文時時代後期を中心とした竪穴住居が確認されている。後者からは縄文時代中期を中心とした竪穴住居が確認されている。両成果は同一段丘面上によるものである。荒津内遺跡では縄文時代のフラスコ状土坑や陥し穴状遺構、北鹿塙遺跡では縄文時代後期の竪穴住居1棟や陥し穴状遺構、南鹿塙Ⅰ遺跡では縄文時代前期の竪穴住居2棟や奈良時代の竪穴住居1棟、鹿塙浜Ⅰ遺跡では縄文時代後期の竪穴住居3棟や配石遺構、縄文時代前期の土器包含層、鹿塙浜Ⅱ遺跡では縄文時代後期の竪穴住居14棟や奈良時代の竪穴住居1棟、北玉川遺跡では縄文時代後期の竪穴住居3棟や土坑、宿戸遺跡では縄文時代早期から中期にかけての竪穴住居25棟、それぞれの遺跡において前・後期を中心とした遺構と遺物が確認されている。

上記のように近隣遺跡で得られている成果からは、遺跡が立地する段丘によって形成時期が異なることが窺える。本遺跡の一段低い面に当たるゴッソー遺跡では町内でも例の少ない縄文時時代中期の成果が得られている。そして、同じ段丘面に位置する南鹿塙Ⅰ、鹿塙浜Ⅰ・Ⅱ、北玉川などでは縄文前期や後期を中心とした成果が得られている。これは遺構の密度に差が認められるものの、共通して確認されていることである。さらに、一段高い面に位置する荒津内遺跡では詳細な時期は不明だが、縄文時代を中心とした成果が得られている。このように地形によって、遺跡が形成される時期やその様相が異なることを捉えられたことは、洋野町の歴史を理解していく上で大きな成果と考えられる。

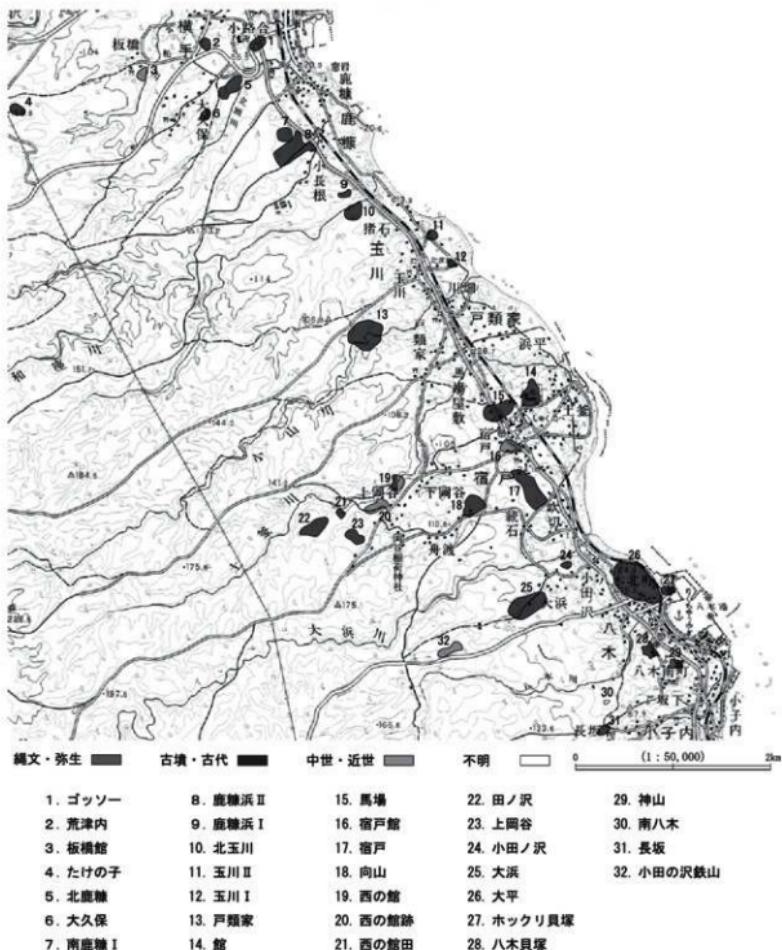
註1：岩手県遺跡情報検索システムによる。

## 参考文献

- (財) 岩手県文化振興事業団 1996 「ゴッソー遺跡発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集
- (財) 岩手県文化振興事業団 2001 「ゴッソー遺跡発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第357集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2017 「平成28年度発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第676集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2018 「平成29年度発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第692集
- 洋野町教育委員会 2017 「ゴッソー遺跡発掘調査報告書」 洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集



第2図 調査範囲図



### 第3図 遺跡分布図

### III 野外調査と室内整理

#### 1 野外調査

調査区は、配置図に示したように大グリッドは西から東に向かってA～C、北から南に向かってI～IVと設定した。大グリッドは1辺が25m、小グリッドは各辺を5等分して1辺が5mとなるよう組み、小グリッドの北西隅を1、北東隅を5、南東隅を25と付している。各グリッドは北西隅の杭名称による。

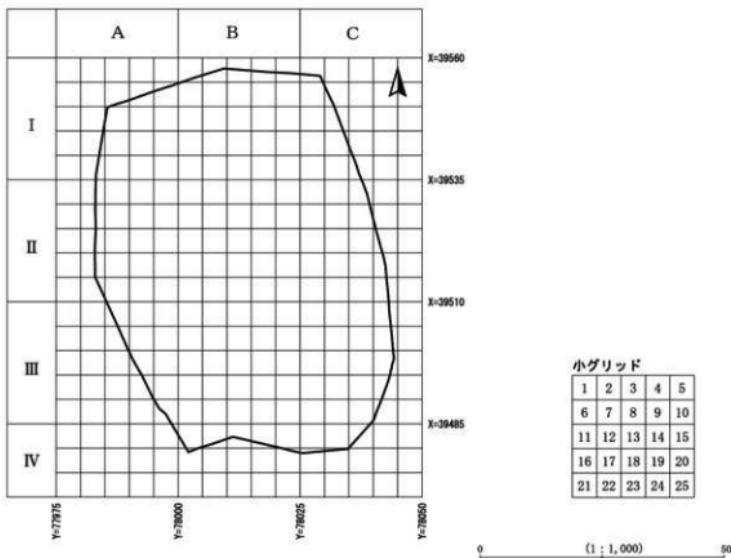
野外調査は、任意にトレチチを複数箇所に設定して、遺構検出面の確認を行った後、重機で検出面まで掘り下げる。遺構の確認は鍬簾と両刃鎌を用いプランを把握し、検出遺構は住居跡が四分法、土坑が二分法を用いて精査を行っている。記録は台帳や野帳に記録している。

実測は平面が「遺構くん」(CUBIC製)、断面がデジタルカメラ(リッケイ)を用いて図化している。写真撮影は一眼レフデジタルカメラ(Canon EOS 6D)、6×4.5cm(マミヤ)を用いている。

#### 2 調査経過

調査の経過は以下のとおりである。

平成28年7月25日調査開始、器材搬入。26日雑物撤去。27日試掘開始。8月18～31日重機による掘削開始。8月18日より遺構検出開始。9月6日堅穴住居跡と土坑の精査開始。以降10月21日迄の精査継続。10月21日終了確認。24日空撮。27日調査終了し、撤収。



第4図 グリッド配置図

### 3 室内整理

室内整理における作業期間・工程と掲載基準は以下のとおりである。

整理期間は11月1日開始。平成29年3月31日室内整理終了。

出土遺物は注記・接合復元を行った後、掲載遺物を登録している。

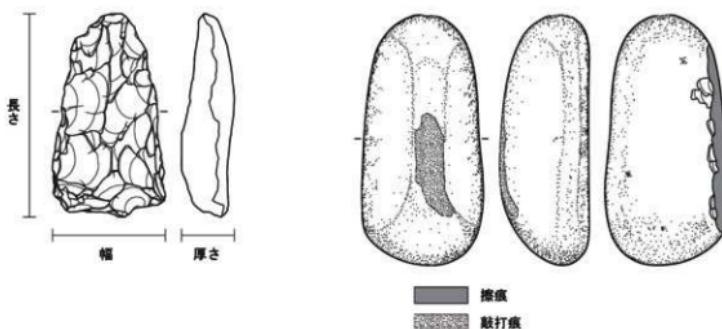
遺構図版作成は、野外調査において取得した断面及び平面図のデータを、委託業務において合成・編集作業を行ったうえで、図版を作成している。複数回の校正を重ね、版下への工程を経ている。

遺構・遺物写真図版は共に、デジタルカメラで撮影したものをそのまま入校している。

遺物実測については、土器が1/3、石器が1/2～1/4、土・石製品が1/2で掲載している。図化については、土器・石器共にPEAKITを用いて作成している

### 4 凡例

本書における遺物実測図の凡例は以下のとおりである。



第5図 凡例

## IV 分類基準

出土した遺物は縄文時代前期から後期にかけての土器と石器である。土器は時期ごと、石器は器種ごとに分類項目を設けている。

### 1 縄文土器

土器の分類は下記の項目を用いている。型式名については『総覧 縄文土器』に準拠している。

前期前葉：早稻田6類（武藤2008）に相当するものと思われる。当該土器群の様相については判然としないことから、下記のように口縁部文様帶で各群に分け、さらに胴部文様で細分している。

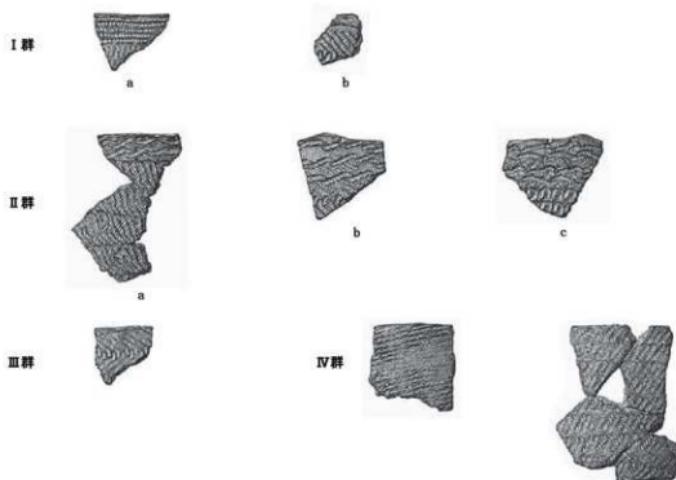
I群：口縁部と底部の文様帶が押引沈線文の一群。口縁部は波状と平口縁があり、底部は尖底である。胴部には、a：斜行繩文、b：羽状繩文が施文されている。

II群：口縁部の文様帶が結節回転文の一群。口縁部は波状と平口縁があり、底部は尖底のものも含まれるもの、詳細は不明である。胴部には、a：斜行繩文、b：羽状繩文、c：ループ文が施文されている。

III群：羽状繩文の一群。おそらく口縁部から底部まで結束羽状繩文が施文されている。ただし、胴部だけを見ていくのであれば、I・II群とは判別できない。

IV群：斜行繩文が施文されている一群。残存部位により分けており、口縁部が確認できればa、胴部のみの場合はbとしている。

後期前葉：十腰内I式より古い土器群に相当するものと思われる（榎本2008）。平行沈線に、斜行繩文が施文されている。



第6図 土器分類図

## 2 縄文石器

石器の分類は下記の項目を用いている。

**石鎌**：扁平で左右対称となり、先端部を形成されているもの。基部形状からは有茎鎌、尖基鎌、凹基無茎鎌などに分けられるが、点数も少ないとから細分せず一括して扱っている。

**石槍**：平面形状は柳葉形に近い形状を呈し、扁平縱長で一方の先端に鋭い先端部が形成されているもの。

**石箒**：器中軸線で左右対称となり、平面形状が撥形・長方形、断面形状がレンズ状を呈し、一端ないし両端に刃部が形成されているもの。

**石匙**：抉りを入れて一端につまみ部を作出し、二次加工により片側ないし両側縁に刃部が形成されているもの。

**搔器**：二次加工により側縁に刃部が形成されているもの。

**二次加工のある剥片**：側縁の一部に対して刃部が形成されているもの。

**剥片**：石核から剥離されたものを一括して対象としている。

**石核**：剥片剥離が認められるもの。

**礫器**：二次加工によって礫の縁辺に刃部が作出されているもの。これらの中には頁岩製石核と判別しがたいものも含まれる。

**礫片**：礫器より剥離されたもの。

**磨製石斧**：敲打・剥離により整形され、研磨が施され仕上げられているもの。

**敲磨器**：敲打痕や擦痕が認められているもの。

I a 類：側面に敲打痕が形成されている。

I b 類：端部に敲打痕が形成されている。

I c 類：平坦面に敲打痕が形成されている。

I d 類：側面と平坦面に敲打痕が形成されている。

II a 類：平坦面に擦痕が形成されている。

II b 類：側面に擦痕が形成されている。

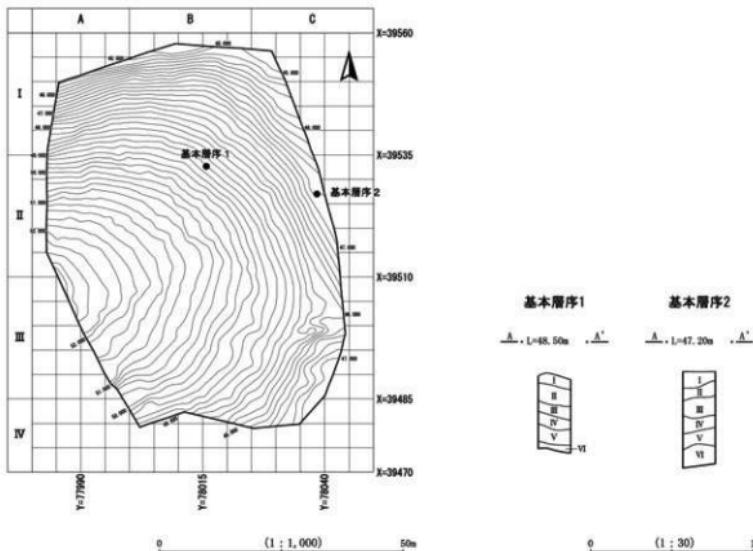
III 類：I 類と II 類の痕跡が形成されている。

**原石**：丘陵の基盤となる花崗岩以外の本来丘陵上に存在しない石材である、剥片剥離が認められないもの。

## V 基本層序

確認できた層序は以下のとおりである。遺跡内では大きく6層に分けられるものの、頂部付近では土壤が発達していなかったことから、観察は調査区東側の斜面下方において行っている。ちなみに、II～V層の各層に含有する火山灰については、町教委の千田氏による現地指導のもと確認したうえで記載している。

- I層：灰黄褐色～黒色土(10YR4/2～10YR3/1)表土及び黒ボク土壤。粘性弱く、しまりやや弱い。
- II層：黒褐色土(10YR3/2)黒ボク土壤。粘性やや弱く、しまりやや強い。おそらく十和田a火山灰が含有する層と考えられる。
- III層：黒色～黒褐色土(10YR2/1～10YR2/2)黒ボク土壤。粘性やや弱く、しまりやや強い。十和田b火山灰が含有する層と考えられる。
- IV層：暗褐色シルト(10YR3/3)粘性やや弱く、しまりやや強い。十和田中振火山灰が含有する層と考えられる。
- V層：暗褐色～褐色土(10YR3/4～4/3)粘性中、しまりやや強い。古土壤層。ややローム質となり、十和田南部火山灰が上面に含まれる層である。
- VI層：黄褐色粘土(10YR5/6)粘性、しまり共に強い。以下は十和田八戸火山灰が厚く堆積している。各遺構に堆積している層序を見ていくと、IV層以前にも黒色～黒褐色土が堆積している環境にあった可能性がある。丘陵頂部においては土壤が堆積しにくいため残らなかつたと思われる。近隣に所在する遺跡では、その堆積を確認できることから本遺跡においても十分に考えられることである。



第7図 基本層序

## VI 調査成績

### 1 概 略

本調査では縄文時代の遺構・遺物を確認している。これらは主に縄文時代前期前葉と後期前葉に分けられるものの、前者が主体をなしている。検出された遺構は、遺構ごとで選地する箇所が異なり、堅穴住居は頂部、土坑は北側の緩斜面に形成されている。土器や石器などの遺物は、各遺構の堆積土中から出土するが多く、住居の床面や土坑の底面からの出土は極めて少ない。また、それらは斜面下方に流れている状況が第8図などから捉えられている。この出土状況については土坑の堆積過程での廃棄なのか、自然に流入したかについては判然としない。

検出遺構：堅穴住居跡 14 棟、土坑 60 基、柱穴 6 個

出土遺物：土器 1,471 点、石器 1,526 点

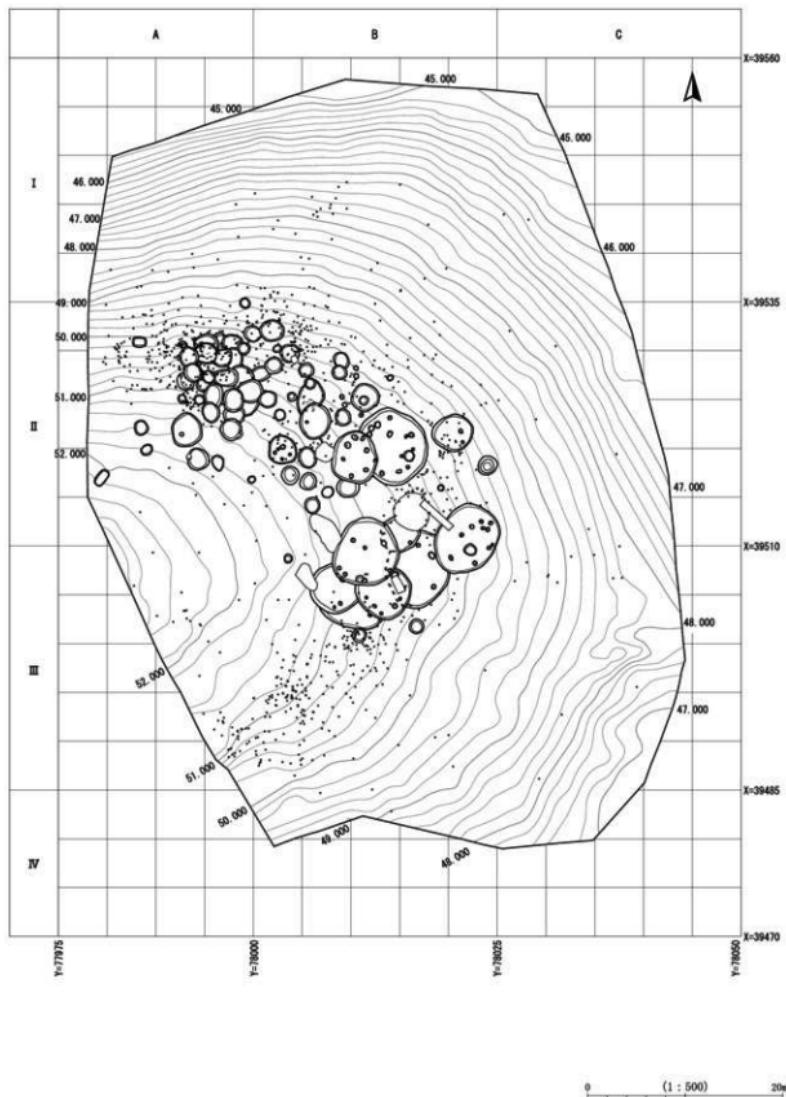
第1表 遺構別組成表

| 遺構名  | 土器 | 石器 | 尖頭器 | 石砲 | 石錐 | 錫器 | 二次加工のある<br>刮片 | 刮片 | 石核 | 礫器 | 礫   | 磨製石斧 | 敲磨器 | 原石 |
|------|----|----|-----|----|----|----|---------------|----|----|----|-----|------|-----|----|
| SI01 | 2  |    |     |    |    |    |               | 6  |    | 2  | 34  |      |     | 1  |
| SI02 | 49 |    |     | 1  |    |    |               | 4  |    |    |     |      | 1   | 2  |
| SI03 | 41 |    |     | 1  |    |    |               | 25 | 1  | 3  | 128 |      | 5   | 5  |
| SI04 | 6  |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     | 2  |
| SI05 | 7  |    |     |    |    |    |               |    |    |    | 2   |      |     | 2  |
| SI06 | 18 |    |     |    |    |    |               | 3  |    |    | 15  |      |     | 4  |
| SI07 | 58 |    |     |    |    |    |               | 3  |    |    | 10  |      |     | 3  |
| SI08 | 11 | 1  |     |    |    | 2  |               | 3  |    | 1  | 19  |      |     | 3  |
| SI09 | 41 |    |     |    |    |    |               | 2  |    | 2  | 14  |      | 1   | 5  |
| SI10 | 56 |    | 1   |    |    |    |               | 5  | 1  | 2  | 63  |      | 3   | 8  |
| SI11 | 5  |    |     | 1  |    |    |               | 7  | 1  | 1  | 14  |      |     | 5  |
| SI12 | 15 |    |     | 1  |    | 1  |               | 5  |    | 6  | 51  |      | 4   | 6  |
| SI13 | 2  |    |     |    |    |    |               |    |    | 1  | 3   |      |     | 2  |
| SI14 | 28 |    |     |    |    |    |               | 1  | 2  |    | 8   |      | 1   | 2  |
| SK01 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK02 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK03 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK04 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK05 | 10 |    |     |    |    |    |               | 1  |    |    |     |      |     |    |
| SK06 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK07 | 3  |    |     |    |    |    |               |    |    |    | 1   |      |     |    |
| SK08 | 72 |    |     |    |    |    |               |    | 11 |    | 9   |      |     | 2  |
| SK09 | 3  | 1  |     |    |    |    |               |    |    |    |     |      |     |    |
| SK10 | 6  |    |     |    |    |    |               | 1  |    | 1  | 5   |      | 1   | 4  |
| SK11 |    |    |     |    |    |    |               |    |    |    | 2   |      |     | 1  |
| SK12 |    |    |     |    |    |    |               |    |    | 1  | 2   |      |     |    |
| SK13 | 14 |    |     |    |    |    |               | 1  | 1  | 1  | 8   |      | 1   | 1  |
| SK14 | 19 |    |     |    |    |    |               |    |    | 1  | 3   |      |     |    |
| SK15 |    |    |     |    |    |    |               |    | 2  |    | 8   |      | 1   | 1  |
| SK16 | 1  |    |     |    |    |    |               |    | 1  |    | 1   |      |     |    |
| SK17 | 5  |    |     |    | 1  |    |               | 1  |    |    | 6   |      |     | 1  |
| SK18 | 1  |    |     |    |    |    |               | 1  |    |    |     |      |     |    |
| SK19 | 1  |    |     |    |    |    |               |    |    |    | 1   |      |     |    |
| SK20 | 37 |    |     |    |    |    |               | 3  | 1  | 1  | 16  |      |     |    |
| SK21 | 15 |    |     |    |    |    |               |    |    |    | 1   |      |     | 2  |
| SK22 | 14 |    |     |    |    |    |               |    |    | 1  | 6   |      |     |    |
| SK23 | 16 |    |     |    |    |    |               | 2  |    |    | 13  |      |     |    |
| SK24 | 19 |    |     |    | 1  |    |               | 2  |    |    | 8   |      | 1   | 5  |
| SK25 | 63 |    |     |    |    |    |               | 10 |    | 1  | 18  |      | 2   | 1  |
| SK26 | 19 |    |     |    |    |    |               | 1  |    | 1  | 9   |      |     | 1  |

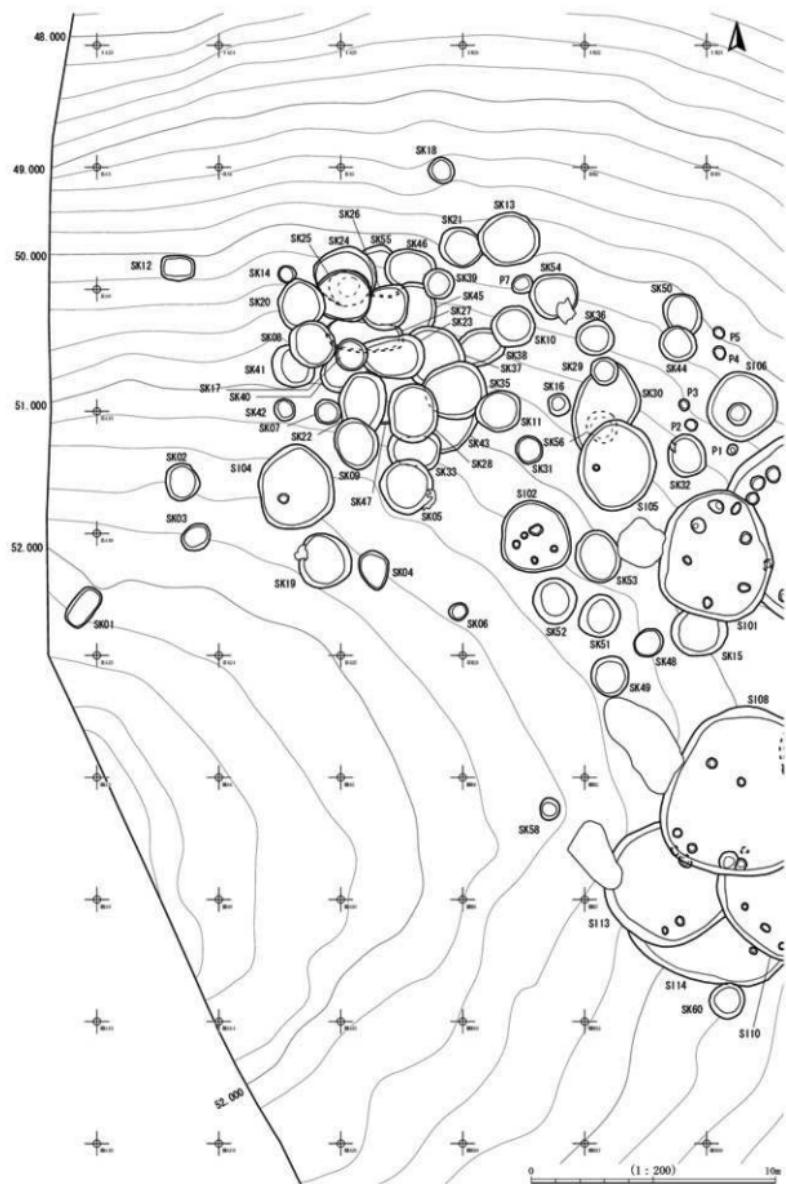
| 遺構名  | 土器   | 石鏃 | 尖頭器 | 石砲 | 石劍 | 錘器 | 二次加工のある<br>剥片 | 洞片  | 石核 | 礫器 | 礫片  | 磨製石斧 | 敲磨器 | 原石    |
|------|------|----|-----|----|----|----|---------------|-----|----|----|-----|------|-----|-------|
| SK27 | 32   |    |     | 1  |    |    |               | 4   |    |    | 17  |      | 1   | 2     |
| SK28 | 3    |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 2   |      |     |       |
| SK29 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 4   |      |     |       |
| SK30 | 1    |    |     |    |    |    |               |     | 2  |    | 2   |      |     | 1     |
| SK31 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     |       |
| SK32 | 1    |    |     |    |    |    |               | 1   |    |    | 8   |      |     |       |
| SK33 | 7    |    |     |    |    |    |               | 1   |    |    |     |      |     |       |
| SK34 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     |       |
| SK35 | 3    |    |     | 1  |    |    |               |     | 1  |    |     |      |     | 1     |
| SK36 | 2    |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 2   |      | 1   | 2     |
| SK37 | 83   |    |     |    |    |    |               | 1   | 1  |    | 3   |      | 1   | 3     |
| SK38 | 2    |    |     |    |    |    |               | 1   |    |    | 1   |      |     | 1     |
| SK39 | 12   |    |     |    |    |    |               | 1   |    |    | 2   |      |     | 2     |
| SK40 | 11   |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 9   |      |     |       |
| SK41 | 20   |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 5   |      |     | 2     |
| SK42 | 6    |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     |       |
| SK43 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     | 1     |
| SK44 | 2    |    |     |    |    |    |               | 4   |    |    | 2   |      |     | 1     |
| SK45 | 37   |    |     |    |    |    |               |     | 1  | 2  | 4   |      |     | 1     |
| SK46 | 38   |    |     | 1  |    |    |               | 5   |    |    | 3   |      |     |       |
| SK47 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 1   |      |     |       |
| SK48 |      |    |     |    |    |    |               | 1   |    |    |     |      |     |       |
| SK49 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 1   |      |     |       |
| SK50 | 2    |    |     |    |    |    |               |     | 1  |    |     |      |     |       |
| SK51 | 7    |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 2   |      |     |       |
| SK52 | 1    |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 1   |      |     | 2     |
| SK53 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 1   |      | 2   |       |
| SK54 | 11   |    |     |    |    |    |               | 7   | 1  | 4  | 47  |      |     | 5     |
| SK55 | 28   |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 2   |      | 1   |       |
| SK56 | 8    |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 1   |      |     |       |
| SK57 |      |    |     |    |    |    |               | 6   |    |    | 13  |      |     | 1     |
| SK58 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     |       |
| SK59 |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     |      |     |       |
| SK60 | 18   |    |     |    |    |    |               |     |    |    | 4   |      |     | 1     |
| I    | 3    | 1  |     |    |    |    |               | 1   | 18 |    | 44  |      | 8   | 10    |
| N    | 25   |    |     |    |    |    |               | 1   | 3  |    | 1   |      |     | 2     |
| Ⅳ～V  | 389  | 2  |     |    |    |    |               | 2   | 2  | 61 | 4   | 38   | 241 | 26 42 |
| V    | 20   |    | 1   |    |    |    |               |     | 1  | 3  | 4   | 11   | 1   | 4 7   |
| 鷹土   |      |    |     |    |    |    |               |     |    |    |     | 2    |     |       |
| カクラン | 43   | 2  |     |    |    |    |               |     | 5  |    | 6   | 22   |     | 5 5   |
| 計    | 1471 | 8  | 2   | 4  | 5  | 6  | 5             | 224 | 17 | 86 | 944 | 4    | 70  | 161   |

第2表 器種・石器材料組成表

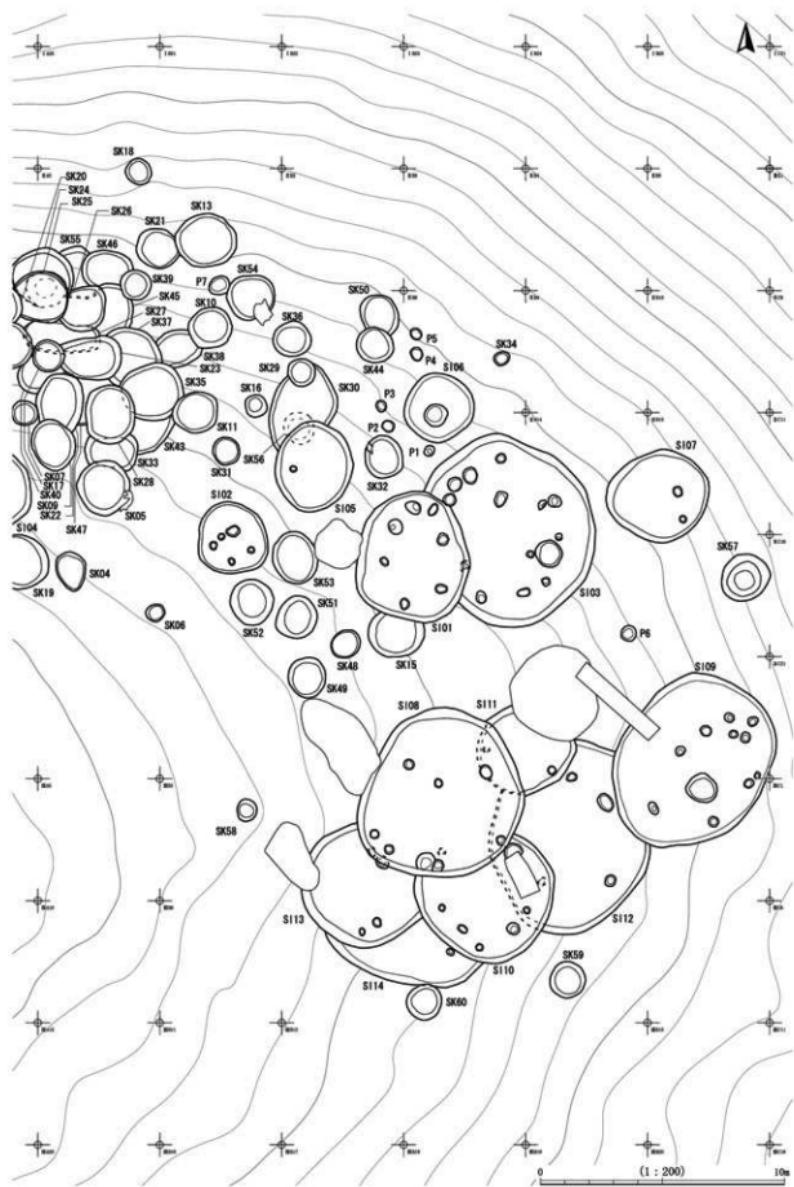
|         | 石鏃 | 石核 | 石砲 | 石劍 | 錘器 | 二次加工のある<br>剥片 | 洞片  | 石核 | 礫器  | 礫片  | 磨製石斧 | 敲磨器 | 原石  |
|---------|----|----|----|----|----|---------------|-----|----|-----|-----|------|-----|-----|
| 頁岩      | 8  | 2  | 4  | 4  | 6  | 4             | 200 | 15 |     |     | 1    | 1   | 18  |
| チャート    |    |    |    |    |    |               | 3   | 2  |     |     | 12   |     | 3   |
| 繊灰岩     |    |    |    |    |    |               | 1   |    | 3   | 11  |      | 1   | 5   |
| 安山岩     |    |    |    |    |    |               |     |    |     |     |      |     |     |
| 砂岩      |    |    | 1  |    |    | 1             | 18  | 65 | 263 |     | 50   | 123 |     |
| ピン岩     |    |    |    |    |    |               | 1   |    |     | 38  |      | 2   | 3   |
| 閃綠岩     |    |    |    |    |    |               |     | 1  | 3   | 2   | 4    | 1   |     |
| デイサイト   |    |    |    |    |    |               |     | 2  | 27  |     | 3    | 5   |     |
| 花崗閃綠岩   |    |    |    |    |    |               |     |    |     | 12  |      | 1   |     |
| 花崗斑岩    |    |    |    |    |    |               |     |    |     | 6   |      | 3   | 1   |
| 花崗岩     |    |    |    |    |    |               |     |    |     | 1   |      |     |     |
| ホルンフェルス |    |    |    |    |    |               | 1   | 5  | 23  | 1   |      |     | 1   |
| 玄武岩     |    |    |    |    |    |               |     |    |     |     |      |     |     |
| 繊紋花崗閃綠岩 |    |    |    |    |    |               |     | 9  | 41  |     | 3    |     |     |
| 繊紋閃綠岩   |    |    |    |    |    |               |     | 1  |     |     | 1    | 1   |     |
| 玄武岩     |    |    |    |    |    |               |     |    |     | 7   |      |     |     |
| 純凝岩     |    |    |    |    |    |               |     |    |     |     | 1    |     |     |
| 石英      |    |    |    |    |    |               |     |    |     |     |      |     | 1   |
| 計       | 8  | 2  | 4  | 5  | 6  | 5             | 224 | 17 | 86  | 944 | 4    | 70  | 161 |



第8図 遺構配置図（1）



第9図 遺構配置図(2)



第10図 遺構配図(3)

## 2 検出された遺構・遺物

### S101 (第11・12図 写真図版5)

[位置・検出層位] II B 12・13・17・18 グリッドに位置しており、標高 50.7～51.1 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位は IV～V 層である。同時期に属する SI08～14 は 5～10 m 南に位置している。

[重複遺構] SI03・SK15 と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整橢円形である。規模は 5.36 × 4.76 m、検出面からの深さは 14～26 cm である。

[壁・床面] 壁は外傾しながら立ち上がり、全周する。壁高は斜面上方に位置する南西側が 26 cm と高く、斜面下方にあたる北東側が 14 cm と低い。床面は概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 17 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土、下位には IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 7 個 (P 1～7) を確認した。壁際からやや中央寄りの箇所に配置されており、主柱穴と考えられる。これらの規模は 37～63 cm、床面からの深さは 8～24 cm である。

[炉跡] 検出されなかった。

[出土遺物] 土器 2 点、石器 43 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。1 は I 群、2 は IV b 群である。1 は三角形状の押引沈線文と刺突文が施文されている。

3～5 は敲磨器 (II b・II a・II a 類)、6～8 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

### S102 (第13図 写真図版5・6)

[位置・検出層位] II B 11・16 グリッドに位置しており、標高 51.1～51.3 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位は IV～V 層である。同時期に属する SI05 は約 15 m 北東に位置している。

[重複遺構] なし。

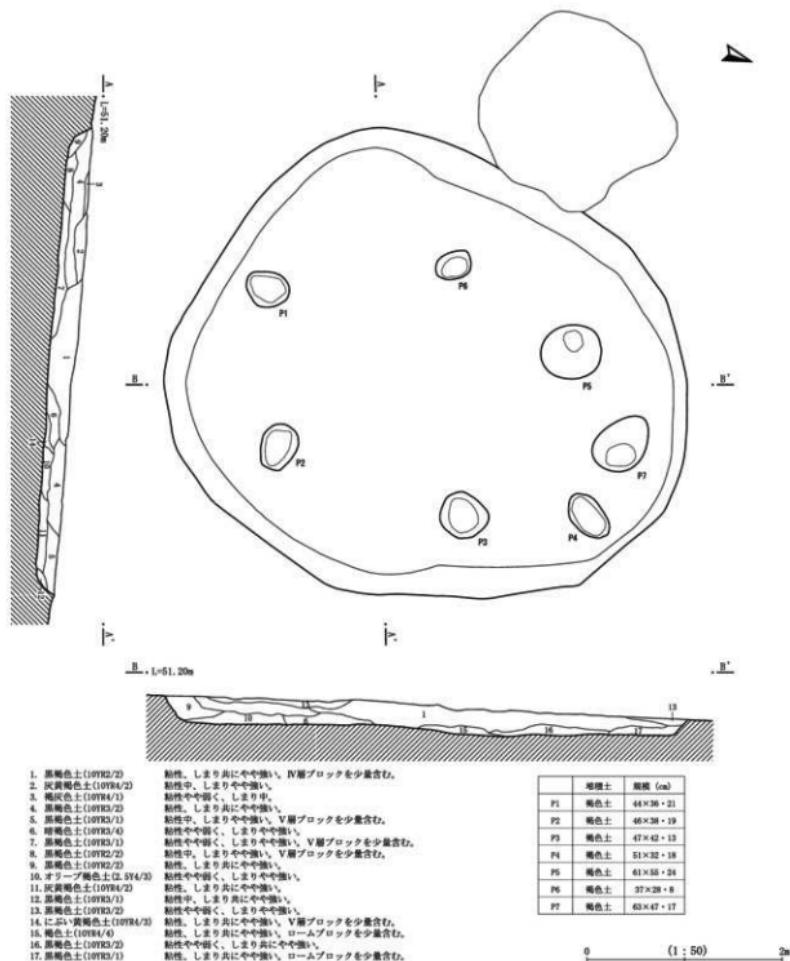
[平面形・規模] 平面形は不整円形である。規模は 2.92 × 2.86 m、検出面からの深さは 12～18 cm である。

[壁・床面] 壁は緩やかに外傾しながら立ち上がり、全周する。壁高は斜面上方に位置する南西側が 18 cm と高く、斜面下方にあたる北東側が 12 cm と低い。床面は概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 褐灰色土・暗褐色土を主体に 8 層からなる。下位には II 層相当の黒褐色土が認められ、これらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 5 個 (P 1～5) を確認した。床面中央から南壁寄りの箇所に配置されており、主柱穴と考えられる。これらの規模は 30 cm 前後、床面からの深さは 5～20 cm が主体である。

[出土遺物] 土器 49 点、石器 8 点が出土している。いずれも縄文時代後期に属する。大半は堆積土からの出土であるが、11 と剥片などの石器は床面で確認されている。

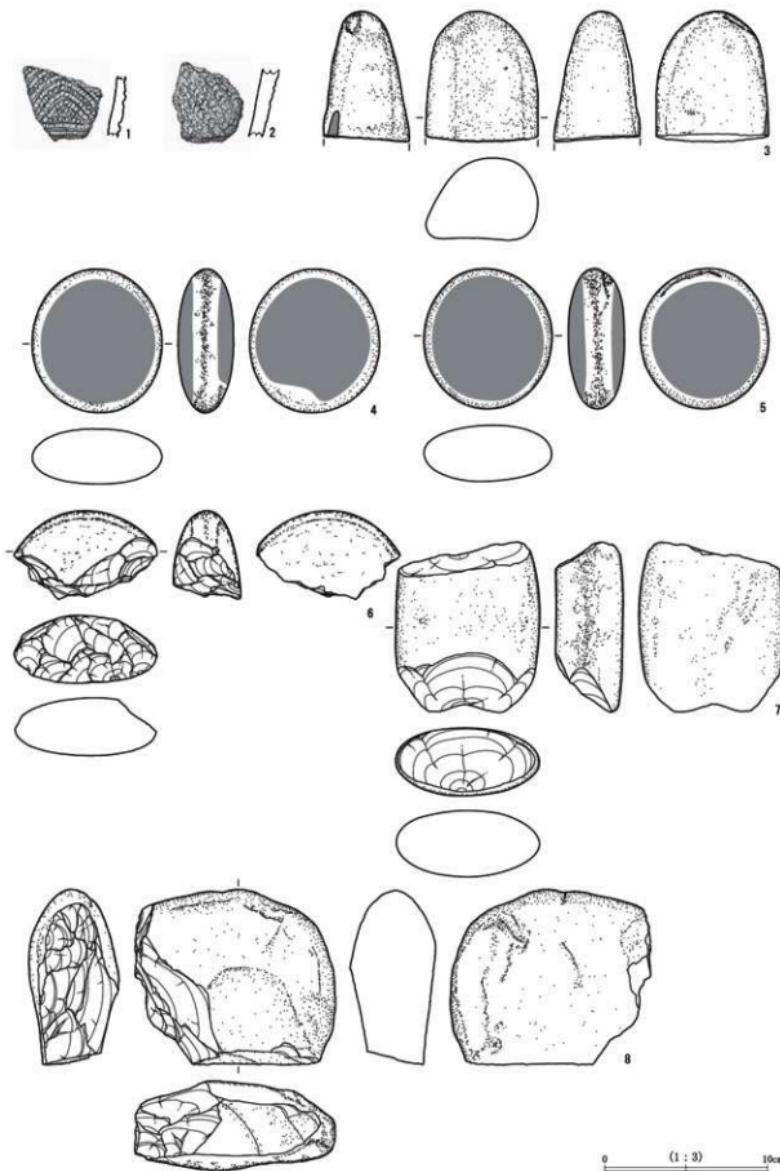


第11図 SI01

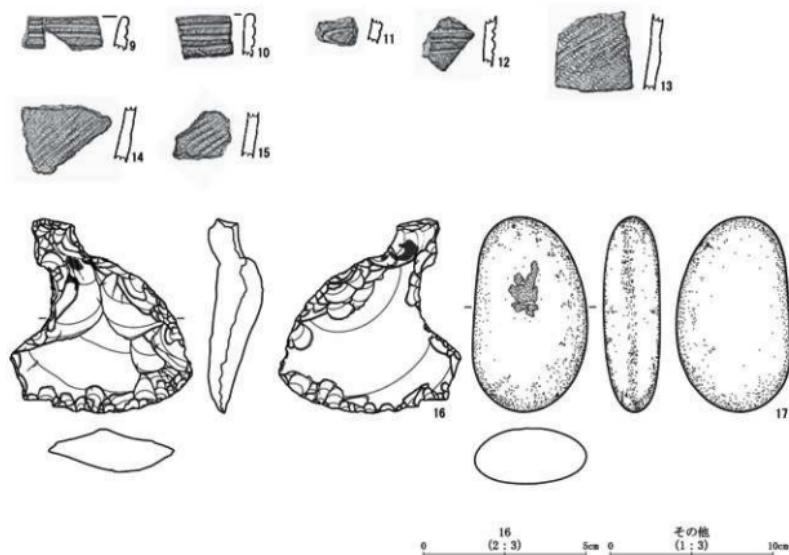
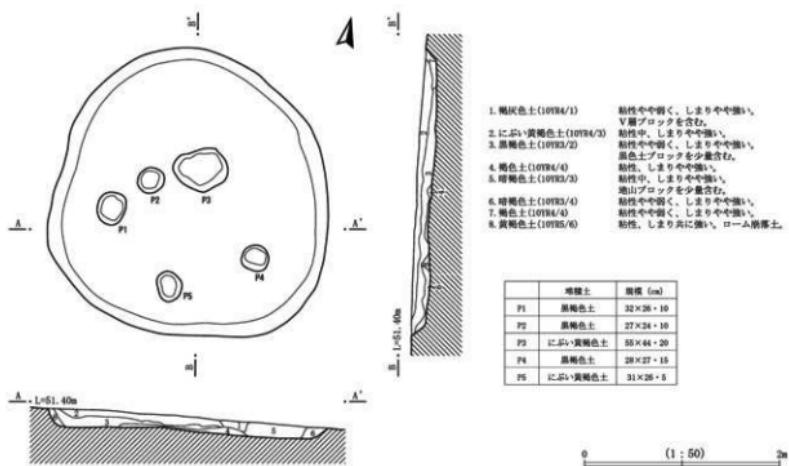
9～15は後期前葉の一群であり、沈線が施されているものが含まれる。

16は頁岩製石匙、17は敲磨器 I c 類である。

[遺構時期]縄文時代後期前葉である。



第12図 S101出土遺物

第13図 SiO<sub>2</sub>・出土遺物

## SI03 (第14~17図 写真図版6)

[位置・検出層位] II B 13・14・18・19 グリッドに位置しており、標高 50.4 ~ 50.8 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV ~ V 層である。同時期に属する SI08 ~ 14 は 5 ~ 10 m 南に位置している。[重複遺構] SI01 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 7.96 × 6.07 m、検出面からの深さは 15 ~ 22 cm である。[壁・床面] 壁は緩やかに外傾しながら立ち上がり、重複している西壁以外は確認できている。壁高は斜面上方に位置する南側が 18 cm と高く、斜面下方にあたる北東側が 10 cm と低い。床面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 10 層からなる。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する土坑 1 基 (SK01) と柱穴 12 個 (P 1 ~ 12) を確認した。これらは壁際からやや中央寄りの位置に配列されており、P 1・2・4・7・9・12 などの柱穴は主柱穴と考えられる。

土坑は床面中央より南東側に配置されている。平面形は不整円形、規模は 1.10 × 1.08 m、床面からの深さは 10 cm である。

柱穴の規模は 29 ~ 66 cm、床面からの深さは 5 ~ 30 cm である。

[出土遺物] 土器 41 点、石器 168 点が出土している。縄文後期も含まれているものの、大半は縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるが、僅かに床面においても認められている。掲載遺物は堆積土中のものであり、床面から出土した土器は小片のため図化していない。

18・19 は I 群、20 は II 群、21 ~ 23 は II c 群、27・28 は III 群、その他は概ね IV b 群である。口縁部が確認できる 18 は波状口縁である。底部には尖底深鉢の底部 (31) と平底 (32) がある。後者は施文されている縄文原体から後期に属する可能性がある。

33 は頁岩製石匙、34 は石核、35 ~ 37 は敲磨器 (I d・II a・I d 類)、38 は磨石から礫器に転用された礫片、39 ~ 41 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 出土遺物の中には、斜面下方に位置する SI07 と接合しているものも認められる。

## SI04 (第18図 写真図版7)

[位置・検出層位] II A 14 グリッドに位置しており、標高 51.4 ~ 51.7 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。同時期に属する SI01 は東に 14 m に位置している。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整形である。規模は 3.43 × 3.02 m、検出面からの深さは 26 ~ 34 cm である。[壁・床面] 壁は外傾ないし緩やかに立ち上がり、全周する。壁高は 26 ~ 32 cm である。床面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

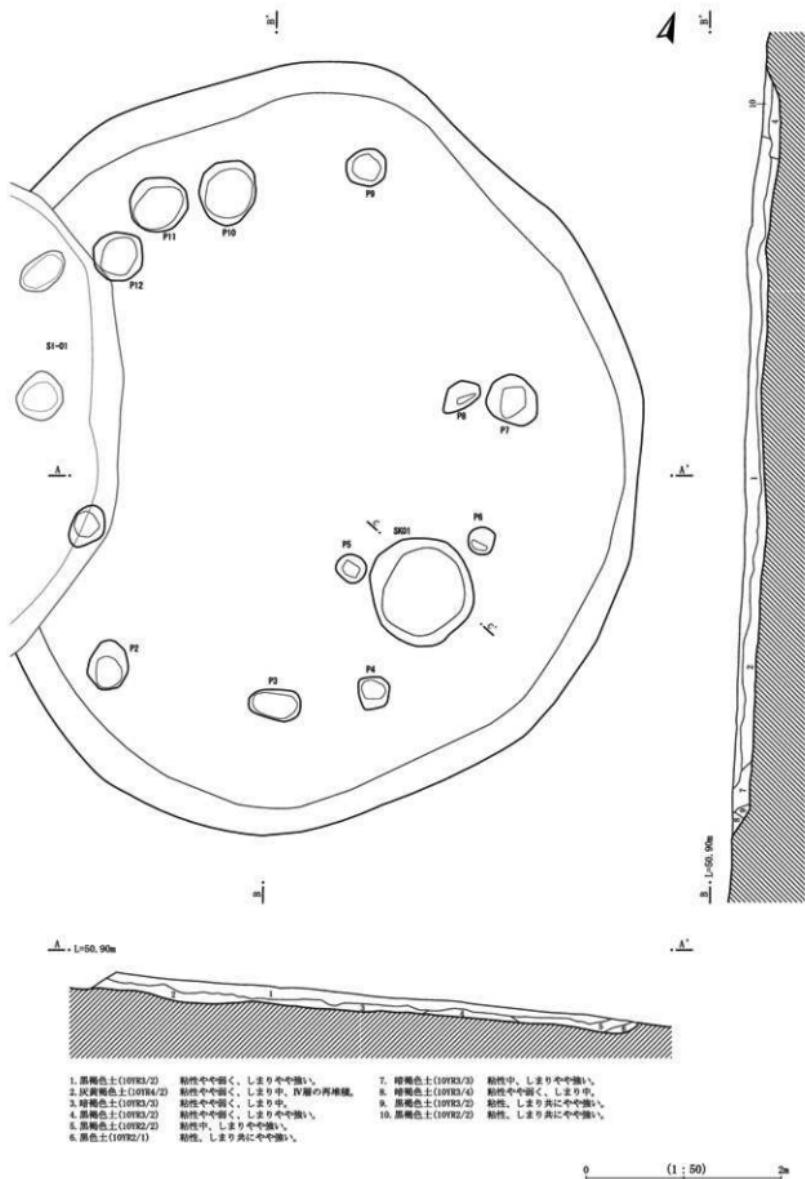
[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 13 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土、下位には IV 層相当の暗褐色土が認められる。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 1 個を確認した。用途は不明である。

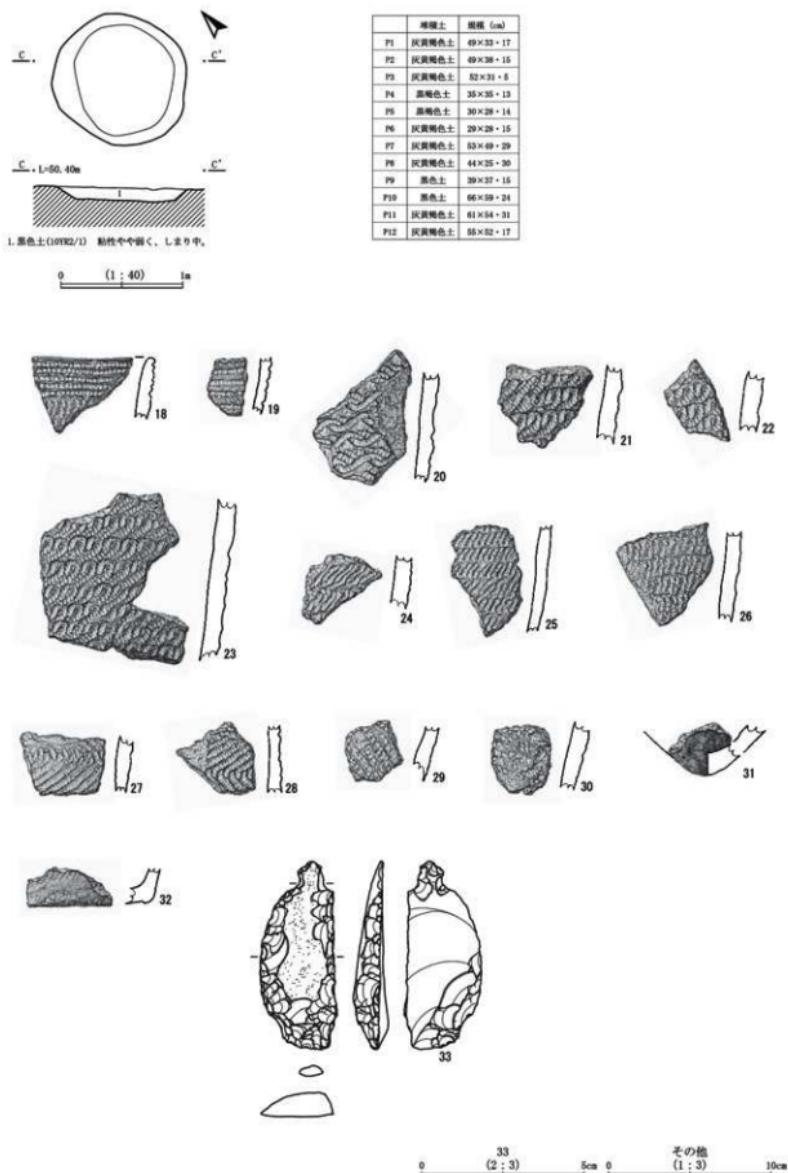
[出土遺物] 土器 6 点、石器 2 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

42 は IV a 群、43・44 は IV b 群である。

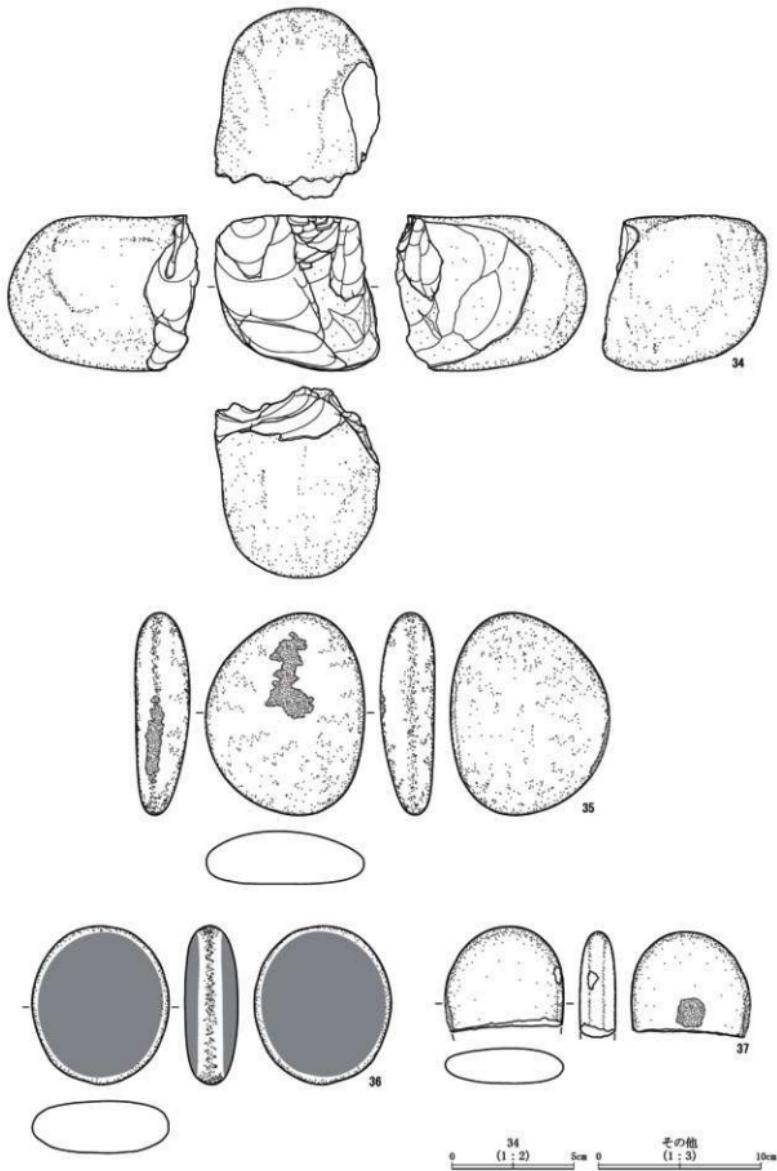
[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



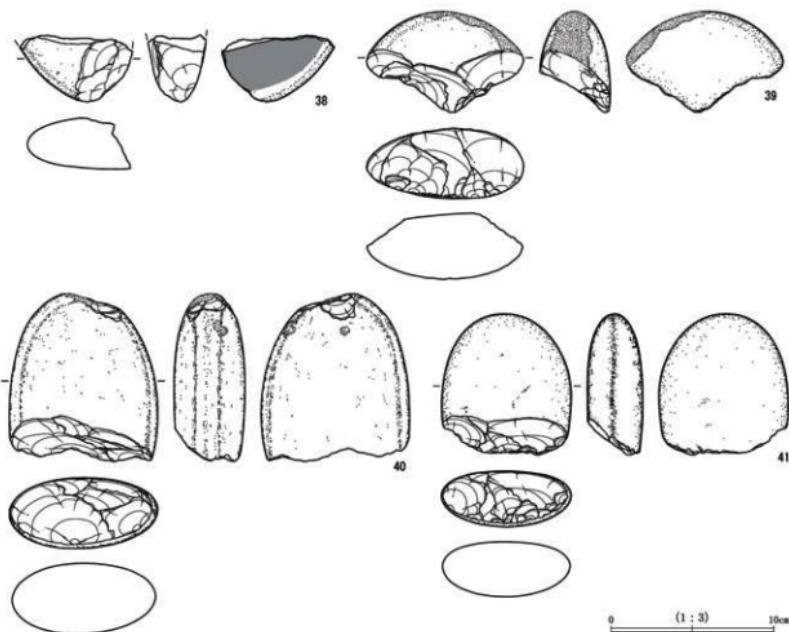
第14図 SI03 (1)



第15図 SI03 (2)・出土遺物 (1)



第16図 SI03出土遺物（2）



第17図 SI03出土遺物(3)

## SI05 (第19図 写真図版7・8)

[位置・検出層位] II B 11・12 グリッドに位置しており、標高 50.7 ~ 50.9 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV ~ V 層である。同時期に属する SI02 は約 15 m 南西に位置している。

[重複遺構] SK30・SK56 と重複しており、本遺構はそれらより新しい。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 3.69 × 3.18 m、検出面からの深さは 30cm である。

[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、全周する。壁高は 20cm 前後である。床面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

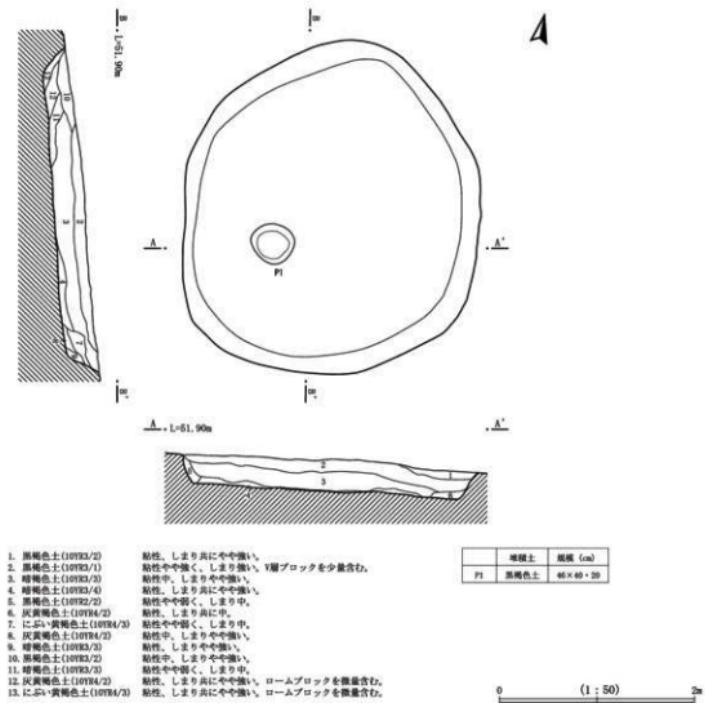
[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 18 層からなる。上位には II 層相当の黒褐色土が認められる。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 1 個を確認した。用途は不明である。

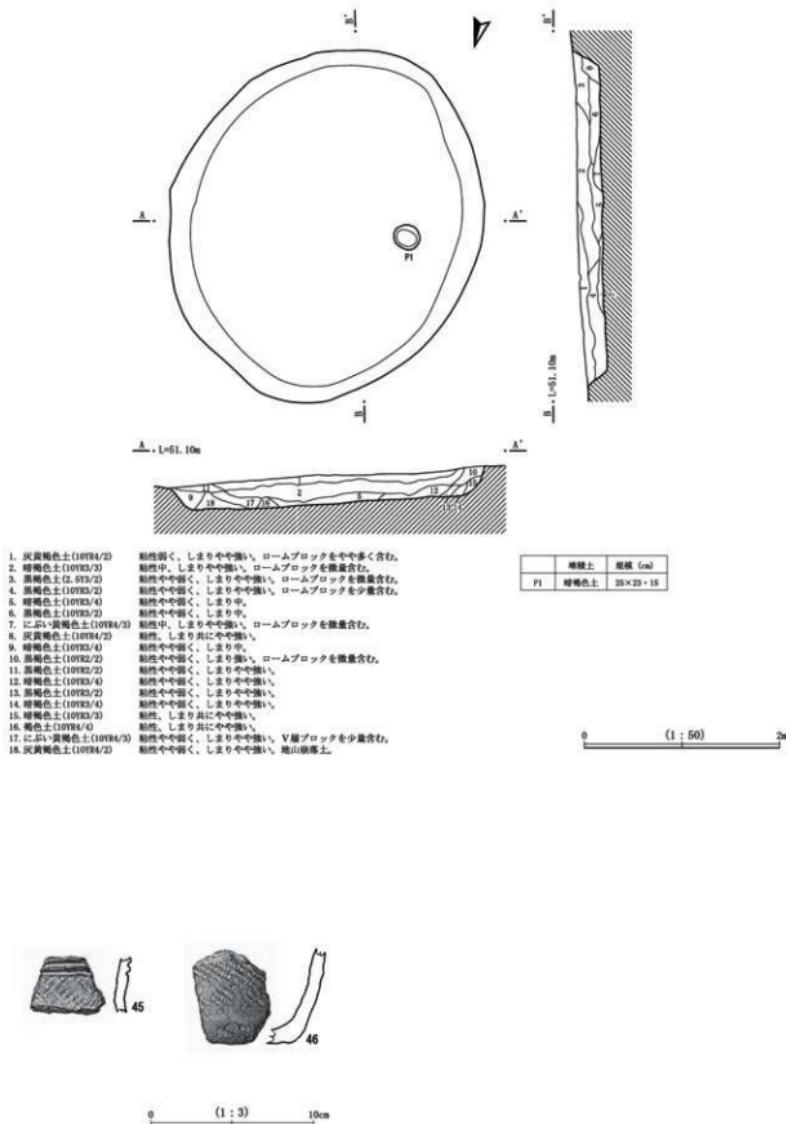
[出土遺物] 土器 7 点、石器 4 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代後期前葉に属する。

45・46 は後期前葉の一組であり、沈線が施されているものが含まれる。

[遺構時期] 縄文時代後期前葉である。



第18図 SI04・出土遺物



第 19 図 SI05・出土遺物

## SI06 (第20図 写真図版8・9)

[位置・検出層位] II B 7・8・12・13 グリッドに位置しており、標高 50.1～50.4 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。同時に属する SI03 は約 1 m 南に位置している。[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は不整円形である。規模は 2.89 × 2.86 m、検出面からの深さは 16～30cm である。

[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、全周する。壁高は 17～31cm である。斜面上方に位置する南側が 31cm と高く、斜面下方にあたる北東側がそれより低くなる。床面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 18 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土、床面付近には IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する土坑 1 基 (SK01) を確認している。また、住居外に柱穴 4 個 (P 1～4) の帰属を想定している。

土坑は床面中央よりやや南側に配置されている。平面形は不整円形、規模は 96 × 90cm、床面からの深さは 45cm である。

柱穴は形状や規模が概ね類似している。規模は 43～56cm、検出面からの深さは 18～33cm である。

[出土遺物] 土器 18 点、石器 22 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、50 などが床面で確認されている。

47 は II 群、48 は IV a 群、その他は IV b 群である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

## SI07 (第21・22図 写真図版9)

[位置・検出層位] II B 14・15 グリッドに位置しており、標高 49.5～50.1 m の斜面に形成されている。検出層位は IV～V 層である。同時に属する SI03 は 1 m 西、SI09 は 6 m 南に位置している。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は不整円形である。規模は 4.21 × 3.66 m、検出面からの深さは 21～28cm である。

[壁・床面] 壁は緩やかに外傾して立ち上がり、全周する。壁高は 14～31cm である。斜面上方に位置する西側が 31cm と高く、斜面下方にあたる東側が 14cm と低い。床面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 15 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

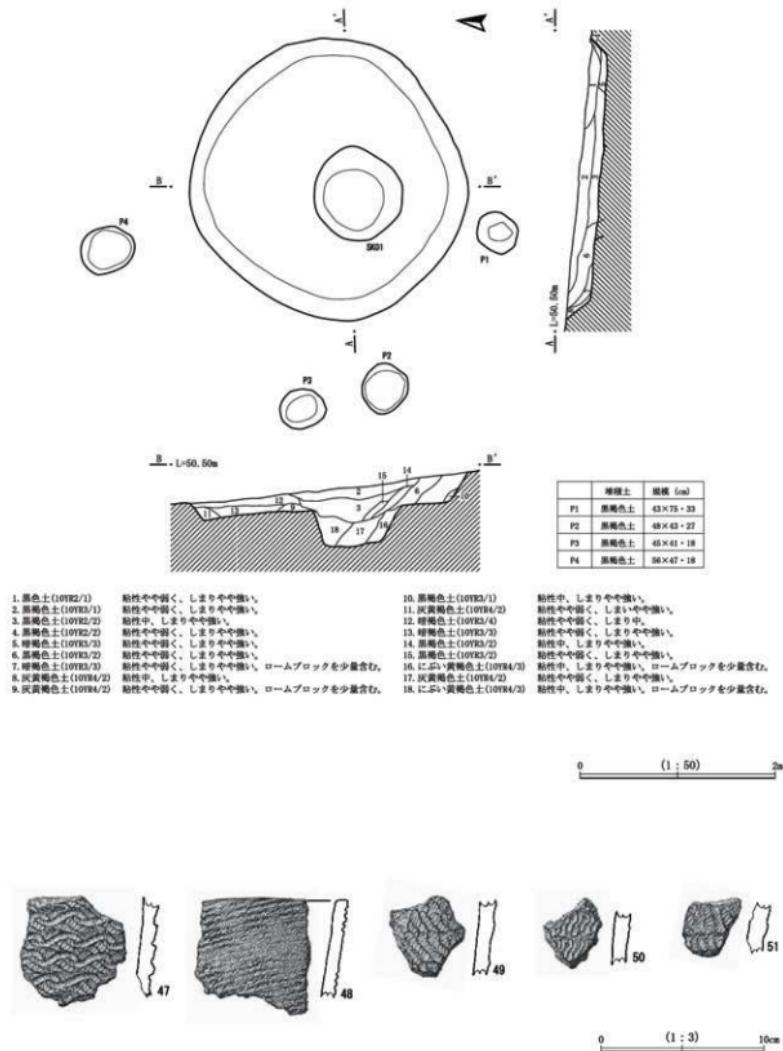
[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 2 個 (P 1・2) を確認している。用途は不明である。

[出土遺物] 土器 58 点、石器 16 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、65 などが床面で確認されている。

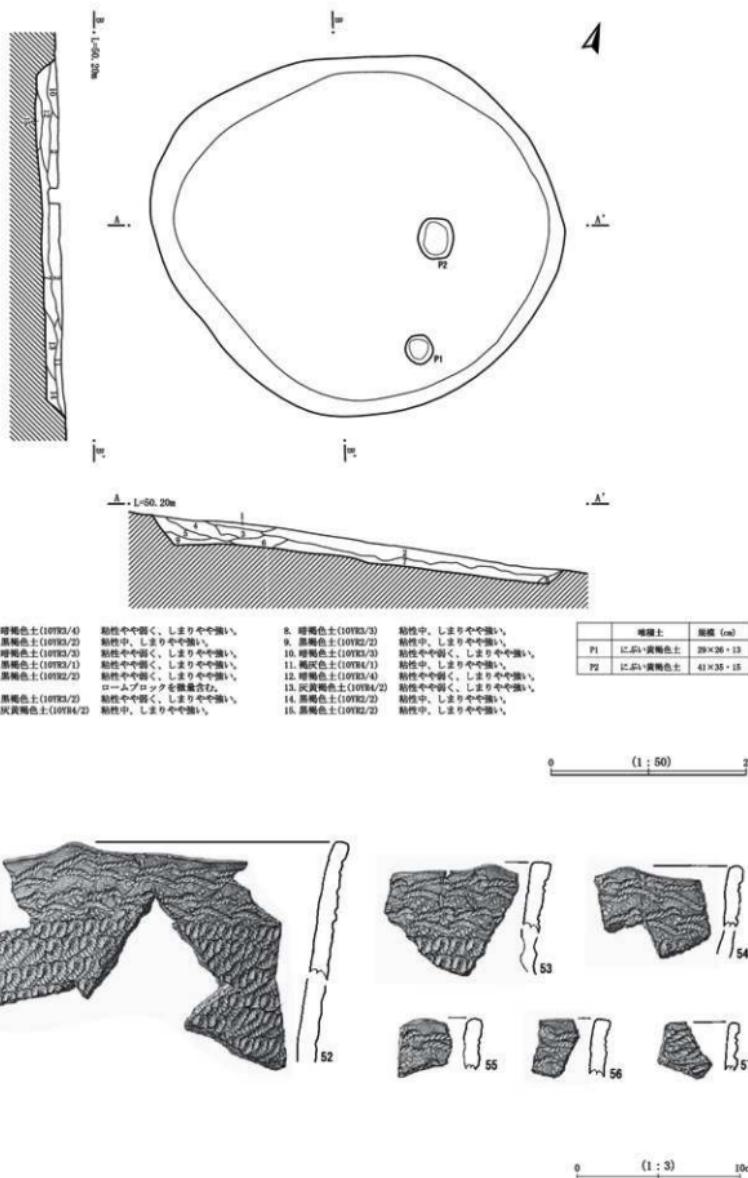
52～63 は II 群であり、体部は全て II c 群である。64・65 は III 群である。確認できた口縁部は主に波状口縁である。

石器は原石以外はすべて礫片であり、礫器から剥離されたものである。

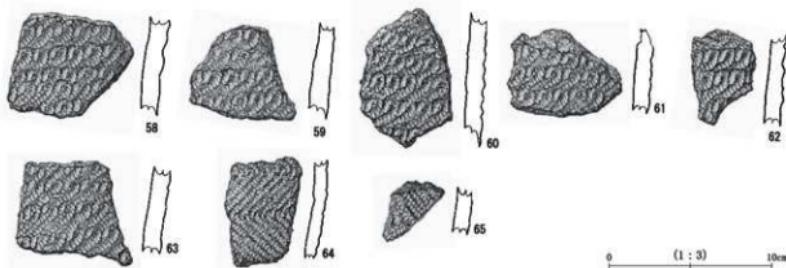
[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



第20図 SI06・出土遺物



第21図 SI07・出土遺物（1）



第22図 SI07出土遺物(2)

## SI08 (第23・24図 写真図版10)

[位置・検出層位] II B 22・23、III B 2・3グリッドに位置しており、標高50.9～51.3mの頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。同時期のSI01は4m北、SI09は4m東に位置している。

[重複遺構] SI10～13と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整形である。規模は6.98×6.82m、検出面からの深さは20～30cmである。

[壁・床面] 壁は緩やかに外傾して立ち上がり、全周する。壁高は20～25cmである。床面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に58層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴8個(P1～8)を確認している。P1～4・8は南壁際、それ以外は中央よりやや北壁際に配置されている。配列からP1・2・4・5・7・8は主柱穴と考えられる。

柱穴はP2・6以外の形状・規模が概ね類似している。規模は38～47cm、床面からの深さは16～40cmである。

[出土遺物] 土器11点、石器29点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、床面でも僅かに確認されている。掲載遺物はいずれも堆積土中のものであり、床面から出土した土器は小片のため図化していない。

66はII群、67・68はIV b群である。

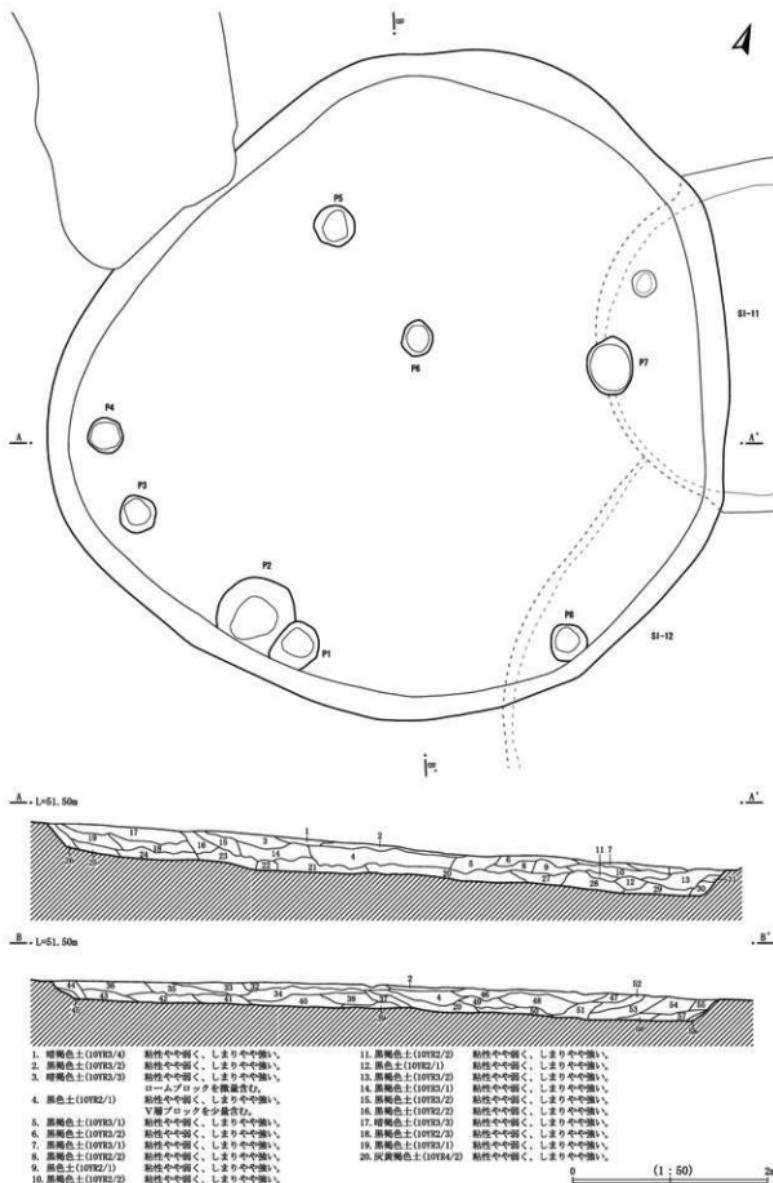
69は頁岩製石鏃。70・71は搔器、72は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

## SI09 (第25・26図 写真図版10・11)

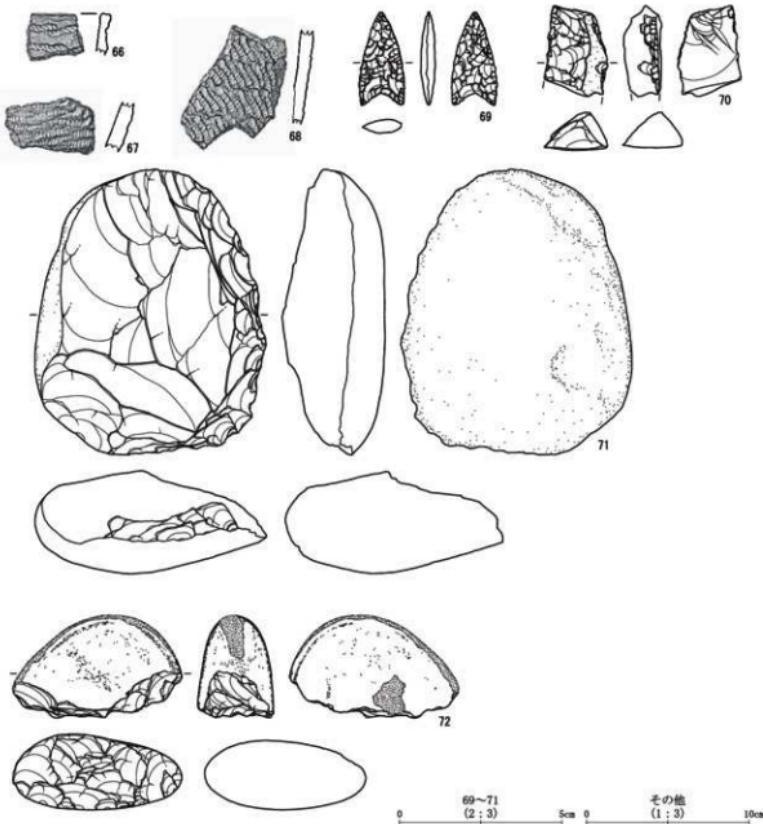
[位置・検出層位] II B 24・25、III B 4・5グリッドに位置しており、標高49.8～50.3mの頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。同時期のSI03は5m北西、SI08は4m西に位置している。

[重複遺構] SI12と重複しており、本遺構はそれより新しい。



第23図 SI08

|                       |                  | 堆積土                   | 堆積 (cm)         |
|-----------------------|------------------|-----------------------|-----------------|
| 21. 増粘土色土 (10YR5/2)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 41. 黒灰土色土 (10YR4/1)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 22. にじみ黄褐色土 (10YR5/4) | 粒性やや粗く、しまり強い。    | 42. にじみ黄褐色土 (10YR4/3) | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 23. 増粘土色土 (10Y3/3)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 43. 黑褐色土 (10YR3/4)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 24. 沈黄褐色土 (10Y4/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 44. 黑褐色土 (10YR3/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 25. 増粘土色土 (10YR3/4)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 45. にじみ黄褐色土 (10YR4/3) | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 26. 黑褐色土 (10YR2/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 46. 黑褐色土 (10YR4/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 27. 黑褐色土 (10YR2/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 47. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 28. 沈褐色土 (10YR6/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 48. 黑褐色土 (10YR4/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 29. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 49. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 30. 黑褐色土 (10YR3/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 50. 黑褐色土 (10YR2/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 31. 黑褐色土 (10YR4/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 51. 黑褐色土 (10YR2/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 32. 沈褐色土 (10YR6/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 52. 黑褐色土 (10YR2/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 33. 増粘土色土 (10YR3/4)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 53. 黑灰土色土 (10YR4/1)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 34. 増粘土色土 (10YR3/3)   | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 54. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 35. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 55. 黑褐色土 (10YR3/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 36. 黑褐色土 (10YR3/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 56. 黑褐色土 (10YR2/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 37. 黑褐色土 (10YR2/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 57. 黑褐色土 (10YR2/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 38. 沈褐色土 (10YR4/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  | 58. 黑褐色土 (10YR3/2)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。 |
| 39. 黑褐色土 (10YR4/0)    | 粒性中、しまり強い。ローム落土。 |                       |                 |
| 40. 黑褐色土 (10YR3/1)    | 粒性やや粗く、しまりやや強い。  |                       |                 |



第24図 SI08出土遺物(1)

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は  $7.41 \times 5.94$  m、検出面からの深さは 16 ~ 29cm である。[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、全周する。壁高は 12 ~ 28cm である。床面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、斜面の傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 42 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する土坑 1 基 (SI01)、柱穴 10 個 (P 1 ~ 10) を確認している。これらは床面中央から南壁付近に配置されている。配列から P 2 ~ 6・9 は主柱穴と考えられる。

土坑は床面中央よりやや南側に配置されている。平面形は不整形、規模は  $122 \times 109$  cm、床面からの深さは 12cm である。

柱穴は P 1 以外の形状・規模が概ね類似している。規模は 37 ~ 52cm、床面からの深さは 13 ~ 26cm である。

[出土遺物] 土器 41 点、石器 24 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、床面でも僅かに確認されている。

73 ~ 75 は II 群、76 ~ 78 は IV b 群である。II 群に含まれている 74 は羽状縄文が施文される II b 群の可能性がある。

79 は敲磨器 II b 類、80・81 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

#### SI10 (第 27・28 図 写真図版 11)

[位置・検出層位] III B 3・4・8・9 グリッドに位置しており、標高 50.7 ~ 51.0 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。同時期の SI01 は 10 m 北に位置している。

[重複遺構] SI08・SI12 ~ 14 と重複しており、本遺構は SI12 ~ 14 より新しく、SI08 より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は概ね円形である。規模は  $5.69 \times 5.43$  m、検出面からの深さは 27 ~ 35cm である。

[壁・床面] 壁は緩やかに外傾して立ち上がり、SI08 と重複している箇所以外は確認できている。壁高は 24 ~ 34cm である。床面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 35 層からなる。それらは斜面上方の北側においては激しく流入しているが、斜面下方では上方に比べると比較的緩やかな堆積である。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 7 個 (P 1 ~ 7) を確認している。これらは南・西壁際に配置されている。配列からは P 1 ~ 4・6・7 は主柱穴と考えられる。

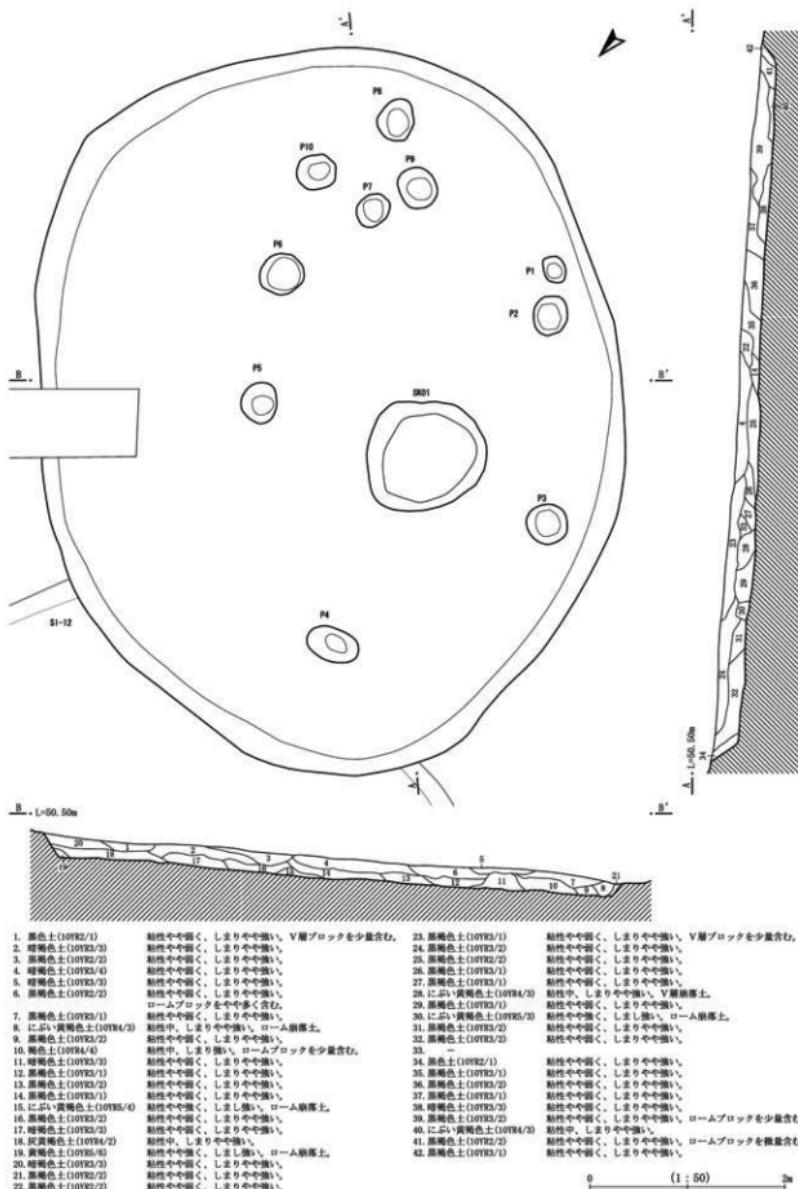
柱穴は P 2 以外の形状・規模が概ね類似しており、規模は 32 ~ 52cm、床面からの深さは 11 ~ 20cm である。

[出土遺物] 土器 56 点、石器 83 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、床面でも僅かに確認されている。

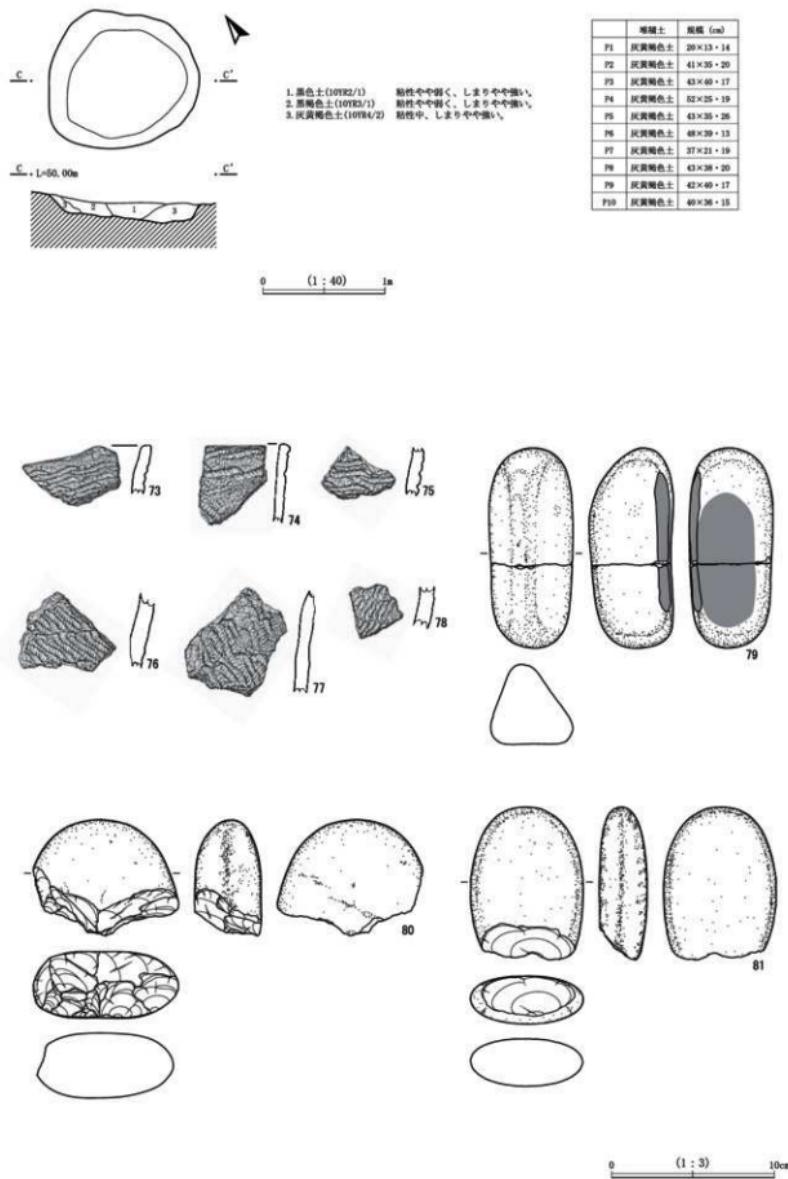
82 は I 群、83 は II a 群、84・86 ~ 88 は III 群、それ以外は IV b 群である。確認できた口縁部は 82 が波状口縁、83・83 は平口縁である。

93 は貝岩製尖頭器、94 は石核、95 ~ 97 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

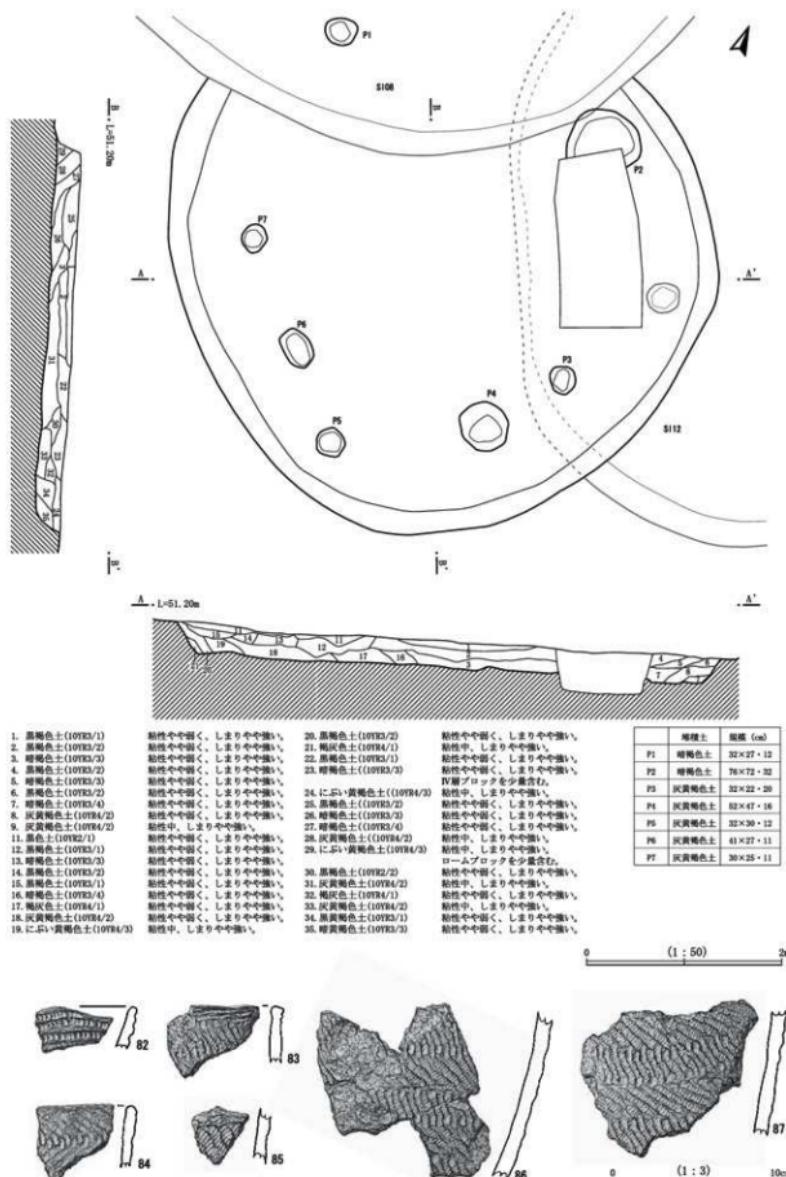
[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



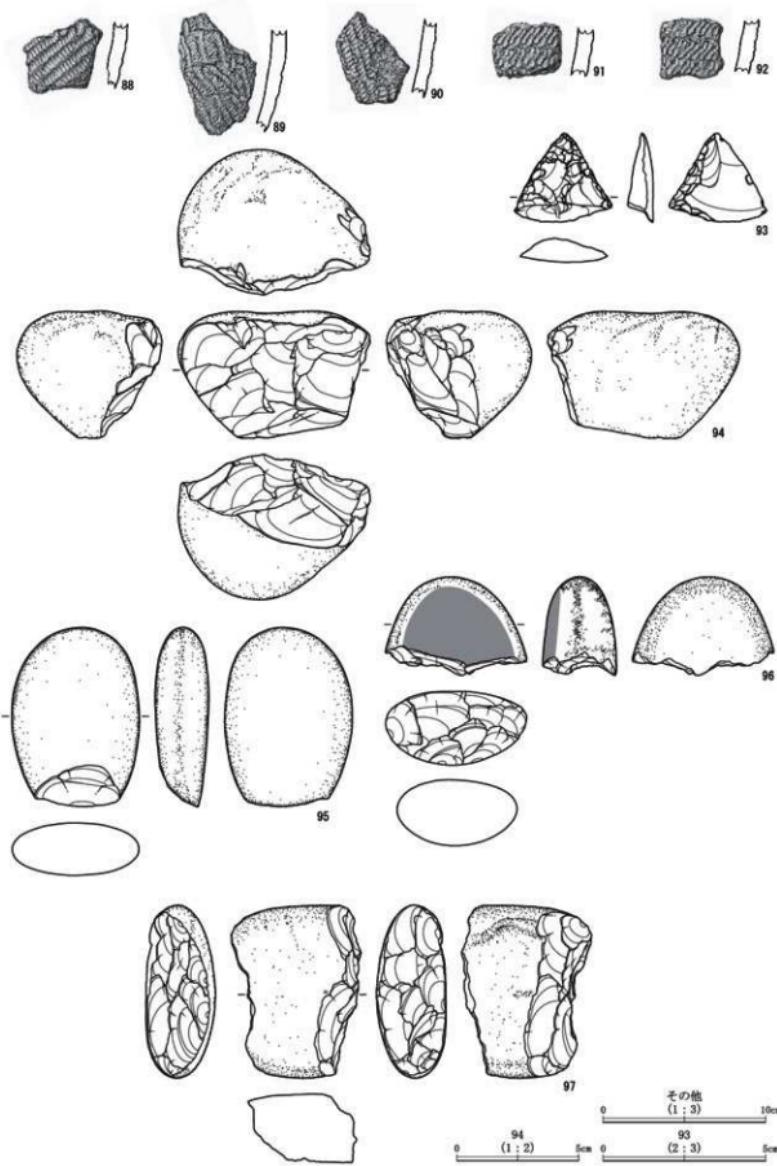
第25図 SI09(1)



第26図 SI09 (2)・出土遺物



第27図 SI10・出土遺物（1）



第28図 SI10出土遺物（2）

## SI11 (第29・30図 写真図版12)

[位置・検出層位] II B 23・24 グリッドに位置しており、標高 50.6～50.8 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V 層である。同時期の SI01・3 は 4 m 北に位置している。

[重複遺構] SI08・SI12 と重複しており、本遺構は SI12 より新しく、SI08 より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は梢円形である。北東側は擾乱により大きく削平されている。規模は 5.05 × 4.51 m、検出面からの深さは 42～44 cm である。

[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、SI08P7 や擾乱と重複している箇所以外は確認できている。壁高は残りも良く 40 cm 前後である。ただし、重複している西壁の壁高はそれより低い。床面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 21 層からなる。それらは斜面上方の北側においては激しく流入しているが、斜面下方では比較的緩やかな堆積である。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 2 個 (P 1・2) を確認している。用途は不明である。

[出土遺物] 土器 5 点、石器 29 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。大半は堆積土中からの出土であるものの、床面でも僅かに確認されている。掲載遺物は堆積土中のものであり、床面から出土した土器は小片のため図化していない。

98 は II 群、99 は III 群、100 は IV b 群である。

101 は頁岩製石箒、102・103 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

## SI12 (第31～33図 写真図版12・13)

[位置・検出層位] II B 24、III B 3・4・9 グリッドに位置しており、標高 50.3～50.7 m の頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V 層である。同時期の SI01・03 は 5 m 北に位置している。

[重複遺構] SI08～11 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は概ね梢円形である。規模は 7.99 × 6.57 m、検出面からの深さは 26～32 cm である。

[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がる。壁高は 10～20 cm である。基本的に壁の残りも良いが、重複している西壁はそれより低い。床面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴 4 個 (P 1～4) を確認している。床面中央よりやや東寄りに配置されている。配列からはいずれも主柱穴と考えられる。また重複している SI08P 8、SI10P 2 の位置も対応していることから、建て替え時に再利用された可能性がある。

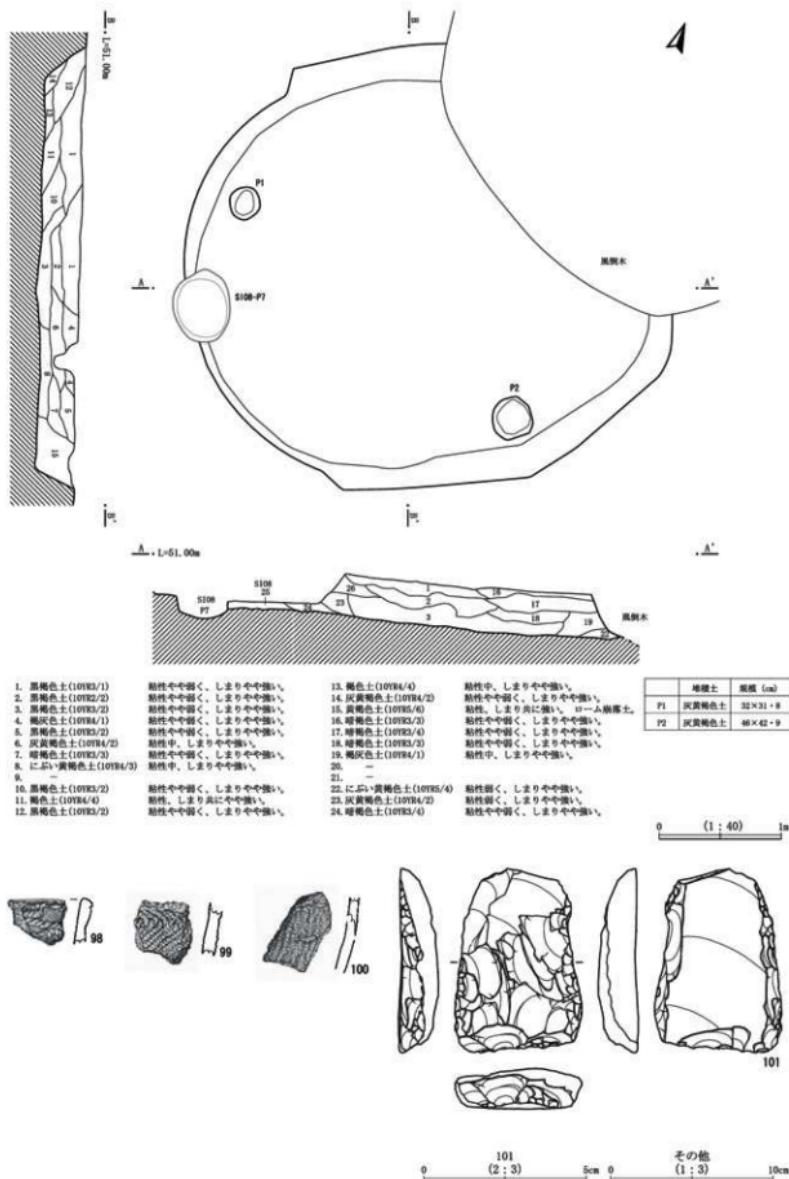
[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 75 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 15 点、石器 74 点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。掲載遺物は堆積土中のものであり、床面から出土した土器は小片のため図化していない。

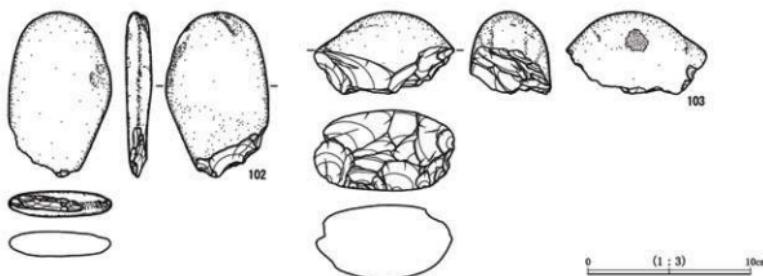
104・105 は I 群である。口縁部が確認できた 104 は波状口縁である。

106 は頁岩製石匙。107・108 は敲磨器 II a 類。109～113 は礫器である。石器の主体は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



第29図 S11・出土遺物（1）



第30図 SI11出土遺物(2)

## SI13 (第34図 写真図版13・14)

[位置・検出層位] III B 2・7・8グリッドに位置しており、標高51.2～51.5mの頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。同時期のSI01は10m北東に位置している。

[重複遺構] SI08・10・14と重複しており、本遺構はSI14より新しく、それ以外より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は概ね円形である。規模は5.02×4.51m、検出面からの深さは20～30cmである。

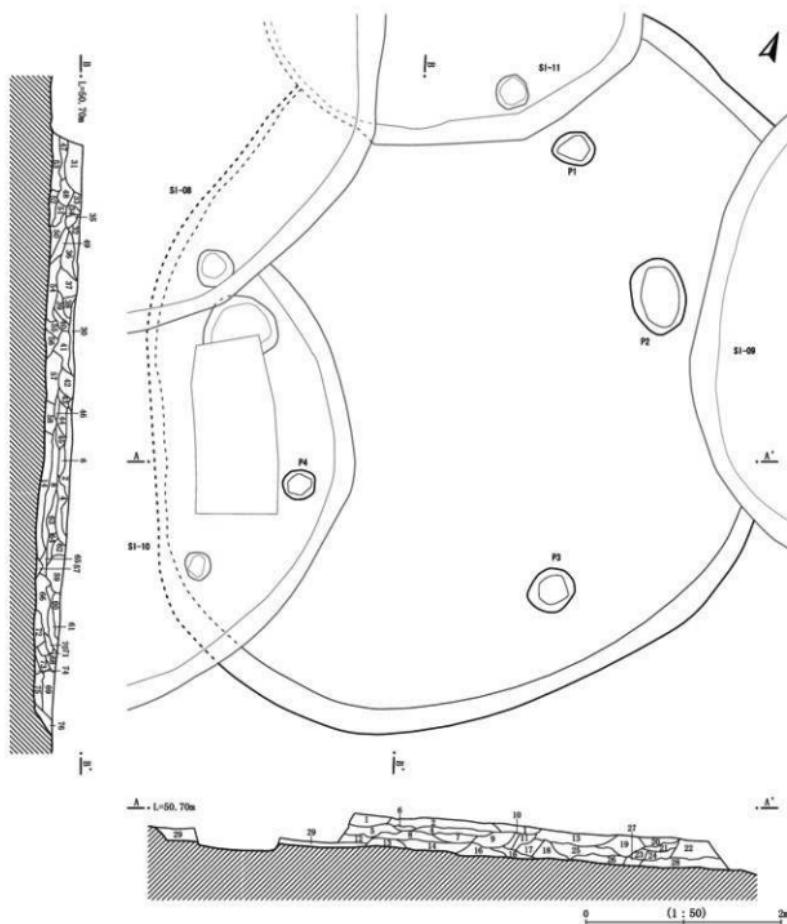
[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、重複している箇所以外は確認できている。壁高は22～30cmである。床面は概ね平坦である。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴4個(P1～4)を確認している。これらは南・北壁際に配置されている。配列からP2・3は主柱穴の可能性もあるものの、判然としないことから用途は不明である。[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に31層からなる。それらは周囲から激しく流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器2点、石器6点が出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。掲載遺物は堆積土中のものであり、床面から出土した土器は小片のため図化していない。

114は砾器である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



1. 黒褐色土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。  
ロームブロックを少量含む。  
粘性やや弱く、しまりやや強い。  
ロームブロックを少量含む。
3. —
4. 黒褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
5. 水成褐色土(10TR4/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
6. 黑褐色土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
7. 黑褐色土(10TR3/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
8. 黑褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。  
黒色土ブロックを少量含む。
9. 塗覆土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
10. 黑褐色土(10TR4/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
11. 塗覆土(10TR3/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
12. 黑褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
13. にぶい黄褐色土(10TR3/3)  
V面ブロックを少量含む。
14. 黑褐色土(10TR2/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
15. にぶい黄褐色土(10TR4/3)  
粘性中、しまりやや強い。  
V面ブロックを少量含む。
16. 黑褐色土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
17. 黑褐色土(10TR2/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。

18. 塗覆土(10TR2/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
19. 黑褐色土(10TR3/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
20. 黑褐色土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
21. 黑褐色土(10TR4/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
22. 黑褐色土(10TR2/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
23. 黑褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
24. 黑褐色土(10TR3/1)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
25. 黑褐色土(10TR3/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
26. 塗覆土(10TR2/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
27. 塗覆土(10TR3/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
28. にぶい黄褐色土(10TR4/3)  
粘性中、しまりやや強い。
29. 黄褐色土(10TR4/4)  
粘性中、しまりやや強い。
30. 黑褐色土(10TR3/2)  
粘性中、しまりやや強い。
31. 黑褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
32. 黑褐色土(10TR2/3)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
33. 黑褐色土(10TR3/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
34. 深灰褐色土(10TR2/2)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。
35. 黄褐色土(10TR4/4)  
粘性やや弱く、しまりやや強い。

|    | 塗覆土     | 面積 (m <sup>2</sup> ) |
|----|---------|----------------------|
| P1 | にぶい黄褐色土 | 42×34=14             |
| P2 | にぶい黄褐色土 | 77×53=18             |
| P3 | にぶい黄褐色土 | 50×41=18             |
| P4 | 黄褐色土    | 32×30=96             |

第31図 SI12 (1)

|                      |                              |                      |                                   |
|----------------------|------------------------------|----------------------|-----------------------------------|
| 36. 黒褐色土(10YR2/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 56. にふい黄褐色土(10YR4/3) | 粘性中、しまりやや弱い、V層プロックを少量含む。          |
| 37. 黒褐色土(10YR4/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 57. 黑褐色土(10YR3/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い、ローム主体でV層プロックを微量含む。 |
| 38. 灰黒褐色土(10YR4/2)   | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 58. 黑褐色土(10YR3/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 39. 黑褐色土(10YR2/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 59. 黑褐色土(10YR2/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 40. 灰黒褐色土(10YR4/2)   | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 60. 黑褐色土(10YR2/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 41. 黑褐色土(10YR4/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 61. 黑褐色土(10YR3/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 42. 黑褐色土(10YR4/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 62. 黑褐色土(10YR3/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 43. 黑褐色土(10YR2/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 63. 黑褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 44. 黑褐色土(10YR2/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 64. 黑褐色土(10YR3/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 45. 黑褐色土(10YR3/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 65. 黑褐色土(10YR4/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 46. 喙褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 66. 黑褐色土(10YR4/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 47. にふい黄褐色土(10YR4/3) | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 67. にふい黄褐色土(10YR4/3) | 粘性中、しまりやや強い、V層プロックを少量含む。          |
| 48. 黑褐色土(10YR2/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 68. 喙褐色土(10YR3/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 49. 喙褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 69. 喙褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 50. 喙褐色土(10YR2/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 70. 喙褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 51. にふい黄褐色土(10YR4/3) | 粘性中、しまりやや強い。                 | 71. 喙褐色土(10YR2/2)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 52. 黑褐色土(10YR4/4)    | 粘性、こすり方にやや強い。                | 72. 喙褐色土(10YR3/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 53. にふい黄褐色土(10YR4/3) | ローム主体でV層プロックを含む、V層プロックを少量含む。 | 73. 喙褐色土(10YR3/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 54. 黑褐色土(10YR4/4)    | 粘性中、しまりやや強い。                 | 74. 黑褐色土(10YR4/4)    | 粘性中、しまりやや強い、V層崩落土。                |
| 55. 黑褐色土(10YR2/1)    | ローム主体でV層プロックを含む、V層プロックを少量含む。 | 75. 黑褐色土(10YR2/3)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |
| 56. 黑褐色土(10YR2/1)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。              | 76. 喙褐色土(10YR3/4)    | 粘性や少弱く、しまりやや強い。                   |

第32図 SI12 (2)

## SI14 (第35図 写真図版14)

[位置・検出層位] III B 7・8グリッドに位置しており、標高51.2～51.5mの頂部から緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。同時期のSI01・03は13m北東に位置している。

[重複遺構] SI10・13、SK60と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は楕円形である。規模は6.52×2.83m、検出面からの深さは26cmである。

[壁・床面] 壁は外傾して立ち上がり、重複している箇所以外は確認できている。壁高は22～30cmである。床面は概ね平坦である。

[土坑・柱穴] 住居に帰属する柱穴1個を確認している。用途は不明である。

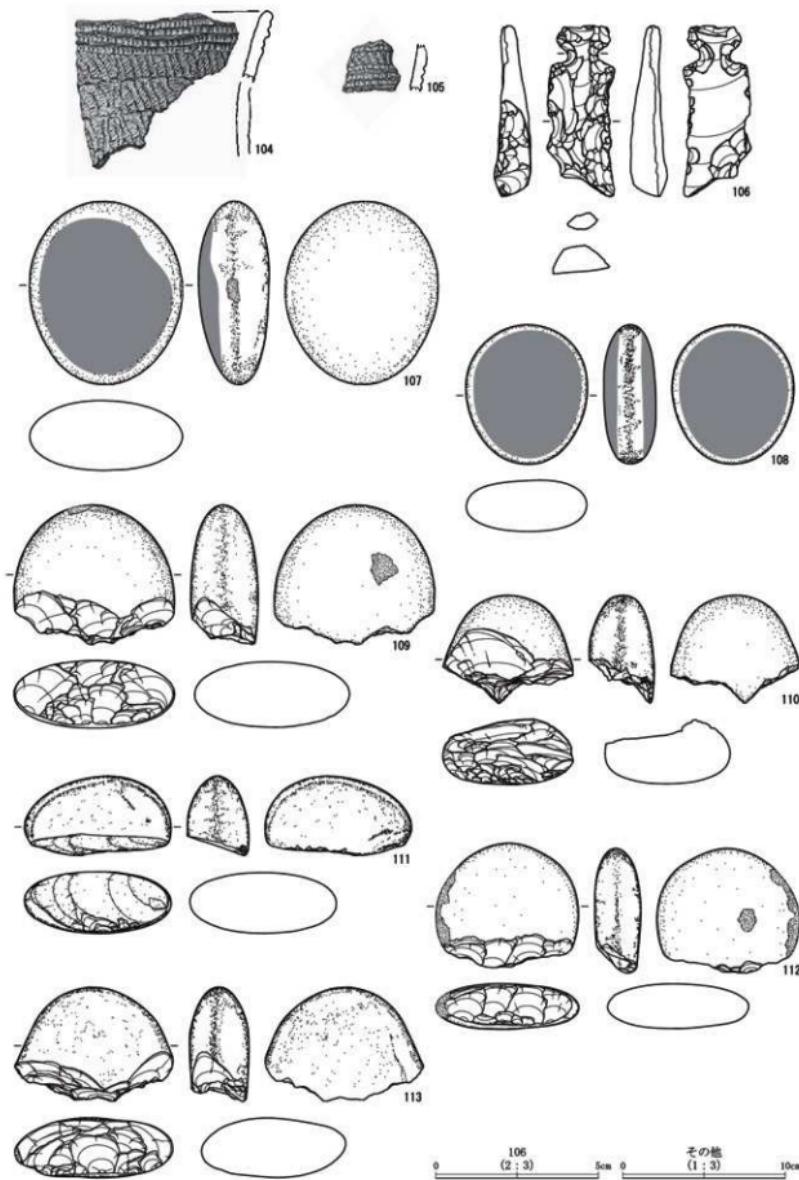
[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に21層からなる。それらは周囲から激しく流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器28点、石器14点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

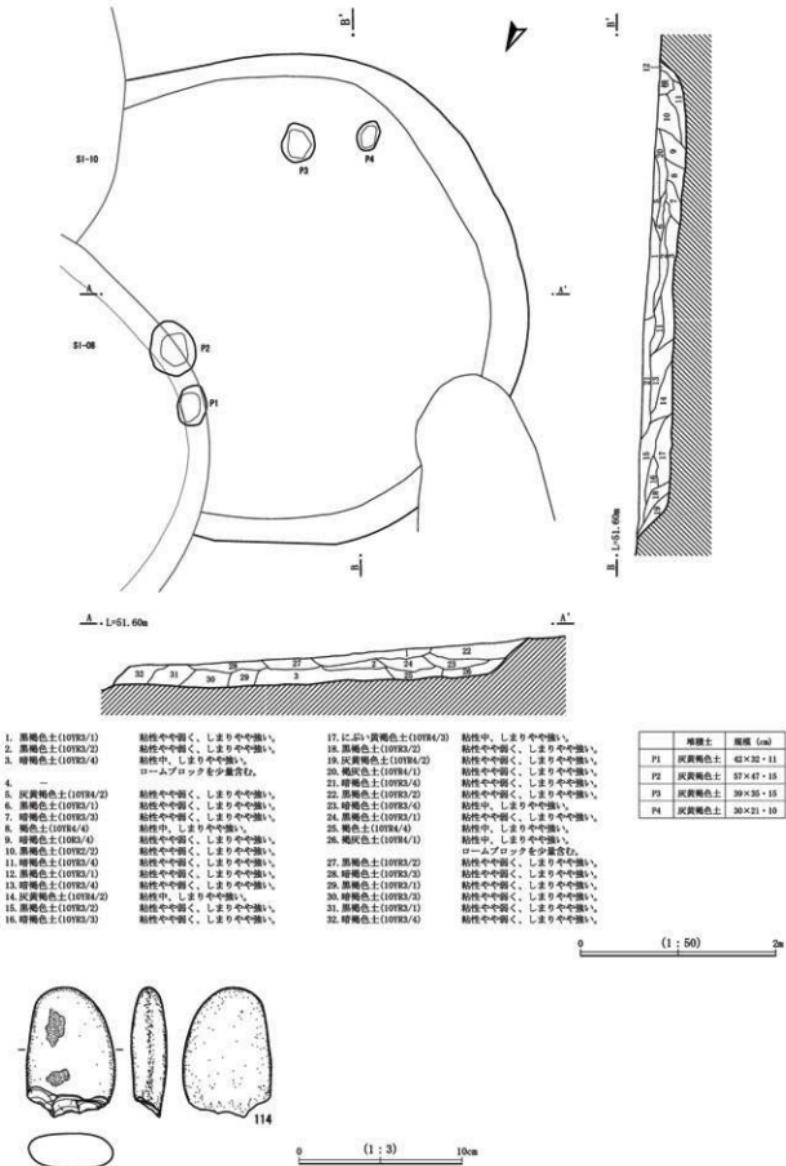
115～117はI群、118はII群、それ以外はIV b群である。確認できたI群の口縁部には波状口縁と平口縁がある。

121は敲磨器II b類である。石器の主体は礫器から剥離された砾片である。

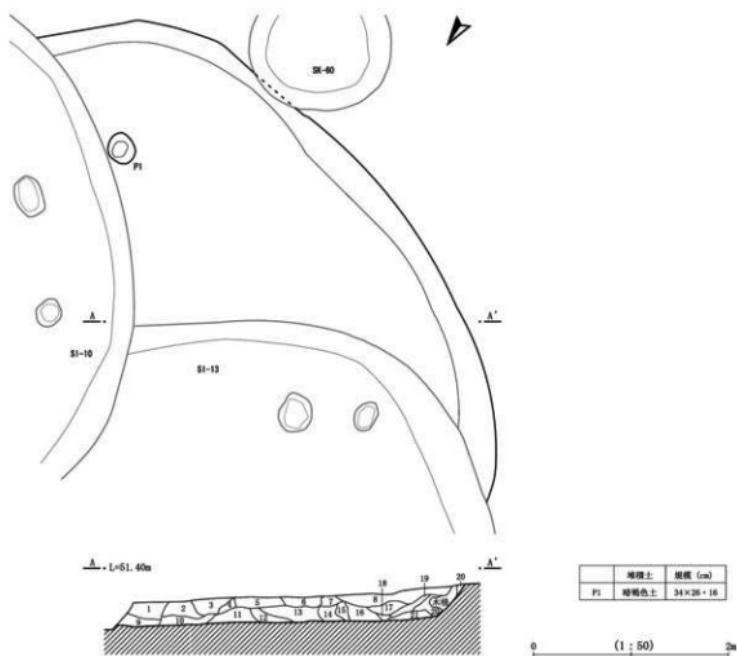
[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。



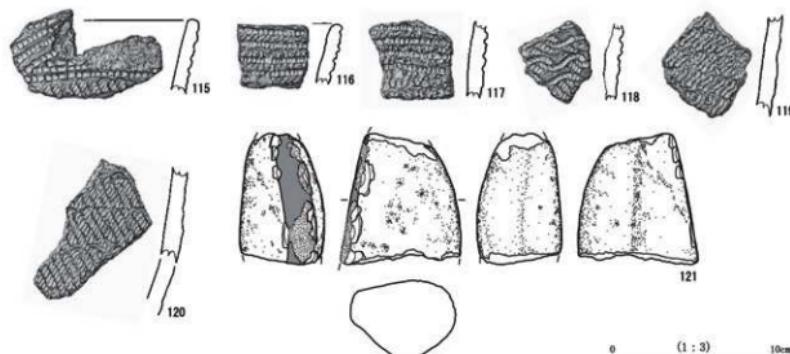
第33図 SI12出土遺物



第34図 SI13・出土遺物



1. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性や中弱く、しまりやや強い。  
 2. 墓塚色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
 3. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを少量含む。  
 4. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
 5. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや弱く。  
 6. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや弱く。  
 7. 墓塚色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
 8. 墓塚色土(10YR4/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
 9. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
 10. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。  
 11. 黑褐色土(10YR2/1) 粘性やや中弱く、しまりやや強い。  
 12. 墓塚色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや弱い。ロームブロックを微量含む。  
 13. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性中、しまりやや弱く。  
 14. 墓塚色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや弱く。ロームブロックを微量含む。  
 15. 墓塚色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。  
 16. 墓塚色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。  
 17. 黑褐色土(10YR2/1) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。  
 18. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。  
 19. 墓塚色土(10YR2/3) 粘性やや中弱く、しまりやや弱く。  
 20. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。  
 21. 墓塚色土(10YR4/1) 粘性やや弱く、しまりやや弱く。



第35図 SI14・出土遺物

**SK01** (第36図 写真図版15)

[位置・検出層位] II A 17 グリッドに位置しており、標高 52 ~ 52.2 m の頂部に形成されている。検出層位はIV ~ V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は隅丸方形である。規模は 1.78 × 1.01 m、検出面からの深さは 18cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は垂直ないし外傾しながら立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土を主体に 2層からなる。

[遺物] 出土していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉の可能性がある。

[備考] 遺構時期については類似する遺構の存在から判断している。

**SK02** (第36図 写真図版15)

[位置・検出層位] II A 13 グリッドに位置しており、標高 51.5 ~ 51.7 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV ~ V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 1.51 × 1.37 m、検出面からの深さは 28cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾しながら立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土] III層相当の黒褐色土を主体に 4層からなる。

[遺物] 出土していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉の可能性がある。

[備考] 遺構時期については堆積土から判断している。

**SK03** (第36図 写真図版15)

[位置・検出層位] II A 13・18 グリッドに位置しており、標高 51.9 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV ~ V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 1.23 × 1.05 m、検出面からの深さは 23cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色土を主体に 7層からなる。中位にはIV層相当の暗褐色土が認められており、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 出土していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び周辺に配置する遺構から判断している。

**SK04** (第36図 写真図版15)

[位置・検出層位] II A 20 グリッドに位置しており、標高 51.7 m の頂部に形成されている。検出層位はIV ~ V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 1.63 × 1.23 m、検出面からの深さは 20 ~ 34cm である。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾しながら立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に5層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色、下位にはⅣ層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物]出土していない。

[遺構時期]縄文時代前期前葉の可能性がある。

[備考]遺構時期については堆積土及び周辺に配置する遺構から判断している。

#### SK05 (第36・50図 写真図版15)

[位置・検出層位]II A 15 グリッドに位置しており、標高 51.3 m の緩斜面に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構]SK33と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は  $2.23 \times 2.19$  m、検出面からの深さは 35cm である。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に6層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土、Ⅳ層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物]土器10点、石器1点が検出面付近の上位から出土している。いずれも縄文時代後期前葉に属する。これらは斜面上方に位置する当該期のSI02から流入したものと考えられる。

122～126は沈線と斜行縄文が施文されている。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び周辺に配置する遺構から判断している。

#### SK06 (第37図 写真図版15)

[位置・検出層位]II A 20 グリッドに位置しており、標高 51.6 m の頂部に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模]平面形は梢円形である。規模は  $77 \times 71$  cm、検出面からの深さは 33cm である。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土]主体層位が不明の黒褐色・暗褐色土を主体に6層からなる。

[出土遺物]出土していない。

[遺構時期]縄文時代前期前葉の可能性がある。

[備考]遺構時期については周辺に配置する遺構から判断している。

#### SK07 (第37図 写真図版15)

[位置・検出層位]II A 9・14 グリッドに位置しており、標高 51.2 m の緩斜面に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構]SK22と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は  $1.05 \times 1.04$  m、検出面からの深さは 34cm である。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾しながら立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土]黒褐色土・暗褐色土を主体に5層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、斜面

上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器3点、石器1点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。土器は小片のため図化していないが、いずれも纖維を含むものである。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び重複関係から判断している。

#### SK08 (第37・50図 写真図版15)

[位置・検出層位]II A 9 グリッドに位置しており、標高50.7～50.9mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK20・27・40・41と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.95×1.88m、検出面からの深さは32cmである。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾ながら立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に9層からなる。上位にはIII層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器72点、石器22点が上位から底面にかけて出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

127～132はI群、133はIVa群、144～147はIII群、それ以外はIVb群である。I群の口縁部はいずれも波状口縁である。底部付近の143は尖底深鉢である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び出土遺物などから判断している。

#### SK09 (第37図 写真図版16)

[位置・検出層位]II A 14・15 グリッドに位置しており、標高51.1～51.4mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK22と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は楕円形である。規模は2.12×1.75m、検出面からの深さは32cmである。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾ないし緩やかに外傾しながら立ち上がる。底面は凹凸が認められるものの概ね平坦であり、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に10層からなる。上位にはIII層相当の黒褐色土、底面付近にはIV層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器3点、石器1点が上位から出土している。土器は磨滅しているため所属時期については判然としない。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び重複関係から判断している。

#### SK10 (第38・50・51図 写真図版16)

[位置・検出層位]II B 6 グリッドに位置しており、標高50.4～50.5mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK38と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.77×1.65m、検出面からの深さは30cmである。

[壁・底面]断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は凹凸が認められるものの概ね平坦であり、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]黒褐色土を主体に6層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器6点、石器12点が検出面付近の上位から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

148はIV b群である。

149は敲磨器II a類、150は礫器である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び重複関係から判断している。

#### SK11（第38図 写真図版16）

[位置・検出層位]Ⅱ B 6・11グリッドに位置しており、標高50.9mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK35・43と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.93×1.66m、検出面からの深さは18cmである。

[壁・底面]断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]黒褐色土を主体に4層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土、底面付近にはIV層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物]石器3点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属すると思われる。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び重複関係から判断している。

#### SK12（第38・51図 写真図版16）

[位置・検出層位]Ⅱ A 3グリッドに位置しており、標高50.1mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模]平面形は隅丸長方形である。規模は1.37×1.03m、検出面からの深さは16cmである。

[壁・底面]断面形は皿形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色土を主体に4層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められる。

[出土遺物]石器3点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属すると思われる。

151は礫器である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK13（第38・51図 写真図版16）

[位置・検出層位]Ⅱ B 1グリッドに位置しており、標高49.7～50.1mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK21と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は楕円形である。規模は $2.52 \times 2.12\text{ m}$ 、検出面からの深さは25cmである。

[壁・底面]断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は皿状に凹むものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]黒褐色土を主体に5層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器14点、石器13点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

152・153はI群、154はIIa群、それ以外はIVb群である。

159は敲磨器IIb類、160は礫器である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK14（第38・52図 写真図16）

[位置・検出層位]II A 4グリッドに位置しており、標高50.3～50.5mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK20と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は $74 \times 70\text{cm}$ 、検出面からの深さは16cmである。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は直立ないし外傾して立ち上がる。底面は皿状に凹むものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]主体層位不明の暗褐色土を主体に2層からなる。

[出土遺物]土器19点、石器5点が上層から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

161はIa群の尖底深鉢であり、底部付近に縦位の押引沈線文が認められる。

162は礫器である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK15（第39図 写真図版17）

[位置・検出層位]II B 17・18グリッドに位置しており、標高51.1mの頂部に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SI01と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模]平面形は楕円形である。規模は $2.32 \times 1.89\text{cm}$ 、検出面からの深さは30cmである。

[壁・底面]確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色土や暗灰黄色土を主体に7層からなる。

[出土遺物]石器12点が堆積土中から出土している。石器は礫片が主体であり、いずれも縄文時代前期前葉に属すると考えられる。

163は敲磨器Ib類である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK16** (第39図 写真図版17)

[位置・検出層位] II B 6 グリッドに位置しており、標高 50.7 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は不整円形である。規模は 90 × 87cm、検出面からの深さは 32cm である。

[壁・底面] 断面形は楕形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 6 層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土、底面にはⅣ層相当の暗褐色土が認められており、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[遺物] 土器 1 点、石器 2 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属するものが、土器は小片のため図化していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

**SK17** (第39・52図 写真図版17)

[位置・検出層位] II A 9・10 グリッドに位置しており、標高 50.9 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] SK23・27・40 と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.32 m、検出面からの深さは 20cm である。

[壁・底面] 断面形は皿形であり、壁は外傾しながら立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色・灰黄色土を主体に 5 層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 5 点、石器 9 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

164 は IV b 群である。

165 は頁岩製石箇である。石器の主体は礫器から剥離された蝶片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

**SK18** (第39・52図 写真図版17)

[位置・検出層位] I A 25、II A 5 グリッドに位置しており、標高 49.4 ～ 49.6 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.32 m、検出面からの深さは 20cm である。

[壁・底面] 断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾しながら立ち上がる。底面は中央が皿状に凹むものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色土を主体に 5 層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 1 点、石器 1 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

166 は II a 群であり、確認できた口縁部は波状口縁の可能性がある。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

## SK19 (第39図 写真図版17)

[位置・検出層位] II A 19・20 グリッドに位置しており、標高 51.7 m の頂部に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模] 平面形は不整円形である。規模は 2.24 × 2.18 m、検出面からの深さは 20～28cm である。

[壁・底面] 断面は逆台形であり、壁は直立気味に立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 4 層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土、中位にはⅣ層相当の暗褐色土が認められている。

[出土遺物] 土器 1 点、石器 1 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属するものだが、土器は小片のため図化していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

## SK20 (第40・52図 写真図版17)

[位置・検出層位] II A 4・9 グリッドに位置しており、標高 50.4～50.7 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] SK08・14・25 と重複しており、本遺構は SK24・25 より新しく、SK08・14 より古い。

[平面形・規模] 平面形は梢円形である。規模は 2.04 × 1.94 m、検出面からの深さは 20cm である。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 4 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 37 点、石器 21 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

167 は I a 群、168 は II a 群、169 は IV a 群、それ以外は IV b 群である。底部が確認できた 167・173 は尖底である。前者には押引沈線文と円形刺突文が認められる。

石器は礫器から剥離された砾片が主体である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

## SK21 (第40・53図 写真図版17)

[位置・検出層位] II A 5、II B 1 グリッドに位置しており、標高 49.9～50.1 m の斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] SK13 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 平面形は不整形である。規模は 1.79 × 1.60 m、検出面からの深さは 16～24cm である。

[壁・底面] 断面は逆台形であり、壁は直立気味に立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 4 層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 15 点、石器 3 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

174～177 は IV b 群である。178 は I a 群、297 と同一個体となる尖底深鉢である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK22** (第 40 図 写真図版 17)

[位置・検出層位] II A 10・15 グリッドに位置しており、標高 50.9 ~ 51.1 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK09・40・47 と重複しており、本遺構は SK40・47 より新しく、SK09 より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は楕円形である。規模は 1.98 × 1.92 m、検出面からの深さは 26 ~ 44cm である。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾しながら立ち上がる。底面は凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に 13 層からなる。それらは斜面上方から激しく流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 14 点、石器 7 点が堆積土中と底面から出土している。大半が縄文前期に属するものだが、僅かに後期も含まれる。土器はいずれも小片のため図化していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK23** (第 41・53 図 写真図版 18)

[位置・検出層位] II A 10 グリッドに位置しており、標高 50.7 ~ 50.9 m の斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK17・27・37・40・45・47 と重複しており、本遺構は SK27・37・40・45・47 より新しく、SK17 より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は楕円形である。規模は 2.31 × 1.79 m、検出面からの深さは 22cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 3 層からなる。底面付近には IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 16 点、石器 15 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

180・182 は III 群、それ以外は IV b 群である。

石器は礫器から剥離された礫片が主体である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK24** (第 42・53 図 写真図版 18)

[位置・検出層位] II A 4・5・9・10 グリッドに位置しており、標高 50.1 ~ 50.3 m の斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK25・26・55 と重複しており、本遺構は SK26・55 より新しく、SK25 より古い。

[平面形・規模] 規模の大きな深い掘り込みに対して、南側斜面上方に小さな深い掘り込みが形成されている。平面形は共に円形である。全体形状は削平されているため判然としないが、残存状況から斜面上方は内側の土坑は上端まで直接立ち上がる可能性がある。外側の規模は 2.54 × 2.42 m、検出面

からの深さは30cmである。内側の規模は1.64×1.42m、検出面からの深さは120cm前後である。  
〔壁・底面〕確認できた壁は外傾して立ち上がる。外側の底面は概ね平坦であり、内側の底面は中央が凹む皿状である。

〔堆積土〕主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に26層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

〔出土遺物〕土器19点、石器17点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。183～185はⅢ群、それ以外はⅣb群である。

〔造構時期〕縄文時代前期前葉である。

〔備考〕造構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK25 (第42図 写真図版18)

〔位置・検出層位〕II A 4・5・9・10グリッドに位置しており、標高50.3～50.7mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

〔重複造構〕SK20・24・26・27と重複しており、本造構はSK24・26・27より新しく、SK20より古い。

〔平面形・規模〕平面形は橢円形である。規模は2.33×2.05m、検出面からの深さは26cmである。

〔壁・底面〕断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

〔堆積土〕主体層位不明の暗褐色土を主体に4層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

〔出土遺物〕土器63点、石器32点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

188～192はⅡ群、193はⅠ群、194・196はⅣb群、195がⅢ群と思われるものである。188と189は同一個体であり、尖底深鉢である。Ⅱ群の口縁部には平口縁と波状口縁が認められる。

197は敲磨器Ic類、198・199は砾器である。石器の主体は砾器から剥離された砾片である。

〔造構時期〕縄文時代前期前葉である。

〔備考〕造構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK26 (第41・54図 写真図版18)

〔位置・検出層位〕II A 5・10グリッドに位置しており、標高50.4～50.7mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

〔重複造構〕SK24・25・27・45・46・55と重複しており、本造構はSK27・45・46・55より新しく、SK24・25より古い。

〔平面形・規模〕平面形は不整形である。規模は2.12×1.81m、検出面からの深さは24cmである。

〔壁・底面〕断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

〔堆積土〕主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に4層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

〔出土遺物〕土器19点、石器22点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

201～203はⅠ群、204はⅡ群、200・205・206はⅢ群、それ以外はⅣb群である。201はⅠ群の中でも類例の少ない小型の器形である。Ⅲ群に伴う200は尖底深鉢である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK27** (第 41・54 図 写真図版 18)

[位置・検出層位] II A 9・10 グリッドに位置しており、標高 50.7 m の斜面に形成されている。検出層位はIV～V 層である。

[重複遺構] SK08・17・23・25・26・45 と重複しており、本遺構は SK45 より新しく、SK08・17・23・25・26 より古い。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は  $3.11 \times 1.21$  m、検出面からの深さは 26cm である。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 2 層からなる。

[出土遺物] 土器 32 点、石器 25 点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

210 は II a 群、それ以外は IV b 群である。

石器は礫器から剥離された礫片が主体である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK28** (第 40・54 図 写真図版 18)

[位置・検出層位] II A 10・15 グリッドに位置しており、標高 50.9～51.1 m の斜面に形成されている。検出層位はIV～V 層である。

[重複遺構] SK33・35・43・47 と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は  $2.41 \times 2.03$  m、検出面からの深さは 25cm である。

[壁・底面] 断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 9 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土、IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 3 点、石器 2 点が堆積土中と底面から出土している。土器は縄文時代前・後期に属するものが認められている。

213 は後期前葉の土器で、平行沈線が認められる。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係から判断している。

**SK29** (第 42 図 写真図版 18)

[位置・検出層位] II B 7 グリッドに位置しており、標高 50.5～50.6 m の緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V 層である。

[重複遺構] SK30 と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.14m、検出面からの深さは 32cm である。

[壁・底面] 断面形は椀形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は凹凸が認められるものの、

概ね皿状である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に3層からなる。中位にはⅢ層相当の黒褐色土、底面付近にはⅣ層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 石器4点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

石器は礫器から剥離された礫片である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び重複関係、出土遺物から判断している。

#### SK30 (第43・54図 写真図版19)

[位置・検出層位] II B 6・7・11・12グリッドに位置しており、標高50.6～50.7mの緩斜面に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構] SI05・SK29・56と重複しており、本遺構はSK56より新しく、SI05・SK29より古い。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は3.87×2.59m、検出面からの深さは28cmである。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に7層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器1点、石器5点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属するものだが、土器は小片のため同化していない。

215は敲磨器I b類である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK31 (第42図 写真図版19)

[位置・検出層位] II B 11グリッドに位置しており、標高50.9mの頂部に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は1.13×1.08m、検出面からの深さは20cmである。

[壁・底面] 断面形は皿形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に4層からなる。中位にはⅣ層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 出土していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土から判断している。

#### SK32 (第43図 写真図版19)

[位置・検出層位] II B 12グリッドに位置しており、標高50.5～50.7mの緩斜面に形成されている。検出層位はⅣ～V層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は1.74×1.55m、検出面からの深さは15cmである。

[壁・底面] 断面形は皿形であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜

に平行して形成されている。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に5層からなる。

[出土遺物]土器1点、石器9点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属するものだが、土器は小片のため図化していない。

214はIV b群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については出土遺物から判断している。

#### SK33 (第44図 写真図版19)

[位置・検出層位]II A 15グリッドに位置しており、標高51.2～51.3mの緩斜面に形成されている。

検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK05・28・43と重複しており、本遺構はSK43より新しく、SK05・28より古い。

[平面形・規模]確認できた平面形は隅丸長方形である。規模は長軸2.14m、検出面からの深さは43cmである。

[壁・底面]確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に5層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器7点、石器1点が堆積土中から出土している。縄文時代前期と後期に属するものが認められるが、基本的には前者が主体をなしている。

216・217はIV b群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK34 (第43図 写真図版19)

[位置・検出層位]II B 8グリッドに位置しており、標高49.9mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模]平面形は不整形である。規模は66×54cm、検出面からの深さは32cmである。

[壁・底面]断面形は箱形であり、壁は直立気味に立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に5層からなる。上位にはIII層相当の黒褐色土、底面付近にはIV層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]出土していない。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土から判断している。

#### SK35 (第44・55図 写真図版19)

[位置・検出層位]II A 10・15、II B 6グリッドに位置しており、標高50.7～51.0mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK11・28・37・38・43と重複しており、本遺構はSK37・38・43より新しく、SK11・28より古い。

[平面形・規模] 平面形は不整楕円形である。規模は  $2.67 \times 2.39\text{cm}$ 、検出面からの深さは 31cm である。  
 [壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 9 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 3 点、石器 3 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。  
 218 は II a 群、219 は I 群、220 は IV b 群である。

221 は頁岩製石匙、222 は敲磨器から転用した礫器である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK36 (第 44・55 図 写真図版 19)

[位置・検出層位] II B 6・7 グリッドに位置しており、標高 50.3 ~ 50.5 m の緩斜面に形成されている。  
 検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は  $1.55 \times 1.44\text{m}$ 、検出面からの深さは 29cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 6 層からなる。上位には IV 相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 2 点、石器 5 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属するものだが、土器は小片のため図化していない。

223 は敲磨器 II a 類である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK37 (第 44・55・56 図 写真図版 20)

[位置・検出層位] II A 10 グリッドに位置しており、標高 50.6 ~ 50.8 m の緩斜面に形成されている。  
 検出層位は IV ~ V 層である。

[重複] SK23・35・38・45 と重複しており、本遺構は SK38・45 より新しく、SK23・35 より古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は不整形である。規模は  $2.58 \times 2.48\text{m}$ 、検出面からの深さは 27cm である。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 4 層からなる。上位には III 相当の黒褐色土が認められる。

[出土遺物] 土器 83 点、石器 9 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

224・225 は II a 群、226 ~ 228 は IV a 群、それ以外は IV b 群である。底部付近を確認できる土器片から IV b 群の底部は平底であったと思われる。

239 は敲磨器 II a 類、240 は礫器である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK38** (第 45・56 図 写真図版 20)

[位置・検出層位] II B 6 グリッドに位置しており、標高 50.5 ~ 50.7 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK10・35・37 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は橢円形である。規模は 1.91 × 1.52 m、検出面からの深さは 27cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、緩やかに外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 6 層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 2 点、石器 3 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

241 は IV b 群である。

242 は敲磨器 III 類である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

**SK39** (第 45 図 写真図版 20)

[位置・検出層位] II A 5・10 グリッドに位置しており、標高 50.1 ~ 50.4 m の斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK45・46 と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.27 × 1.22 m、検出面からの深さは 22cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 3 層からなる。底面付近には IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器 12 点、石器 5 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

243 は II a 群である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

**SK40** (第 45・56 図 写真図版 20)

[位置・検出層位] II A 9・10 グリッドに位置しており、標高 50.8 ~ 51 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK08・17・22・23 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は橢円形である。規模は 1.97 × 1.59 m、検出面からの深さは 22cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 4 層からなる。

[出土遺物] 土器 11 点、石器 9 点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

244はⅠ群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK41 (第45・56図 写真図版20)

[位置・検出層位]II A 9グリッドに位置しており、標高50.8～51mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK08と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模]確認できた平面形は概ね円形である。規模は1.73×1.70m、検出面からの深さは22cmである。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に6層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器20点、石器7点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

245はIVa群、それ以外はIVb群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK42 (第46・56図 写真図版20)

[位置・検出層位]II A 9・14グリッドに位置しており、標高51.1～51.2mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は91×84cm、検出面からの深さは20cmである。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に2層からなる。底面付近にはIV層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物]土器6点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

250はIVb群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK43 (第46図 写真図版20)

[位置・検出層位]II A 15、II B 11グリッドに位置しており、標高51～51.1mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK11・28・33・35と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模]確認できた平面形は不整形である。規模は1.61×1.44m、検出面からの深さは22cmである。

[壁・底面]確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に3層からなる。

[出土遺物]石器1点が堆積土中から出土している。縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係から判断している。

#### SK44 (第46図 写真図版20)

[位置・検出層位]II B 7 グリッドに位置しており、標高50.1～50.2mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK50と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は154×147m、検出面からの深さは15～23cmである。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に5層からなる。

[出土遺物]土器2点、石器7点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

251はII a群、252はIV b群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については出土遺物から判断している。

#### SK45 (第46・56・57図 写真図版21)

[位置・検出層位]II A 10 グリッドに位置しており、標高50.3～50.6mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK23・26・27・37・39・46・55と重複しており、本遺構はSK46・55より新しく、SK23・26・27・37・39より古い。

[平面形・規模]確認できた平面形は楕円形である。規模は214×116m、検出面からの深さは20～26cmである。

[壁・底面]確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に4層からなる。それらは斜面上方から流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器37点、石器8点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

253・254はIII群、255はII群、それ以外はIV b群である。

258～260は礎器である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK46 (第46・57図 写真図版21)

[位置・検出層位]II A 5 グリッドに位置しており、標高50.1～50.3mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SK26・39・45・55と重複しており、本遺構はSK55より新しく、SK26・39・45より古い。

[平面形・規模]確認できた平面形は楕円形である。規模は209×145m、検出面からの深さは24～30cmである。

[壁・底面]確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は若干の凹凸が認められるものの概ね平坦であり、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に3層からなる。

[出土遺物]土器38点、石器9点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期に属する。

261はII a群である。

262は砂岩製石箒である。

[造構時期]縄文時代前期である。

[備考]造構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK47 (第47図 写真図版21)

[位置・検出層位]II A 10・15グリッドに位置しており、標高50.9～51.1mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複造構]SK 22・23・28・37と重複しており、本造構はそれより古い。

[平面形・規模]平面形は確認できた箇所から楕円形であったと思われる。規模は長軸2.28m、検出面からの深さは20～35cmである。

[壁・底面]壁は概ね垂直に立ち上がる。底面には若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土]主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に4層からなる。それらは斜面上方より流入しながら堆積している。

[出土遺物]石器1点が堆積土中から出土している。縄文時代前期前葉に属する。

[造構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]造構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK48 (第47図 写真図版21)

[位置・検出層位]II B 17グリッドに位置しており、標高51.2mの頂部に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[造構時期]なし。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.25×1.09m、検出面からの深さは15cmである。

[壁・底面]断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面には若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色土・暗褐色土を主体に2層からなる。底面付近にはIV層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物]石器1点が堆積土中から出土している。縄文時代前期前葉に属する。

[造構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]造構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK49 (第47図 写真図版21)

[位置・検出層位]II B 22グリッドに位置しており、標高51.3mの頂部に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複造構]なし。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.63×1.54m、検出面からの深さは30cmである。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は外傾して立ち上がる。底面には若干の凹凸が認められるものの、

概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 5 層からなる。上位には IV 層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 石器 1 点が堆積土中から出土している。縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK50 (第 47・50 図 写真図版 21)

[位置・検出層位] II B 7 グリッドに位置しており、標高 50 ~ 50.1 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SK44 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 1.82 × 1.50 m、検出面からの深さは 15cm である。

[壁・底面] 確認できた壁は外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 4 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土が認められる。

[出土遺物] 土器 2 点、石器 1 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

263 は IV b 群である。

264 は 繩器である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK51 (第 47・57 図 写真図版 21)

[位置・検出層位] II B 16・17 グリッドに位置しており、標高 51.3 m の頂部に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は 1.73 × 1.63 m、検出面からの深さは 42cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は中央が凹む。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に 10 層からなる。上位には III 層相当の黒褐色土、中位には IV 層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 土器 7 点、石器 2 点が堆積土中と底面から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

265 は I a 群、266 は II a 群、267・268 は IV b 群である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。ただし、埋土上位から出土した炭化材を年代測定を行ったところ、1,475 ~ 1,660 yrBP と得られている(詳細は 110 頁に記載)。

#### SK52 (第 48 図 写真図版 21)

[位置・検出層位] II B 16 グリッドに位置しており、標高 51.3 m の頂部に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.88 × 1.80 m、検出面からの深さは 30cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に9層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土、底面付近にはⅣ層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 石器4点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK53 (第48図 写真図版22)

[位置・検出層位] II B 16・17グリッドに位置しており、標高51～51.2mの頂部に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は楕円形である。規模は2.15×1.82m、検出面からの深さは23cmである。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に4層からなる。中位にはⅣ層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 石器1点が堆積土中から出土している。縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK54 (第48・57・58図 写真図版22)

[位置・検出層位] II B 1・6グリッドに位置しており、標高50.1～50.3mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整形である。規模は1.94×1.86m、検出面からの深さは17cmである。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面には若干の凹凸が認められるものの、概ね平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色土・暗褐色土を主体に4層からなる。それらは斜面上方より流入しながら堆積している。

[出土遺物] 土器11点、石器64点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

269・271はI群、270はIV b群である。

272・273は礫器である。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については出土遺物から判断している。

#### SK55 (第48・58図 写真図版22)

[位置・検出層位] II A 5グリッドに位置しており、標高50.2～50.5mの斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構] SK24・25・26・45・46と重複しており、本遺構はそれらより古い。

[平面形・規模] 確認できた平面形は不整形である。規模は2.22m、検出面からの深さは30cmである。

[壁・底面] 確認できた壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦であるものの、傾斜に平行して形成されている。

[堆積土] 黒褐色土・暗褐色土を主体に9層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それ

らは斜面上方より流入しながら堆積している。

[出土遺物]土器 28 点、石器 3 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

274 は II 群、275 ~ 278 は III 群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK56 (第 43 図 写真図版 22)

[位置・検出層位] II B 12 グリッドに位置しており、標高 50.5 m の緩斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] SI05・SK30 と重複しており、本遺構はそれより古い。

[平面形・規模] 平面形は円形である。規模は 1.34 × 1.23 m、検出面からの深さは 67cm である。

[壁・底面] 断面形は逆台形であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に 9 層からなる。

[出土遺物] 土器 8 点、石器 3 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

#### SK57 (第 49 図 写真図版 22)

[位置・検出層位] II B 20 グリッドに位置しており、標高 49.4 ~ 49.7 m の斜面に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は梢円形である。規模は 2.06 × 1.84 m、検出面からの深さは 1.21 m である。

[壁・底面] 断面は漏斗状であり、壁は底面から中端までは直立ないし外傾、中端から上端までは緩やかに外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土・にぶい黄褐色土を主体に 36 層からなる。上位には III 層の黒褐色土、中位には IV 層相当の暗褐色土が認められる。

[出土遺物] 石器 20 点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考] 遺構時期については堆積土及び出土遺物から判断している。

#### SK58 (第 49 図 写真図版 23)

[位置・検出層位] III B 1 グリッドに位置しており、標高 51.6 ~ 51.7 m の頂部に形成されている。検出層位は IV ~ V 層である。

[重複遺構] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整梢円形である。規模は 91 × 82cm、検出面からの深さは 20cm である。

[壁・底面] 断面形は皿状であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は中央が皿状に凹む。

[堆積土] 黒褐色・暗褐色土を主体に 4 層からなる。上位には IV 層相当の暗褐色土が認められ、それらは斜面上方より流入しながら堆積している。

[出土遺物] 出土していない。

[遺構時期] 縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土から判断している。

**SK59（第49図 写真図版22）**

[位置・検出層位]Ⅲ B 9 グリッドに位置しており、標高50.4～50.5mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]なし。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.48m、検出面からの深さは28cmである。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は緩やかに外傾して立ち上がる。底面は概ね平坦である。

[堆積土]黒褐色・暗褐色土を主体に8層からなる。上位にはⅢ層相当の黒褐色土が認められ、それらは斜面上方より流入しながら堆積している。また、下位の土層は堅穴住居の堆積土と類似している。

[出土遺物]出土していない。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については堆積土から判断している。

**SK60（第49・58図 写真図版23）**

[位置・検出層位]Ⅲ B 8 グリッドに位置しており、標高50.8～51mの緩斜面に形成されている。検出層位はIV～V層である。

[重複遺構]SI14と重複しており、本遺構はそれより新しい。

[平面形・規模]平面形は円形である。規模は1.48×1.41m、検出面からの深さは30cmである。

[壁・底面]断面形は皿状であり、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦である。

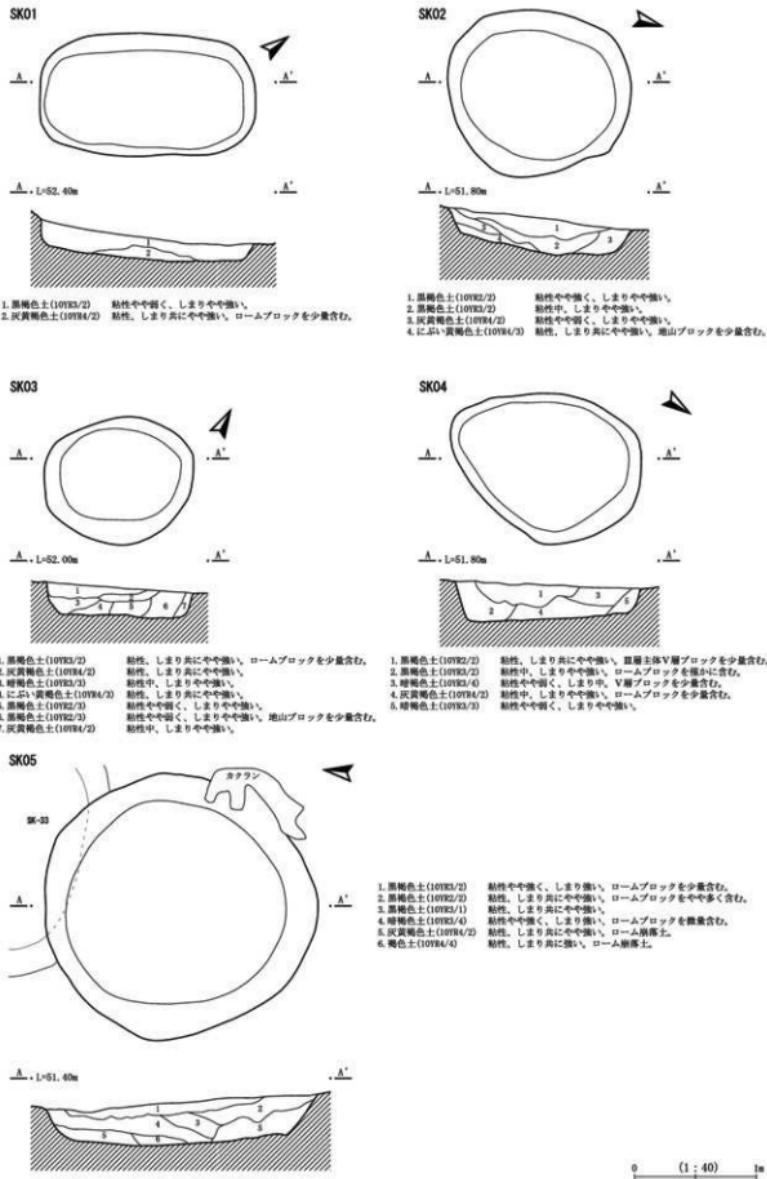
[堆積土]主体層位不明の黒褐色・暗褐色土を主体に6層からなる。

[出土遺物]土器18点、石器5点が堆積土中から出土している。いずれも縄文時代前期前葉に属する。

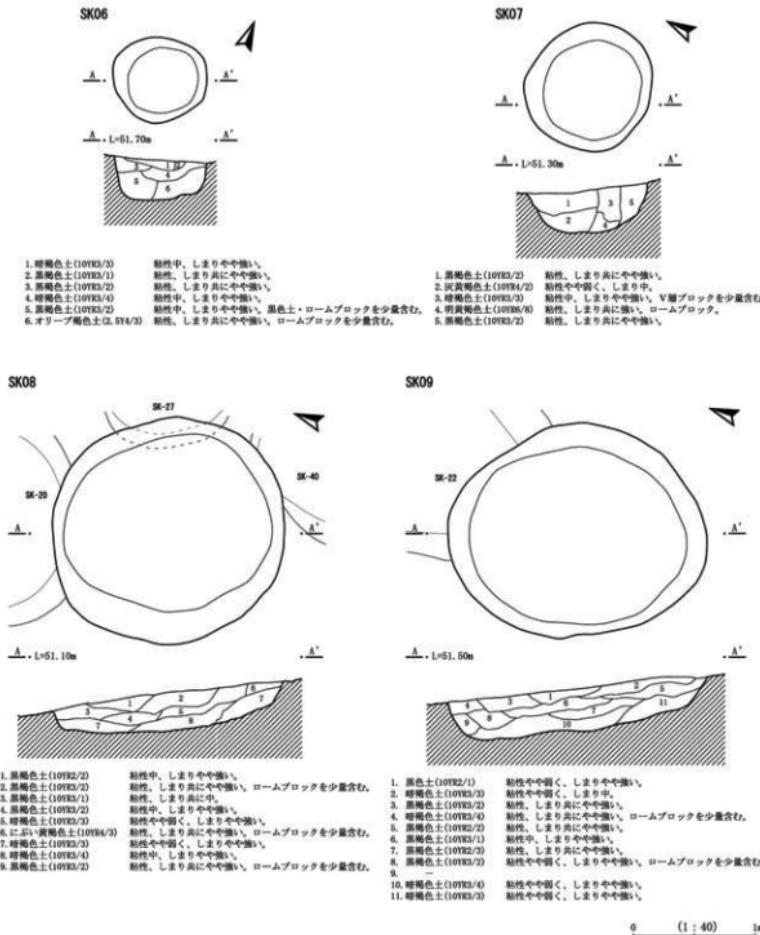
279はI群、280～282はIV b群である。

[遺構時期]縄文時代前期前葉である。

[備考]遺構時期については重複関係及び出土遺物から判断している。

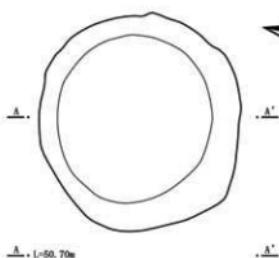


第36図 SK01～05



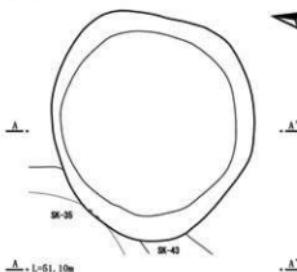
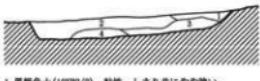
第37図 SK06～09

SK10

 $A - A'$  . L=50.70m

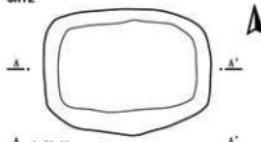
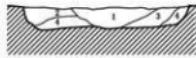
1. 黒褐色土(10YR2/2) 粘性、しまり共にやや強い。
2. 黒褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
3. 塩褐色土(10YR3/2) 粘性共にやや弱い。
4. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
5. 塩褐色土(10YR4/2) 粘性、しまり共にやや強い。
6. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。

SK11

 $A - A'$  . L=51.10m

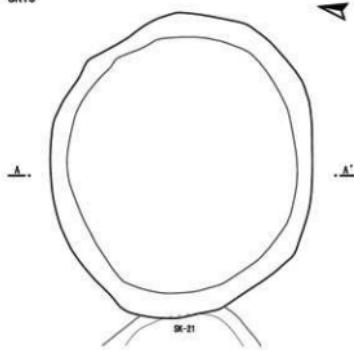
1. 黒褐色土(10YR2/2) 粘性、しまり共にやや強い。
2. 黒褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
3. 塩褐色土(10YR2/2) IV層ブロックを微量含む。
4. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
5. 塩褐色土(10YR3/2) 粘性弱、しまりやや強い。

SK12

 $A - A'$  . L=50.30m

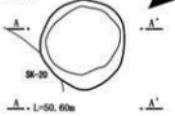
1. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性、しまり共にやや強い。
2. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱い。
3. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱い。
4. 塩褐色土(10YR2/2) 粘性、しまり共にやや強い。

SK13

 $A - A'$  . L=50.20m

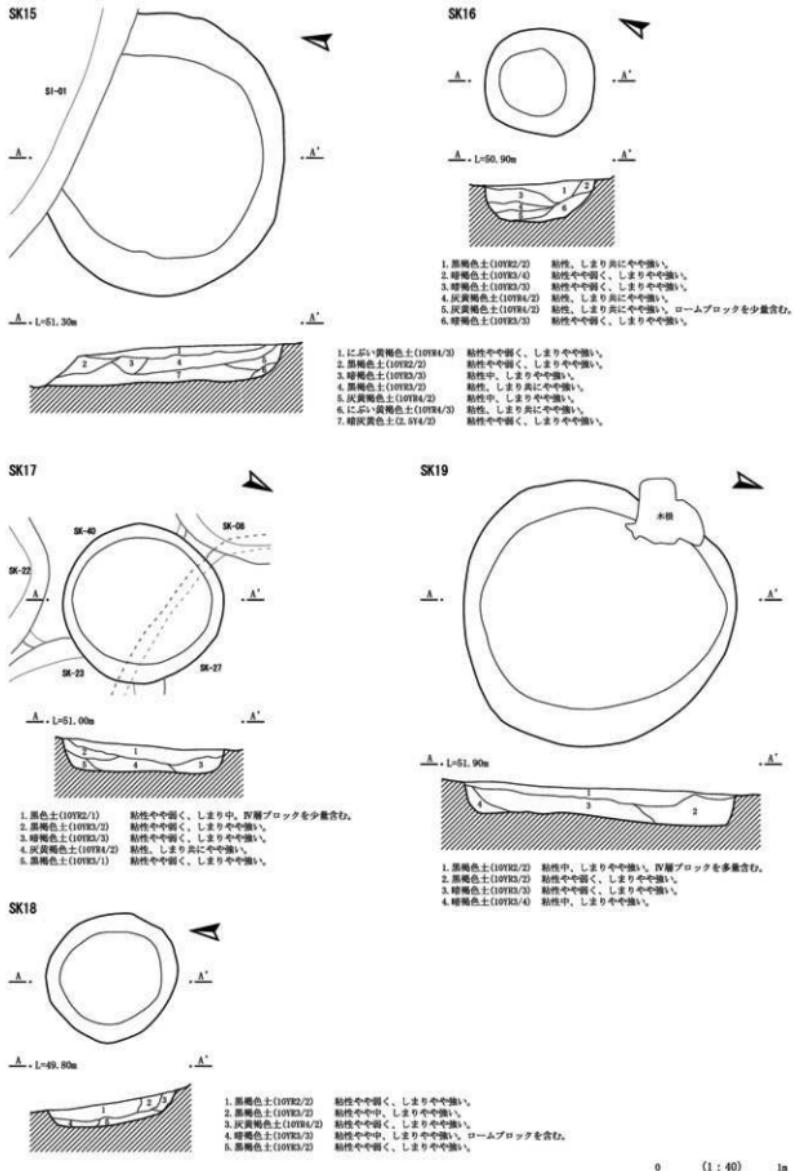
1. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性中、しまりやや強い。
2. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや弱い。
3. 塩褐色土(10YR3/4) 粘性やや弱く、しまり中、ロームブロックを微量含む。
4. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまり中。
5. 塩褐色土(10YR3/1) 粘性、しまり共に中。

SK14

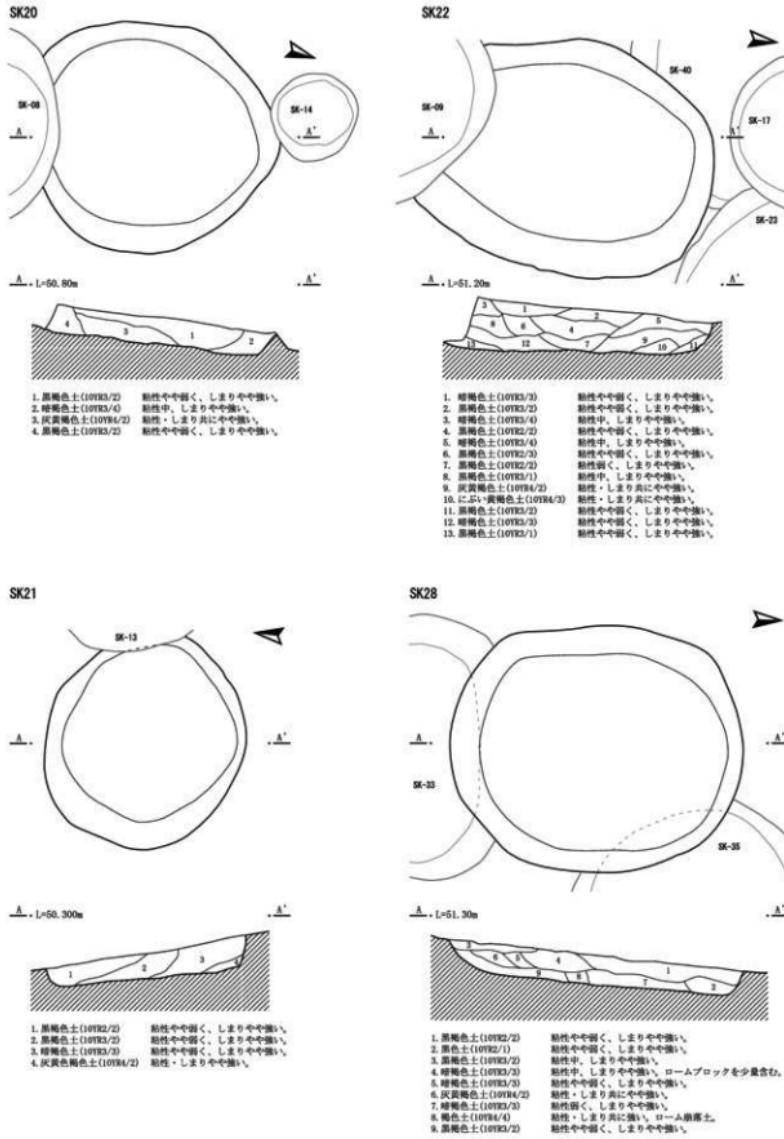
 $A - A'$  . L=50.60m

1. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性、しまり共にやや強い。
2. 塩褐色土(10YR3/3) 粘性、しまり共にやや弱い。

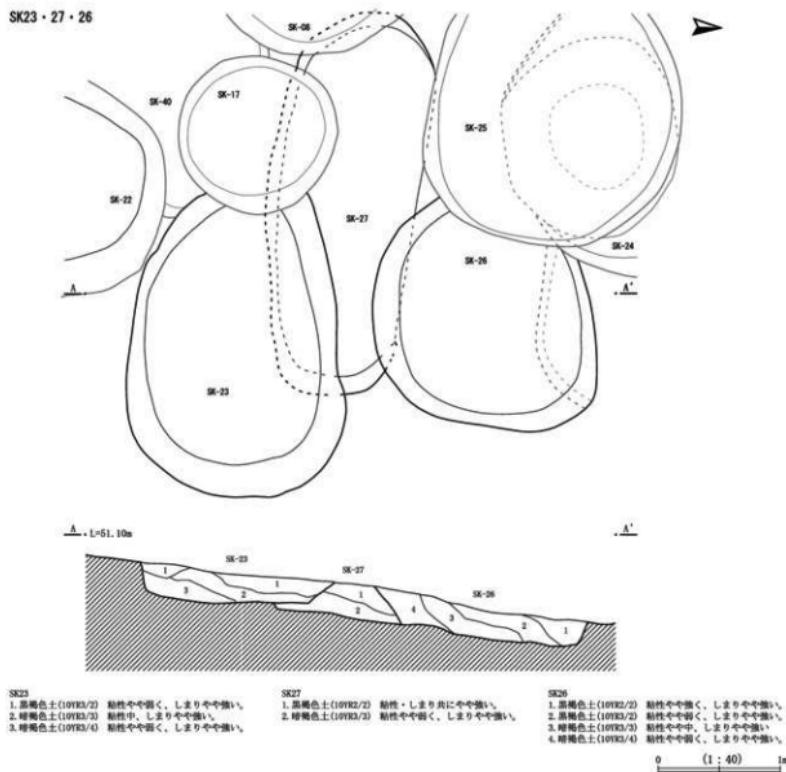
第38図 SK10 ~ 14



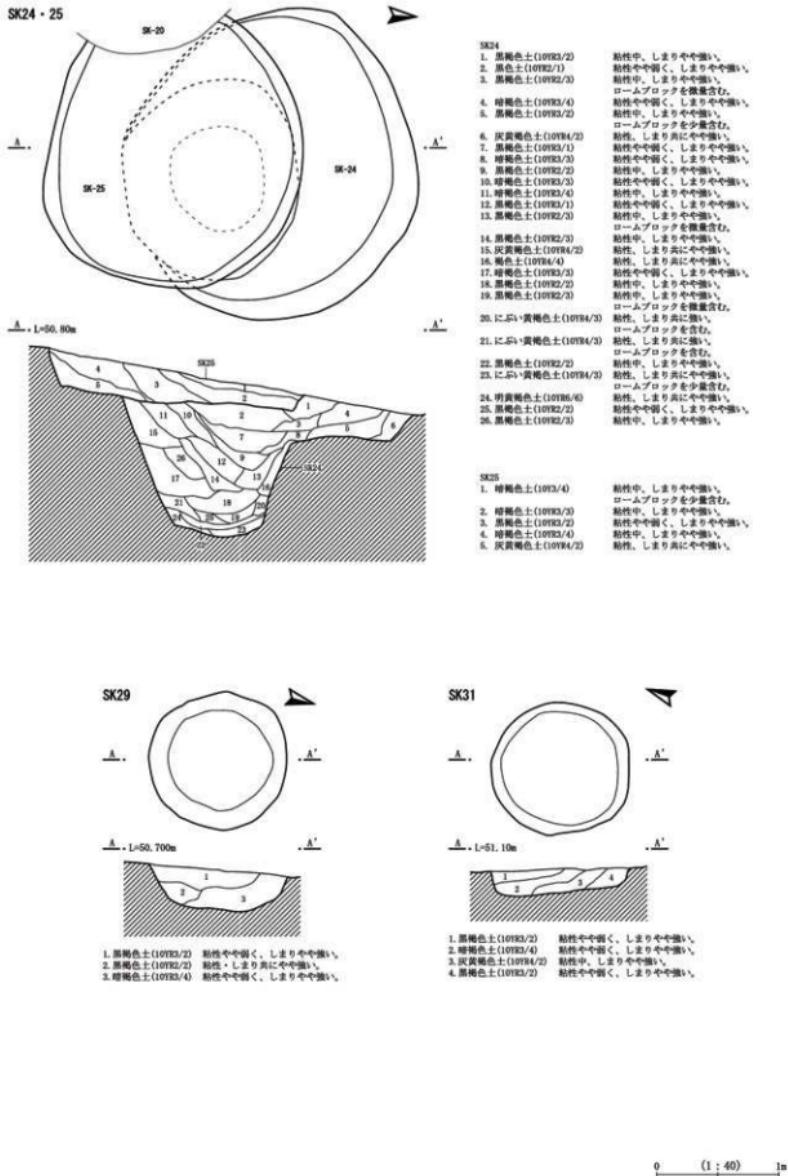
第39図 SK15～19



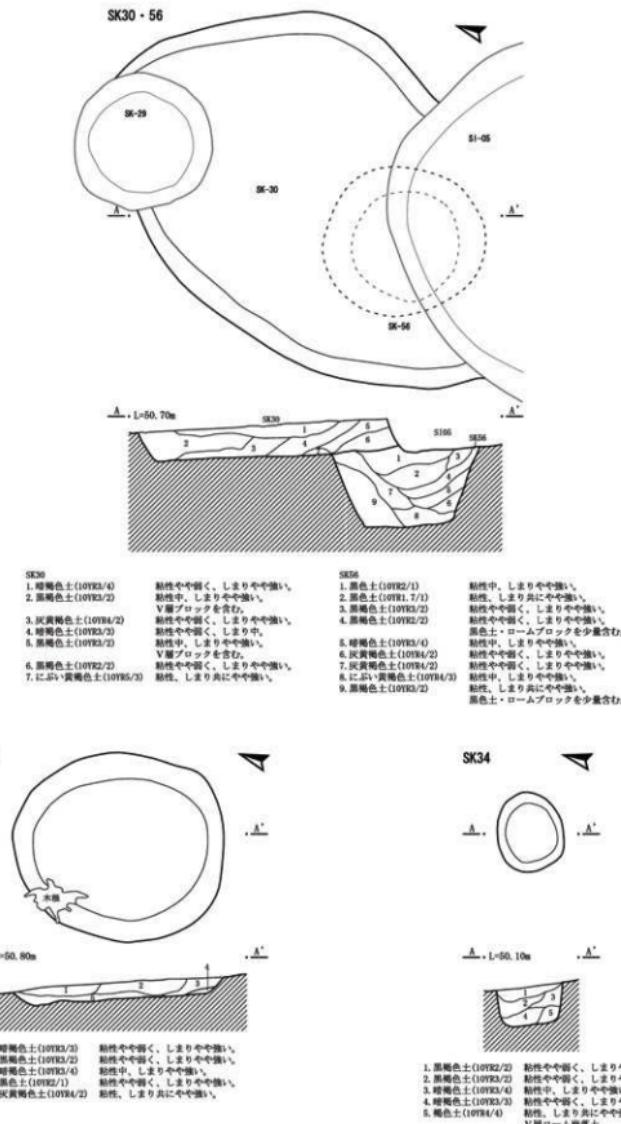
第40図 SK20～22・28



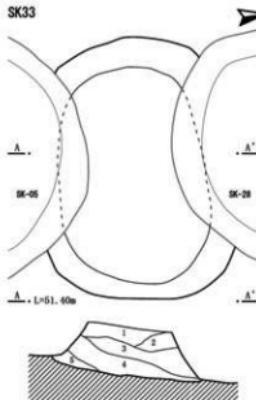
第41図 SK23・26・27



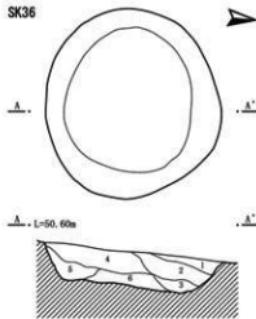
第42図 SK24・25・29・31



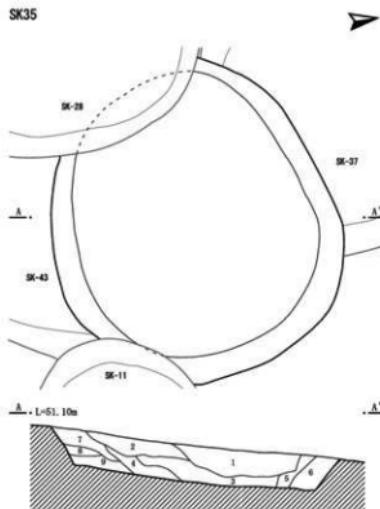
第43図 SK30・32・34・56



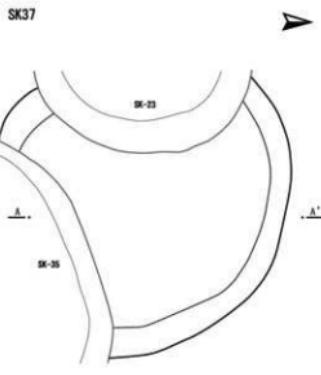
1. 黒褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
IV層ブロックを少量含む。  
2. 黒褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや強い。  
3. 黒褐色土(10YR3/4) 粘性中、しまりやや強い。  
4. 深黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。  
5. にぶい黄褐色土(10YR4/3) 粘性、しまり共にやや強い。  
6. 深黄褐色土(10YR4/2) ロームブロックを少量含む。



1. 墓地土(10YR3/4) 粘性中、しまりやや強い。  
瓦礫ブロックを少量含む。  
2. 黒褐色土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
3. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
4. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや強い。  
5. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
6. 深黄褐色土(10YR4/2) 粘性、しまり共にやや強い。



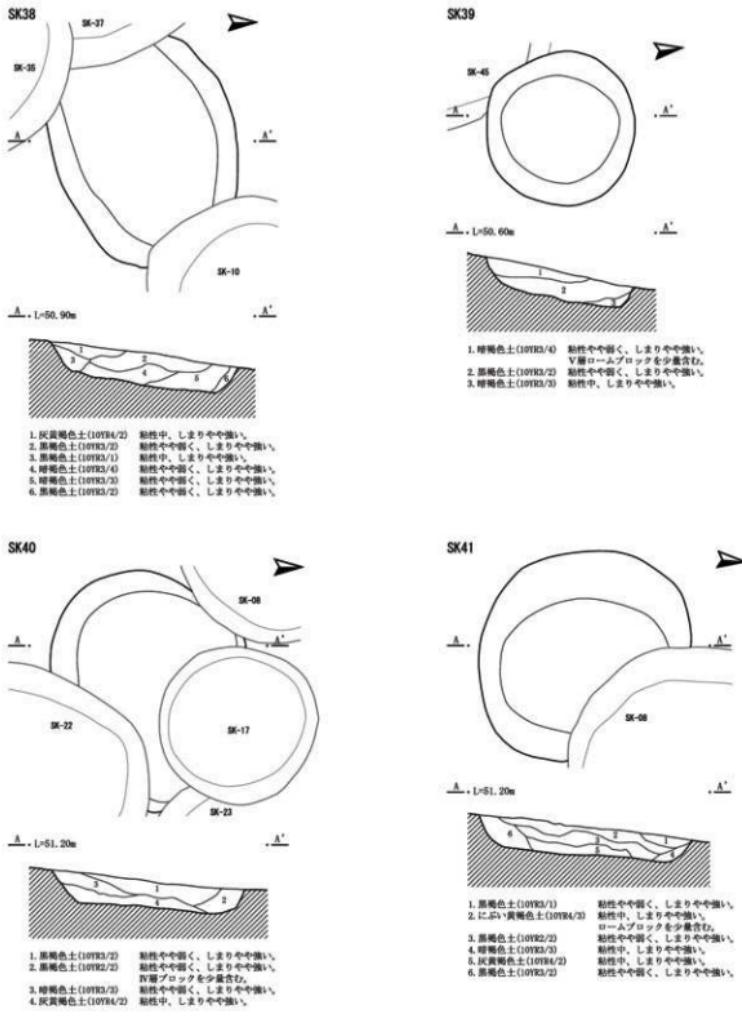
1. 棕灰色土(10YR4/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。V層ブロックを多量含む。  
2. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
3. 墓地土(10YR3/3) 粘性中、しまりやや強い。  
4. 深黄褐色土(10YR4/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。V層ロームブロックを少量含む。  
5. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。  
6. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。V層ブロックを少量含む。  
7. 墓地土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
8. 黑褐色土(10YR2/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
9. 墓地土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。V層ロームブロックを少量含む。



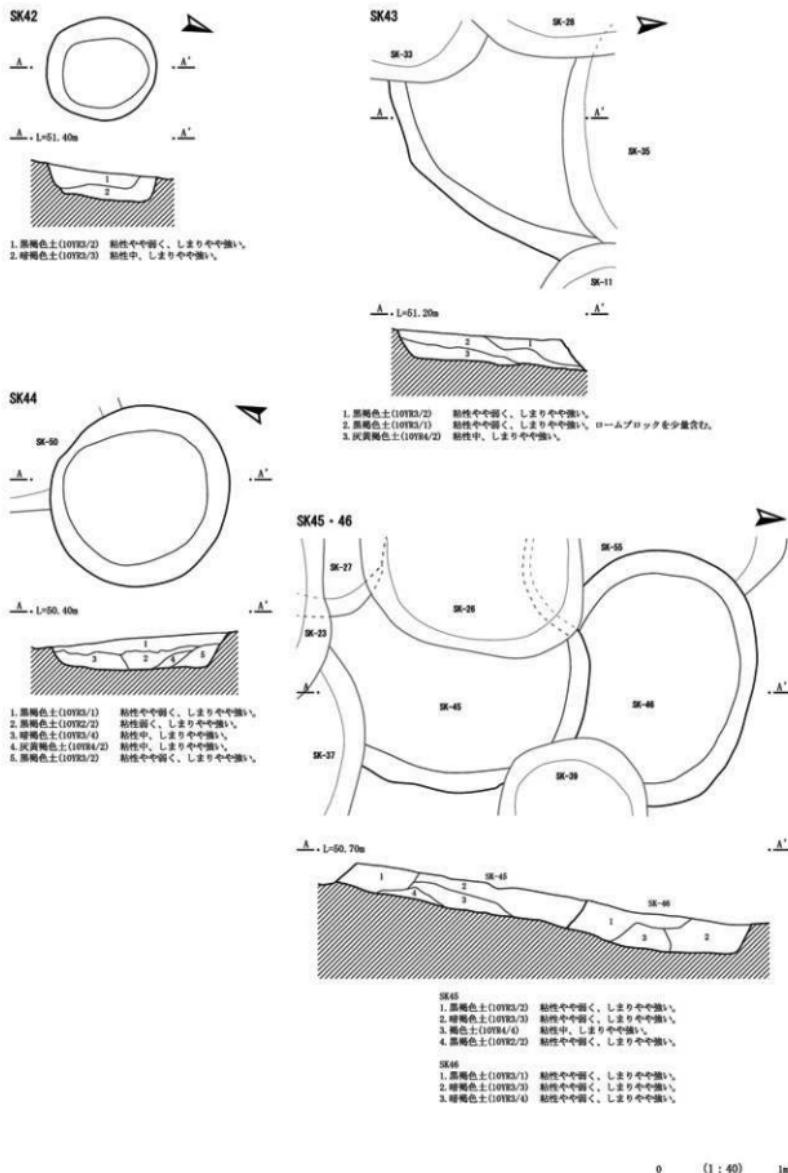
1. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
2. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
3. 墓地土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。  
4. にぶい黄褐色土(10YR4/3) 粘性中、しまりやや強い。

0 (1:40) 1m

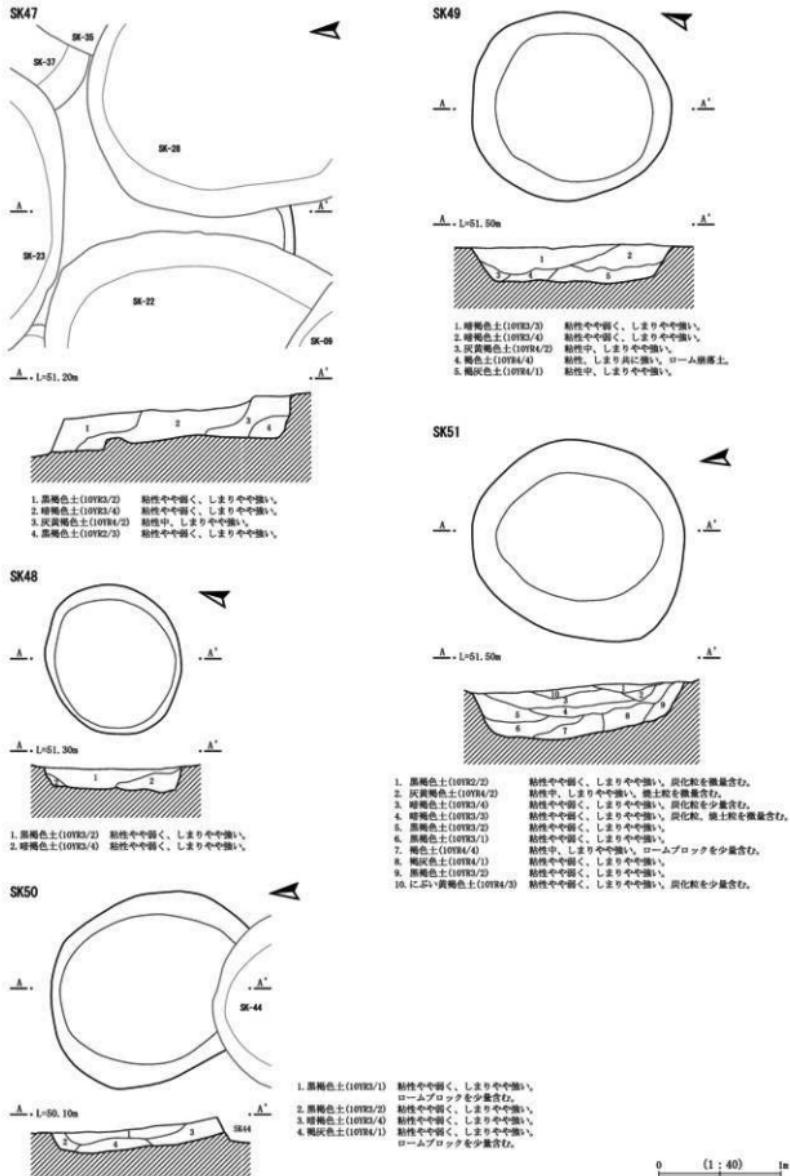
第44図 SK33・35～37



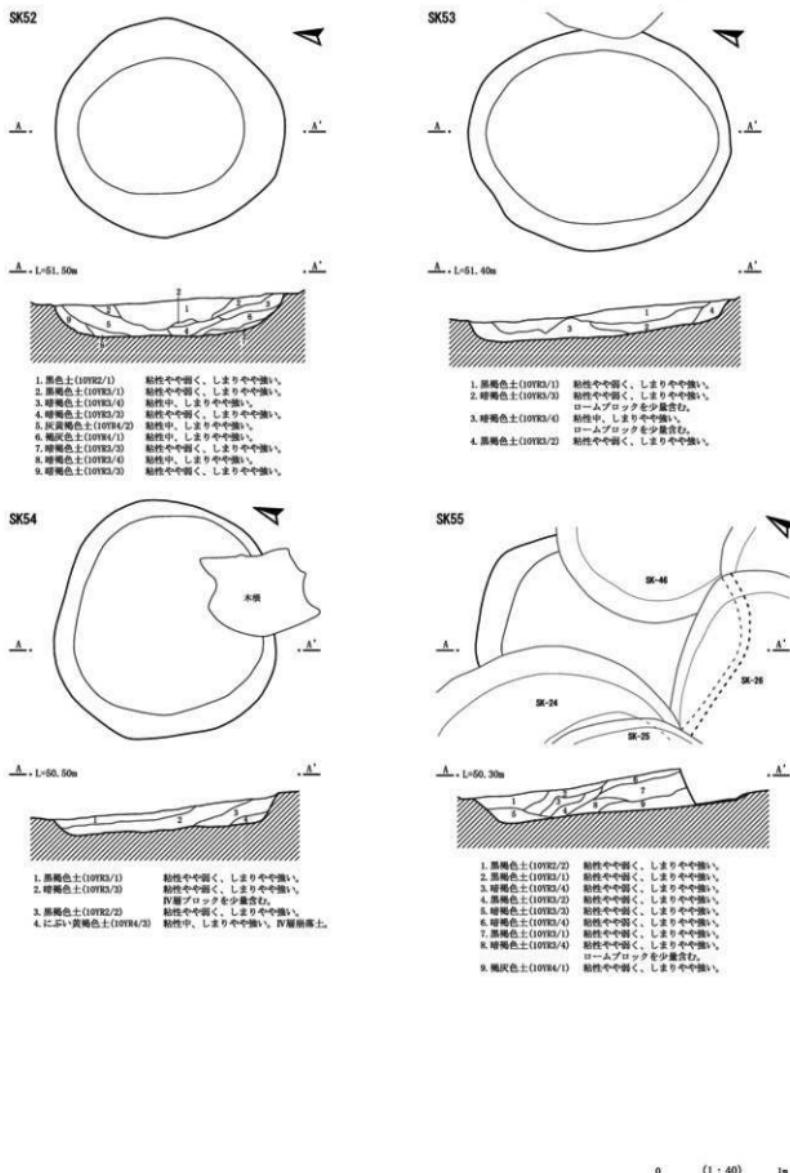
第45図 SK38～41



第46図 SK42～46

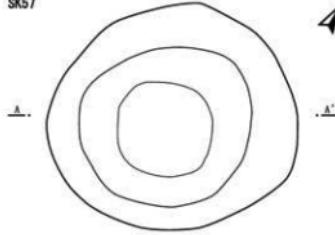


第 47 図 SK47 ~ 51

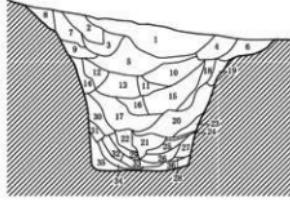


第48図 SK52～55

SK57

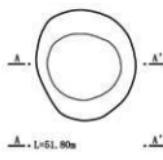


. L=49.90m



1. 黒褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
2. 暗褐色土(10YR3/4) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
3. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
4. 暗褐色土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
5. 黑褐色土(10YR2/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
6. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性や、しまり共にやや強い。ロームブロックを含む。
7. 黑褐色土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
8. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを含む。
9. 黑褐色土(10YR3/4) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
10. 黑褐色土(10YR2/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
11. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
12. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
13. 黑褐色土(10YR2/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
14. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。
15. 暗褐色土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
16. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
17. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
18. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまり共にやや強い。
19. 黑褐色土(10YR3/4) 粘性、しまり共にやや強い。腐土をや多く含む。
20. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性、しまり共にやや強い。黄褐色スコリ亞を多く含む。
21. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。黄褐色スコリ亞を多く含む。
22. 黑褐色土(10YR3/4) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
23. にじみ黄褐色土(10YR5/4) 粘性、しまり共にやや強い。ローム崩落土。
24. 黑褐色土(10YR3/3) 粘性中、しまりやや強い。
25. にじみ黄褐色土(10YR4/2) 粘性、しまり共にやや強い。ローム崩落土。
26. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。
27. にじみ黄褐色土(10YR5/4) 粘性中、しまりやや強い。ローム崩落土。
28. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや強い。
29. にじみ黄褐色土(10YR5/3) 粘性、しまり共に強い。
30. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
31. にじみ黄褐色土(10YR5/4) 粘性、しまり共にやや強い。
32. 黑褐色土(10YR3/3) 粘性、しまり共にやや強い。
33. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを少量含む。
34. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。黄褐色スコリ亞を多く含む。
35. にじみ黄褐色土(10YR5/4) 粘性、しまり共にやや強い。ローム崩落土。
36. にじみ黄褐色土(10YR5/3) 粘性、しまり共に強い。ローム崩落土。底面や暗味帯びる。

SK58

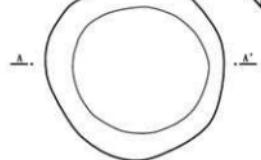


. L=51.90m

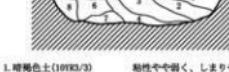


1. 黒褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
2. 黒褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
3. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
4. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを少量含む。

SK59

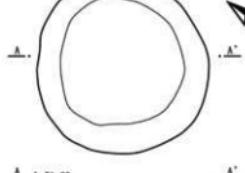


. L=50.60m

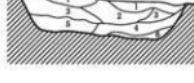


1. 暗褐色土(10YR3/3) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
2. 暗灰色土(10YR3/2) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを微量含む。
3. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
4. 暗褐色土(10YR4/3) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを少量含む。
5. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性中、しまりやや強い。
6. 黑褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
7. 暗褐色土(10YR4/1) 粘性中、しまりやや強い。ロームブロックを含む。
8. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。

SK60



. L=51.20m



1. 暗褐色土(10YR4/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
2. 黑褐色土(10YR3/1) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
3. 暗褐色土(10YR3/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
4. 暗褐色土(10YR3/0) 粘性やや弱く、しまりやや強い。ロームブロックを微量含む。
5. 暗黄褐色土(10YR4/2) 粘性やや弱く、しまりやや強い。
6. にじみ黄褐色土(10YR4/3) 粘性中、しまりやや強い。

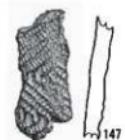
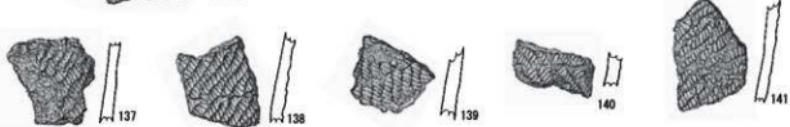
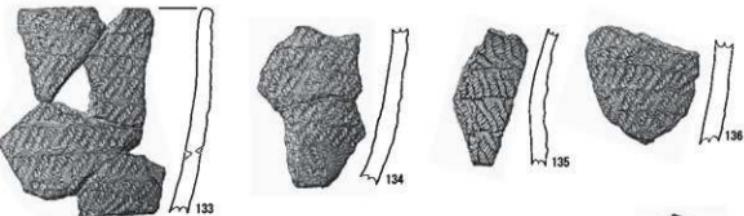
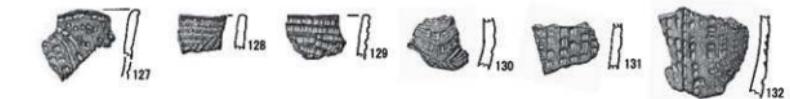
0 (1 : 40) m

第49図 SK57～60

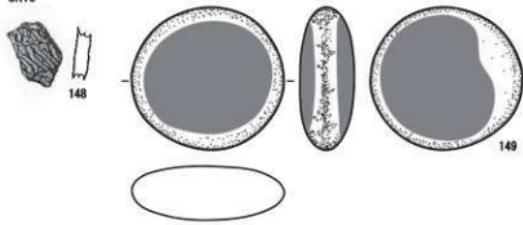
SK05



SK08

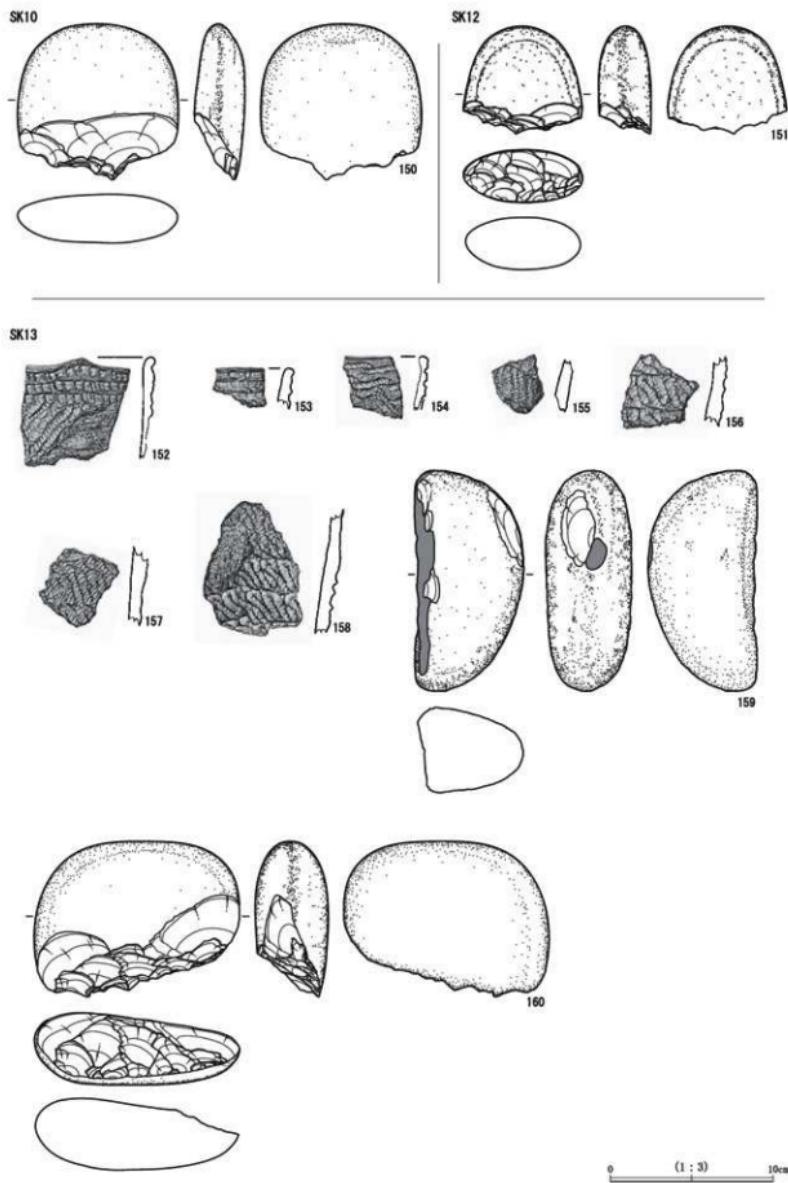


SK10



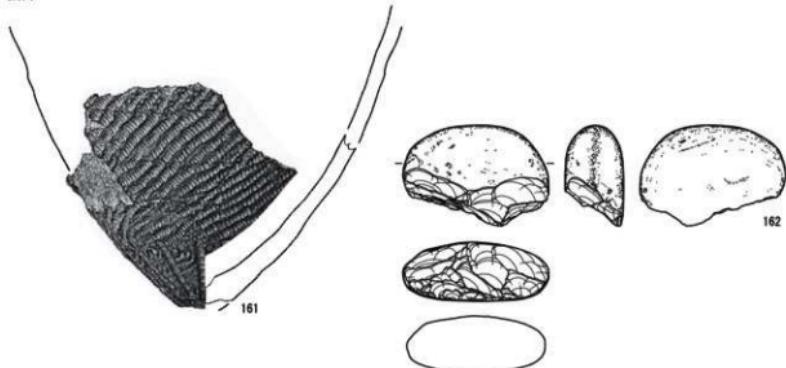
0 (1 : 3) 10cm

第50図 SK05・08・10出土遺物

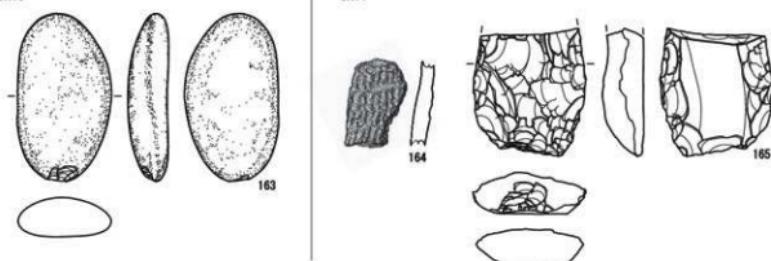


第51図 SK10・12・13出土遺物

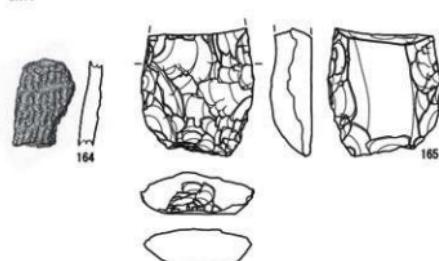
SK14



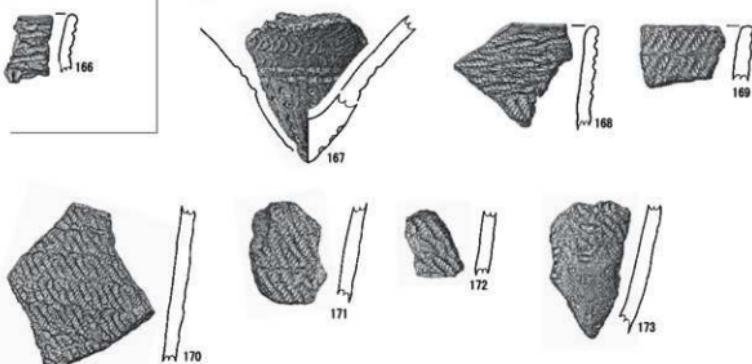
SK15



SK17

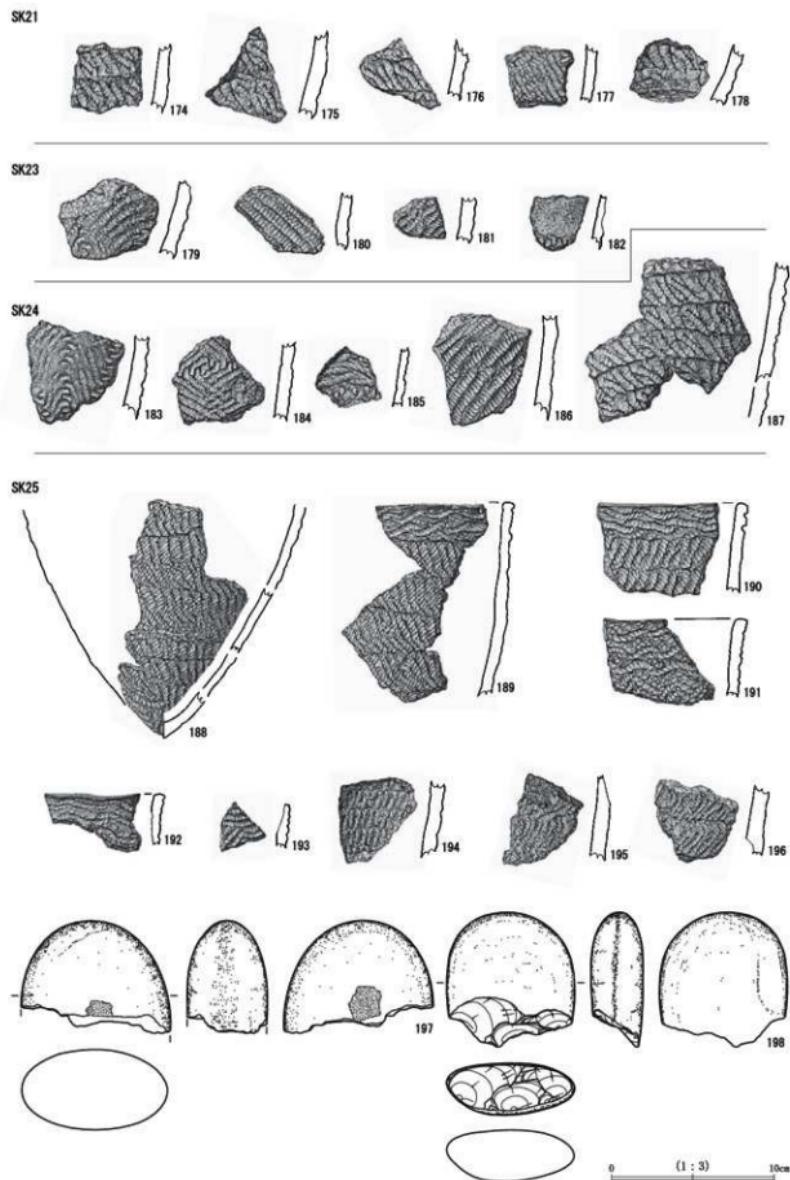


SK18

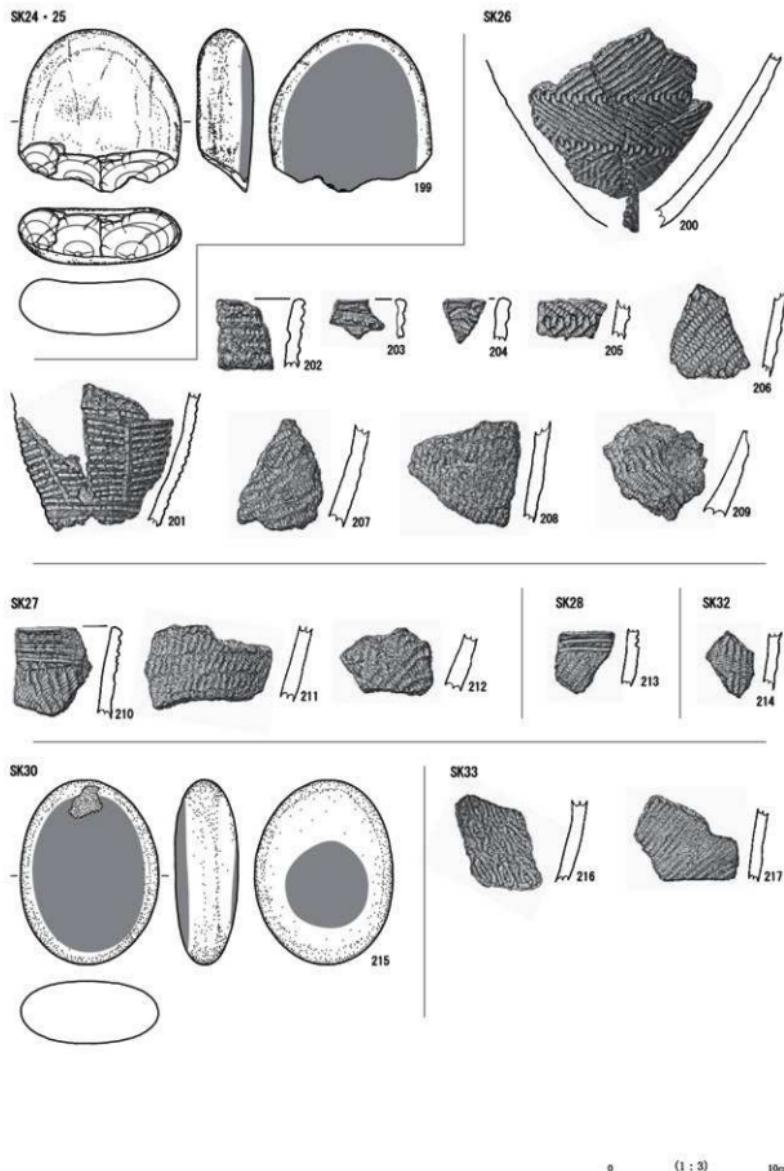


第52図 SK14・15・17・18・20出土遺物

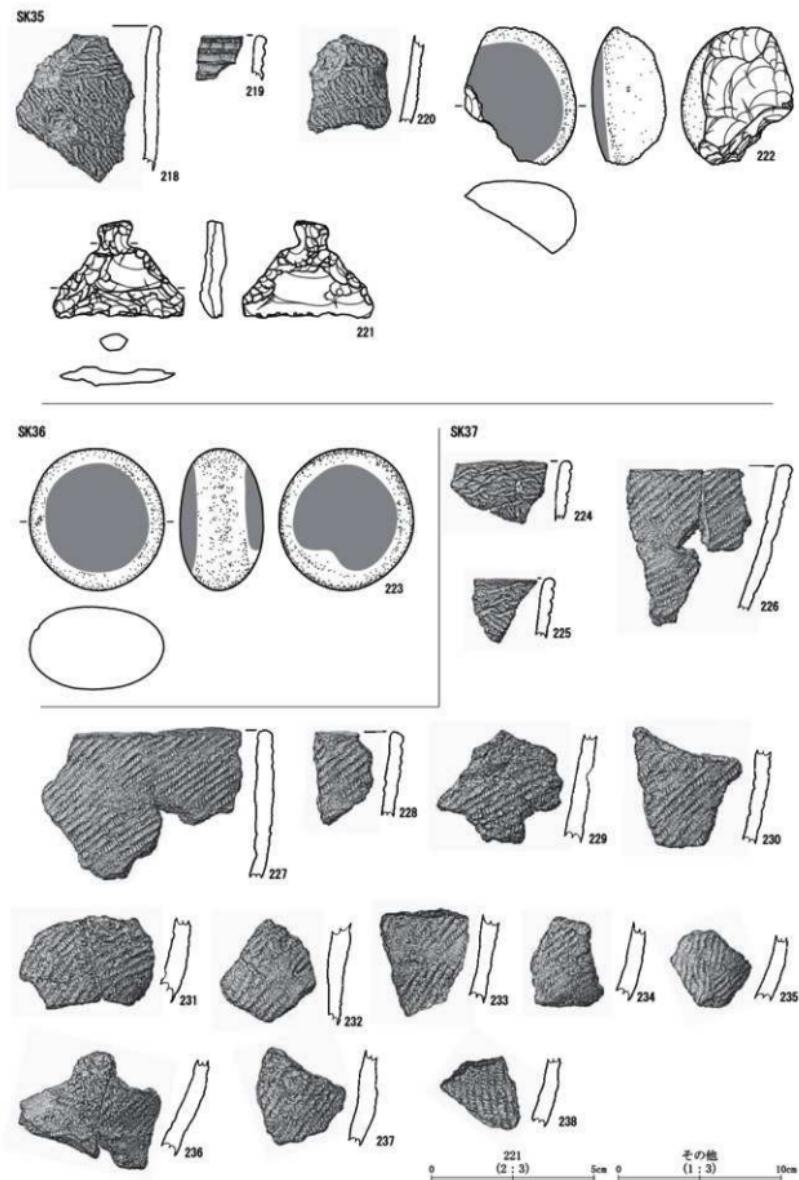
0 165 (2 : 3) 5cm 0 その他 (1 : 3) 10cm



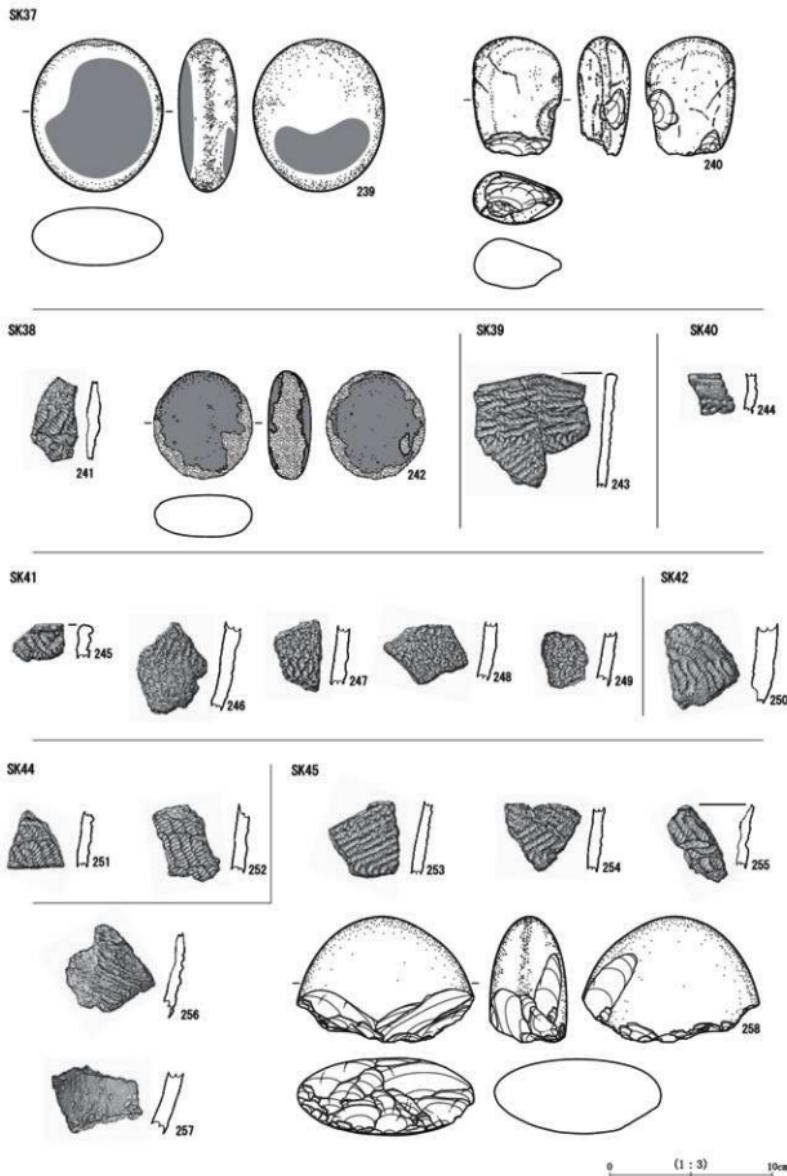
第53図 SK21・23～25出土遺物



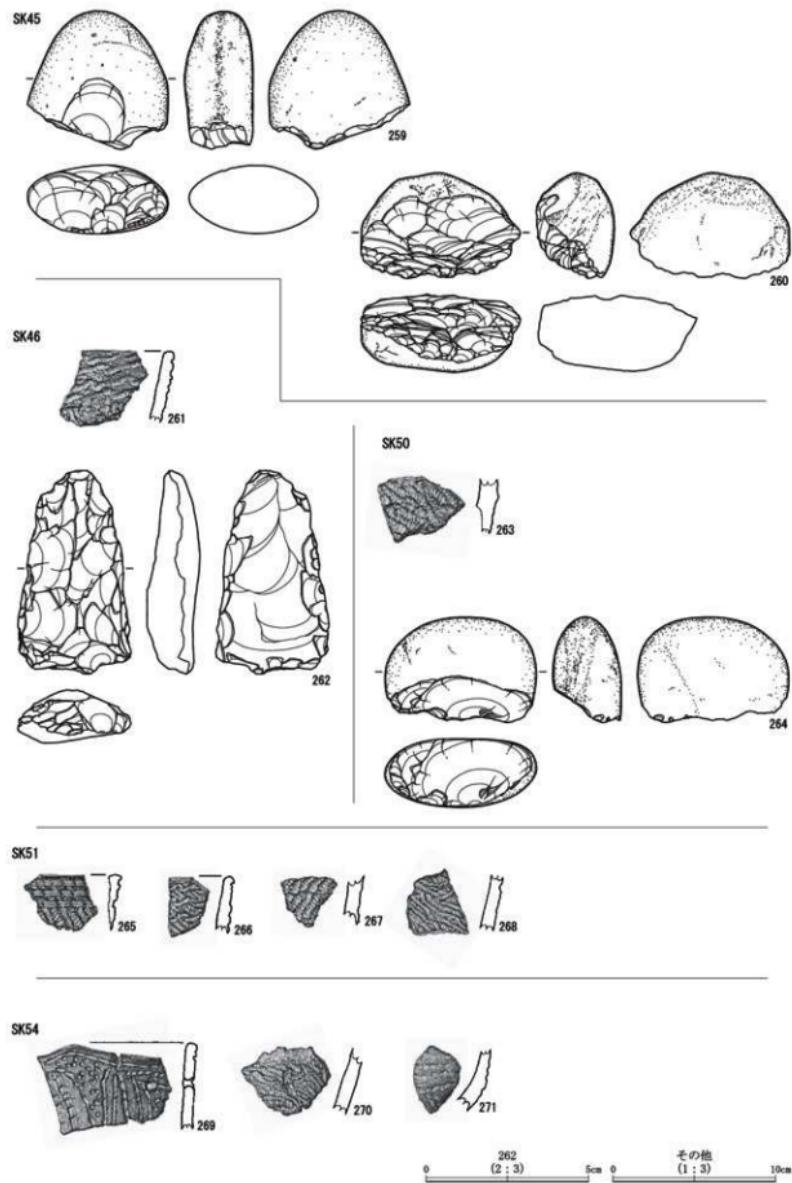
第 54 図 SK24 ~ 27・30・33 出土遺物



第55図 SK35～37出土遺物

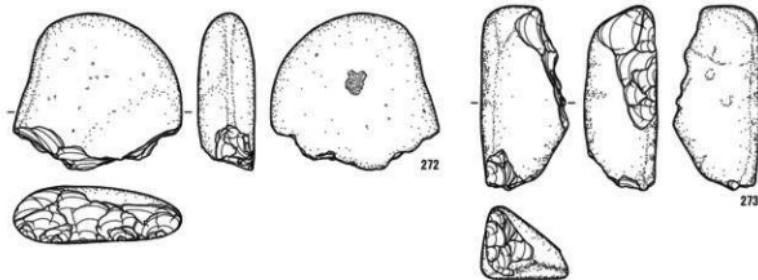


第 56 図 SK37 ~ 42・44・45 出土遺物

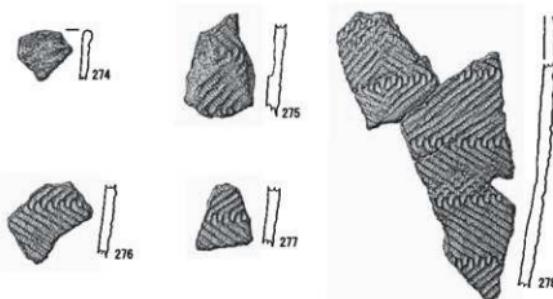


第57図 SK45・46・50・51・54出土遺物

SK54



SK55



SK60



0 (1 : 3) 10cm

第 58 図 SK54・55・60 出土遺物

### 遺構外出土遺物

遺構外から出土した土器や石器は、頂部から斜面にかけて形成されている堅穴住居などの斜面下方の遺構検出面で確認されている。

出土土器は以下の各群に分けられ、遺構内の様相と同じである。

283～299はI群である。押引沈線文を口縁部に施文しているものが主体となる中、297のように底部に施文されているものも認められる。この297はSK21と同一個体で尖底深鉢である。口縁部への施文は縱位・横位が多いものの、291・292のように弧状に施文された中に刺突が施されるものも認められる。胴部の施文は基本的にa群（斜行繩文）が多く、希にb群（羽状繩文）が含まれる。

300～308・311～314・345はII群である。胴部はa群（斜行繩文）が主体となるが、300のようなb群（羽状繩文）、311～314のようなc群（ループ文）などの一群も認められている。

309・310はIII群である。本群のみで施文が構成される例と、上記に含まれる例が確認できることから本群の様相は判然としない。

315～328はIV群である。315～317はa群、それ以外はb群である。

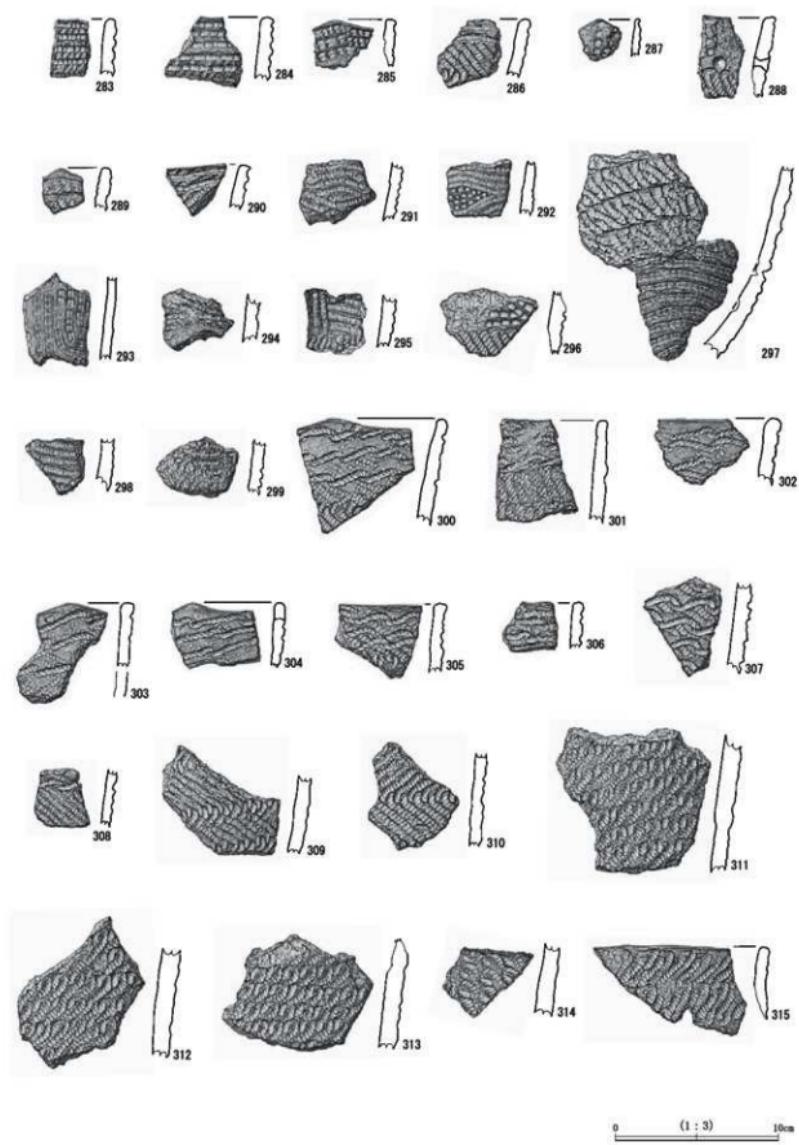
331～335は後期前葉の土器である。平行沈線が認められるものである。

336～339・346は石鎚である。全体形状から所属時期は特定できないため、前期か後期のいずれかに属するものと思われる。

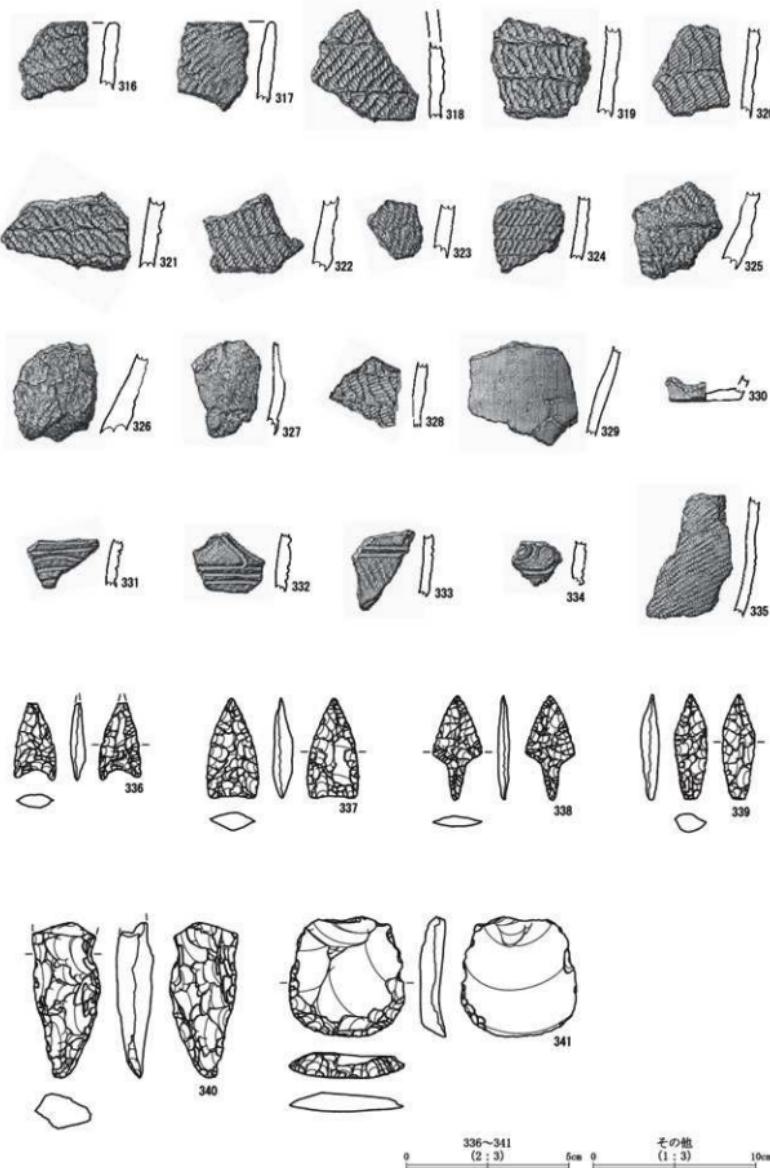
340は頁岩製石槍である。

341は頁岩製搔器である。

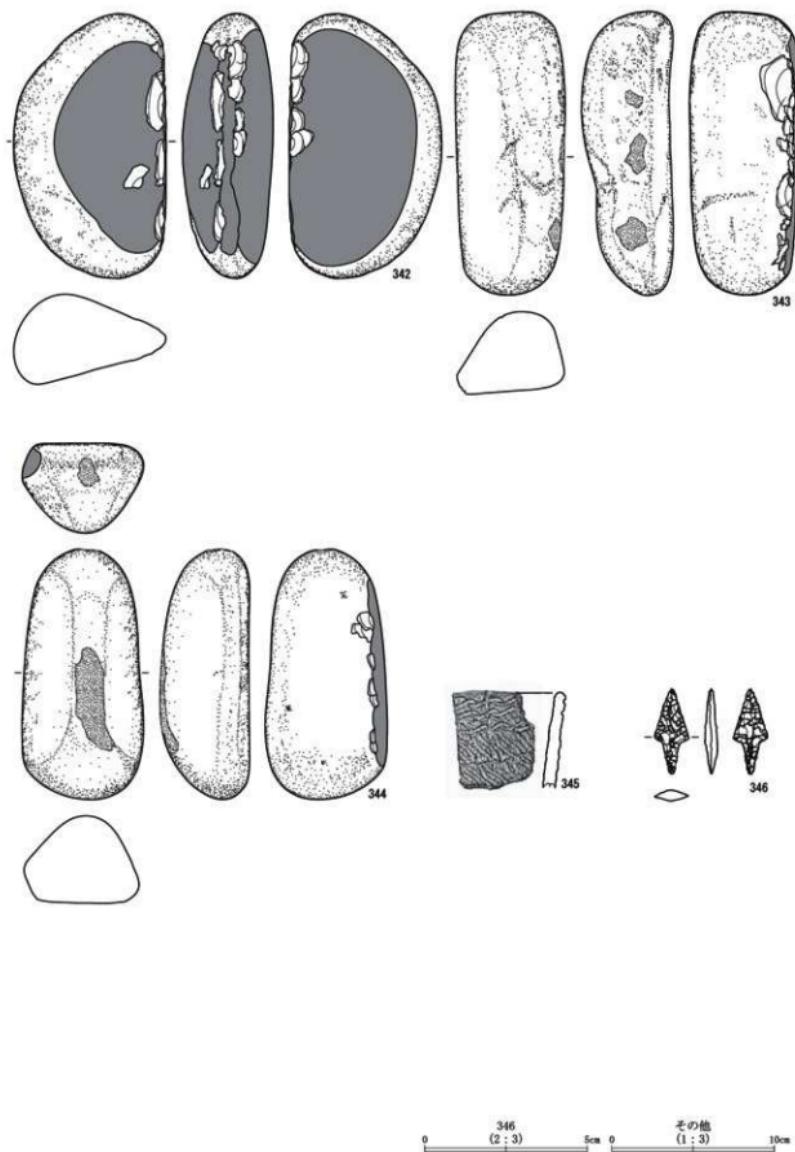
342～344は敲磨器で、すべてII b類である。形態的特徴からいざれも前期に含まれるものと思われる。



第59図 遺構外出土遺物（1）



第60図 遺構外出土遺物（2）



第61図 遺構外出土遺物（3）

第3表 出土遺物座標値一覧

| 遺物  | 種別        | 出土層位  | X         | Y         | Z      |
|-----|-----------|-------|-----------|-----------|--------|
| No. |           |       |           |           |        |
| 2   | 土器        | V     | 39533.006 | 78007.744 | 49.562 |
| 3   | 繩片        | V     | 39534.409 | 78007.631 | 49.446 |
| 4   | 石核        | V     | 39535.631 | 78007.707 | 49.256 |
| 5   | 石核        | V     | 39534.595 | 78006.266 | 49.427 |
| 6   | 繩片        | V     | 39533.503 | 78004.450 | 49.659 |
| 7   | 繩片        | V     | 39532.482 | 78004.729 | 49.779 |
| 8   | 繩片        | V     | 39532.486 | 78003.471 | 49.768 |
| 9   | 縄部器Ⅱa     | N-V   | 39533.719 | 78003.105 | 49.227 |
| 10  | 縄部器Ⅱb     | V     | 39535.063 | 78003.170 | 49.440 |
| 11  | 繩片        | V     | 39535.959 | 78002.591 | 49.335 |
| 12  | 土器        | SK13  | 39531.737 | 78000.825 | 49.892 |
| 13  | 土器        | SK13  | 39532.348 | 78002.641 | 49.615 |
| 14  | 二次加工のある綱片 | SK13  | 39531.856 | 78001.693 | 49.627 |
| 15  | 土器        | SK13  | 39532.540 | 78001.528 | 49.675 |
| 16  | 綱片        | SK13  | 39532.793 | 78001.682 | 49.619 |
| 17  | 縄         | SK13  | 39532.902 | 78001.212 | 49.890 |
| 18  | 綱片        | SK13  | 39532.859 | 78001.396 | 49.786 |
| 19  | 縄部器Ⅱb     | I     | 39533.379 | 78000.084 | 49.900 |
| 20  | 土器        | N-V   | 39533.645 | 78000.975 | 49.757 |
| 21  | 土器        | N-V   | 39534.032 | 78001.142 | 49.703 |
| 22  | 綱片        | N-V   | 39534.976 | 78000.786 | 49.663 |
| 23  | 土器        | N-V   | 39534.641 | 78000.829 | 49.619 |
| 24  | 土器        | V     | 39533.283 | 78002.653 | 49.759 |
| 25  | 綱片        | V     | 39533.925 | 78002.473 | 49.680 |
| 26  | 土器        | V     | 39535.101 | 78002.217 | 49.663 |
| 27  | 土器        | V     | 39535.486 | 78001.176 | 49.457 |
| 28  | 縄         | V     | 39535.708 | 78001.172 | 49.371 |
| 29  | 土器        | V     | 39536.037 | 78002.078 | 49.372 |
| 30  | 土器        | I     | 39536.418 | 78001.163 | 49.403 |
| 31  | 土器        | I     | 39536.407 | 78000.779 | 49.468 |
| 32  | 原G        | SII05 | 39521.558 | 78000.215 | 50.919 |
| 33  | 縄         | V     | 39522.606 | 78000.497 | 50.622 |
| 34  | 縄         | V     | 39521.457 | 78000.523 | 51.053 |
| 35  | 土器        | V     | 39521.454 | 78002.705 | 51.091 |
| 36  | 土器        | SK02  | 39521.019 | 78000.256 | 51.143 |
| 37  | 土器        | SK02  | 39530.817 | 78000.251 | 51.176 |
| 38  | 縄         | SK02  | 39530.494 | 78000.247 | 51.208 |
| 39  | 原石        | SK02  | 39530.751 | 78000.296 | 51.142 |
| 40  | 土器        | SK02  | 39530.122 | 78000.394 | 51.128 |
| 41  | 土器        | カクラン  | 39530.516 | 78000.411 | 51.090 |
| 42  | 縄部器Ⅱb     | V     | 39519.884 | 78000.476 | 51.002 |
| 43  | 縄部器Ⅱa     | SIIK3 | 39519.805 | 78000.480 | 51.007 |
| 45  | 土器        | N-V   | 39520.339 | 78000.886 | 51.037 |
| 46  | 縄         | N-V   | 39530.084 | 78000.634 | 51.056 |
| 47  | 土器        | N-V   | 39530.864 | 78000.991 | 50.921 |
| 48  | 土器        | V     | 39521.011 | 78000.647 | 50.875 |
| 50  | 縄部器Ⅰa     | V     | 39523.846 | 78000.849 | 50.678 |
| 51  | 縄片        | SK53  | 39518.963 | 78000.288 | 51.092 |
| 52  | 土器        | SK02  | 39518.890 | 78000.347 | 51.261 |
| 53  | 土器        | SK02  | 39518.847 | 78000.967 | 51.307 |
| 54  | 土器        | SK02  | 39518.981 | 78000.208 | 51.336 |
| 55  | 石核        | V     | 39518.112 | 78000.197 | 51.343 |
| 57  | 磨製斧石斧未製品  | V     | 39517.329 | 78000.250 | 51.541 |
| 58  | 縄         | SK52  | 39517.253 | 78000.476 | 51.257 |
| 59  | 土器        | N-V   | 39516.098 | 78000.634 | 51.215 |
| 60  | 綱片        | V     | 39488.426 | 77998.009 | 50.951 |
| 61  | 土器        | V     | 39488.761 | 77998.088 | 50.990 |
| 62  | 土器        | V     | 39488.630 | 77997.841 | 50.983 |
| 63  | 土器        | V     | 39488.366 | 77997.466 | 50.966 |
| 64  | 土器        | V     | 39489.253 | 77997.713 | 51.071 |
| 65  | 二次加工のある綱片 | V     | 39489.130 | 77997.420 | 51.065 |
| 66  | 綱片        | V     | 39490.575 | 77996.776 | 51.214 |
| 68  | 土器        | V     | 39492.799 | 77994.886 | 51.629 |
| 70  | 綱片        | V     | 39502.827 | 77990.108 | 52.472 |
| 71  | 綱片        | V     | 39505.917 | 77987.764 | 52.662 |
| 73  | 綱片        | N-V   | 39509.314 | 77989.697 | 52.525 |
| 74  | 綱片        | V     | 39513.457 | 77988.389 | 52.373 |
| 76  | 綱片        | SII10 | 39503.378 | 78001.173 | 50.937 |
| 77  | 尖頭器       | V     | 39488.974 | 77998.613 | 50.952 |
| 80  | 土器        | V     | 39535.897 | 77985.639 | 50.909 |
| 82  | 綱片        | N-V   | 39538.636 | 77984.686 | 50.533 |
| 83  | 縄部器Ⅰb     | B-V   | 39528.846 | 77984.698 | 50.521 |
| 84  | 綱片        | N-V   | 39529.309 | 77984.104 | 50.409 |
| 85  | 縄         | V     | 39528.725 | 77986.277 | 50.554 |
| 86  | 土器        | V     | 39529.024 | 77986.182 | 50.524 |
| 87  | 土器        | N-V   | 39529.466 | 77986.162 | 50.454 |
| 88  | 綱片        | N-V   | 39529.889 | 77986.189 | 50.343 |
| 89  | 綱片        | N-V   | 39530.117 | 77986.015 | 50.297 |
| 90  | 土器        | N-V   | 39530.202 | 77985.875 | 50.266 |
| 92  | 土器        | カクラン  | 39530.349 | 77985.775 | 50.282 |
| 93  | 土器        | N-V   | 39530.418 | 77986.217 | 50.262 |
| 94  | 土器        | N-V   | 39530.600 | 77986.068 | 50.218 |
| 95  | 綱片        | N-V   | 39530.728 | 77986.481 | 50.205 |
| 97  | 土器        | N-V   | 39534.690 | 77984.886 | 49.316 |
| 98  | 綱片        | V     | 39538.290 | 77985.363 | 48.442 |
| 99  | 土器        | カクラン  | 39531.406 | 77985.150 | 50.032 |
| 100 | 綱         | カクラン  | 39462.722 | 78001.606 | 48.422 |
| 102 | 綱片        | N-V   | 39460.611 | 78002.023 | 49.480 |
| 103 | 綱片        | N-V   | 39460.633 | 78002.460 | 49.667 |
| 104 | 石核        | N-V   | 39487.494 | 78020.460 | 49.189 |
| 105 | 綱片        | N-V   | 39489.503 | 78014.871 | 49.940 |
| 106 | 縄         | V     | 39496.689 | 77994.476 | 51.985 |
| 107 | 綱片        | N-V   | 39499.033 | 77996.570 | 51.950 |
| 108 | 綱片        | N-V   | 39499.942 | 78001.915 | 51.605 |
| 109 | 綱片        | カクラン  | 39492.961 | 77996.617 | 51.562 |
| 110 | 土器        | N     | 39492.103 | 77996.391 | 51.470 |
| 111 | 土器        | N     | 39492.335 | 77996.967 | 51.499 |
| 112 | 土器        | N     | 39492.047 | 77996.854 | 51.491 |
| 113 | 綱片        | N     | 39491.866 | 77996.922 | 51.452 |
| 114 | 綱片        | カクラン  | 39491.417 | 77997.813 | 51.310 |
| 115 | 土器        | N-V   | 39490.623 | 77997.902 | 51.193 |
| 116 | 土器        | N-V   | 39491.026 | 77998.393 | 51.197 |
| 117 | 綱片        | N-V   | 39491.055 | 77998.364 | 51.185 |
| 118 | 土器        | N-V   | 39491.302 | 77998.782 | 51.215 |
| 119 | 綱片        | V     | 39491.235 | 77998.770 | 51.175 |
| 120 | 綱片        | N-V   | 39491.307 | 77999.215 | 51.154 |
| 121 | 土器        | N-V   | 39490.478 | 77998.437 | 51.127 |
| 122 | 綱片        | N-V   | 39499.725 | 77999.335 | 51.017 |
| 123 | 土器        | N-V   | 39499.967 | 77999.576 | 51.033 |
| 124 | 綱片        | N-V   | 39490.451 | 78000.463 | 50.934 |
| 125 | 縄部器Ⅰc     | N-V   | 39499.866 | 78001.036 | 50.911 |
| 126 | 綱片        | N-V   | 39490.134 | 78002.284 | 50.901 |
| 127 | 綱片        | N-V   | 39492.489 | 78001.218 | 51.158 |
| 128 | 縄         | N-V   | 39492.468 | 78001.694 | 51.131 |
| 129 | 縄         | V     | 39492.272 | 77999.921 | 51.203 |
| 130 | 綱片        | N-V   | 39494.411 | 78000.014 | 51.376 |
| 131 | 綱片        | N-V   | 39494.411 | 78000.079 | 51.390 |
| 132 | 土器        | N-V   | 39494.126 | 78001.290 | 51.301 |
| 133 | 縄部器Ⅰa     | N-V   | 39493.903 | 78001.487 | 51.299 |
| 134 | 綱片        | N-V   | 39494.290 | 78001.580 | 51.319 |
| 135 | 土器        | N-V   | 39494.709 | 78001.906 | 51.318 |
| 136 | 土器        | N-V   | 39494.468 | 78001.908 | 51.307 |
| 137 | 綱片        | N-V   | 39494.307 | 78002.317 | 51.235 |
| 138 | 縄         | N-V   | 39493.711 | 78002.276 | 51.250 |
| 139 | 綱片        | N-V   | 39494.475 | 78003.298 | 51.173 |
| 140 | 土器        | N-V   | 39494.787 | 78002.531 | 51.286 |
| 141 | 綱片        | N-V   | 39495.651 | 78002.391 | 51.362 |
| 142 | 土器        | N-V   | 39496.509 | 78002.358 | 51.412 |
| 143 | 綱片        | N-V   | 39496.585 | 78002.484 | 51.407 |
| 144 | 土器        | N-V   | 39496.372 | 78002.863 | 51.377 |
| 145 | 綱片        | N-V   | 39496.496 | 78003.496 | 51.315 |
| 146 | 土器        | N-V   | 39496.871 | 78002.276 | 51.250 |
| 147 | 綱片        | N-V   | 39496.128 | 78003.552 | 51.315 |
| 148 | 土器        | N-V   | 39495.855 | 78002.855 | 51.349 |
| 149 | 土器        | N-V   | 39495.660 | 78003.308 | 51.305 |
| 150 | 綱片        | N-V   | 39495.377 | 78003.377 | 51.289 |
| 151 | 土器        | N-V   | 39494.931 | 78003.034 | 51.260 |
| 152 | 土器        | N-V   | 39494.871 | 78003.043 | 51.267 |
| 153 | 綱片        | N-V   | 39495.613 | 78004.029 | 51.227 |
| 154 | 土器        | N-V   | 39495.565 | 78004.021 | 51.224 |
| 155 | 綱片        | N-V   | 39494.682 | 78003.912 | 51.169 |
| 156 | 土器        | カクラン  | 39494.571 | 78003.902 | 51.167 |
| 157 | 綱片        | N-V   | 39494.438 | 78003.995 | 51.138 |
| 158 | 土器        | N-V   | 39495.140 | 78004.325 | 51.182 |
| 159 | 縄         | N-V   | 39495.047 | 78004.364 | 51.145 |
| 160 | 土器        | N-V   | 39494.274 | 78004.769 | 51.091 |
| 161 | 土器        | N-V   | 39493.022 | 78003.321 | 51.081 |
| 162 | 綱片        | N-V   | 39493.340 | 78003.826 | 51.078 |
| 163 | 土器        | N-V   | 39493.722 | 78004.555 | 51.058 |
| 164 | 綱片        | N-V   | 39494.744 | 78003.097 | 50.939 |
| 165 | 縄         | N-V   | 39495.077 | 78004.700 | 50.819 |
| 166 | 綱片        | N     | 39498.962 | 78002.252 | 50.886 |
| 167 | 土器        | N     | 39498.121 | 78001.252 | 50.877 |

| 遺物 No. | 種 別       | 出土層位   | X         | Y         | Z     |
|--------|-----------|--------|-----------|-----------|-------|
| 168    | 土器        | IV     | 39488.611 | 7800.300  | 50840 |
| 169    | 調片        | IV     | 39488.085 | 7800.763  | 50821 |
| 170    | 瓦片        | I      | 39488.501 | 7800.632  | 50555 |
| 171    | 土器        | I      | 39487.501 | 7800.556  | 50440 |
| 172    | 土器        | IV     | 39488.061 | 7800.166  | 50592 |
| 173    | 土器        | V      | 39487.864 | 7800.297  | 50451 |
| 175    | 縁片        | V      | 39487.724 | 7800.3812 | 50427 |
| 176    | 土器        | V      | 39488.621 | 7800.439  | 50507 |
| 177    | 土器        | V      | 39488.213 | 7800.502  | 50510 |
| 178    | 土器        | V      | 39488.060 | 7800.438  | 50474 |
| 179    | 土器        | V      | 39487.596 | 7800.494  | 50446 |
| 180    | 縁片        | I      | 39486.467 | 7800.126  | 50373 |
| 182    | 縁片        | IV     | 39488.062 | 7800.637  | 50457 |
| 183    | 縁片        | IV     | 39488.543 | 7800.256  | 50388 |
| 184    | 原石        | V      | 39488.696 | 7800.556  | 49880 |
| 185    | 磁器片 I a   | IV ~ V | 39488.812 | 7800.476  | 51297 |
| 186    | 縁片        | IV ~ V | 39500.263 | 7800.261  | 51300 |
| 187    | 土器        | IV ~ V | 39488.307 | 7800.306  | 51471 |
| 188    | 縁片        | IV ~ V | 39497.546 | 7800.292  | 51482 |
| 189    | 土器        | IV ~ V | 39497.245 | 7800.375  | 51373 |
| 190    | 土器        | IV ~ V | 39497.196 | 7800.414  | 51337 |
| 192    | 縁片        | IV ~ V | 39497.844 | 7800.549  | 51231 |
| 193    | 縁片        | IV ~ V | 39498.514 | 7800.572  | 51271 |
| 194    | 二次加工のある調片 | IV ~ V | 39497.883 | 7800.556  | 51234 |
| 195    | 土器        | IV ~ V | 39498.848 | 7800.565  | 51266 |
| 196    | 縁片        | IV ~ V | 39496.634 | 7800.542  | 51165 |
| 197    | 縁片        | IV ~ V | 39495.740 | 7800.451  | 51201 |
| 198    | 土器        | IV ~ V | 39495.781 | 7800.498  | 51160 |
| 199    | 縁片        | IV ~ V | 39495.952 | 7800.589  | 51042 |
| 200    | 石器        | IV ~ V | 39496.150 | 7800.228  | 48177 |
| 201    | 土器        | IV ~ V | 39496.421 | 7800.5345 | 51094 |
| 202    | 縁片        | IV ~ V | 39496.007 | 7800.035  | 51086 |
| 203    | 土器        | IV ~ V | 39495.140 | 7800.372  | 51067 |
| 204    | 土器        | IV ~ V | 39494.671 | 7800.539  | 51034 |
| 205    | 土器        | IV ~ V | 39494.396 | 7800.707  | 51005 |
| 206    | 土器        | IV ~ V | 39492.992 | 7800.691  | 50885 |
| 207    | 縁片        | カクラン   | 39491.920 | 7800.144  | 50754 |
| 208    | 縁片        | カクラン   | 39491.292 | 7800.709  | 50711 |
| 209    | 縁片        | I      | 39491.071 | 7800.757  | 50615 |
| 210    | 二次加工のある調片 | I      | 39490.497 | 7800.336  | 50515 |
| 211    | 土器        | IV ~ V | 39499.662 | 7800.368  | 51111 |
| 212    | 土器        | IV ~ V | 39499.915 | 7800.769  | 51182 |
| 213    | 土器        | IV ~ V | 39499.716 | 7800.511  | 51215 |
| 214    | 土器        | IV ~ V | 39498.090 | 7800.141  | 51054 |
| 215    | 土器        | IV ~ V | 39497.156 | 7800.552  | 50950 |
| 216    | 土器        | IV ~ V | 39496.665 | 7800.960  | 51045 |
| 217    | 縁片        | IV ~ V | 39496.791 | 7800.701  | 50914 |
| 218    | 土器        | IV ~ V | 39495.640 | 7800.7548 | 50950 |
| 220    | 土器        | IV ~ V | 39495.497 | 7800.105  | 50923 |
| 221    | 土器        | IV ~ V | 39494.910 | 7800.498  | 50786 |
| 222    | 縁片        | IV ~ V | 39494.859 | 7800.509  | 50780 |
| 223    | 縁片        | IV ~ V | 39494.825 | 7800.173  | 50654 |
| 224    | 土器        | IV ~ V | 39494.468 | 7800.963  | 50730 |
| 225    | 縁片        | カクラン   | 39493.485 | 7800.106  | 50839 |
| 226    | 土器        | IV     | 39493.951 | 7801.021  | 50733 |
| 227    | 縁片        | IV     | 39492.507 | 7800.757  | 50693 |
| 228    | 縁片        | IV ~ V | 39488.226 | 7801.024  | 50183 |
| 229    | 縁片        | V      | 39485.040 | 7801.218  | 49636 |
| 230    | 縁片        | カクラン   | 39482.825 | 7801.412  | 49208 |
| 231    | 磁器片Ⅲ      | SII0   | 39503.749 | 7801.196  | 50864 |
| 232    | 縁片        | SII4   | 39502.784 | 7801.203  | 50894 |
| 233    | 縁片        | SII4   | 39502.377 | 7801.289  | 50754 |
| 234    | 土器        | IV     | 39500.543 | 7800.136  | 51244 |
| 235    | 土器        | IV     | 39500.765 | 7800.305  | 51332 |
| 236    | 土器        | IV ~ V | 39500.801 | 7801.020  | 51002 |
| 237    | 土器        | SII60  | 39500.772 | 7801.043  | 50980 |
| 238    | 縁片        | SII60  | 39500.961 | 7801.049  | 50975 |
| 239    | 土器        | SII60  | 39501.179 | 7801.059  | 50975 |
| 241    | 土器        | SII60  | 39500.963 | 7801.080  | 50976 |
| 242    | 土器        | SII60  | 39501.073 | 7801.157  | 50899 |
| 243    | 縁片        | IV ~ V | 39501.110 | 7801.197  | 50842 |
| 244    | 縁片        | IV ~ V | 39501.769 | 7801.274  | 50813 |
| 245    | 土器        | IV ~ V | 39499.874 | 7800.276  | 51049 |
| 246    | 土器        | IV ~ V | 39499.408 | 7801.012  | 50917 |
| 247    | 土器        | IV ~ V | 39499.478 | 7800.337  | 51044 |
| 248    | 土器        | IV ~ V | 39499.556 | 7800.573  | 51028 |
| 249    | 土器        | IV ~ V | 39499.528 | 7800.741  | 50997 |
| 250    | 土器        | IV ~ V | 39499.763 | 7800.741  | 51008 |

| 遺物 No. | 種 別    | 出土層位   | X         | Y         | Z     |
|--------|--------|--------|-----------|-----------|-------|
| 251    | 縁片     | IV ~ V | 39500.555 | 7801.015  | 50959 |
| 252    | 土器     | IV ~ V | 39499.254 | 7801.015  | 50936 |
| 253    | 縁片     | IV ~ V | 39499.864 | 7801.565  | 50923 |
| 254    | 土器     | IV ~ V | 39499.966 | 7801.565  | 50898 |
| 255    | 土器     | SII60  | 39500.460 | 7801.130  | 50904 |
| 256    | 縁片     | IV ~ V | 39500.555 | 7801.932  | 50838 |
| 257    | 土器     | IV ~ V | 39500.582 | 7801.021  | 50849 |
| 258    | 縁片     | IV ~ V | 39500.875 | 7801.0378 | 50714 |
| 259    | 縁片     | IV ~ V | 39500.645 | 7801.309  | 50692 |
| 260    | 縁片     | IV     | 39501.418 | 7801.932  | 50718 |
| 261    | 縁片     | IV ~ V | 39500.307 | 7801.379  | 50690 |
| 262    | 縁片     | IV ~ V | 39499.965 | 7801.353  | 50621 |
| 263    | 土器     | IV     | 39499.713 | 7801.408  | 50519 |
| 264    | 縁片     | IV     | 39499.713 | 7801.041  | 50575 |
| 265    | 縁片     | IV     | 39499.702 | 7801.1741 | 50539 |
| 266    | 調片     | IV ~ V | 39499.330 | 7801.681  | 50548 |
| 267    | 縁片     | IV ~ V | 39499.808 | 7801.2008 | 50581 |
| 268    | 縁片     | IV ~ V | 39498.969 | 7801.2997 | 50635 |
| 269    | 縁片     | IV ~ V | 39499.311 | 7801.4777 | 50691 |
| 270    | 土器     | IV     | 39497.735 | 7800.972  | 50903 |
| 271    | 土器     | IV     | 39497.823 | 7801.369  | 50585 |
| 272    | 縁片     | IV ~ V | 39496.859 | 7801.240  | 50815 |
| 273    | 縁片     | IV     | 39497.458 | 7801.7343 | 50558 |
| 274    | 縁片     | IV ~ V | 39496.450 | 7801.1027 | 50760 |
| 275    | 縁片     | IV ~ V | 39496.577 | 7801.219  | 50760 |
| 276    | 土器     | IV ~ V | 39497.215 | 7801.219  | 50760 |
| 277    | 縁片     | IV ~ V | 39498.969 | 7801.2006 | 50794 |
| 278    | 縁片     | IV ~ V | 39497.203 | 7801.2002 | 50636 |
| 279    | 縁片     | IV ~ V | 39497.493 | 7801.492  | 50631 |
| 280    | 土器     | IV ~ V | 39497.209 | 7801.598  | 50667 |
| 281    | 縁片     | IV ~ V | 39498.058 | 7801.358  | 50570 |
| 282    | 縁片     | IV     | 39497.458 | 7801.743  | 50558 |
| 283    | 調片     | カクラン   | 39492.376 | 7801.217  | 50339 |
| 284    | 縁片     | IV ~ V | 39494.671 | 7801.048  | 50147 |
| 285    | 縁片     | SII10  | 39504.066 | 7801.030  | 50749 |
| 286    | 縁片     | SII10  | 39503.970 | 7801.253  | 50699 |
| 287    | 縁片     | SII10  | 39503.736 | 7801.537  | 50645 |
| 288    | 土器     | SII12  | 39503.883 | 7801.141  | 50541 |
| 289    | 縁片     | SII12  | 39502.705 | 7801.519  | 50579 |
| 290    | 縁片     | SII12  | 39502.856 | 7801.267  | 50474 |
| 291    | 縁片     | SII12  | 39502.366 | 7801.578  | 50297 |
| 292    | 縁片     | カクラン   | 39501.923 | 7801.062  | 50252 |
| 293    | 縁片     | SII12  | 39502.564 | 7803.061  | 50404 |
| 294    | 縁片     | SII12  | 39503.353 | 7803.920  | 50406 |
| 295    | 縁片     | SII12  | 39503.993 | 7803.813  | 50335 |
| 296    | 縁片     | SII12  | 39504.297 | 7804.071  | 51199 |
| 297    | 縁片     | SII12  | 39504.113 | 7804.166  | 51377 |
| 298    | 縁片     | SII12  | 39498.113 | 7804.313  | 51382 |
| 299    | 縁片     | SII12  | 39498.768 | 7804.568  | 51384 |
| 300    | 縁片     | SII12  | 39500.579 | 7804.263  | 51441 |
| 301    | 縁片     | SII12  | 39502.442 | 7801.338  | 51720 |
| 302    | 縁片     | SII12  | 39499.606 | 7808.037  | 51111 |
| 303    | 土器     | SII12  | 39498.300 | 7807.360  | 51121 |
| 304    | 縁片     | SII12  | 39498.297 | 7804.771  | 51199 |
| 305    | 縁片     | SII12  | 39505.287 | 7808.223  | 51231 |
| 306    | 土器     | SII12  | 39505.167 | 7808.186  | 51081 |
| 307    | 縁片     | IV ~ V | 39509.117 | 7805.307  | 51486 |
| 308    | 土器     | IV ~ V | 39509.527 | 7800.311  | 51804 |
| 309    | 縁片     | カクラン   | 39510.555 | 7806.471  | 51305 |
| 310    | 縁片     | IV ~ V | 39511.404 | 7801.325  | 51573 |
| 311    | 土器     | IV ~ V | 39515.467 | 7799.856  | 51621 |
| 312    | 縁片     | SII13  | 39504.217 | 7808.025  | 51249 |
| 313    | 縁片     | SII13  | 39505.287 | 7808.223  | 51231 |
| 314    | 土器     | SII10  | 39505.167 | 7808.186  | 51081 |
| 315    | 縁片     | IV ~ V | 39509.335 | 7805.307  | 51486 |
| 316    | 縁片     | IV ~ V | 39509.527 | 7800.311  | 51804 |
| 317    | 縁片     | カクラン   | 39510.555 | 7806.471  | 51305 |
| 318    | 縁片     | IV ~ V | 39511.404 | 7801.325  | 51573 |
| 319    | 土器     | IV ~ V | 39515.467 | 7799.856  | 51621 |
| 320    | 縁片     | SII13  | 39514.129 | 7799.020  | 51723 |
| 321    | 縁片     | SII13  | 39515.663 | 7799.459  | 51621 |
| 322    | 縁片     | SII13  | 39515.990 | 7799.361  | 51888 |
| 323    | 磁器片Ⅰ a | IV ~ V | 39507.303 | 7799.413  | 52196 |
| 324    | 磁器片Ⅰ b | IV     | 39508.303 | 7799.413  | 52196 |
| 325    | 調片     | カクラン   | 39511.506 | 7806.398  | 51342 |
| 326    | 縁片     | IV ~ V | 39514.533 | 7801.946  | 50829 |
| 327    | 土器     | IV ~ V | 39515.433 | 7801.562  | 50711 |
| 328    | 縁片     | IV ~ V | 39515.660 | 7804.317  | 50664 |
| 329    | 縁片     | IV     | 39515.886 | 7804.745  | 50612 |
| 330    | 土器     | IV ~ V | 39515.881 | 7804.636  | 50594 |
| 331    | 縁片     | IV ~ V | 39515.568 | 7807.234  | 50551 |
| 332    | 縁片     | IV ~ V | 39515.748 | 7807.1342 | 50526 |
| 333    | 縁片     | IV ~ V | 39515.399 | 7807.1607 | 50469 |

| 遺物 No. | 種 別      | 出土層位 | X         | Y          | Z      | 遺物 No. | 種 別      | 出土層位 | X         | Y         | Z      |
|--------|----------|------|-----------|------------|--------|--------|----------|------|-----------|-----------|--------|
| 334    | 土器       | Ⅳ～V  | 39515.257 | 78017.454  | 50.537 | 412    | 土器       | Ⅳ～V  | 39522.538 | 78003.004 | 50.983 |
| 335    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39514.933 | 78017.275  | 50.554 | 413    | 土器       | Ⅳ～V  | 39523.792 | 78003.758 | 50.856 |
| 336    | 礪片       | カクラン | 39514.481 | 78017.957  | 50.480 | 414    | 磁器壺 I b  | SK30 | 39525.232 | 78005.131 | 50.657 |
| 337    | 礪片       | カクラン | 39513.384 | 78018.060  | 50.495 | 415    | 礪        | SK30 | 39525.315 | 78005.198 | 50.668 |
| 338    | 礪        | Ⅳ～V  | 39512.068 | 78017.661  | 50.528 | 416    | 礪片       | SK29 | 39526.762 | 78005.442 | 50.538 |
| 339    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39511.619 | 78018.656  | 50.455 | 417    | 礪片       | SK26 | 39527.618 | 78005.260 | 50.459 |
| 340    | 礪        | SH12 | 39511.236 | 78018.197  | 50.450 | 418    | 礪        | Ⅳ～V  | 39526.506 | 78003.597 | 50.630 |
| 341    | 礪片       | SH12 | 39510.832 | 78017.800  | 50.533 | 419    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39528.039 | 78002.968 | 50.412 |
| 342    | 孫器       | SH12 | 39510.094 | 78018.098  | 50.521 | 420    | 礪        | SK34 | 39528.897 | 78003.511 | 50.327 |
| 343    | 酒器       | Ⅳ～V  | 39506.618 | 78020.917  | 50.427 | 421    | 土器       | SK34 | 39529.554 | 78003.498 | 50.267 |
| 344    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39513.546 | 78019.492  | 50.373 | 422    | 礪片       | SK34 | 39529.657 | 78003.572 | 50.253 |
| 345    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39513.692 | 78021.169  | 50.247 | 423    | 磁器壺 I b  | SK29 | 39529.571 | 78004.275 | 50.228 |
| 346    | 磁器壺 I a  | Ⅳ～V  | 39514.770 | 78019.937  | 50.247 | 424    | 洞片       | SK34 | 39529.814 | 78004.374 | 50.199 |
| 347    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39515.750 | 78019.942  | 50.260 | 425    | 礪片       | SK34 | 39529.898 | 78004.374 | 50.186 |
| 348    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39515.894 | 78020.354  | 50.201 | 426    | 礪片       | SK34 | 39529.948 | 78004.596 | 50.169 |
| 349    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39517.547 | 78018.489  | 50.307 | 427    | 礪片       | SK34 | 39530.186 | 78004.632 | 50.135 |
| 350    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39517.649 | 78017.812  | 50.404 | 428    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.237 | 78004.833 | 50.098 |
| 351    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39517.514 | 78017.699  | 50.413 | 429    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.001 | 78004.898 | 50.168 |
| 352    | 土器       | Ⅳ    | 39519.025 | 78019.417  | 50.122 | 430    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.029 | 78004.796 | 50.100 |
| 353    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.195 | 78019.152  | 50.140 | 431    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39529.958 | 78005.603 | 50.105 |
| 354    | 磁器壺 II a | Ⅳ～V  | 39519.251 | 78019.111  | 50.118 | 432    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39529.901 | 78005.994 | 50.088 |
| 355    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.366 | 78019.125  | 50.160 | 433    | 土器       | Ⅳ～V  | 39529.891 | 78006.317 | 50.081 |
| 356    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.546 | 78019.016  | 50.121 | 434    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39530.384 | 78006.476 | 50.060 |
| 357    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.643 | 78019.130  | 50.100 | 435    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.521 | 78006.865 | 49.913 |
| 358    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.728 | 78019.097  | 50.129 | 436    | 土器       | Ⅳ～V  | 39531.006 | 78007.914 | 49.810 |
| 359    | 土器       | Ⅳ    | 39519.363 | 78019.045  | 50.114 | 437    | 土器       | Ⅳ～V  | 39532.877 | 78008.800 | 49.565 |
| 360    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.611 | 78019.571  | 50.064 | 438    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39532.293 | 78006.461 | 49.734 |
| 361    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.574 | 78019.046  | 50.016 | 439    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39532.124 | 78005.991 | 49.743 |
| 362    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.830 | 78019.904  | 49.993 | 440    | 土器       | Ⅳ～V  | 39532.527 | 78005.895 | 49.705 |
| 363    | 土器       | Ⅳ～V  | 39520.054 | 78019.526  | 50.059 | 441    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39532.091 | 78005.616 | 49.773 |
| 364    | 土器       | SK07 | 39520.293 | 78019.968  | 50.017 | 442    | 磁器壺 I b  | Ⅳ～V  | 39532.245 | 78005.271 | 49.733 |
| 365    | 土器       | SK07 | 39520.846 | 78021.014  | 49.943 | 443    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39533.126 | 78005.359 | 49.910 |
| 366    | 土器       | SK07 | 39520.963 | 78019.333  | 50.027 | 444    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.960 | 78005.621 | 49.893 |
| 367    | 土器       | SK07 | 39521.333 | 78019.959  | 49.967 | 445    | 磁器壺 II b | Ⅳ～V  | 39531.680 | 78004.807 | 49.896 |
| 368    | 土器       | SK07 | 39521.702 | 78019.888  | 49.941 | 446    | 磁器壺 II a | Ⅳ～V  | 39531.790 | 78004.680 | 49.844 |
| 369    | 土器       | SK07 | 39522.592 | 78021.072  | 49.979 | 447    | 土器       | Ⅳ～V  | 39522.064 | 78004.858 | 49.804 |
| 370    | 土器       | SK07 | 39521.589 | 78021.412  | 49.993 | 448    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39531.967 | 78004.334 | 49.836 |
| 371    | 土器       | SK07 | 39530.752 | 78021.013  | 49.985 | 449    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39529.474 | 78001.400 | 50.380 |
| 372    | 土器       | SK07 | 39530.633 | 78020.750  | 49.956 | 450    | 土器       | SK34 | 39530.087 | 78002.855 | 50.182 |
| 373    | 土器       | SK07 | 39530.294 | 78021.187  | 49.809 | 451    | 礪片       | SK34 | 39529.924 | 78004.162 | 50.179 |
| 374    | 礪片       | Ⅳ    | 39519.555 | 78021.336  | 49.866 | 452    | 洞片       | SK34 | 39530.110 | 78003.950 | 50.176 |
| 375    | 土器       | Ⅳ～V  | 39519.305 | 78021.128  | 49.914 | 453    | 礪片       | SK34 | 39530.450 | 78003.873 | 50.150 |
| 376    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39518.680 | 78020.614  | 49.999 | 454    | 洞片       | SK34 | 39530.561 | 78003.898 | 50.098 |
| 377    | 石核       | Ⅳ～V  | 39523.328 | 78021.502  | 49.521 | 455    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.857 | 78003.978 | 50.088 |
| 378    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39523.537 | 78021.571  | 49.544 | 456    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.908 | 78003.845 | 50.039 |
| 379    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39524.433 | 78023.3319 | 49.236 | 457    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39531.020 | 78003.869 | 49.887 |
| 380    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39524.630 | 78023.805  | 49.112 | 458    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39531.872 | 78004.024 | 49.867 |
| 381    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39526.503 | 78023.323  | 49.056 | 459    | 土器       | Ⅳ～V  | 39532.869 | 78004.514 | 49.749 |
| 382    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39526.364 | 78020.294  | 49.376 | 460    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39532.972 | 78004.155 | 49.739 |
| 383    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39526.766 | 78019.306  | 49.419 | 461    | 原石       | Ⅳ～V  | 39534.514 | 78003.433 | 49.486 |
| 384    | 上器       | カクラン | 39524.400 | 78019.222  | 49.779 | 462    | 土器       | Ⅳ～V  | 39533.719 | 78003.946 | 49.328 |
| 385    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39523.704 | 78017.253  | 50.016 | 463    | 土器       | SK37 | 39527.246 | 77999.918 | 50.714 |
| 386    | 石核       | Ⅳ～V  | 39524.354 | 78014.340  | 50.027 | 464    | 土器       | SK37 | 39527.729 | 77999.549 | 50.644 |
| 387    | 孫器       | Ⅳ～V  | 39524.777 | 78014.807  | 50.038 | 465    | 土器       | SK37 | 39527.782 | 77999.476 | 50.633 |
| 388    | 土器       | Ⅳ～V  | 39525.499 | 78014.167  | 50.012 | 466    | 土器       | SK37 | 39527.763 | 77999.385 | 50.632 |
| 389    | 土器       | SK06 | 39524.341 | 78012.399  | 50.308 | 467    | 土器       | SK37 | 39528.025 | 77999.411 | 50.618 |
| 390    | 第二次のある洞片 | Ⅳ～V  | 39528.333 | 78024.429  | 49.725 | 468    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39528.556 | 77998.909 | 50.538 |
| 391    | 原石       | Ⅳ～V  | 39528.061 | 78013.995  | 49.778 | 469    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39528.488 | 77998.127 | 50.548 |
| 392    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39528.216 | 78012.922  | 49.835 | 470    | 土器       | Ⅳ～V  | 39528.688 | 77998.526 | 50.501 |
| 393    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39528.503 | 78012.248  | 49.862 | 471    | 土器       | Ⅳ～V  | 39529.572 | 77999.188 | 50.368 |
| 394    | 礪        | Ⅳ～V  | 39528.999 | 78012.419  | 49.806 | 472    | 土器       | SK37 | 39530.257 | 77999.584 | 50.241 |
| 395    | 土器       | Ⅳ～V  | 39529.310 | 78010.477  | 50.598 | 473    | 洞片       | SK39 | 39530.571 | 77999.349 | 50.181 |
| 396    | 土器       | SK06 | 39524.193 | 78010.051  | 50.395 | 474    | 土器       | SK39 | 39530.594 | 77999.515 | 50.202 |
| 397    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39524.606 | 78009.943  | 50.411 | 475    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.806 | 77999.489 | 50.127 |
| 398    | 原石       | SK06 | 39525.309 | 78010.611  | 50.243 | 476    | 礪        | SK21 | 39531.246 | 78000.468 | 50.014 |
| 399    | 土器       | SK06 | 39525.287 | 78010.176  | 50.314 | 477    | 土器       | SK21 | 39531.754 | 77999.824 | 49.978 |
| 400    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39525.617 | 78009.893  | 50.282 | 478    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39531.935 | 77998.885 | 49.953 |
| 401    | 礪        | Ⅳ～V  | 39527.027 | 78010.428  | 50.160 | 479    | 洞片       | SK37 | 39532.606 | 77998.443 | 49.847 |
| 402    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39527.640 | 78010.044  | 50.115 | 480    | 土器       | Ⅳ～V  | 39533.031 | 77999.372 | 49.776 |
| 403    | 土器       | Ⅳ～V  | 39528.367 | 78009.392  | 50.219 | 481    | 洞片       | SK37 | 39532.522 | 77999.307 | 49.860 |
| 404    | 洞片       | SK44 | 39527.768 | 78009.259  | 50.263 | 482    | 土器       | Ⅳ～V  | 39532.990 | 78000.358 | 49.825 |
| 405    | 洞片       | Ⅳ～V  | 39530.624 | 78009.365  | 49.830 | 483    | 土器       | SK37 | 39532.995 | 78000.356 | 49.811 |
| 406    | 上器       | Ⅳ～V  | 39530.690 | 78009.072  | 49.866 | 484    | 洞片       | SK37 | 39534.104 | 78000.815 | 49.671 |
| 407    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39530.619 | 78007.683  | 49.881 | 485    | 土器       | Ⅳ～V  | 39534.740 | 78000.977 | 50.147 |
| 408    | 礪片       | SK30 | 39525.417 | 78007.095  | 50.505 | 486    | 土器       | Ⅳ～V  | 39536.648 | 78000.719 | 50.152 |
| 409    | 原石       | SK05 | 39524.346 | 78007.777  | 50.685 | 487    | 礪片       | Ⅳ～V  | 39536.683 | 78000.755 | 50.188 |
| 410    | 土器       | SK05 | 39523.593 | 78004.961  | 50.877 | 488    | 土器       | Ⅳ～V  | 39536.159 | 78000.295 | 50.208 |
| 411    | 土器       | SK30 | 39523.899 | 78004.746  | 50.807 | 489    | 土器       | SK46 | 39531.136 | 77998.777 | 50.132 |

| 遺物 No. | 種 別     | 出土層位 | X         | Y         | Z      |
|--------|---------|------|-----------|-----------|--------|
| 490    | 縄       | SK39 | 39530.743 | 77998.848 | 501.76 |
| 491    | 縄片      | SK45 | 39529.585 | 77998.182 | 50.67  |
| 492    | 土器      | SK46 | 39530.735 | 77998.208 | 501.79 |
| 493    | 土器      | SK46 | 39530.917 | 77998.516 | 501.64 |
| 494    | 土器      | SK46 | 39530.810 | 77998.319 | 501.76 |
| 495    | 調片      | SK46 | 39531.165 | 77998.066 | 501.51 |
| 496    | 調片      | SK46 | 39531.577 | 77998.317 | 502.68 |
| 497    | 調片      | SK46 | 39531.531 | 77997.915 | 501.13 |
| 498    | 調片      | SK46 | 39531.522 | 77997.282 | 500.93 |
| 499    | 土器      | SK55 | 39531.654 | 77996.922 | 500.92 |
| 500    | 縄部      | N~V  | 39533.070 | 77997.236 | 497.91 |
| 501    | 縄片      | N~V  | 39534.581 | 77997.605 | 495.44 |
| 502    | 土器      | N~V  | 39536.701 | 77998.304 | 491.64 |
| 503    | 土器      | N~V  | 39536.461 | 77998.410 | 492.98 |
| 504    | 土器      | N~V  | 39532.746 | 77998.487 | 498.47 |
| 505    | 土器      | N~V  | 39532.020 | 77995.533 | 500.95 |
| 506    | 縄部 I b  | N~V  | 39531.883 | 77995.345 | 500.92 |
| 507    | 磨製石器未製品 | SK35 | 39531.438 | 77996.251 | 501.28 |
| 508    | 縄       | SK55 | 39530.770 | 77996.777 | 502.61 |
| 509    | 縄片      | SK55 | 39530.689 | 77996.685 | 502.92 |
| 510    | 縄片      | SK46 | 39530.413 | 77997.242 | 503.11 |
| 511    | 土器      | SK46 | 39530.307 | 77997.143 | 503.23 |
| 512    | 土器      | SK55 | 39530.392 | 77996.776 | 503.40 |
| 513    | 土器      | SK26 | 39529.417 | 77996.684 | 504.79 |
| 514    | 土器      | SK26 | 39529.688 | 77996.528 | 504.35 |
| 515    | 縄部      | SK26 | 39529.733 | 77997.098 | 504.43 |
| 516    | 縄片      | SK26 | 39529.142 | 77996.721 | 503.92 |
| 517    | 縄片      | SK26 | 39528.794 | 77997.544 | 503.57 |
| 518    | 縄片      | SK23 | 39527.974 | 77996.765 | 504.68 |
| 519    | 土器      | SK23 | 39527.577 | 77996.072 | 504.68 |
| 520    | 縄片      | SK23 | 39527.295 | 77997.266 | 502.16 |
| 521    | 土器      | SK23 | 39526.964 | 77997.210 | 502.52 |
| 522    | 縄片      | SK23 | 39526.994 | 77996.637 | 502.89 |
| 523    | 土器      | SK23 | 39527.720 | 77996.294 | 502.76 |
| 524    | 土器      | SK23 | 39527.327 | 77996.319 | 502.80 |
| 525    | 縄片      | SK23 | 39527.514 | 77996.787 | 504.20 |
| 526    | 縄部      | SK22 | 39526.629 | 77996.677 | 504.82 |
| 526    | 土器      | SK17 | 39527.648 | 77995.568 | 502.72 |
| 529    | 縄片      | SK27 | 39528.194 | 77995.385 | 507.09 |
| 530    | 縄片      | SK27 | 39528.149 | 77995.897 | 507.16 |
| 531    | 縄片      | SK26 | 39528.673 | 77996.198 | 506.82 |
| 532    | 縄       | SK27 | 39528.695 | 77995.238 | 506.72 |
| 533    | 土器      | SK25 | 39528.899 | 77995.746 | 506.02 |
| 534    | 土器      | SK25 | 39528.196 | 77995.731 | 506.06 |
| 535    | 調片      | SK25 | 39529.214 | 77995.249 | 505.58 |
| 536    | 縄       | SK27 | 39528.382 | 77995.361 | 506.84 |
| 537    | 土器      | SK24 | 39530.261 | 77995.514 | 503.54 |
| 538    | 土器      | SK24 | 39530.737 | 77995.958 | 502.31 |
| 539    | 縄片      | SK24 | 39530.843 | 77994.747 | 502.80 |
| 540    | 尾状石器    | SK24 | 39530.445 | 77994.817 | 503.38 |
| 541    | 縄片      | SK24 | 39530.802 | 77994.615 | 502.59 |
| 542    | 土器      | SK24 | 39530.457 | 77994.704 | 503.24 |
| 543    | 土器      | SK24 | 39530.229 | 77994.588 | 503.76 |
| 544    | 土器      | SK24 | 39529.983 | 77994.591 | 504.20 |
| 545    | 縄片      | SK24 | 39529.903 | 77994.748 | 504.53 |
| 546    | 縄       | SK24 | 39530.393 | 77994.182 | 503.04 |
| 547    | 土器      | SK24 | 39530.702 | 77994.069 | 502.27 |
| 548    | 土器      | SK24 | 39530.609 | 77994.255 | 503.19 |
| 549    | 調片      | SK25 | 39530.133 | 77993.910 | 503.90 |
| 550    | 土器      | SK25 | 39530.454 | 77994.150 | 503.12 |
| 551    | 土器      | SK20 | 39529.650 | 77993.955 | 504.76 |
| 552    | 土器      | SK20 | 39529.576 | 77993.848 | 505.08 |
| 553    | N       | SK22 | 39528.815 | 77994.476 | 506.92 |
| 554    | 土器      | SK08 | 39527.537 | 77994.543 | 503.87 |
| 555    | 土器      | SK08 | 39528.497 | 77994.165 | 506.89 |
| 556    | 土器      | SK08 | 39527.498 | 77994.603 | 503.85 |
| 557    | 土器      | SK08 | 39527.263 | 77994.055 | 503.87 |
| 558    | 土器      | SK17 | 39527.158 | 77994.831 | 503.69 |
| 559    | 土器      | SK40 | 39527.017 | 77994.675 | 503.69 |
| 560    | 縄片      | SK40 | 39526.373 | 77994.569 | 503.46 |
| 561    | 土器      | SK22 | 39526.033 | 77995.156 | 503.97 |
| 562    | 土器      | SK40 | 39525.897 | 77994.889 | 51.00  |
| 563    | 土器      | N~V  | 39525.764 | 77994.188 | 503.88 |
| 564    | 土器      | SN08 | 39527.312 | 77994.310 | 503.87 |
| 565    | 縄       | N~V  | 39525.956 | 77993.758 | 51.03  |
| 566    | 土器      | SK41 | 39526.473 | 77995.587 | 503.99 |
| 567    | 土器      | N~V  | 39525.868 | 77993.067 | 51.03  |
| 568    | 土器      | SK41 | 39526.499 | 77993.102 | 503.94 |
| 569    | 縄       | SK41 | 39528.743 | 77992.840 | 50.910 |
| 570    | 土器      | N~V  | 39528.213 | 77992.055 | 51.001 |
| 571    | 土器      | SK41 | 39527.235 | 77992.581 | 50.865 |
| 572    | 土器      | SK41 | 39527.464 | 77992.501 | 50.815 |
| 573    | 土器      | SK41 | 39527.679 | 77992.859 | 50.806 |
| 574    | 縄片      | N~V  | 39528.201 | 77992.371 | 50.708 |
| 575    | 縄片      | SK41 | 39528.035 | 77992.917 | 50.750 |
| 576    | 縄片      | N~V  | 39528.396 | 77992.379 | 50.695 |
| 577    | 土器      | N~V  | 39528.451 | 77991.842 | 50.681 |
| 578    | 縄片      | N~V  | 39528.603 | 77991.447 | 50.606 |
| 579    | 土器      | N~V  | 39528.474 | 77991.074 | 50.487 |
| 580    | 土器      | N~V  | 39528.314 | 77991.915 | 50.529 |
| 581    | 縄片      | N~V  | 39529.063 | 77992.294 | 50.523 |
| 582    | 土器      | SK20 | 39529.339 | 77992.470 | 50.517 |
| 583    | 石核      | SK20 | 39529.032 | 77993.100 | 50.533 |
| 584    | 縄部      | SK20 | 39529.907 | 77992.850 | 50.427 |
| 585    | 土器      | N~V  | 39529.546 | 77992.813 | 50.459 |
| 586    | 土器      | N~V  | 39529.546 | 77991.432 | 50.492 |
| 587    | 土器      | N~V  | 39529.857 | 77991.139 | 50.442 |
| 588    | 土器      | N~V  | 39530.300 | 77991.098 | 50.420 |
| 589    | 土器      | N~V  | 39530.415 | 77991.285 | 50.432 |
| 590    | 土器      | N~V  | 39530.285 | 77991.854 | 50.418 |
| 591    | 土器      | N~V  | 39530.590 | 77992.058 | 50.431 |
| 592    | 縄片      | N~V  | 39530.470 | 77992.287 | 50.401 |
| 593    | 石核      | N~V  | 39530.624 | 77992.391 | 50.395 |
| 594    | 土器      | SK14 | 39530.522 | 77992.601 | 50.401 |
| 595    | 土器      | SK14 | 39530.549 | 77992.721 | 50.394 |
| 596    | 土器      | SK14 | 39530.614 | 77992.562 | 50.343 |
| 597    | 縄       | SK14 | 39530.683 | 77992.782 | 50.339 |
| 598    | 縄片      | SK14 | 39530.593 | 77993.075 | 50.369 |
| 599    | 土器      | SK14 | 39530.598 | 77993.075 | 50.339 |
| 600    | 土器      | N~V  | 39530.750 | 77992.341 | 50.333 |
| 601    | 土器      | N~V  | 39525.867 | 77987.034 | 51.064 |
| 602    | 縄部 II b | N~V  | 39531.545 | 77987.489 | 51.235 |
| 603    | 縄部      | N~V  | 39538.473 | 77988.090 | 50.964 |
| 604    | 土器      | N~V  | 39538.102 | 77988.454 | 51.027 |
| 605    | 土器      | N~V  | 39538.062 | 77988.567 | 51.039 |
| 606    | 縄       | N~V  | 39527.880 | 77987.345 | 50.818 |
| 607    | 縄       | N~V  | 39528.547 | 77987.338 | 50.604 |
| 608    | 土器      | N~V  | 39528.507 | 77986.399 | 50.432 |
| 609    | 縄片      | N~V  | 39529.003 | 77986.339 | 50.432 |
| 610    | 縄片      | N~V  | 39529.903 | 77987.002 | 50.312 |
| 611    | 土器      | N~V  | 39530.907 | 77986.751 | 50.092 |
| 612    | 縄片      | N~V  | 39531.233 | 77987.350 | 50.098 |
| 613    | 縄片      | N~V  | 39528.224 | 77991.194 | 50.956 |
| 614    | 縄片      | N~V  | 39530.855 | 77991.826 | 50.869 |
| 615    | 土器      | N~V  | 39527.124 | 77990.058 | 50.825 |
| 616    | 土器      | N~V  | 39526.033 | 77899.454 | 50.637 |
| 617    | 土器      | N~V  | 39528.228 | 77899.928 | 50.664 |
| 618    | 縄片      | N~V  | 39530.788 | 77990.147 | 50.541 |
| 619    | 土器      | N~V  | 39528.831 | 77899.178 | 50.492 |
| 620    | 縄片      | N~V  | 39528.137 | 77899.319 | 50.466 |
| 621    | 縄片      | N~V  | 39528.172 | 77899.655 | 50.461 |
| 622    | 土器      | N~V  | 39529.553 | 77899.332 | 50.407 |
| 623    | 縄片      | N~V  | 39529.684 | 77899.641 | 50.404 |
| 624    | 土器      | N~V  | 39529.835 | 77899.232 | 50.336 |
| 625    | 土器      | N~V  | 39530.074 | 77899.625 | 50.297 |
| 626    | 土器      | N~V  | 39530.671 | 77990.218 | 50.247 |
| 627    | 縄片      | N~V  | 39530.630 | 77990.849 | 50.314 |
| 628    | 土器      | N~V  | 39530.891 | 77990.757 | 50.285 |
| 629    | 縄片      | N~V  | 39531.191 | 77990.812 | 50.255 |
| 630    | 縄片      | N~V  | 39531.447 | 77990.042 | 50.148 |
| 631    | 縄片      | N~V  | 39531.520 | 77899.641 | 50.084 |
| 632    | 縄片      | N~V  | 39531.875 | 77990.521 | 50.139 |
| 633    | 縄片      | N~V  | 39532.127 | 77990.864 | 50.088 |
| 634    | 縄片      | N~V  | 39532.058 | 77991.140 | 50.186 |
| 635    | 縄片      | N~V  | 39532.647 | 77991.667 | 50.078 |
| 636    | 縄       | N    | 39529.920 | 77991.009 | 49.982 |
| 637    | 縄片      | N~V  | 39532.727 | 77899.668 | 49.897 |
| 638    | 縄       | N~V  | 39532.736 | 77899.057 | 49.813 |
| 639    | 土器      | N~V  | 39532.276 | 77899.699 | 49.835 |
| 640    | 縄       | N~V  | 39533.492 | 77897.666 | 49.627 |
| 641    | 土器      | N~V  | 39533.703 | 77888.689 | 49.628 |
| 642    | 縄片      | N~V  | 39533.703 | 77888.689 | 49.628 |
| 643    | 縄片      | N~V  | 39533.671 | 77888.925 | 49.621 |
| 644    | 縄片      | N~V  | 39534.149 | 77899.555 | 49.612 |
| 645    | 縄片      | N~V  | 39534.656 | 77899.055 | 49.606 |
| 646    | 土器      | N~V  | 39536.566 | 77899.482 | 49.641 |
| 647    | 土器      | N~V  | 39536.237 | 77899.657 | 48.746 |
| 648    | 縄片      | カタラン | 39538.089 | 77991.253 | 49.020 |

| 遺物 No. | 種 別      | 出土層位  | X         | Y         | Z      |
|--------|----------|-------|-----------|-----------|--------|
| 649    | 鐵        | SK26  | 39529.493 | 77997.530 | 50.453 |
| 650    | 土器       | N~V   | 39531.125 | 77992.420 | 50.295 |
| 651    | 土器       | SK14  | 39531.214 | 77993.098 | 50.347 |
| 653    | 土器       | N~V   | 39531.214 | 77992.660 | 50.295 |
| 654    | 土器       | N~V   | 39531.044 | 77993.875 | 50.251 |
| 655    | 調片       | N~V   | 39531.198 | 77992.137 | 50.223 |
| 656    | 釋片       | N~V   | 39531.223 | 77994.001 | 50.197 |
| 657    | 土器       | N~V   | 39531.308 | 77993.960 | 50.172 |
| 658    | 鐵器物 I a  | N~V   | 39531.623 | 77993.016 | 50.174 |
| 659    | 土器       | N~V   | 39531.635 | 77993.050 | 50.162 |
| 660    | 土器       | N~V   | 39531.695 | 77992.853 | 50.147 |
| 661    | 土器       | N     | 39532.090 | 77993.685 | 50.103 |
| 663    | 土器       | N~V   | 39531.747 | 77994.090 | 50.116 |
| 664    | 土器       | SK55  | 39531.770 | 77994.215 | 50.118 |
| 665    | 土器       | N~V   | 39532.904 | 77994.770 | 49.971 |
| 666    | 土器       | N~V   | 39532.507 | 77993.220 | 49.953 |
| 667    | 土器       | N~V   | 39534.153 | 77992.231 | 49.738 |
| 668    | 土器       | N~V   | 39535.458 | 77992.275 | 49.622 |
| 669    | 鐵器物 I a  | N~V   | 39535.627 | 77993.436 | 49.584 |
| 670    | 釋片       | N~V   | 39538.514 | 77993.878 | 48.813 |
| 671    | 土器       | N~V   | 39539.913 | 77993.373 | 48.568 |
| 672    | 鐵器       | N~V   | 39539.340 | 77994.363 | 48.781 |
| 673    | 土器       | N~V   | 39541.659 | 77994.457 | 48.420 |
| 674    | 土器       | N~V   | 39544.993 | 77994.211 | 47.722 |
| 675    | 調片       | N~V   | 39535.891 | 78002.517 | 49.932 |
| 676    | 土器       | カクラン  | 39535.304 | 78001.148 | 49.526 |
| 677    | 釋片       | N~V   | 39535.288 | 78001.112 | 49.526 |
| 678    | 調片       | N~V   | 39533.108 | 78002.292 | 49.780 |
| 679    | 釋片       | N~V   | 39533.637 | 78002.820 | 49.678 |
| 680    | 釋片       | N~V   | 39536.391 | 78004.214 | 49.424 |
| 681    | 調片       | N~V   | 39536.520 | 78005.753 | 49.229 |
| 682    | 土器       | N~V   | 39538.360 | 78005.072 | 48.947 |
| 683    | 土器       | N~V   | 39539.572 | 78004.876 | 48.534 |
| 684    | 釋片       | N~V   | 39539.428 | 78005.705 | 48.728 |
| 685    | 土器       | N~V   | 39541.982 | 78004.302 | 48.333 |
| 686    | 釋片       | N~V   | 39542.468 | 78002.022 | 48.228 |
| 687    | 土器       | N~V   | 39543.343 | 78002.258 | 48.118 |
| 688    | 鐵        | N~V   | 39546.107 | 78001.018 | 47.377 |
| 689    | 釋片       | N~V   | 39541.958 | 78000.803 | 46.330 |
| 690    | 土器       | N~V   | 39543.909 | 78001.619 | 47.994 |
| 691    | 釋片       | N~V   | 39543.703 | 78006.679 | 47.969 |
| 692    | 土器       | N~V   | 39544.208 | 78006.494 | 47.932 |
| 693    | 土器       | N~V   | 39544.020 | 78008.147 | 47.906 |
| 694    | 土器       | N~V   | 39544.612 | 78007.837 | 47.807 |
| 695    | 土器       | N~V   | 39544.958 | 78007.917 | 47.727 |
| 696    | 土器       | N~V   | 39544.536 | 78008.526 | 47.815 |
| 697    | 土器       | N~V   | 39545.757 | 78006.009 | 47.602 |
| 698    | 土器       | N~V   | 39545.617 | 78003.456 | 47.575 |
| 699    | 土器       | N~V   | 39544.547 | 78005.079 | 47.817 |
| 700    | 土器       | N~V   | 39546.788 | 78003.728 | 47.311 |
| 701    | 土器       | N     | 39547.266 | 78005.077 | 47.236 |
| 702    | 土器       | N     | 39548.291 | 7801.2075 | 48.661 |
| 703    | 釋片       | N~V   | 39528.259 | 7801.5076 | 48.661 |
| 704    | 釋片       | N~V   | 39529.067 | 7801.5835 | 49.551 |
| 705    | 鐵        | N~V   | 39530.604 | 7801.3704 | 48.522 |
| 706    | 原石       | N~V   | 39531.292 | 7801.6066 | 49.125 |
| 707    | 鐵        | N~V   | 39533.085 | 7801.2999 | 49.285 |
| 708    | 土器       | N~V   | 39538.982 | 7801.2718 | 48.504 |
| 709    | 調片       | N~V   | 39532.971 | 7801.8529 | 48.792 |
| 710    | 土器       | N~V   | 39536.106 | 7801.5076 | 48.741 |
| 711    | 土器       | N~V   | 39536.220 | 7801.5111 | 48.728 |
| 712    | 鐵器物 I b  | N~V   | 39546.992 | 7801.5005 | 47.194 |
| 713    | 鐵        | N~V   | 39542.905 | 7801.7914 | 47.588 |
| 714    | 釋片       | N~V   | 39537.382 | 7801.7545 | 48.269 |
| 715    | 土器       | N~V   | 39529.599 | 7801.8697 | 49.182 |
| 716    | 鐵        | N~V   | 39531.591 | 7801.9114 | 48.933 |
| 717    | 土器       | N~V   | 39521.798 | 78009.091 | 51.136 |
| 719    | 釋片       | N~V   | 39522.553 | 77995.704 | 51.389 |
| 720    | 土器       | N~V   | 39522.772 | 77994.707 | 51.283 |
| 721    | 土器       | N~V   | 39522.464 | 77994.867 | 51.389 |
| 722    | 土器       | N~V   | 39523.111 | 77995.000 | 51.345 |
| 723    | 土器       | N~V   | 39524.403 | 77994.308 | 51.183 |
| 724    | 土器       | N~V   | 39524.606 | 77993.367 | 51.200 |
| 725    | 土器       | SK37  | 39526.576 | 77996.681 | 50.719 |
| 726    | 土器       | カクラン  | 39529.151 | 78000.346 | 50.690 |
| 727    | 鐵        | N~V   | 39528.449 | 78000.397 | 50.527 |
| 728    | 釋片       | N~V   | 39528.684 | 78004.684 | 50.317 |
| 729    | 土器       | N~V   | 39531.338 | 7801.043  | 49.699 |
| 730    | 調片       | N~V   | 39528.681 | 7801.483  | 49.863 |
| 732    | 土器       | SII9  | 39522.679 | 78019.834 | 49.821 |
| 733    | 土器       | N~V   | 39518.508 | 78021.316 | 49.897 |
| 734    | 調片       | N~V   | 39517.020 | 78019.868 | 50.214 |
| 735    | 原石       | N     | 39514.381 | 78022.270 | 50.070 |
| 736    | 調片       | SII14 | 39504.246 | 78011.410 | 51.006 |
| 737    | 調片       | N~V   | 39504.465 | 77998.516 | 51.971 |
| 740    | 調片       | N~V   | 39503.350 | 77992.816 | 52.316 |
| 741    | 原石       | N~V   | 39503.224 | 77992.628 | 52.281 |
| 742    | 調片       | N~V   | 39503.216 | 77991.775 | 52.339 |
| 743    | 調片       | N~V   | 39517.070 | 78016.864 | 50.903 |
| 744    | 調片       | N~V   | 39524.904 | 78025.116 | 48.924 |
| 745    | 原石       | N~V   | 39495.672 | 78012.643 | 50.935 |
| 746    | 調片       | N~V   | 39497.694 | 78011.699 | 50.714 |
| 747    | 調片       | SII12 | 39503.966 | 78016.017 | 50.575 |
| 748    | 土器       | N~V   | 39508.316 | 78028.010 | 49.430 |
| 749    | 調片       | N~V   | 39507.037 | 78030.223 | 49.199 |
| 750    | 調片       | N~V   | 39506.248 | 78031.159 | 49.143 |
| 752    | 鐵器物 I b  | N~V   | 39495.546 | 78039.300 | 47.543 |
| 753    | 土器       | N~V   | 39508.909 | 78032.569 | 48.920 |
| 754    | 調片       | N~V   | 39506.690 | 78036.072 | 48.538 |
| 755    | 調片       | N     | 39506.729 | 78037.774 | 48.285 |
| 756    | 調片       | N~V   | 39506.990 | 78037.530 | 48.220 |
| 757    | 調片       | N~V   | 39511.722 | 78034.363 | 48.561 |
| 758    | 土器       | N~V   | 39519.940 | 78037.221 | 47.574 |
| 759    | 鐵器物 I ac | カクラン  | 39502.962 | 78028.975 | 48.529 |
| 760    | 土器       | N~V   | 39522.385 | 78018.178 | 50.029 |
| 761    | 原石       | N~V   | 39522.607 | 78018.326 | 49.961 |
| 762    | 土器       | N~V   | 39527.529 | 78018.260 | 49.452 |
| 763    | 調片       | N~V   | 39532.030 | 78036.254 | 48.066 |
| 764    | 鐵器物 I b  | カクラン  | 39538.434 | 78019.767 | 47.907 |
| 765    | 調片       | N~V   | 39543.932 | 78035.666 | 46.715 |
| 766    | 鐵        | N~V   | 39545.416 | 78028.207 | 46.311 |
| 767    | 土器       | N~V   | 39530.658 | 78006.626 | 50.938 |
| 768    | 土器       | N~V   | 39530.570 | 78006.182 | 50.952 |
| 769    | 調片       | N~V   | 39525.897 | 78001.195 | 50.805 |
| 770    | 調片       | SII3  | 39528.602 | 77994.257 | 50.673 |
| 771    | 原石       | N~V   | 39517.705 | 78022.828 | 49.692 |
| 772    | 原石       | SK4 1 | 39527.236 | 77993.040 | 50.850 |
| 774    | 土器       | N~V   | 39528.171 | 78022.821 | 50.726 |
| 776    | 調片       | SK27  | 39527.863 | 77994.886 | 50.752 |
| 777    | 調片       | SK03  | 39528.226 | 77994.407 | 50.717 |
| 778    | 土器       | SK27  | 39528.486 | 77994.988 | 50.698 |
| 779    | 土器       | N~V   | 39528.730 | 77994.252 | 50.637 |
| 780    | 調片       | N~V   | 39512.888 | 78003.468 | 51.485 |
| 781    | 土器       | N~V   | 39518.701 | 78004.646 | 51.167 |
| 782    | 土器       | SII14 | 39502.000 | 78010.624 | 50.943 |
| 783    | 土器       | N~V   | 39520.621 | 78001.625 | 51.239 |
| 784    | 原石       | N~V   | 39496.519 | 78005.511 | 51.108 |
| 785    | 土器       | N~V   | 39492.982 | 78006.173 | 50.979 |
| 786    | 調片       | N~V   | 39499.606 | 78004.729 | 50.663 |
| 787    | 調片       | SK60  | 39501.164 | 78010.731 | 50.967 |
| 788    | 調片       | N~V   | 39513.106 | 78013.378 | 50.890 |
| 789    | 調片       | SII11 | 39512.375 | 78014.089 | 50.798 |
| 791    | 調片       | SII11 | 39513.992 | 78014.568 | 50.804 |
| 792    | 調片       | N~V   | 39513.864 | 78014.034 | 50.779 |
| 793    | 調片       | N~V   | 39513.971 | 78008.071 | 50.722 |
| 794    | 調片       | N~V   | 39515.565 | 78015.911 | 50.690 |
| 795    | 調片       | N~V   | 39516.209 | 78016.008 | 50.698 |
| 796    | 調片       | N~V   | 39517.331 | 78017.457 | 50.404 |
| 797    | 調片       | N~V   | 39517.814 | 78017.826 | 50.367 |
| 798    | 調片       | N~V   | 39522.820 | 78017.911 | 50.017 |
| 799    | 土器       | N~V   | 39520.928 | 78006.850 | 50.866 |
| 800    | 土器       | N~V   | 39522.749 | 78003.553 | 50.895 |
| 801    | 原石       | N~V   | 39522.769 | 78008.071 | 50.204 |
| 802    | 調片       | N~V   | 39523.029 | 78007.893 | 50.588 |
| 803    | 調片       | N~V   | 39523.845 | 78008.241 | 50.519 |
| 804    | 土器       | N~V   | 39548.363 | 78013.609 | 50.776 |
| 805    | 調片       | N~V   | 39515.781 | 78014.694 | 50.711 |
| 806    | 調片       | N~V   | 39516.267 | 78011.509 | 50.932 |
| 807    | 土器       | N~V   | 39521.262 | 78010.734 | 50.830 |
| 808    | 土器       | N~V   | 39522.905 | 78008.461 | 50.664 |
| 809    | 土器       | N~V   | 39523.122 | 78002.070 | 50.966 |
| 810    | 土器       | N~V   | 39522.807 | 78003.306 | 50.630 |
| 811    | 調片       | N~V   | 39523.038 | 78002.985 | 50.413 |
| 812    | 調片       | SK10  | 39529.357 | 78002.118 | 50.305 |
| 813    | 調片       | SK54  | 39529.533 | 78002.956 | 50.259 |

| 遺物 No. | 種 別      | 出土層位 | X         | Y          | Z      | 遺物 No. | 種 別 | 出土層位 | X         | Y         | Z      |
|--------|----------|------|-----------|------------|--------|--------|-----|------|-----------|-----------|--------|
| 814    | 粘土器 I b  | IV-V | 39536.478 | 7801.0151  | 50.204 | 898    | 礫片  | IV-V | 39504.481 | 78020.342 | 50.144 |
| 815    | 土器       | IV-V | 39536.230 | 7801.4340  | 49.925 | 899    | 礫片  | IV-V | 39503.138 | 78020.555 | 50.109 |
| 816    | 瓦石       | IV-V | 39536.785 | 7801.5534  | 49.908 | 901    | 土器  | IV-V | 39536.024 | 77899.038 | 50.998 |
| 817    | 土器       | IV-V | 39536.947 | 78007.341  | 50.410 | 902    | 土器  | IV-V | 39536.009 | 77888.867 | 51.011 |
| 818    | 土器       | IV-V | 39532.843 | 77999.552  | 49.762 | 903    | 土器  | IV-V | 39526.050 | 77888.807 | 51.008 |
| 819    | 土器       | IV-V | 39532.906 | 78000.325  | 49.790 | 904    | 土器  | IV-V | 39526.003 | 77888.586 | 50.999 |
| 820    | 土器       | IV-V | 39534.024 | 78002.087  | 49.651 | 905    | 土器  | IV-V | 39526.082 | 77875.455 | 50.994 |
| 821    | 土器       | IV-V | 39523.872 | 77994.389  | 51.222 | 906    | 土器  | IV-V | 39526.475 | 77875.582 | 50.946 |
| 822    | 土器       | IV-V | 39524.760 | 77994.997  | 51.088 | 907    | 礫片  | IV-V | 39527.924 | 77888.129 | 50.669 |
| 823    | 瓦石       | IV-V | 39525.972 | 77991.1761 | 50.989 | 908    | 瓦石  | IV-V | 39528.868 | 77866.236 | 50.491 |
| 824    | 離島器 I c  | IV-V | 39531.719 | 77991.178  | 50.131 | 909    | 土器  | IV-V | 39528.396 | 77866.766 | 50.617 |
| 825    | 土器       | IV-V | 39524.165 | 77993.586  | 51.198 | 910    | 土器  | IV-V | 39528.378 | 77866.913 | 50.368 |
| 826    | 土器       | IV-V | 39524.172 | 77993.586  | 51.191 | 911    | 土器  | IV-V | 39529.480 | 77886.818 | 50.301 |
| 827    | 土器       | IV-V | 39524.527 | 77993.923  | 51.148 | 912    | 土器  | IV-V | 39530.294 | 77886.226 | 50.188 |
| 828    | 土器       | IV-V | 39524.595 | 77991.180  | 51.183 | 913    | 土器  | IV-V | 39533.077 | 77886.567 | 49.995 |
| 829    | 土器       | IV-V | 39524.671 | 77991.1061 | 51.168 | 914    | 土器  | IV-V | 39525.876 | 77892.826 | 51.234 |
| 830    | 土器       | IV-V | 39524.828 | 77991.317  | 51.536 | 915    | 土器  | IV-V | 39534.356 | 77903.209 | 51.163 |
| 831    | 土器       | IV-V | 39524.818 | 77992.733  | 51.546 | 916    | 土器  | IV-V | 39534.014 | 77903.381 | 51.182 |
| 832    | SK42     | IV-V | 39524.863 | 77992.766  | 51.164 | 917    | 土器  | IV-V | 39534.276 | 77903.806 | 51.167 |
| 833    | 礫片       | IV-V | 39525.638 | 77993.327  | 50.988 | 918    | 土器  | IV-V | 39525.008 | 77903.800 | 51.070 |
| 834    | 土器       | IV-V | 39525.840 | 77993.141  | 50.024 | 919    | 礫片  | IV-V | 39526.340 | 77920.023 | 50.940 |
| 835    | 土器       | IV-V | 39526.033 | 77993.397  | 50.990 | 920    | 礫片  | IV-V | 39526.455 | 77919.356 | 50.926 |
| 836    | 土器       | IV-V | 39526.655 | 77992.297  | 51.031 | 921    | 土器  | IV-V | 39526.509 | 77919.421 | 50.904 |
| 838    | 土器       | IV-V | 39526.673 | 7801.7734  | 50.524 | 922    | 土器  | IV-V | 39526.810 | 77920.426 | 50.891 |
| 839    | 礫片       | IV-V | 39515.486 | 7801.6316  | 50.548 | 923    | 土器  | IV-V | 39526.945 | 77900.531 | 50.849 |
| 840    | 礫片       | IV-V | 39517.322 | 7801.7251  | 50.414 | 924    | 洞片  | IV-V | 39527.347 | 77901.465 | 50.805 |
| 841    | 礫片       | IV-V | 39514.870 | 7802.0801  | 50.139 | 925    | 礫片  | IV-V | 39528.050 | 77922.426 | 50.702 |
| 842    | 土器       | IV-V | 39519.520 | 7802.1112  | 49.678 | 926    | 土器  | IV-V | 39528.055 | 77922.698 | 50.711 |
| 843    | 土器       | IV-V | 39516.476 | 78006.6914 | 51.195 | 927    | 洞片  | IV-V | 39528.317 | 77922.408 | 50.658 |
| 844    | 土器       | IV-V | 39524.623 | 77991.206  | 51.159 | 928    | 礫片  | IV-V | 39527.926 | 77900.363 | 50.697 |
| 845    | 土器       | IV-V | 39524.671 | 77993.397  | 51.132 | 929    | 土器  | IV-V | 39528.234 | 77900.680 | 50.658 |
| 846    | 土器       | IV-V | 39525.175 | 77993.512  | 51.064 | 930    | 土器  | IV-V | 39529.304 | 77906.884 | 50.477 |
| 847    | 礫片       | IV-V | 39526.873 | 78001.513  | 50.743 | 931    | 礫片  | IV-V | 39529.882 | 77900.942 | 50.413 |
| 848    | 離島器 II b | IV-V | 39527.346 | 78000.493  | 50.436 | 932    | 土器  | IV-V | 39529.900 | 77900.834 | 50.404 |
| 849    | 洞片       | IV-V | 39528.580 | 78003.088  | 50.320 | 933    | 土器  | IV-V | 39530.136 | 77900.335 | 50.340 |
| 850    | 礫片       | IV-V | 39529.023 | 78001.101  | 50.265 | 934    | 土器  | IV-V | 39529.918 | 77991.633 | 50.432 |
| 851    | 瓦石       | IV-V | 39530.693 | 78002.158  | 50.083 | 935    | 土器  | IV-V | 39529.222 | 77992.158 | 50.476 |
| 853    | 礫片       | IV-V | 39529.288 | 78002.582  | 50.206 | 936    | 土器  | IV-V | 39529.487 | 77922.276 | 50.439 |
| 854    | 礫片       | IV-V | 39530.861 | 78004.195  | 50.072 | 937    | 土器  | IV-V | 39530.320 | 77901.085 | 50.398 |
| 855    | 礫器       | IV-V | 39531.701 | 78004.098  | 49.846 | 938    | 土器  | IV-V | 39530.839 | 77900.326 | 50.223 |
| 856    | 礫片       | IV-V | 39528.907 | 78007.944  | 50.113 | 939    | 土器  | IV-V | 39532.715 | 77900.827 | 49.982 |
| 857    | 土器       | IV-V | 39526.763 | 7801.0274  | 50.161 | 940    | 土器  | IV-V | 39533.558 | 77898.585 | 49.697 |
| 858    | 洞片       | IV-V | 39526.781 | 7801.0274  | 50.162 | 941    | 洞片  | IV-V | 39533.663 | 77900.811 | 49.765 |
| 859    | 洞片       | IV-V | 39528.875 | 7801.0205  | 49.867 | 942    | 土器  | SK14 | 39530.628 | 77919.173 | 50.327 |
| 860    | 洞片       | IV-V | 39531.455 | 7801.0015  | 49.685 | 943    | 礫片  | IV-V | 39531.860 | 77992.871 | 50.137 |
| 861    | 洞片       | IV-V | 39527.350 | 7801.358   | 49.858 | 944    | 瓦石  | IV-V | 39531.929 | 77993.836 | 50.023 |
| 863    | 洞片       | IV-V | 39526.806 | 77997.037  | 49.888 | 945    | 礫片  | IV-V | 39532.751 | 77902.048 | 49.989 |
| 864    | 土器       | SH14 | 39502.352 | 78000.9028 | 51.094 | 946    | 土器  | IV-V | 39532.908 | 77904.189 | 49.867 |
| 865    | 土器       | SH14 | 39502.352 | 78000.9063 | 51.125 | 947    | 礫片  | IV-V | 39533.482 | 77904.626 | 49.793 |
| 866    | 礫片       | IV-V | 39501.311 | 78000.649  | 51.054 | 948    | 土器  | IV-V | 39534.610 | 77904.621 | 49.568 |
| 867    | 土器       | IV-V | 39500.670 | 78000.644  | 51.029 | 949    | 土器  | IV-V | 39532.029 | 77900.533 | 49.966 |
| 868    | 土器       | IV-V | 39500.517 | 78001.026  | 50.971 | 950    | 土器  | IV-V | 39531.966 | 77900.566 | 50.002 |
| 869    | 礫片       | SK60 | 39501.432 | 7801.1247  | 50.851 | 951    | 土器  | IV-V | 39532.003 | 77906.856 | 50.001 |
| 871    | 洞片       | IV-V | 39499.800 | 7801.1574  | 50.849 | 952    | 礫片  | IV-V | 39532.565 | 77906.953 | 49.733 |
| 872    | 洞片       | IV-V | 39499.663 | 7801.1874  | 50.842 | 953    | 土器  | IV-V | 39532.381 | 77908.218 | 49.736 |
| 873    | 洞片       | IV-V | 39499.239 | 7801.2216  | 50.784 | 954    | 土器  | IV-V | 39532.837 | 77909.359 | 49.748 |
| 874    | 礫片       | IV-V | 39499.696 | 7801.2797  | 50.698 | 955    | 土器  | IV-V | 39532.703 | 77909.922 | 49.809 |
| 875    | 洞片       | IV-V | 39503.458 | 7801.6955  | 50.047 | 956    | 瓦石  | IV-V | 39528.424 | 78003.918 | 50.334 |
| 876    | 土器       | IV-V | 39499.068 | 78002.454  | 51.514 | 958    | 礫片  | IV-V | 39528.984 | 78005.145 | 50.233 |
| 877    | 土器       | IV-V | 39499.325 | 78004.036  | 51.191 | 959    | 礫片  | IV-V | 39529.709 | 78005.227 | 50.146 |
| 878    | 礫片       | IV-V | 39495.165 | 78004.030  | 51.185 | 960    | 礫片  | IV-V | 39530.068 | 78005.058 | 50.092 |
| 879    | 礫片       | IV-V | 39495.220 | 78004.079  | 51.170 | 961    | 土器  | IV-V | 39530.033 | 78004.244 | 50.059 |
| 880    | 土器       | IV-V | 39494.705 | 78003.505  | 51.198 | 962    | 礫片  | IV-V | 39530.928 | 78004.267 | 50.061 |
| 881    | 土器       | IV-V | 39494.516 | 78003.406  | 51.183 | 963    | 礫片  | IV-V | 39530.884 | 78004.249 | 50.067 |
| 882    | 土器       | IV-V | 39494.524 | 78003.917  | 51.127 | 964    | 礫片  | IV-V | 39530.979 | 78004.154 | 50.058 |
| 883    | 土器       | IV-V | 39494.357 | 78004.417  | 51.102 | 965    | 土器  | IV-V | 39531.973 | 78003.625 | 49.858 |
| 884    | 土器       | IV-V | 39493.565 | 78004.562  | 51.043 | 966    | 礫片  | IV-V | 39531.241 | 78004.266 | 50.033 |
| 885    | 土器       | IV-V | 39498.651 | 78007.419  | 51.123 | 967    | 石核  | IV-V | 39532.389 | 78004.009 | 49.747 |
| 887    | 洞片       | IV-V | 39499.841 | 78003.327  | 51.006 | 968    | 礫片  | IV-V | 39533.102 | 78002.729 | 49.766 |
| 888    | 礫片       | IV-V | 39500.333 | 78005.591  | 51.021 | 969    | 土器  | IV-V | 39533.922 | 78002.262 | 49.674 |
| 889    | 土器       | IV-V | 39501.255 | 78000.963  | 50.996 | 970    | 礫片  | IV-V | 39527.697 | 78001.196 | 50.297 |
| 890    | 洞片       | IV-V | 39501.678 | 78009.251  | 51.089 | 972    | 洞片  | IV-V | 39530.368 | 78006.109 | 49.972 |
| 891    | 土器       | IV-V | 39499.685 | 7801.2386  | 50.735 | 973    | 土器  | IV-V | 39530.405 | 78006.861 | 49.965 |
| 893    | 洞片       | IV-V | 39498.530 | 7801.579   | 50.572 | 974    | 土器  | IV-V | 39531.157 | 78007.392 | 49.823 |
| 894    | 洞片       | IV-V | 39502.360 | 7801.516   | 50.535 | 975    | 土器  | IV-V | 39531.983 | 78004.932 | 49.801 |
| 895    | 土器       | IV-V | 39497.963 | 78003.550  | 51.213 | 976    | 洞片  | IV-V | 39532.709 | 78004.907 | 49.730 |
| 896    | 土器       | IV-V | 39501.900 | 78004.658  | 51.433 | 977    | 礫片  | IV-V | 39533.127 | 78005.166 | 49.717 |
| 897    | 洞片       | IV-V | 39495.816 | 7801.3230  | 50.484 | 978    | 礫片  | IV-V | 39533.312 | 78006.123 | 49.630 |

| 遺物 No. | 種 別     | 出土層位 | X         | Y          | Z      |
|--------|---------|------|-----------|------------|--------|
| 979    | 縫器      | Ⅳ～V  | 39534.753 | 78005.177  | 49.463 |
| 981    | 縫片      | Ⅳ～V  | 39527.360 | 78009.936  | 50.138 |
| 982    | 縫片      | Ⅳ～V  | 39529.914 | 7801.174   | 49.742 |
| 983    | 土器      | Ⅳ～V  | 39529.505 | 7801.1665  | 49.621 |
| 984    | 縫器Ⅰ c   | Ⅳ～V  | 39534.795 | 7801.2463  | 49.078 |
| 985    | 土器      | カクラン | 39525.379 | 7801.2955  | 50.072 |
| 986    | 土器      | カクラン | 39524.381 | 7801.2616  | 50.291 |
| 987    | 調片      | カクラン | 39530.403 | 78007.955  | 50.851 |
| 988    | 土器      | カクラン | 39530.664 | 78007.009  | 50.873 |
| 989    | 土器      | カクラン | 39519.209 | 78007.421  | 50.995 |
| 990    | 調片      | Ⅳ～V  | 39534.548 | 78007.426  | 49.416 |
| 991    | 土器      | Ⅳ～V  | 39521.388 | 78001.588  | 51.131 |
| 992    | 土器      | Ⅳ～V  | 39521.898 | 78001.174  | 51.080 |
| 993    | 土器      | Ⅳ～V  | 39518.761 | 78000.119  | 51.424 |
| 994    | 磨製石斧未製品 | Ⅳ～V  | 39517.172 | 78000.096  | 51.422 |
| 995    | 縫片      | Ⅳ～V  | 39514.269 | 77991.031  | 51.819 |
| 996    | 土器      | Ⅳ～V  | 39517.106 | 77990.583  | 51.745 |
| 997    | 縫片      | Ⅳ～V  | 39516.408 | 77993.816  | 51.944 |
| 998    | 土器      | Ⅳ～V  | 39515.204 | 77994.109  | 52.024 |
| 999    | 縫片      | Ⅳ～V  | 39506.168 | 78001.46   | 51.851 |
| 1000   | 縫器      | Ⅳ～V  | 39501.962 | 77994.515  | 52.149 |
| 1001   | 土器      | Ⅳ～V  | 39502.312 | 77993.501  | 52.228 |
| 1002   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39502.559 | 77993.161  | 52.256 |
| 1004   | 縫       | Ⅳ～V  | 39500.214 | 77993.390  | 52.031 |
| 1005   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39491.206 | 77995.979  | 51.293 |
| 1006   | 調片      | Ⅳ～V  | 39489.199 | 77997.629  | 51.043 |
| 1007   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39490.213 | 77998.432  | 51.118 |
| 1008   | 土器      | Ⅳ～V  | 39491.314 | 77999.510  | 51.139 |
| 1009   | 土器      | Ⅳ～V  | 39490.340 | 78000.248  | 51.000 |
| 1010   | 土器      | Ⅳ～V  | 39494.566 | 78001.666  | 51.307 |
| 1011   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.942 | 78001.282  | 51.210 |
| 1012   | 調片      | Ⅳ～V  | 39491.005 | 78001.155  | 50.964 |
| 1013   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39490.985 | 78001.615  | 50.980 |
| 1015   | 土器      | Ⅳ～V  | 39494.150 | 78000.3454 | 51.150 |
| 1016   | 土器      | Ⅳ～V  | 39494.708 | 78003.581  | 51.026 |
| 1017   | 土器      | Ⅳ～V  | 39493.207 | 78000.5036 | 50.964 |
| 1018   | 土器      | Ⅳ～V  | 39493.153 | 78003.184  | 50.942 |
| 1019   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39493.644 | 78000.634  | 50.886 |
| 1020   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.939 | 78004.4904 | 50.952 |
| 1021   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.399 | 78004.437  | 50.952 |
| 1022   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.648 | 78003.121  | 50.907 |
| 1023   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.613 | 78005.288  | 50.907 |
| 1024   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39491.827 | 78004.821  | 50.891 |
| 1025   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.040 | 78005.065  | 50.856 |
| 1026   | 土器      | Ⅳ～V  | 39491.761 | 78003.184  | 50.836 |
| 1027   | 土器      | Ⅳ～V  | 39492.297 | 78005.984  | 50.843 |
| 1028   | 土器      | Ⅳ～V  | 39490.076 | 78005.182  | 50.652 |
| 1029   | 土器      | Ⅳ～V  | 39493.209 | 7801.1539  | 50.478 |
| 1030   | 縫器Ⅰ a   | Ⅳ～V  | 39497.271 | 78023.735  | 49.447 |
| 1032   | 土器      | カクラン | 39487.865 | 78000.729  | 50.682 |
| 1034   | 土器      | Ⅳ～V  | 39500.080 | 7803.4927  | 48.564 |
| 1035   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39514.520 | 7801.3917  | 50.798 |
| 1036   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39514.673 | 7801.4493  | 50.766 |
| 1037   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39515.786 | 7801.5209  | 50.672 |
| 1038   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39515.340 | 7801.8208  | 50.432 |
| 1039   | 縫器Ⅰ a   | Ⅳ～V  | 39516.978 | 7801.9180  | 50.246 |
| 1040   | 土器      | Ⅳ～V  | 39517.662 | 78020.943  | 49.986 |
| 1041   | 縫片      | Ⅳ～V  | 39514.153 | 78023.294  | 49.853 |
| 1042   | 土器      | Ⅳ～V  | 39514.427 | 78023.901  | 49.786 |
| 1043   | 土器      | Ⅳ～V  | 39529.546 | 78017.498  | 49.305 |
| 1044   | 土器      | Ⅳ～V  | 39529.169 | 78018.415  | 49.231 |
| 1045   | 土器      | Ⅳ～V  | 39530.461 | 78030.986  | 47.668 |
| 1046   | 土器      | Ⅳ～V  | 39534.837 | 77991.333  | 49.586 |

第4表 土器観察表

| 掲載<br>No | 出土位置          | 器種  | 部位 | 所見   | 分類      | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------------|-----|----|--|---------|----------|----------|
| 1        | SI01<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 竹管状工具による三角形状と平行の押引沈線文と刺突。胎土に纖維少量混入。          | I       | 12       | 24       |
| 2        | SI01<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 地文はRLR。胎土に纖維、細繊少量混入。                         | IV b    | 12       | 24       |
| 9        | SI02<br>埋土下層  | 深鉢  | 口縁 | 沈線文。地文はRL。                                   | -       | 13       | 24       |
| 10       | SI02<br>(36)  | 深鉢  | 口縁 | 平口縁。沈線文。地文はRL。                               | -       | 13       | 24       |
| 11       | SI02<br>床直    | 深鉢  | 胴部 | 沈線文。地文はRL。                                   | -       | 13       | 24       |
| 12       | SI02<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 沈線文。地文はRL。                                   | -       | 13       | 24       |
| 13       | SI02<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。外面に煤付着。                                | -       | 13       | 24       |
| 14       | SI02<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。                                       | -       | 13       | 24       |
| 15       | SI02<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。                                       | -       | 13       | 24       |
| 18       | SI03<br>埋土上層  | 深鉢  | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による平行の押引沈線文。地文は環付のLR。胎土に纖維、細繊微量混入。 | I a     | 15       | 24       |
| 19       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 竹管状工具による平行の押引沈線文と刺突。地文はLR。胎土に纖維、細繊微量混入。      | I       | 15       | 24       |
| 20       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 結節回転文(LR)。胎土に纖維大量、細繊少量混入。                    | II      | 15       | 24       |
| 21       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に纖維、細繊多量混入。                    | II c    | 15       | 24       |
| 22       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に纖維、細繊微量混入。                    | II c    | 15       | 24       |
| 23       | SI03-07<br>埋土 | 深鉢  | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に纖維、細繊多量混入。                    | II c    | 15       | 24       |
| 24       | SI03<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維少量混入。                             | IV b    | 15       | 24       |
| 25       | SI03<br>埋土上層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維少量混入。                             | IV b    | 15       | 24       |
| 26       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維、細繊微量混入。                          | IV b    | 15       | 24       |
| 27       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 結束第1種羽状織文(LR・RL)。胎土に纖維少量、細繊多量混入。             | III     | 15       | 24       |
| 28       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 結束第1種羽状織文(LR・RL)。胎土に纖維、細繊微量混入。               | III     | 15       | 24       |
| 29       | SI03<br>埋土下層  | 底深鉢 | 胴部 | 地文はRLR。胎土に纖維、細繊少量混入。                         | IV b    | 15       | 24       |
| 30       | SI03<br>埋土    | 底深鉢 | 胴部 | 地文は不明。胎土に纖維、細繊微量混入。                          | IV b    | 15       | 24       |
| 31       | SI03<br>埋土    | 底深鉢 | 底部 | 胎土に纖維大量・小石小量混入。                              | I ~ III | 15       | 24       |
| 32       | SI03<br>埋土    | 深鉢  | 底部 | 地文はRL。底面付近に煤付着。胎土に細繊微量混入。                    | IV b    | 15       | 24       |
| 42       | SI04<br>埋土上層  | 深鉢  | 口縁 | 平口縁。地文はRL。胎土に纖維、細繊多量混入。                      | IV a    | 18       | 24       |
| 43       | SI04<br>埋土上層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繊多量混入。                          | IV b    | 18       | 24       |
| 44       | SI04<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繊多量混入。                          | IV b    | 18       | 24       |
| 45       | SI05<br>埋土    | 深鉢  | 胴部 | 沈線文。地文はRL。                                   | -       | 19       | 24       |
| 46       | SI05<br>埋土    | 深鉢  | 底部 | 地文はRL。胎土に細繊多量混入。                             | -       | 19       | 24       |
| 47       | SI06<br>埋土上層  | 深鉢  | 胴部 | 結節回転文(LR)。胎土に纖維少量、細繊微量混入。                    | II      | 20       | 24       |
| 48       | SI06<br>埋土上層  | 深鉢  | 口縁 | 地文はO段多条。胎土に纖維少量、細繊多量混入。                      | IV a    | 20       | 24       |
| 49       | SI06<br>埋土下層  | 深鉢  | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維少量、細繊多量混入。                        | IV b    | 20       | 24       |
| 50       | SI06<br>床直    | 深鉢  | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維多量、細繊微量混入。                        | IV b    | 20       | 24       |

出土位置の( )は遺物No.

| 掘載<br>No | 出土位置          | 器種 | 部 位 | 所 見   | 分類    | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------------|----|-----|---|-------|----------|----------|
| 51       | SI06<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維微量、細繩少量混入。                                | IV b  | 20       | 24       |
| 52       | SI07<br>埋土    | 深鉢 | 口縁  | 波状口縁。結節回転文 (RL)。地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。53・54は同一個体。 | II c  | 21       | 24       |
| 53       | SI07<br>床直    | 深鉢 | 口縁  | 波状口縁。結節回転文 (RL)。地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。            | II c  | 21       | 24       |
| 54       | SI03・07<br>埋土 | 深鉢 | 口縁  | 波状口縁。結節回転文 (RL)。地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。            | II c  | 21       | 24       |
| 55       | SI07<br>埋土    | 深鉢 | 口縁  | 波状口縁。結節回転文 (RL)。胎土に纖維・細繩多量混入。                         | II    | 21       | 24       |
| 56       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 口縁  | 平口縁?。結節回転文 (LR)。胎土に纖維・細繩少量混入。                         | II    | 21       | 24       |
| 57       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 口縁  | 平口縁。平行沈線文。地文は RL。                                     | II    | 21       | 24       |
| 58       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。59～61と同一個体。                 | II c  | 22       | 24       |
| 59       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                            | II c  | 22       | 24       |
| 60       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                            | II c  | 22       | 24       |
| 61       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                            | II c  | 22       | 24       |
| 62       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                            | II c  | 22       | 25       |
| 63       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 地文はループ文 (LR)。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                          | II c  | 22       | 25       |
| 64       | SI07<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部  | 結束第1種羽状繩文 (LR・RL)。胎土に纖維少量、細繩多量混入。                     | III   | 22       | 25       |
| 65       | SI07<br>床直    | 深鉢 | 胴部  | 結束第1種羽状繩文 (RL・LR)。胎土に纖維・細繩微量混入。                       | III   | 22       | 25       |
| 66       | SI08<br>埋土    | 口縁 |     | 平口縁。結節回転文 (LR)。胎土に纖維多量、細繩微量混入。                        | II    | 24       | 25       |
| 67       | SI08<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維・細繩多量混入。                                  | IV b  | 24       | 25       |
| 68       | SI08<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維多量、細繩微量混入。                                | IV b  | 24       | 25       |
| 69       | SI09<br>埋土    | 口縁 |     | 波状口縁。結節回転文 (LR)。胎土に纖維・細繩少量混入。                         | II    | 26       | 25       |
| 74       | SI09<br>埋土    | 口縁 |     | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は RL。胎土に纖維多量、細繩多量混入。                 | II b? | 26       | 25       |
| 75       | SI09<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 結節回転文 (LR)。胎土に纖維多量、細繩微量混入。                            | II    | 26       | 25       |
| 76       | SI09<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維微量、細繩少量混入。                                | IV b  | 26       | 25       |
| 77       | SI09<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維・細繩多量混入。                                  | IV b  | 26       | 25       |
| 78       | SI09<br>床直    | 深鉢 | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維微量混入。                                     | IV b  | 26       | 25       |
| 82       | SI10<br>埋土    | 口縁 |     | 波状口縁。竹管状工具による平行の押引沈線文。胎土に纖維・細繩微量混入。                   | I     | 27       | 25       |
| 83       | SI10<br>埋土    | 口縁 |     | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は RL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                 | II a  | 27       | 25       |
| 84       | SI10<br>床直    | 口縁 |     | 平口縁。結束第1種羽状繩文 (RL・LR)。胎土に纖維少量、細繩多量混入。外面彫付有。           | III   | 27       | 25       |
| 85       | SI10<br>床直    | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維・細繩微量混入。                                  | IV b  | 27       | 25       |
| 86       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 結束第1種羽状繩文 (RL・RL)。地文は RL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。              | III   | 27       | 25       |
| 87       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 結束第1種羽状繩文 (RL・RL)。地文は RL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。              | III   | 27       | 25       |
| 88       | SI10<br>床直    | 深鉢 | 胴部  | 結束第1種羽状繩文 (LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                          | III   | 28       | 25       |
| 89       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                                | IV b  | 28       | 25       |
| 90       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維・細繩多量混入。                                  | IV b  | 28       | 25       |

出土位置の( )は遺物 No.

| 掲載<br>No | 出土位置          | 器種 | 部位 | 所見  | 分類   | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------------|----|----|---|------|----------|----------|
| 91       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。地文はLR。胎土に繊維微量、細繩少量混入。                                 | IV b | 28       | 25       |
| 92       | SI10<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維・細繩微量混入。   | IV b | 28       | 25       |
| 98       | SI11<br>埋土    | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。結節回転文（RL）。胎土に繊維・細繩微量混入。                                 | II   | 29       | 25       |
| 99       | SI11<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 結束第1種羽状織文（LR・RL）。胎土に繊維、細繩少量混入。                              | III  | 29       | 25       |
| 100      | SI11<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維・細繩微量混入。   | IV b | 29       | 25       |
| 104      | SI12<br>埋土    | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による平行の押引沈線文。地文はRL。胎土に繊維少量、細繩多量混入。                 | I a  | 33       | 25       |
| 105      | SI12<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 竹管状工具による平行の押引沈線文。地文はRL。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                      | I    | 33       | 25       |
| 115      | SI14<br>埋土    | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による平行及び山形状の押引沈線文。地文はRL。胎土に繊維・細繩多量混入。              | I a  | 35       | 25       |
| 116      | SI14<br>埋土    | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。竹管状工具による平行の押引沈線文。胎土に繊維・細繩微量混入。                          | I    | 35       | 25       |
| 117      | SI14<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文。   | I a  | 35       | 25       |
| 118      | SI14<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 結節回転文（LR）。地文はRL。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                             | II   | 35       | 25       |
| 119      | SI14<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維少量、細繩多量混入。                                       | IV b | 35       | 25       |
| 120      | SI14<br>埋土    | 口縁 |    | 地文はRL。胎土に繊維・細繩少量混入。   | IV b | 35       | 25       |
| 122      | SK05<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文はRL。  | -    | 50       | 25       |
| 123      | SK05<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。細繩多量混入。103は同一個体。  | -    | 50       | 25       |
| 124      | SK05<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文はRL。  | -    | 50       | 25       |
| 125      | SK05<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はRL。  | -    | 50       | 25       |
| 126      | SK05<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はRL。  | -    | 50       | 25       |
| 127      | SK08<br>埋土上層  | 口縁 |    | 波状口縁。竹管状工具による縦位平行の押引沈線文と刺突。胎土に繊維多量、細繩微量混入。131・132・269と同一個体。 | I    | 50       | 25       |
| 128      | SK08<br>埋土上層  | 口縁 |    | 波状口縁。竹管状工具による三角形状の押引沈線文。胎土に繊維・細繩微量混入。                       | I    | 50       | 25       |
| 129      | SK08<br>埋土上層  | 口縁 |    | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維微量、細繩多量混入。                     | I    | 50       | 25       |
| 130      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 竹管状工具による三角形状の押引沈線文。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                          | I    | 50       | 25       |
| 131      | SK08<br>(556) | 深鉢 | 胴部 | 竹管状工具による縦位平行の押引沈線文。胎土に繊維多量、細繩微量混入。127・132・269と同一個体。         | I    | 50       | 25       |
| 132      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 竹管状工具による縦位平行の押引沈線文。胎土に繊維多量、細繩微量混入。127・131・269と同一個体。         | I    | 50       | 25       |
| 133      | SK08<br>埋土    | 口縁 |    | 平口縁。地文はLR。胎土に繊維少量、細繩多量混入。                                   | IV a | 50       | 26       |
| 134      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維少量、細繩多量混入。                                       | IV b | 50       | 26       |
| 135      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はRL。胎土に繊維・細繩多量混入。   | IV b | 50       | 26       |
| 136      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維多量、細繩少量混入。                                       | IV b | 50       | 26       |
| 137      | SK08<br>埋土    | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維多量、細繩少量混入。                                       | IV b | 50       | 26       |
| 138      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維・細繩多量混入。   | IV b | 50       | 26       |
| 139      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                                       | IV b | 50       | 26       |
| 140      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はRL。胎土に繊維・細繩多量混入。   | IV b | 50       | 26       |
| 141      | SK08<br>埋土上層  | 深鉢 | 胴部 | 地文はLR。胎土に繊維微量、細繩少量混入。                                       | IV b | 50       | 26       |

出土位置の（ ）は遺物 No.

| 掲載<br>No | 出土位置         | 器種   | 部位 | 所見   | 分類   | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|--------------|------|----|--|------|----------|----------|
| 142      | SK08<br>底面   | 深鉢   | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維少量、細繩多量混入。                          | IV b | 50       | 26       |
| 143      | SK08<br>埋土   | 尖底深鉢 | 底部 | 地文はLR。胎土に纖維微量、細繩多量混入。                          | IV b | 50       | 26       |
| 144      | SK08<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維少量、細繩多量混入。                          | III  | 50       | 26       |
| 145      | SK08<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 結束第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に纖維多量、細繩微量混入。               | III  | 50       | 26       |
| 146      | SK08<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はLR。結束第1種羽状繩文の可能性あり。胎土に纖維少量、細繩微量混入。          | III  | 50       | 26       |
| 147      | SK08<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 結束第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に纖維多量、細繩微量混入。               | III  | 50       | 26       |
| 148      | SK10<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維微量、細繩少量混入。                          | IV b | 50       | 26       |
| 152      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈繩文。地文はLR。胎土に纖維少量、細繩多量混入。  | I    | 51       | 26       |
| 153      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。刃突具による横位平行の押引沈繩文。胎土に纖維多量、細繩微量混入。           | I    | 51       | 26       |
| 154      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 平口縁?。結節回転文(LR)。地文はRL。胎土に纖維微量、細繩少量混入。           | II a | 51       | 26       |
| 155      | SK13<br>底面   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維少量、細繩微量混入。                          | IV b | 51       | 26       |
| 156      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繩多量混入。                            | IV b | 51       | 26       |
| 157      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繩少量混入。                            | IV b | 51       | 26       |
| 158      | SK13<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繩多量混入。                            | IV b | 51       | 26       |
| 161      | SK14<br>埋土   | 尖底深鉢 | 胴部 | 地文はLR。底部付近には竹管状工具による横位平行の押引沈繩文。胎土に纖維多量、細繩少量混入。 | I a  | 52       | 26       |
| 164      | SK17<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維、細繩少量混入。                            | IV b | 52       | 26       |
| 166      | SK18・埋土      | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。結節回転文(LR)。地文はRLか。                          | II a | 52       | 26       |
| 167      | SK20<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 底部 | 地文はRL。竹管状工具による横位平行の押引沈繩文。円形の刺突列。胎土に纖維、細繩多量混入。  | I a  | 52       | 26       |
| 168      | SK20<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。結節回転文(LR)。地文はRL。胎土に纖維少量、細繩多量混入。            | II a | 52       | 26       |
| 169      | SK20<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。地文はLR。胎土に纖維微量、細繩多量混入。                      | IV a | 52       | 26       |
| 170      | SK20<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はループ文(RL)。胎土に纖維少量、細繩多量混入。                    | IV b | 52       | 26       |
| 171      | SK20<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維少量、細繩多量混入。                          | IV b | 52       | 26       |
| 172      | SK20<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維多量、細繩微量混入。                          | IV b | 52       | 26       |
| 173      | SK20<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維少量、細繩多量混入。外面塗付着。                    | IV b | 52       | 26       |
| 174      | SK21<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                          | IV b | 53       | 26       |
| 175      | SK21<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                          | IV b | 53       | 26       |
| 176      | SK21<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維多量、細繩微量混入。                          | IV b | 53       | 27       |
| 177      | SK21<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繩少量混入。                            | IV b | 53       | 27       |
| 178      | SK21<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 胴部 | 地文はRL。竹管状工具による横位の押引沈繩文。胎土に纖維・細繩少量混入。29と同一個体。   | I a  | 53       | 27       |
| 179      | SK23<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文はLR。胎土に纖維多量、細繩少量混入。                          | IV b | 53       | 27       |
| 180      | SK23<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 結束第1種羽状繩文(RL・?)。胎土に纖維、細繩多量混入。                  | III  | 53       | 27       |
| 181      | SK23<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文はRL。胎土に纖維、細繩少量混入。                            | IV b | 53       | 27       |
| 182      | SK23<br>底面   | 深鉢   | 胴部 | 結束第1種羽状繩文(RL・LR)。胎土に纖維、細繩少量混入。                 | III  | 53       | 27       |

出土位置の( )は遺物No.

| 掲載<br>No | 出土位置                      | 器種   | 部 位  | 所 見  | 分類    | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------------------------|------|------|--|-------|----------|----------|
| 183      | SK24<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (RL・LR)。胎土に纖維・細繩少量混入。                  | III   | 53       | 27       |
| 184      | SK24<br>埋土下層              | 深鉢   | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (RL・LR)。胎土に纖維・細繩多量混入。                  | III   | 53       | 27       |
| 185      | SK24<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (RL・LR)。胎土に纖維少量・細繩多量混入。                | III   | 53       | 27       |
| 186      | SK24<br>埋土下層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維少量・細繩微量混入。                           | IV b  | 53       | 27       |
| 187      | SK24 (524)・<br>SK25 (538) | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維・細繩少量混入。                             | IV b  | 53       | 27       |
| 188      | SK25<br>埋土上層              | 尖底深鉢 | 胴～底部 | 地文は RL。胎土に纖維多量・細繩少量混入。189と同一個体。                  | II a  | 53       | 27       |
| 189      | SK25<br>埋土上層              | 尖底深鉢 | 口縁   | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は RL。胎土に纖維多量・細繩少量混入。188と同一個体。   | II a  | 53       | 27       |
| 190      | SK25<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は ループ文 (LR)。胎土に纖維多量・細繩微量混入。     | II c  | 53       | 27       |
| 191      | SK25<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 波状口縁。結節回転文 (LR)。地文は LR。胎土に纖維少量・細繩微量混入。           | II    | 53       | 27       |
| 192      | SK25<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 波状口縁。結節回転文 (RL)。地文は LR。胎土に纖維微量・細繩少量混入。           | II    | 53       | 27       |
| 193      | SK25<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 竹管状工具による平行の押引沈線文。胎土に纖維・細繩微量混入。                   | I     | 53       | 27       |
| 194      | SK25<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。                           | IV b  | 53       | 27       |
| 195      | SK25<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 非結束羽状縞文？地文は LR。胎土に纖維・細繩微量混入。                     | III ? | 53       | 27       |
| 196      | SK25<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維・細繩微量混入。                             | IV b  | 53       | 27       |
| 200      | SK26・55<br>埋土上層           | 尖底深鉢 | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (LR・RL)。胎土に纖維微量・細繩多量混入。276～278と同一個体。   | III   | 54       | 27       |
| 201      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 竹管状工具による縱位と横位平行の押引沈線文。一部斜位も認められる。胎土に纖維多量・細繩少量混入。 | I     | 54       | 27       |
| 202      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に纖維微量・細繩少量混入。           | I     | 54       | 27       |
| 203      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 波状口縁？竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に纖維多量・細繩微量混入。          | I     | 54       | 27       |
| 204      | SK26<br>底面                | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。結節回転文 (LR)。胎土に纖維微量・細繩多量混入。                   | II    | 54       | 27       |
| 205      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (RL・LR)。胎土に纖維・細繩微量混入。                  | III   | 54       | 27       |
| 206      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 結束第1種羽状縞文 (LR・RL)。胎土に纖維多量・細繩微量混入。                | III   | 54       | 27       |
| 207      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維多量・細繩少量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 208      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 209      | SK26<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維多量・細繩少量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 210      | SK27<br>埋土                | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。削尖具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に纖維少量・細繩多量混入。      | II a  | 54       | 27       |
| 211      | SK27<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維・細繩多量混入。                             | IV b  | 54       | 27       |
| 212      | SK27<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 213      | SK28<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 平行沈線文。地文は RL。                                    | -     | 54       | 27       |
| 214      | SK32<br>埋土                | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維多量・細繩微量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 216      | SK33<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維微量・細繩少量混入。                           | IV b  | 54       | 27       |
| 217      | SK33<br>埋土上層              | 深鉢   | 胴部   | 地文は RL。胎土に纖維多量混入。                                | IV b  | 54       | 27       |
| 218      | SK35<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は RL。胎土に纖維・細繩多量混入。              | II a  | 55       | 27       |
| 219      | SK35<br>埋土上層              | 深鉢   | 口縁   | 平口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に纖維多量・細繩微量混入。           | I     | 55       | 27       |

出土位置の( )は遺物 No.

| 掘載<br>No | 出土位置          | 器種   | 部 位 | 所 見  | 分類   | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------------|------|-----|--|------|----------|----------|
| 220      | SK35<br>埋土上層  | 深鉢   | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維・細繩多量混入。                       | IV b | 55       | 27       |
| 224      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に纖維多量・細繩微量混入。       | II a | 55       | 27       |
| 225      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に纖維微量・細繩少量混入。       | II a | 55       | 28       |
| 226      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。地文は LR。胎土に纖維・細繩多量混入。外面煤付着。             | IV a | 55       | 28       |
| 227      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。地文は LR。胎土に纖維・細繩多量混入。                   | IV a | 55       | 28       |
| 228      | SK37<br>埋土上層  | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。地文は RL。胎土に纖維微量・細繩多量混入。                 | IV a | 55       | 28       |
| 229      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。231 と同一個体か。          | IV b | 55       | 28       |
| 230      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維・細繩多量混入。226・227 と同一個体か。        | IV b | 55       | 28       |
| 231      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。229 と同一個体か。          | IV b | 55       | 28       |
| 232      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。233・238 と同一個体。       | IV b | 55       | 28       |
| 233      | SK37<br>埋土上層  | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。裏面に煤付着。              | IV b | 55       | 28       |
| 234      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維微量・細繩多量混入。内面煤付着。               | IV b | 55       | 28       |
| 235      | SK37<br>埋土上層  | 尖底深鉢 | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。                     | IV b | 55       | 28       |
| 236      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維微量・細繩多量混入。                     | IV b | 55       | 28       |
| 237      | SK37<br>埋土上層  | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維微量・細繩多量混入。                     | IV b | 55       | 28       |
| 238      | SK37<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維少量・細繩多量混入。232・233 と同一個体。       | IV b | 55       | 28       |
| 241      | SK38<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維多量・細繩少量混入。                     | IV b | 56       | 28       |
| 243      | SK39・55<br>埋土 | 尖底深鉢 | 口縁  | 波状口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。羽状模文か? 胎土に纖維・細繩微量混入。 | II a | 56       | 28       |
| 244      | SK40<br>底面    | 深鉢   | 胴部  | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文と刺突。胎土に纖維少量・細繩微量混入。      | I    | 56       | 28       |
| 245      | SK41<br>埋土上層  | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。地文は RL。胎土に纖維少量・細繩微量混入。                 | IV a | 56       | 28       |
| 246      | SK41<br>埋土上層  | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR。胎土に纖維微量・細繩多量混入。                     | IV b | 56       | 28       |
| 247      | SK41<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は LR? 胎土に纖維微量・細繩少量混入。                    | IV b | 56       | 28       |
| 248      | SK41<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は不明。胎土に纖維・細繩微量混入。内面煤付着。                  | IV b | 56       | 28       |
| 249      | SK41<br>埋土上層  | 深鉢   | 胴部  | 地文は不明。胎土に纖維・細繩微量混入。                        | IV b | 56       | 28       |
| 250      | SK42<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維多量・細繩少量混入。                     | IV b | 56       | 28       |
| 251      | SK44<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に纖維少量・細繩微量混入。           | II a | 56       | 28       |
| 252      | SK44<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は RL。胎土に纖維多量・細繩微量混入。                     | IV b | 56       | 28       |
| 253      | SK45<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 結束第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に纖維多量・細繩少量混入。254 と同一個体。 | III  | 56       | 28       |
| 254      | SK45<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 結束第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に纖維多量・細繩少量混入。253 と同一個体。 | III  | 56       | 28       |
| 255      | SK45<br>埋土    | 深鉢   | 口縁  | 結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に纖維・細繩微量混入。             | II   | 56       | 28       |
| 256      | SK45<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 地文は O段多条。胎土に纖維少量・細繩微量混入。                   | IV b | 56       | 28       |
| 257      | SK45<br>埋土    | 深鉢   | 胴部  | 胎土に纖維・細繩少量混入。329 と同一個体。                    | -    | 56       | 28       |
| 261      | SK46<br>埋土上層  | 深鉢   | 口縁  | 平口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に纖維多量・細繩少量混入。       | II a | 57       | 28       |

出土位置の( )は遺物 No.

| 掲載<br>No | 出土位置         | 器種   | 部位 | 所見   | 分類   | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|--------------|------|----|--|------|----------|----------|
| 263      | SK50<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細繩少量混入。   | IV b | 57       | 28       |
| 265      | SK51<br>埋土   | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維少量、細繩微量混入。                    | I a  | 57       | 28       |
| 266      | SK51<br>底面   | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に繊維多量、細繩少量混入。260・270と同一個体。                | II a | 57       | 28       |
| 267      | SK51<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文は LR。胎土に繊維多量、細繩微量混入。   | IV b | 57       | 28       |
| 268      | SK51<br>底面   | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細繩少量混入。   | IV b | 57       | 28       |
| 269      | SK54<br>埋土   | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文と刺突。胎土に繊維多量、細繩微量混入。穿孔あり。127・131・132と同一個体。 | I    | 57       | 28       |
| 270      | SK54<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細繩少量混入。   | IV b | 57       | 28       |
| 271      | SK54<br>埋土   | 尖底深鉢 | 底部 | 竹管状工具による平行の押引沈線文。  | I    | 57       | 28       |
| 274      | SK55<br>埋土上層 | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。結節回転文 (LR)。胎土に繊維、細繩微量混入。                                    | II   | 58       | 28       |
| 275      | SK55<br>埋土上層 | 深鉢   | 胴部 | 結束第1種羽状構文 (LR・RL)。胎土に繊維微量、細繩多量混入。                                | III  | 58       | 28       |
| 276      | SK55<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 胴部 | 結束第1種羽状構文 (LR・RL)。胎土に繊維・細繩多量混入。200・277・278と同一個体。                 | III  | 58       | 28       |
| 277      | SK55<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 胴部 | 結束第1種羽状構文 (LR・RL)。胎土に繊維・細繩多量混入。200・276・278と同一個体。                 | III  | 58       | 28       |
| 278      | SK55<br>埋土上層 | 尖底深鉢 | 胴部 | 結束第1種羽状構文 (LR・RL)。胎土に繊維・細繩多量混入。200・276・278と同一個体。                 | III  | 58       | 29       |
| 279      | SK60<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による三角形状の押引沈線文。胎土に繊維少量、細繩微量混入。                               | I    | 58       | 29       |
| 280      | SK60<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維微量、細繩多量混入。281・282と同一個体。                              | IV b | 58       | 29       |
| 281      | SK60<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細繩微量混入。   | IV b | 58       | 29       |
| 282      | SK60<br>埋土   | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細繩微量混入。   | IV b | 58       | 29       |
| 283      | 646          | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は LR。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                    | I a  | 59       | 29       |
| 284      | 68           | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維微量、細繩少量混入。                   | I a  | 59       | 29       |
| 285      | 843-3        | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維少量、細繩微量混入。288と同一個体。                 | I    | 59       | 29       |
| 286      | IV ~ V       | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。竹管状工具による平行の押引沈線文。結束第1種羽状構文(LR・RL)。胎土に繊維多量、細繩少量混入。            | I b  | 59       | 29       |
| 287      | 622          | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維・細繩微量混入。                            | I    | 59       | 29       |
| 288      | 236          | 深鉢   | 口縁 | 平口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維・細繩少量混入。尖孔あり。                 | I a  | 59       | 29       |
| 289      | 922          | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維・細繩少量混入。285と同一個体。            | I a  | 59       | 29       |
| 290      | 63           | 深鉢   | 口縁 | 波状口縁?。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は LR。胎土に繊維・細繩微量混入。                    | I a  | 59       | 29       |
| 291      | 843-2        | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維少量、細繩微量混入。                               | I    | 59       | 29       |
| 292      | 843-1        | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文。円形刺突文。胎土に繊維微量、細繩少量混入。                         | I    | 59       | 29       |
| 293      | 926          | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による方形状の押引沈線文。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                                | I    | 59       | 29       |
| 294      | 906          | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による横位の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維・細繩少量混入。                            | I    | 59       | 29       |
| 295      | 601          | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による縦位と横位平行の押引沈線文。地文は LR。胎土に繊維少量、細繩微量混入。                     | I a  | 59       | 29       |
| 296      | 241          | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文。地文は RL。胎土に繊維多量、細繩微量混入。                        | I a  | 59       | 29       |
| 297      | 818・946・961  | 深鉢   | 胴部 | 地文は RL。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維・細繩多量混入。212と同一個体。                 | I a  | 59       | 29       |
| 298      | 904          | 深鉢   | 胴部 | 竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維少量、細繩微量混入。                               | I    | 59       | 29       |

出土位置の( )は遺物 No.

| 掲載<br>No | 出土位置    | 器種 | 部位 | 所見  | 分類     | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|---------|----|----|---|--------|----------|----------|
| 299      | 973-1   | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR。竹管状工具による横位平行の押引沈線文。胎土に繊維・細纖少量混入。       | I      | 59       | 29       |
| 300      | IV～V    | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。結節回転文(RL)。結東第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に繊維・細纖微量混入。 | II b ? | 59       | 29       |
| 301      | 694     | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁?。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に繊維多量、細纖少量混入。        | II a   | 59       | 29       |
| 302      | IV～V    | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。結節回転文(RL)。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                 | II     | 59       | 29       |
| 303      | 630     | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。結節回転文(LR)。地文は LR。胎土に繊維微量、細纖多量混入。         | II a   | 59       | 29       |
| 304      | 462     | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に繊維少量、細纖微量混入。         | II     | 59       | 29       |
| 305      | 248     | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。結節回転文(RL)。胎土に繊維微量、細纖少量混入。                 | II     | 59       | 29       |
| 306      | 20      | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。結節回転文(LR)。胎土に繊維・細纖多量混入。                   | II     | 59       | 29       |
| 307      | 616     | 深鉢 | 胴部 | 結節回転文(RL)。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                     | II     | 59       | 29       |
| 308      | 116     | 深鉢 | 胴部 | 結節回転文(LR)。地文は RL。胎土に繊維微量、細纖少量混入。              | II a   | 59       | 29       |
| 309      | 882     | 深鉢 | 胴部 | 結東第1種羽状繩文(RL・LR)。胎土に繊維少量、細纖多量混入。              | III    | 59       | 29       |
| 310      | 650     | 深鉢 | 胴部 | 結東第1種羽状繩文(LR・RL)。胎土に繊維多量、細纖少量混入。              | III    | 59       | 29       |
| 311      | 360     | 深鉢 | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に繊維少量、細纖多量混入。                   | II c   | 59       | 29       |
| 312      | 353     | 深鉢 | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に繊維・細纖多量混入。                     | II c   | 59       | 29       |
| 313      | 361     | 深鉢 | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に繊維少量、細纖多量混入。                   | II c   | 59       | 29       |
| 314      | 359     | 深鉢 | 胴部 | 地文はループ文(LR)。胎土に繊維微量、細纖少量混入。                   | II c   | 59       | 29       |
| 315      | 132・172 | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。地文は LR。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                    | IV a   | 59       | 30       |
| 316      | 62      | 深鉢 | 口縁 | 波状口縁。地文は RL。胎土に繊維・細纖多量混入。                     | IV a   | 60       | 30       |
| 317      | IV～V    | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。地文は LR。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                    | IV a   | 60       | 30       |
| 318      | 910     | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR。胎土に繊維・細纖多量混入。                          | IV b   | 60       | 30       |
| 319      | 470     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維・細纖多量混入。                          | IV b   | 60       | 30       |
| 320      | 158     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細纖微量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 321      | 654     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 322      | 700     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維少量、細纖多量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 323      | 436     | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR。胎土に繊維微量、細纖少量混入。内面突出着。                  | IV b   | 60       | 30       |
| 324      | 93      | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR。胎土に繊維多量、細纖微量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 325      | 563     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 326      | 673     | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 327      | 252     | 深鉢 | 胴部 | 地文は LR?。胎土に繊維・細纖多量混入。                         | IV b   | 60       | 30       |
| 328      | 950     | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維多量、細纖少量混入。                        | IV b   | 60       | 30       |
| 329      | 483     | 深鉢 | 胴部 | 胎土に繊維・細纖少量混入。257と同一個体。                        | -      | 60       | 30       |
| 330      | 151     | 深鉢 | 底部 | 胎土に繊維微量、細纖少量混入。                               | -      | 60       | 30       |
| 331      | 320     | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文は RL。                                   | -      | 60       | 30       |

出土位置の( )は遺物 No.

| 掲載<br>No | 出土位置 | 器種 | 部位 | 所見                                  | 分類   | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|------|----|----|-------------------------------------|------|----------|----------|
| 332      | 45   | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文は RL。                         | -    | 60       | 30       |
| 333      | 767  | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文は RL。                         | -    | 60       | 30       |
| 334      | 35   | 深鉢 | 胴部 | 沈線文。地文は RL。                         | -    | 60       | 30       |
| 335      | 783  | 深鉢 | 胴部 | 地文は RL。胎土に繊維微量、細纖多量混入。              | -    | 60       | 30       |
| 345      | カクラン | 深鉢 | 口縁 | 平口縁。結節回転文 (LR)。地文は RL。胎土に繊維・細纖多量混入。 | II a | 61       | 30       |

出土位置の( )は遺物 No.

第5表 石器観察表

| 掲載<br>No | 出土位置      | 器種       | 長さ<br>(mm) | 幅<br>(mm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 石材      | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|-----------|----------|------------|-----------|------------|-----------|---------|----------|----------|
| 3        | SI01・埋土   | 敲磨器 II b | 80.1       | 69.1      | 52.6       | 401.2     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 4        | SI01・埋土   | 敲磨器 II a | 88.2       | 79.7      | 33.9       | 342.5     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 5        | SI01・埋土   | 敲磨器 II a | 86.2       | 78.8      | 34.3       | 332.5     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 6        | SI01・埋土   | 礫器       | 54.2       | 87.7      | 41.4       | 210.6     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 7        | SI01・埋土   | 礫器       | 104        | 88        | 41.4       | 569.4     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 8        | SI01・埋土   | 礫器       | 107.6      | 123.1     | 55.1       | 981.9     | 砂岩      | 12       | 31       |
| 16       | SI02・埋土   | 石匙       | 59.6       | 55.7      | 16.8       | 319       | 頁岩      | 13       | 31       |
| 17       | SI02・埋土   | 敲磨器 I c  | 119.9      | 70.5      | 34.4       | 433.7     | 砂岩      | 13       | 31       |
| 33       | SI03・埋土上層 | 石匙       | 57.7       | 23.6      | 10.7       | 127       | 頁岩      | 15       | 31       |
| 34       | SI03・埋土上層 | 石核       | 63.6       | 67.2      | 78.2       | 461.4     | 頁岩      | 16       | 32       |
| 35       | SI03・埋土上層 | 敲磨器 I d  | 124.1      | 97.4      | 33.1       | 633.6     | 砂岩      | 16       | 32       |
| 36       | SI03・埋土上層 | 敲磨器 II a | 97.4       | 84        | 32.4       | 404.9     | 花崗斑岩    | 16       | 32       |
| 37       | SI03・埋土上層 | 敲磨器 I d  | 64.6       | 72.8      | 21.7       | 159.9     | 砂岩      | 16       | 32       |
| 38       | SI03・埋土上層 | 礫片       | 40.5       | 68.8      | 35.1       | 97.0      | 砂岩      | 17       | 32       |
| 39       | SI03・埋土上層 | 礫器       | 61.7       | 96.3      | 43.1       | 226.3     | 砂岩      | 16       | 32       |
| 40       | SI03・埋土上層 | 礫器       | 103.1      | 91.1      | 43.4       | 584.3     | 砂岩      | 16       | 32       |
| 41       | SI03・埋土上層 | 礫器       | 86.5       | 79.5      | 34         | 336.0     | 砂岩      | 16       | 32       |
| 69       | SI08・埋土   | 石礫       | 28.3       | 13.9      | 4.3        | 15        | 頁岩      | 24       | 31       |
| 70       | SI08・埋土   | 種器       | 27.8       | 19.4      | 11.6       | 6.2       | 頁岩      | 24       | 31       |
| 71       | SI08・埋土   | 種器       | 87.4       | 70.9      | 31.4       | 227.7     | 頁岩      | 24       | 31       |
| 72       | SI08・埋土   | 種器       | 62.9       | 103.7     | 46.4       | 361.7     | 砂岩      | 24       | 32       |
| 79       | SI09・埋土   | 敲磨器 II b | 122.9      | 51.5      | 51.6       | 463.5     | 砂岩      | 26       | 32       |
| 80       | SI09・埋土   | 礫器       | 71.1       | 89        | 40.8       | 323.4     | 砂岩      | 26       | 32       |
| 81       | SI09・埋土   | 礫器       | 93.9       | 69.2      | 29.2       | 283.7     | 砂岩      | 26       | 32       |
| 93       | SI10・床直   | 石槍       | 27.2       | 29.8      | 7.8        | 42        | 頁岩      | 28       | 31       |
| 94       | SI10・埋土   | 石核       | 52         | 78.7      | 59.5       | 278.9     | 頁岩      | 28       | 32       |
| 95       | SI10・埋土   | 礫器       | 110.1      | 78.1      | 32.7       | 116.4     | 砂岩      | 28       | 32       |
| 96       | SI10・埋土   | 礫器       | 60.5       | 86.6      | 45.1       | 291.1     | 細粒花崗閃綠岩 | 28       | 32       |
| 97       | SI10・埋土   | 礫器       | 105.8      | 79.4      | 42.2       | 449.7     | 砂岩      | 28       | 32       |
| 101      | SI11・埋土   | 石匙       | 56.3       | 39        | 12.4       | 30.0      | 頁岩      | 29       | 31       |
| 102      | SI11・埋土   | 礫器       | 101.2      | 63        | 15.7       | 133.0     | 砂岩      | 30       | 32       |
| 103      | SI11・埋土   | 礫器       | 50.3       | 85.7      | 49.3       | 235.3     | 頁岩      | 30       | 32       |
| 106      | SI12・埋土   | 石匙       | 52.4       | 20.7      | 11.2       | 10.3      | 頁岩      | 33       | 31       |
| 107      | SI12・埋土   | 敲磨器 II a | 112.4      | 94        | 43.2       | 633.9     | 砂岩      | 33       | 32       |
| 108      | SI12・埋土   | 敲磨器 II a | 85.4       | 74.8      | 31.9       | 297.9     | 砂岩      | 33       | 32       |
| 109      | SI12・埋土   | 礫器       | 85.5       | 98.5      | 41.2       | 465.7     | 砂岩      | 33       | 33       |
| 110      | SI12・埋土   | 礫器       | 66.1       | 79.8      | 40         | 217.9     | 砂岩      | 33       | 33       |

| 測定<br>No | 出土位置         | 器種       | 長さ<br>(mm) | 幅<br>(mm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 石<br>材  | 遺物<br>図版 | 写真<br>図版 |
|----------|--------------|----------|------------|-----------|------------|-----------|---------|----------|----------|
| 111      | SH12・埋土      | 穀器       | 48.7       | 90        | 37.8       | 214.0     | 砂岩      | 33       | 33       |
| 112      | SH12・埋土      | 穀器       | 76.3       | 87.7      | 27.8       | 255.5     | 砂岩      | 33       | 33       |
| 113      | SH12・埋土      | 穀器       | 70         | 97        | 36.4       | 337.2     | 細粒花崗閃綠岩 | 33       | 33       |
| 114      | SH13・埋土      | 穀器       | 79.5       | 54.3      | 21.4       | 137.8     | 砂岩      | 34       | 33       |
| 121      | SH14・埋土      | 敲磨器 II b | 80.1       | 73.7      | 52         | 388.0     | 花崗斑岩    | 35       | 33       |
| 149      | SK10・埋土上層    | 敲磨器 II a | 87.6       | 93.6      | 33.2       | 386.0     | 砂岩      | 50       | 33       |
| 150      | SK10・埋土上層    | 穀器       | 95.5       | 98.7      | 30.9       | 368.6     | 砂岩      | 51       | 33       |
| 151      | SK12・埋土上層    | 穀器       | 66         | 73        | 32.4       | 208.2     | 砂岩      | 51       | 33       |
| 159      | SK13・埋土上層    | 敲磨器 II b | 135.4      | 67.1      | 52.9       | 647.8     | デイサイト   | 51       | 33       |
| 160      | SK13・埋土上層    | 穀器       | 95.2       | 125.6     | 44         | 738.5     | 砂岩      | 51       | 33       |
| 162      | SK14・埋土上層    | 穀器       | 61.8       | 89.6      | 36.1       | 242.3     | デイサイト   | 52       | 33       |
| 163      | SK15・埋土      | 敲磨器 I b  | 102.9      | 57.8      | 25         | 230.9     | 細粒花崗閃綠岩 | 52       | 33       |
| 165      | SK17・埋土      | 石塊       | 39.2       | 34.6      | 12.7       | 17.9      | 頁岩      | 54       | 31       |
| 197      | SK25・埋土上層    | 敲磨器 I c  | 69.1       | 91.9      | 49.3       | 391.0     | 砂岩      | 53       | 33       |
| 198      | SK25・埋土上層    | 穀器       | 82.7       | 78.6      | 31.9       | 305.5     | 細粒花崗閃綠岩 | 53       | 33       |
| 199      | SK24・25・埋土上層 | 穀器       | 99.8       | 99.6      | 34.5       | 520.5     | 砂岩      | 54       | 33       |
| 215      | SK30 (414)   | 敲磨器 I b  | 113.4      | 84.9      | 38.5       | 541.1     | 砂岩      | 54       | 33       |
| 221      | SK35         | 石匙       | 29.6       | 40.1      | 7.9        | 61        | 頁岩      | 55       | 31       |
| 222      | SK35・埋土上層    | 穀器       | 84         | 68.1      | 45.1       | 230.5     | 頁岩      | 55       | 33       |
| 223      | SK36・埋土      | 敲磨器 II a | 86.9       | 82.4      | 50.8       | 512.3     | 砂岩      | 55       | 33       |
| 239      | SK37・埋土      | 敲磨器 II a | 93.5       | 80.2      | 35.5       | 387.6     | 砂岩      | 56       | 34       |
| 240      | SK37・埋土      | 穀器       | 72.7       | 54.3      | 31.9       | 166.1     | 頁岩      | 56       | 34       |
| 242      | SK38・埋土      | 敲磨器 III  | 65.9       | 59.9      | 25.9       | 149.3     | 砂岩      | 56       | 34       |
| 258      | SK45・埋土      | 穀器       | 77         | 108.2     | 47.1       | 485.5     | 砂岩      | 56       | 34       |
| 259      | SK45・埋土      | 穀器       | 84.6       | 86.2      | 42         | 393.2     | デイサイト   | 57       | 34       |
| 260      | SK45・埋土      | 穀器       | 64.5       | 97.7      | 47.8       | 363.2     | 頁岩      | 57       | 34       |
| 262      | SK46・埋土      | 石塊       | 62.4       | 34.6      | 16.1       | 37.0      | 砂岩      | 57       | 31       |
| 264      | SK50・埋土      | 穀器       | 64.7       | 93        | 42         | 328.1     | 頁岩      | 57       | 34       |
| 272      | SK54・埋土      | 穀器       | 96.3       | 103       | 34.9       | 530.6     | 細粒花崗閃綠岩 | 58       | 34       |
| 273      | SK54・埋土      | 穀器       | 113.2      | 53.5      | 44.7       | 371.9     | 細粒閃綠岩   | 58       | 34       |
| 336      | 145          | 石鏃       | 30.5       | 15.9      | 6          | 253.4     | 頁岩      | 60       | 31       |
| 337      | 200          | 石鏃       | 23.6       | 12.8      | 4.3        | 11        | 頁岩      | 60       | 31       |
| 338      | IV ~ V 一括    | 石鏃       | 31.9       | 14.9      | 3.4        | 11        | 頁岩      | 60       | 31       |
| 339      | 104          | 石鏃       | 32.1       | 9.8       | 5.6        | 1.6       | 頁岩      | 60       | 31       |
| 340      | 77           | 石槍       | 47.6       | 20.7      | 11.3       | 11.1      | 頁岩      | 60       | 31       |
| 341      | 387          | 錐器       | 36.8       | 35.2      | 7.7        | 17.1      | 頁岩      | 60       | 31       |
| 342      | 445          | 敲磨器 II b | 162.2      | 93.6      | 55.6       | 1114.6    | 細粒閃綠岩   | 61       | 34       |
| 343      | 42           | 敲磨器 II b | 174.3      | 67.6      | 56.2       | 1059.1    | 細粒花崗閃綠岩 | 61       | 34       |
| 344      | 10           | 敲磨器 II b | 153.8      | 74.5      | 54.9       | 945.3     | 砂岩      | 61       | 34       |
| 346      | カクラン         | 石鏃       | 25.9       | 10.4      | 3.8        | 0.6       | 頁岩      | 61       | 31       |

## VII 自然科学分析

### 1 放射性炭素年代測定

パリノ・サーヴェイ株式会社

#### はじめに

小田ノ沢遺跡（岩手県九戸郡洋野町種市第3地割地内に所在）は、海岸段丘上に位置し、縄文時代前期の堅穴住居跡、土坑などが検出されており、集落跡であることが明らかにされている。今回、土坑の年代に関する情報を得るために放射性炭素年代測定を実施した。その結果を報告する。

#### 1. 試料

今年度測定を行う試料は、SK51 の 1 層から採取された炭化材 2 点 (No.1・2)、3 層から採取された炭化材 2 点 (No. 3・4)、4 層から採取された炭化材 (No. 5)、9 層から採取された炭化材 (No. 6)、合計 6 点である。試料の詳細は結果とともに表示する。

#### 2. 分析方法

炭化物に付着する土壤を、できるだけ取り除く。塩酸 (HCl) により炭酸塩等酸可溶成分を除去、水酸化ナトリウム (NaOH) により腐植酸等アルカリ可溶成分を除去、HCl によりアルカリ処理時に生成した炭酸塩等酸可溶成分を除去する（酸・アルカリ・酸処理 AAA: Acid Alkali Acid）。濃度は HCl、NaOH 共に最大 1mol/L であるが、脆弱な試料は試料の損耗を防ぐためアルカリ濃度を薄くする（この場合は AaA と記載）。試料の燃焼、二酸化炭素の精製、グラファイト化（鉄を触媒として水素で還元する）は Elementar 社の vario ISOTOPE cube と Ionplus 社の Age3 を連結した自動化装置を用いる。処理後のグラファイト・鉄粉混合試料を NEC 社製のハンドプレス機を用いて内径 1mm の孔にプレスし、測定試料とする。

測定はタンデム加速器をベースとした 14C-AMS 専用装置 (NEC 社製) を用いて、<sup>14</sup>C の計数、<sup>13</sup>C 濃度 (<sup>13</sup>C/<sup>12</sup>C)、<sup>14</sup>C 濃度 (<sup>14</sup>C/<sup>12</sup>C) を測定する。AMS 測定時に、米国国立標準局 (NIST) から提供される標準試料 (HOX-II)、国際原子力機関から提供される標準試料 (IAEA-C6 等)、バックグラウンド試料 (IAEA-C1 等) の測定も行う。

$\delta^{13}\text{C}$  は試料炭素の <sup>13</sup>C 濃度 (<sup>13</sup>C/<sup>12</sup>C) を測定し、基準試料からのずれを千分偏差 (%) で表したものである。放射性炭素の半減期は LIBBY の半減期 5568 年を使用する。また、測定年代は 1950 年を基点とした年代 (BP) であり、誤差は標準偏差 (One Sigma; 68%) に相当する年代である。測定年代の表示方法は、国際学会での勧告に従う (Stuiver & Polach, 1977)。また、暦年較正用に一桁目まで表した値も記す。

暦年較正用に用いるソフトウェアは、Calib7.1 を用いる。較正曲線は Intcal13 (Reimer et al., 2013) を用いる。

#### 3. 結果

結果を表 1 に示す。分析試料のうち、No. 3 と No. 5 は脆弱で、アルカリ溶液の濃度を薄くした処理を行ったが、他の 2 試料は定法での処理を行なった。いずれも年代測定を行うのに十分な炭素を回取

できた。

同位体補正を考慮した年代値は、No.1 は  $1550 \pm 20$ BP、No.2 は  $1475 \pm 20$ BP、No.3 は  $1570 \pm 20$ BP、No.4 は  $1575 \pm 30$ BP、No.5 は  $1660 \pm 20$ BP、No.6 は  $1550 \pm 25$ BP である。

暦年較正とは、大気中の  $^{14}\text{C}$  濃度が一定で半減期が 5568 年として算出された年代値に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の  $^{14}\text{C}$  濃度の変動、及び半減期の違い ( $^{14}\text{C}$  の半減期  $5730 \pm 40$  年) を較正することによって、暦年代に近づける手法である。較正のもとになる直線は暦時代がわかっている遺物や年輪（年輪は細胞壁のみなので、形成当時の  $^{14}\text{C}$  年代を反映している）等を用いて作られており、最新のものは 2013 年に発表された Intcal13 (Reimer et al. 2013) である。なお、年代測定值に関しては、国際的な取り決めにより、測定誤差の大きさによって値を丸めるのが普通であるが (Stuiver & Polach 1977)、将来的な較正曲線ならびにソフトウェアの更新に伴う比較、再計算がしやすいように、表には丸めない値（1 年単位）を記し（表 2）、文章中では丸めた値を記す。

$2\sigma$  の値は、No.1 は calAD425 ~ 560、No.2 は calAD555 ~ 640、No.3 は calAD425 ~ 545、No.4 は calAD410 ~ 550、No.5 は calAD340 ~ 420、No.6 は calAD425 ~ 565 である（図 1）。

暦年較正結果をみると、No.5 で 4 世紀～5 世紀前半とやや古い年代値が得られているが、これは流れ込みによるものと思われる。そのほかの試料をみると calAD480 付近に分布の中心がある試料が多いが、No.2 で 6 世紀後半～7 世紀前半と最も新しい年代値となっている。これらのことから、本遺構は、7 世紀前半には既に埋まっていたと考えられ、短時間のうちに埋め戻されたと可能性が高い。

#### 引用文献

- Reimer PJ, Bard E, Bayliss A, Beck JW, Blackwell PG, Bronk Ramsey C, Buck CE, Cheng H, Edwards RL, Friedrich M, Grootes PM, Guilderson TP, Haflidason H, Hajdas I, Hatté C, Heaton TJ, Hoffmann DL, Hogg AG, Hughen KA, Kaiser KF, Kromer B, Manning SW, Niu M, Reimer RW, Richards DA, Scott EM, Southon JR, Staff RA, Turney CSM, van der Plicht J, 2013. IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves 0-50,000 years cal BP. Radiocarbon, 55, 1869-1887.
- Stuiver M, & Polach AH, 1977. Radiocarbon 1977 Discussion Reporting of  $^{14}\text{C}$  Data. Radiocarbon, 19, 355-363.

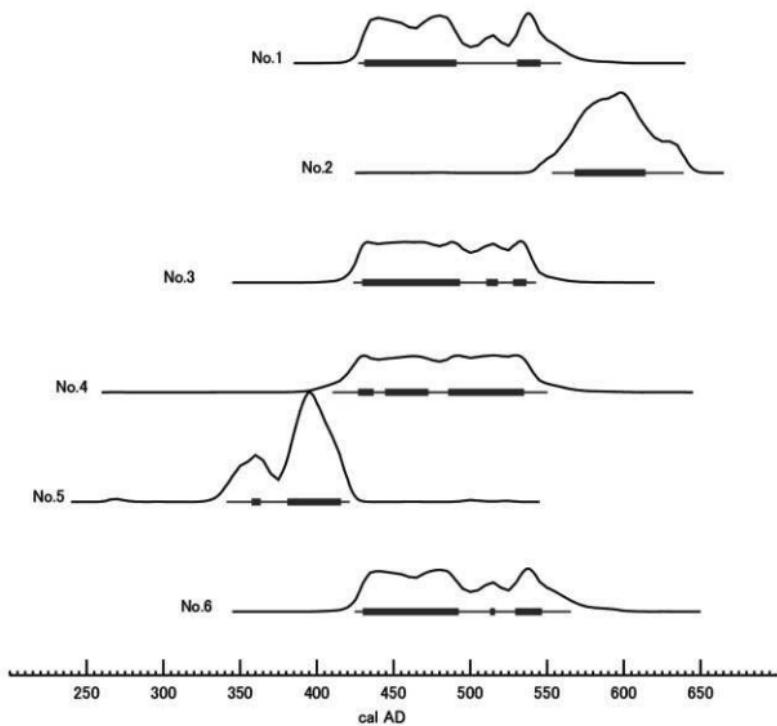


図1 歴年較正結果

表1 放射性炭素年代測定結果

| 番号   | 選択   | 層位 | 状態(樹種)      | 形状         | 樹皮 | 年輪数  | 処理法            | $\delta^{13}C$ (‰) | 年代値 (BP)  | 曆年較正用     | Code No.  | 備考             |
|------|------|----|-------------|------------|----|------|----------------|--------------------|-----------|-----------|-----------|----------------|
| No.1 | SK51 | 1層 | 炭化材<br>(クリ) | 板目状<br>の破片 | 無  | 1年   | 1M<br>(AAA)    | -304 ± 0.5         | 1550 ± 20 | 1551 ± 22 | pal-10431 | TKA-17481      |
| No.2 | SK51 | 1層 | 炭化材<br>(クリ) | 破片         | 無  | 4年   | 1M<br>(AAA)    | -327 ± 0.6         | 1475 ± 20 | 1473 ± 22 | pal-10432 | TKA-17482      |
| No.3 | SK51 | 3層 | 炭化材<br>(不明) | 板目状<br>の破片 | 無  | 1-2年 | 0.1M<br>(AaA)  | -303 ± 0.5         | 1570 ± 20 | 1569 ± 22 | pal-10433 | TKA-17483      |
| No.4 | SK51 | 3層 | 炭化材<br>(クリ) | 破片         | 無  | 5年   | 1M<br>(AAA)    | -280 ± 0.5         | 1575 ± 30 | 1577 ± 31 | pal-10434 | TKA-17484      |
| No.5 | SK51 | 4層 | 炭化材<br>(クリ) | 破片         | 無  | 1年   | 0.01M<br>(AaA) | -284 ± 0.6         | 1660 ± 20 | 1659 ± 21 | pal-10435 | TKA-17485 3片複合 |
| No.6 | SK51 | 9層 | 炭化材<br>(クリ) | 板目状<br>の破片 | 無  | 2年   | 1M<br>(AAA)    | -285 ± 0.6         | 1550 ± 25 | 1552 ± 27 | pal-10436 | TKA-17486      |

1) 年代値の算出には、Libby の半減期 5568 年を使用。

2) BP 年代値は、1960 年を基点として何年前であるかを示す。

3) 付記した誤差は、測定誤差  $\sigma$  (測定部が 68% が入る範囲) を年代値に換算した値。

4) AAA は、無、アルカリ、酸処理、AaA はアルカリ濃度を薄くした処理を示す。

表2 曆年較正結果

| 試料名  | 補正年代<br>(BP) | 曆年較正年代     |            |            |             |             |      |       |       | 相対比        | 中央値       | Code No.  |
|------|--------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------|-------|-------|------------|-----------|-----------|
|      |              | 年代値        |            |            |             | 標準偏差        |      |       |       |            |           |           |
| No.1 | 1551 ± 22    | $\sigma$   | cal AD 431 | -          | cal AD 491  | cal BP 1519 | -    | 1459  | 0.798 | cal AD 482 | pal-10431 | TKA-17481 |
|      |              | cal AD 531 | -          | cal AD 546 | cal BP 1419 | -           | 1404 | 0.202 |       |            |           |           |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 427 | -          | cal AD 559  | cal BP 1523 | -    | 1391  | 1.000 |            |           |           |
| No.2 | 1473 ± 22    | $\sigma$   | cal AD 568 | -          | cal AD 614  | cal BP 1382 | -    | 1336  | 1.000 | cal AD 592 | pal-10432 | TKA-17482 |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 553 | -          | cal AD 639  | cal BP 1397 | -    | 1311  | 1.000 |            |           |           |
| No.3 | 1569 ± 22    | $\sigma$   | cal AD 430 | -          | cal AD 493  | cal BP 1520 | -    | 1457  | 0.799 | cal AD 480 | pal-10433 | TKA-17483 |
|      |              | cal AD 510 | -          | cal AD 518 | cal BP 1440 | -           | 1432 | 0.088 |       |            |           |           |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 528 | -          | cal AD 536  | cal BP 1422 | -    | 1414  | 0.115 |            |           |           |
| No.4 | 1577 ± 31    | $\sigma$   | cal AD 427 | -          | cal AD 437  | cal BP 1523 | -    | 1513  | 0.113 | cal AD 481 | pal-10434 | TKA-17484 |
|      |              | cal AD 445 | -          | cal AD 473 | cal BP 1505 | -           | 1477 | 0.317 |       |            |           |           |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 486 | -          | cal AD 535  | cal BP 1464 | -    | 1415  | 0.569 |            |           |           |
| No.5 | 1659 ± 21    | $\sigma$   | cal AD 410 | -          | cal AD 550  | cal BP 1540 | -    | 1400  | 1.000 | cal AD 391 | pal-10435 | TKA-17485 |
|      |              | cal AD 358 | -          | cal AD 363 | cal BP 1592 | -           | 1567 | 0.087 |       |            |           |           |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 381 | -          | cal AD 416  | cal BP 1569 | -    | 1534  | 0.913 |            |           |           |
| No.6 | 1552 ± 27    | $\sigma$   | cal AD 341 | -          | cal AD 421  | cal BP 1609 | -    | 1529  | 1.000 | cal AD 485 | pal-10436 | TKA-17486 |
|      |              | cal AD 430 | -          | cal AD 492 | cal BP 1520 | -           | 1458 | 0.762 |       |            |           |           |
|      |              | 2 $\sigma$ | cal AD 513 | -          | cal AD 516  | cal BP 1437 | -    | 1434  | 0.037 |            |           |           |

1) 計算には、RADIOCARBON CALIBRATION PROGRAM CALIB REV7.1 を使用

2) 計算には表に示した丸める前の値を使用している。

3) 1 術目を丸めるのが慣例だが、較正曲線やプログラムが改正された場合の再計算や比較が行いやすいように、1 術目を丸めていない。

4) 統計的に真的値が入る確率は  $\sigma$  は 68%、2  $\sigma$  は 95% である。5) 相対比は、 $\sigma$ 、2  $\sigma$  のそれぞれを 1 とした場合、確率的に真的値が存在する比率を相対的に示したものである。

6) 中央値は、確率分布図の面積が二分される値を年代値に換算したもの。

## VII 総括

### 1 遺構と遺物

遺跡からは縄文時代前期前葉、後期前葉などの遺構・遺物が得られている。各時期における遺構の分布状況については第62図に示しているように、いずれも堅穴住居は丘陵頂部を選地し、その周辺に土坑を配して小規模な集落を形成している。以下では時期ごとに各遺構をまとめていく。

#### (1) 縄文時代前期前葉の遺構・遺物

堅穴住居：12棟を確認しており、丘陵頂部の先端の緩斜面に形成されている。それらは同一地点で重複し、そのまとまりを南北の2箇所において見ることができる。北側はSI01・03・06・07、南側はSI08～14が該当する。それらの間隔は近接する箇所で5m前後である。また、これとは別にSI04のように単独で構築されている事例もある。平面形は不整円形を基調としており、規模が3.4～8m未満とやや幅が認められるものの、主体は6～7mの規模である。いずれにおいても焼土は検出されず、規模の大きな住居にのみ柱穴が確認されている。柱穴は概ね壁際を中心に配置されている。しかしながら、規模や形状に加え、規則的な配列に共通性が認められない。出土遺物の多くは堆積土中からであり、床面からの出土は極めて少ない。

土坑：60基を確認しており、北向き斜面に形成されている。それらはⅡA・Bグリッドを跨ぐ箇所において激しく重複し、SI01・03から約15mほど離れた位置にある。平面形は椭円形を基調としており、規模は1～2.5m、深さは20～40cmのものが主体である。遺構の長軸は斜面の傾斜に対して直交する例と平行する例が認められている。ただし、後者の方が多い傾向にある。出土遺物の多くは堆積土中からであり、底面からの出土は極めて少ない。

土器：土器は文様の特徴を抽出するためにI～IV群に分類している。ここでは文様が認められるI～III群についてまとめていく(第63・64図)。

I群は押引沈線文の一群である。口縁部と底部に竹管状工具によって施文されている。この押引沈線文は基本的に横位が多いものの、縦位も認められる。胴部には斜行縄文(a)、羽状縄文(b)が施文されている。口縁部は波状口縁と平口縁がある。ただし、口縁部については残存部位が少ないと判然としない。確認できた口縁部は前者が多く、概ね波状を呈するものと思われる。底部は尖底である。

II群は結節回転文の一群である。口縁部に結節回転文が施文されている。胴部には斜行縄文(a)、羽状縄文(b)、ループ文(c)が施文されている。口縁部は波状口縁と平口縁がある。ただし、口縁部については残存部位が少ないと判然としない。確認できた底部は尖底(188と189は同一個体)である。残存する胴部の角度からは平底も含まれる可能性がある。ただし、底部付近に斜行縄文が認められるのであればIV群と判別できない状況にある。

III群は羽状縄文の一群である。口縁部から底部にかけて羽状縄文が施文されている。確認できた口縁部は平口縁で、底部は尖底である。

各群については、様相が判然としないことから縄文時代前期前葉の土器群として捉えたが、ここではそれらの型式について検討してみたい。I群は押引沈線文を含む口縁部文様帯からは、早稻田6a・b類の範疇で捉えている(武藤2008)。ただし、口縁部における縦位の文様構成を伴う事例が存在しないことから、比較検討については今後の課題である。II群は和野前山遺跡第8群土器c類(青森県

教育委員会 1984)、武藤(1991)が提示した第1類土器に該当する。前者は早稻田6a・b類、後者は早稻田6a・b類の後続する一群として捉えている。Ⅲ群は鷹架遺跡第Ⅱ群A類(青森県教育委員会 1981)、武藤(1988)が提示した第5類土器に該当する。共に早稻田6a・b類で捉えている。

このように見ていくと、I～Ⅲ群については早稻田6類a・b式の一群に比定される。これらは各遺構から少量ながら一括して出土することからも、上述したことを裏付けられるものと想定される。石器：石器は石鏃や石匙、石箋など定形石器は極めて少なく、礫器とそれらから剥離された礫片が主体をなしている。礫器の出土例は当該期において多く認められるが、その用途は依然として判然としない。それらには刃部が形成されているものの、使用している痕跡が認められない。

## (2) 縄文時代後期前葉の遺構・遺物

**堅穴住居：**2棟を確認しており、丘陵頂部から北側にかけての緩斜面に形成されている。前期と比べて規模も小さいものである。様相は判然としないものの、当該期における周辺遺跡の成果とは整合している。

## 2 自然科学分析について

分析は放射性炭素年代測定を行っており、経緯と成果についてまとめていく。遺跡からは年代を把握するための試料が殆ど得られなかったことから、比較的まとまって出土したSK51から遺跡の年代を捉えることを目的としている。その結果、想定される遺構の年代とは乖離しており、後世に混入したものと思われる。

## 3 まとめ

上記のように遺跡からは縄文時代前期前葉を中心とした集落を確認することができた。当該期の様相は判然としないことから、小規模ながらも集落全体を把握できたことは大きな成果である。最後に当該期の土器と集落についてまとめていく。

土器はI～Ⅲ群の特徴から縄文時代前期前葉に属する早稻田6類であることが明らかとなった。このことから本遺跡における早稻田6類は、武藤(1988、2008)の提示よりも幅広く、むしろ和野前山遺跡(青森県教育委員会 1984)や相原(1990)の見解と一致している。そして、これらの位置づけは長七谷地第Ⅲ群と白座式との間に置かれている(相原 1990、早瀬 2009)。このように捉えられた中で、本資料から大木式との関係性を見い出していきたい。早稻田6類との関係性については、相原(1990)は上川名式、早瀬(2009)は大木1式、武藤(1988、1991)は第3段階を大木1式、また、本遺跡のⅡ群を大木2a式併行期としている。さらに、後続する白座式を小笠原(2000)は大木2a式併行期に置いている。このように先行研究においては当該型式を概ね大木1式併行期と捉えている。ただし、本遺跡のような一括資料に対して早稻田6類と捉えるのであれば、武藤(1991)が述べたようにⅡ群の存在から大木2a式併行期と位置づけることが可能となる。また、小笠原(2000)は後続する白座式に認められる結節回転文を大木2式の影響とする根拠の一つとして挙げている。つまり、両者は本遺跡におけるⅡ群の口縁部文様帶に対して、その条件を適合させている。このことからも当該型式は大木2a式併行期とするのが妥当であると考える。その後の白座式については、当該型式からの影響ないし引き継いで大木式との接触が想定されようか。いずれにしても当該期において岩手県洋野町と青森県階上

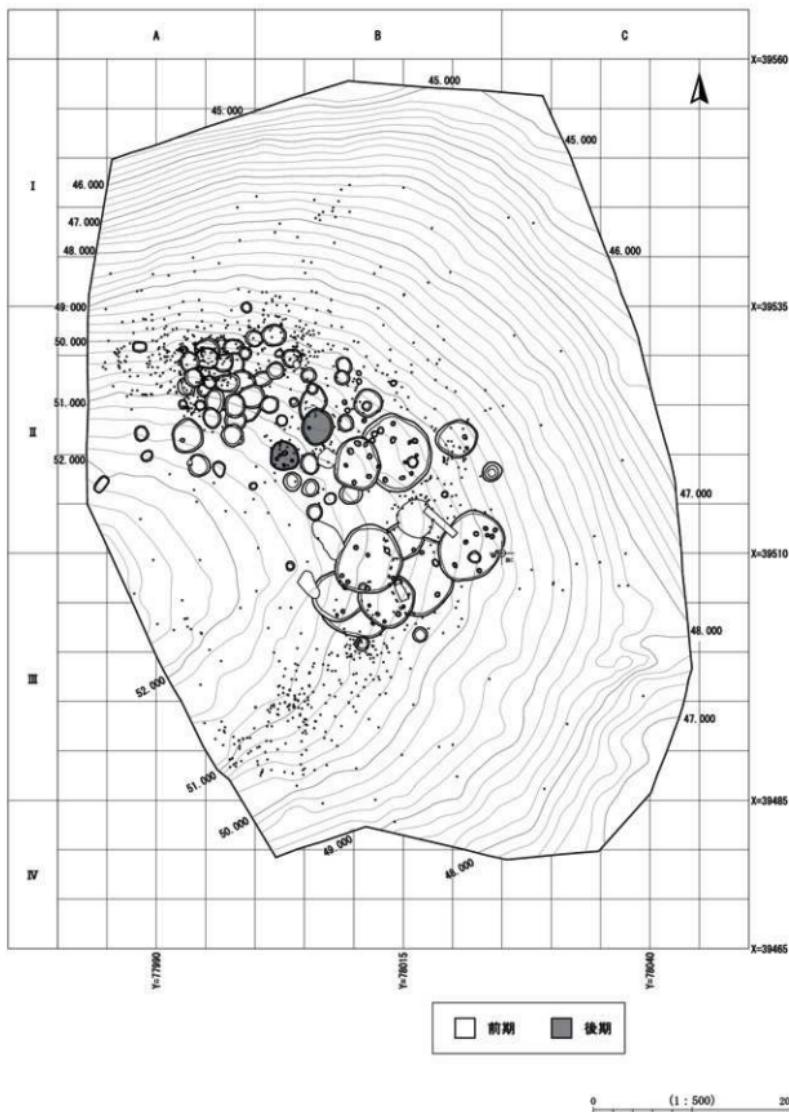
町を中心とした階上岳周辺では大木式文化圏との接触が行われたものと予想される。これらのことについては、少ない資料ながらにまとめしたことから、今後類例を待って検討していく必要がある。

この土器群を有する集団によって形成された集落は、遺構の選地に伴う土地利用に特徴を見出すことができる。丘陵では頂部先端に堅穴住居、北向き斜面に土坑群を形成している。それぞれの遺構は重複している状況を確認できたことから、集落形成にあたっては各遺構を配置させる場・地形というものが規定されていたものと思われる。

上記のように様相が判然としない縄文時代前期前葉において上記の土器群に伴う集落を確認できることは貴重な成果である。発掘開始当初は洋野町内において希な類例であったが、現在では規模の大小に差は認められるものの多くの遺跡で出土例を見ることができるようになった。今後はそれらを含めて検討していきながら当該期の様相を明らかにしたい。

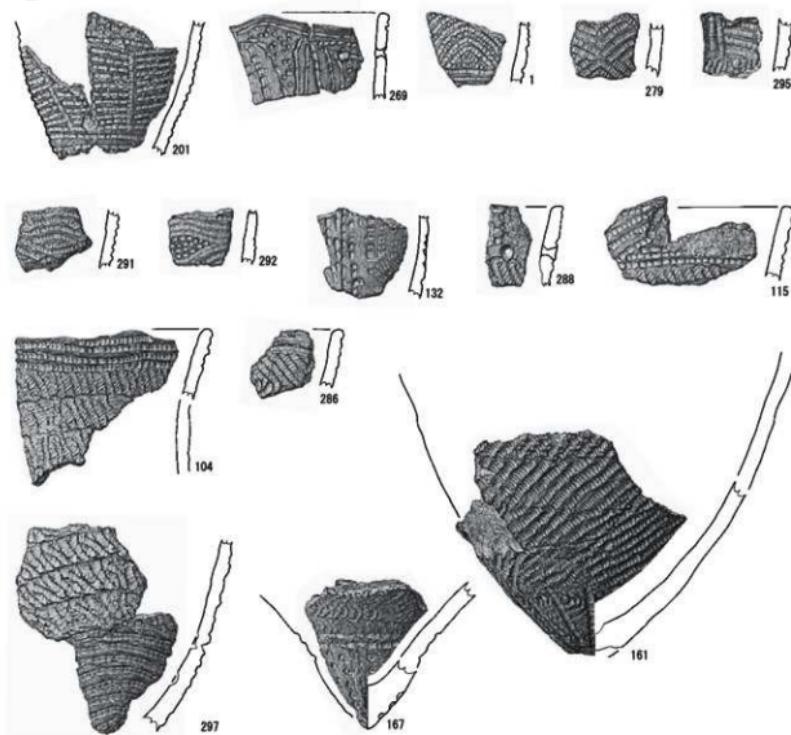
## 参考文献

- 相原淳一 1990 「東北地方における縄文時代早期後葉から前期前葉にかけての土器編年 - 仙台湾周辺の分層発掘資料を中心に -」『考古学雑誌』第 76 卷第 1 号
- 板本剛治 2008 「十勝内 I 式土器」『総覧縄文土器』小林達夫編 UMPromotion
- 小笠原雅行 2000 「円筒下層 a 式といわゆる白座式について - 現状とその問題点の把握 -」『村越潔先生古稀記念論文集』
- 青森県教育委員会 1981 「鷹架遺跡」青森県埋蔵文化財調査報告書第 63 集
- 青森県教育委員会 1984 「和野前山遺跡」青森県埋蔵文化財調査報告書第 82 集
- 早瀬亮介 2009 「前期大木式の変遷と地域性 - 編年研究の現状と課題 -」『研究発表資料集』日本考古学協会 2009 年度山形大会
- 二本柳正一ほか 1957 「青森県上北郡早稲田貝塚」『考古学雑誌』第 43 卷第 2 号
- 武藤康弘 1988 「東北地方北部の縄文前期土器群の編年学的研究」『考古学雑誌』第 74 卷第 2 号
- 武藤康弘 1991 「東北地方北部の縄文前期土器群の編年学的研究Ⅱ」『考古学雑誌』第 76 卷第 3 号
- 武藤康弘 2008 「表鉢式・早稲田 6 類土器」『総覧縄文土器』小林達夫編 UMPromotion

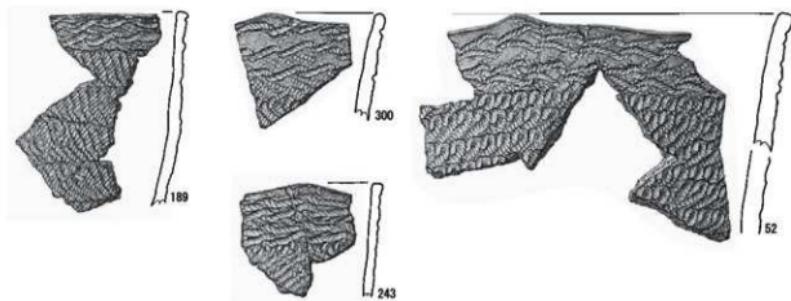


第 62 図 時期別遺構配置図

## I群



## II群

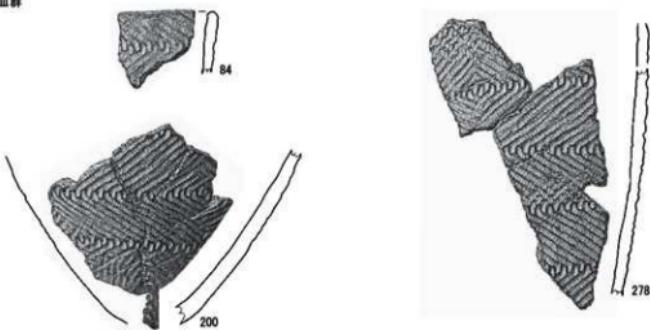


0 (1 : 3) 10cm

第63図 出土土器 (1)



三群



0 (1 : 3) 10cm

第 64 図 出土土器 (2)



写真図版



遺跡遠景



遺跡遠景



遺跡遠景

写真図版 1 遺跡遠景



遺跡全景



遺跡近景

写真図版2 遺跡全景・遺跡近景（1）



遺跡近景



遺跡近景



住居群



土坑群



基本層序

写真図版 4 住居群・土坑群・基本層序



SI01 平面



SI01 断面



SI02 平面



S102 断面



S103 平面



S103 断面

写真図版 6 S102 (2) · S103



SI04 平面



SI04 断面



SI05 平面



SI05 断面



SI06 平面



SI06 平面

写真図版 8 SI05 (2) · SI06



SI06 断面



SI07 平面



SI07 断面

写真図版 SI06 (2) • SI07



SI08 平面



SI08 断面



SI09 平面



SI09 断面



SI10 平面



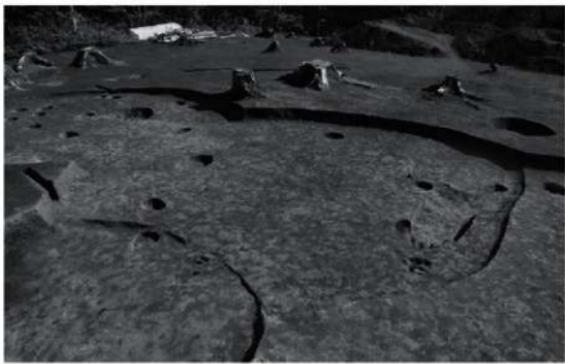
SI10 断面



SI11 平面



SI11 断面



SI12 平面

写真図版 12 SI11・SI12 (1)



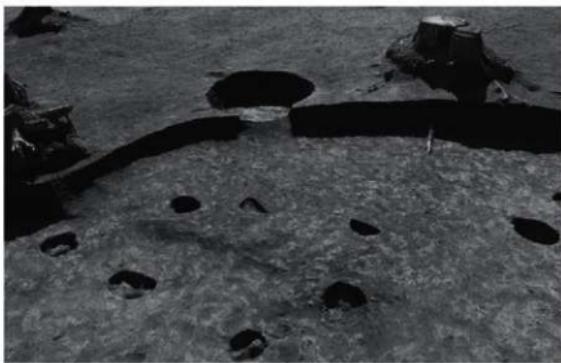
SI12 断面



SI13 平面



SI13 断面



SI14 平面



SI14 断面



SI13 平面

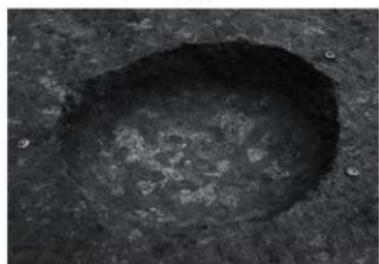
写真図版 14 SI13 (2) · SI14



SK01



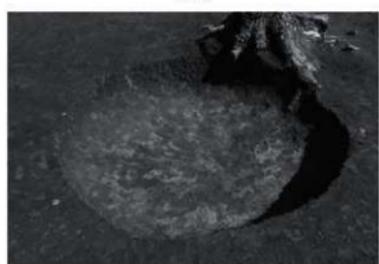
SK02



SK03



SK04



SK05



SK06



SK07



SK08

写真図版 15 SK01 ~ 08



SK09



SK10



SK11



SK12



SK13



SK14 梗出

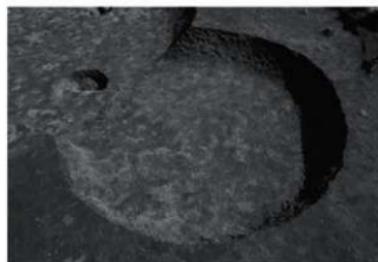


SK14 平面



SK14 断面

写真図版 16 SK09 ~ SK13、SK14 梗出・平面・断面



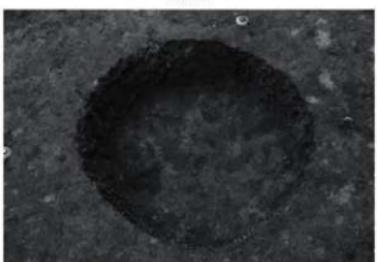
SK15



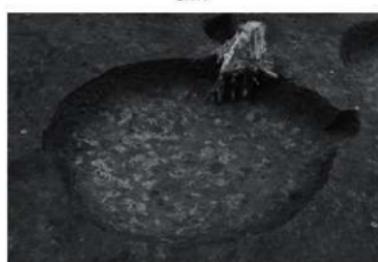
SK16



SK17



SK18



SK19



SK20



SK21

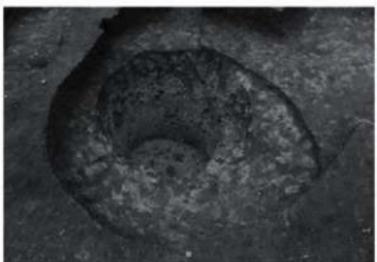


SK22

写真図版 17 SK15 ~ 22



SK23



SK24



SK24/25 断面



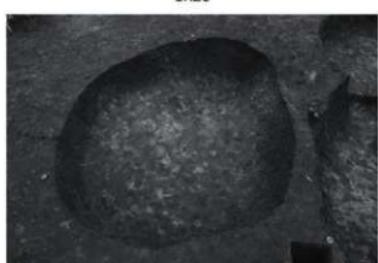
SK25



SK26



SK27

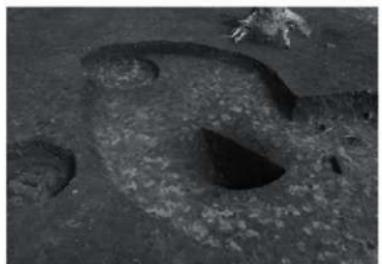


SK28



SK29

写真図版 18 SK24・25 断面、SK23～29



SK30



SK30 剪面



SK31



SK32



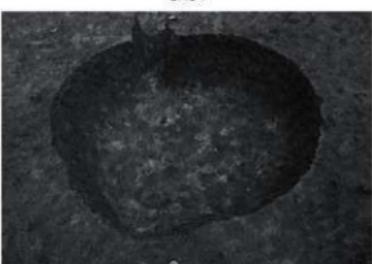
SK33



SK34



SK35



SK36

写真図版 19 SK30 平面・断面、SK31 ~ 36



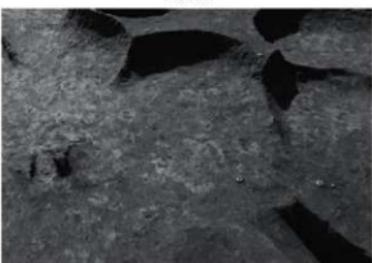
SK37



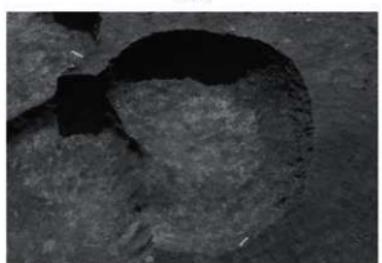
SK38



SK39



SK40



SK41



SK42



SK43



SK44

写真図版 20 SK37 ~ 44



SK45



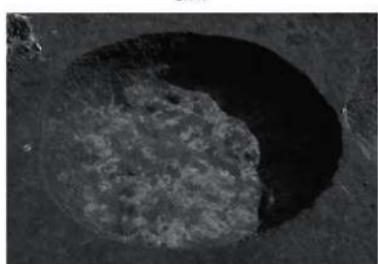
SK46



SK47



SK48



SK49



SK50



SK51



SK52

写真図版 21 SK45 ~ 52



SK53



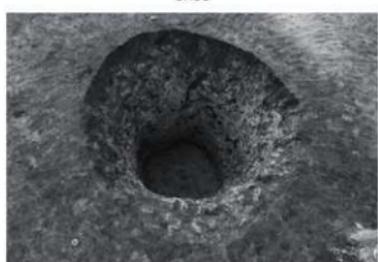
SK54



SK55



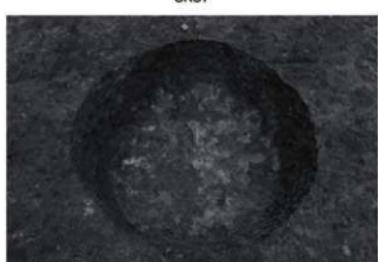
SK56



SK57



SK57 剖面



SK59



SK59 剖面

写真図版 22 SK53 ~ SK56、SK57・SK59 平面、断面



SK58



SK60



現況



現況

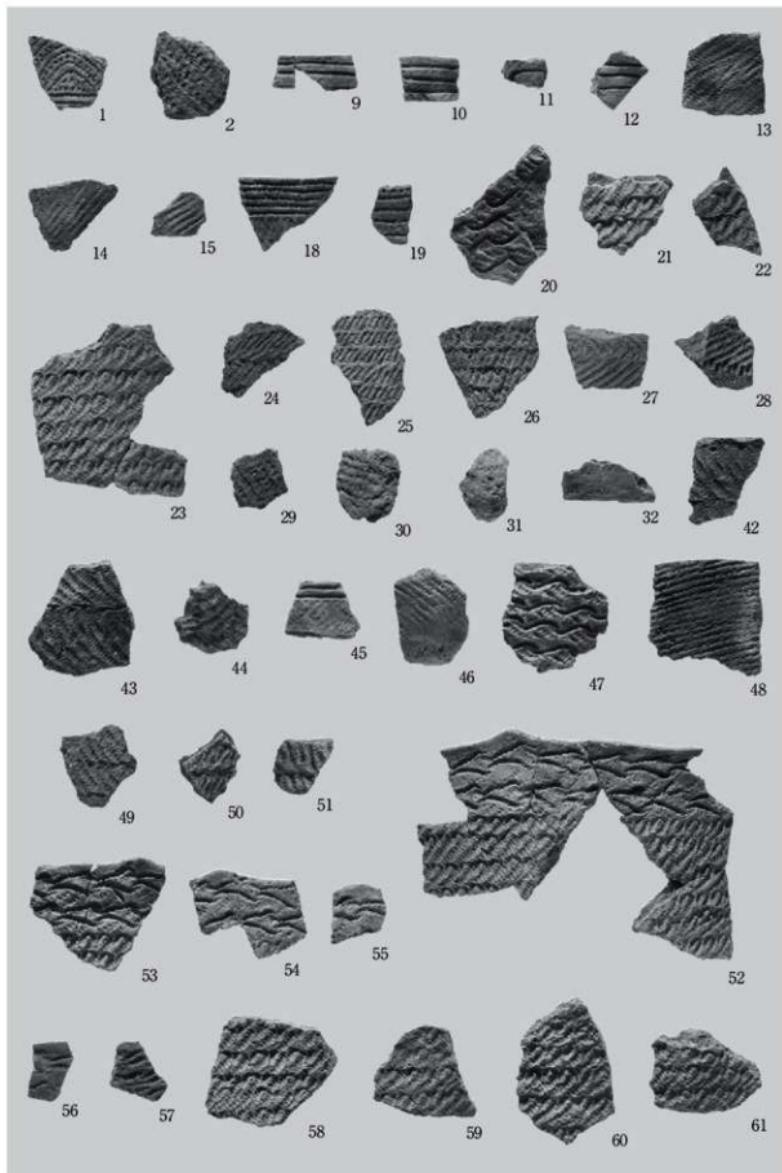


作業風景

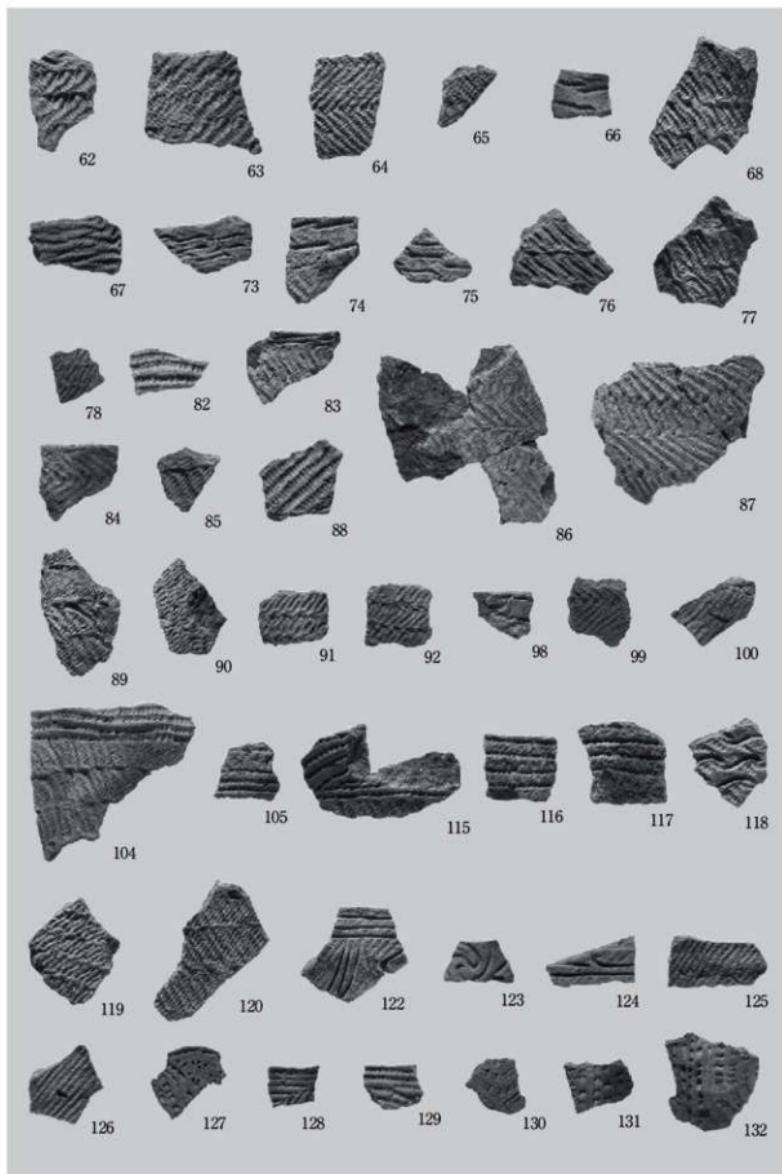


精査風景

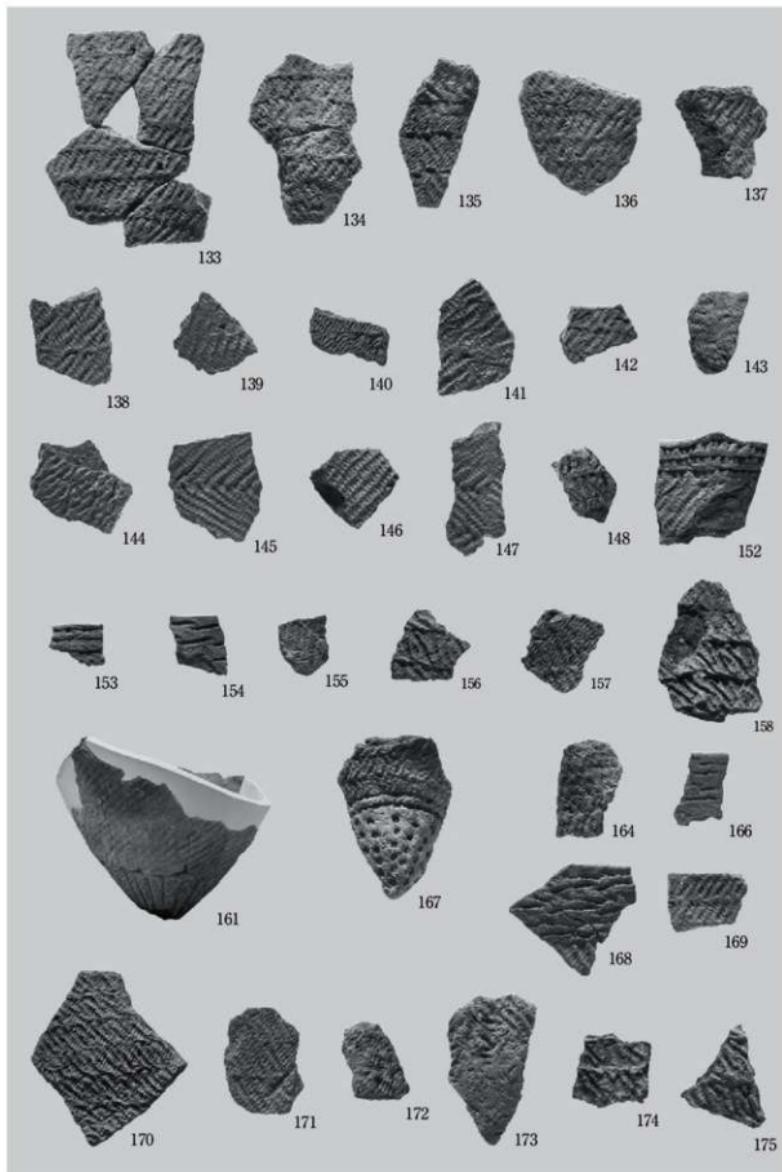
写真図版 23 SK58・SK60、現況、作業風景、精査風景



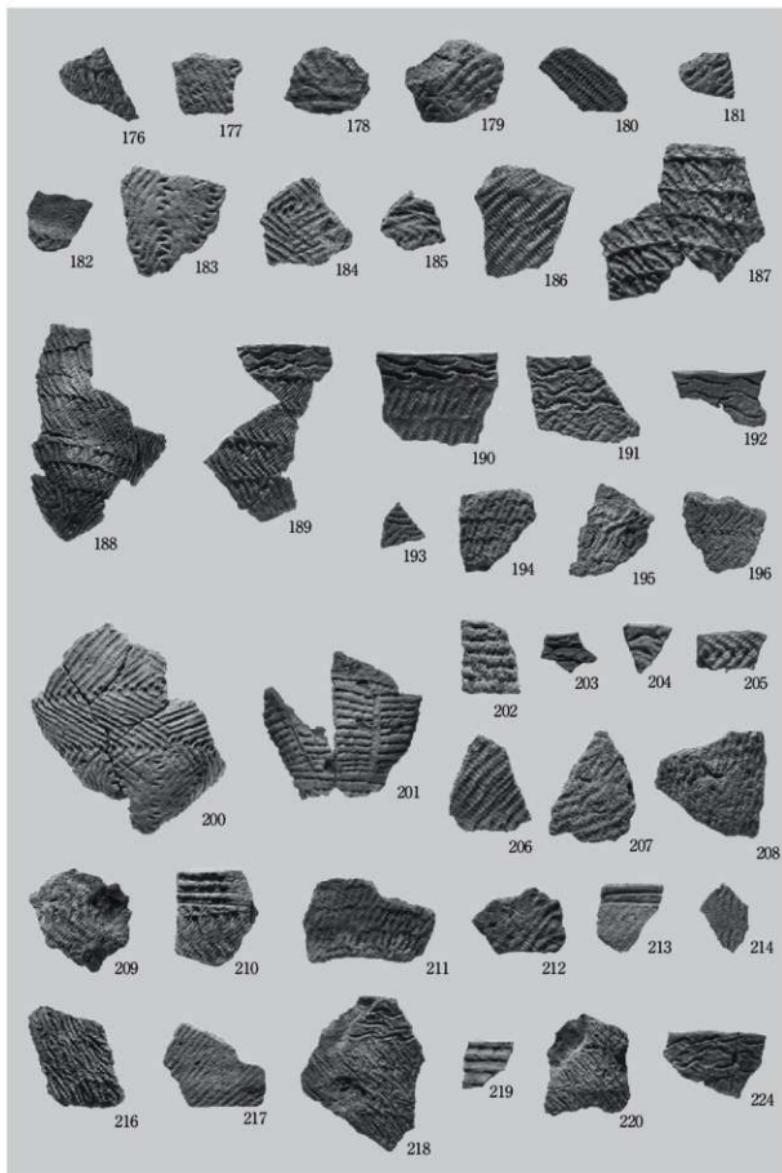
写真図版 24 出土土器 (1)



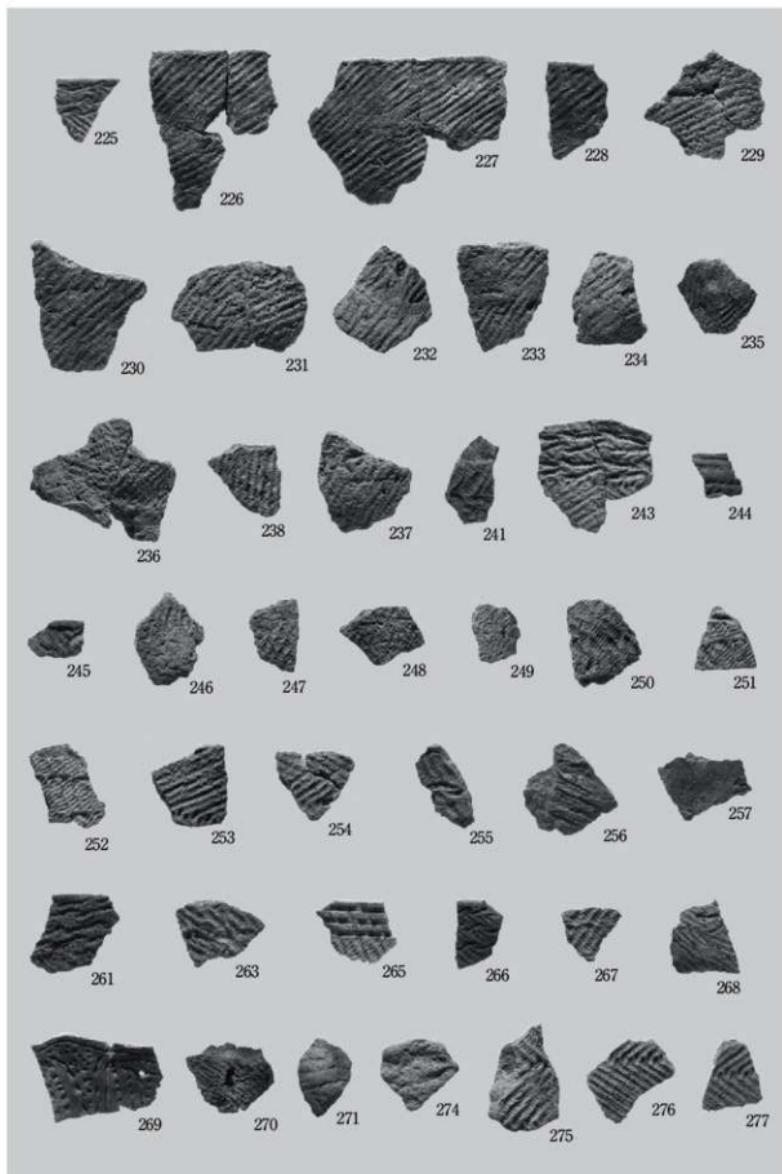
写真図版 25 出土土器（2）



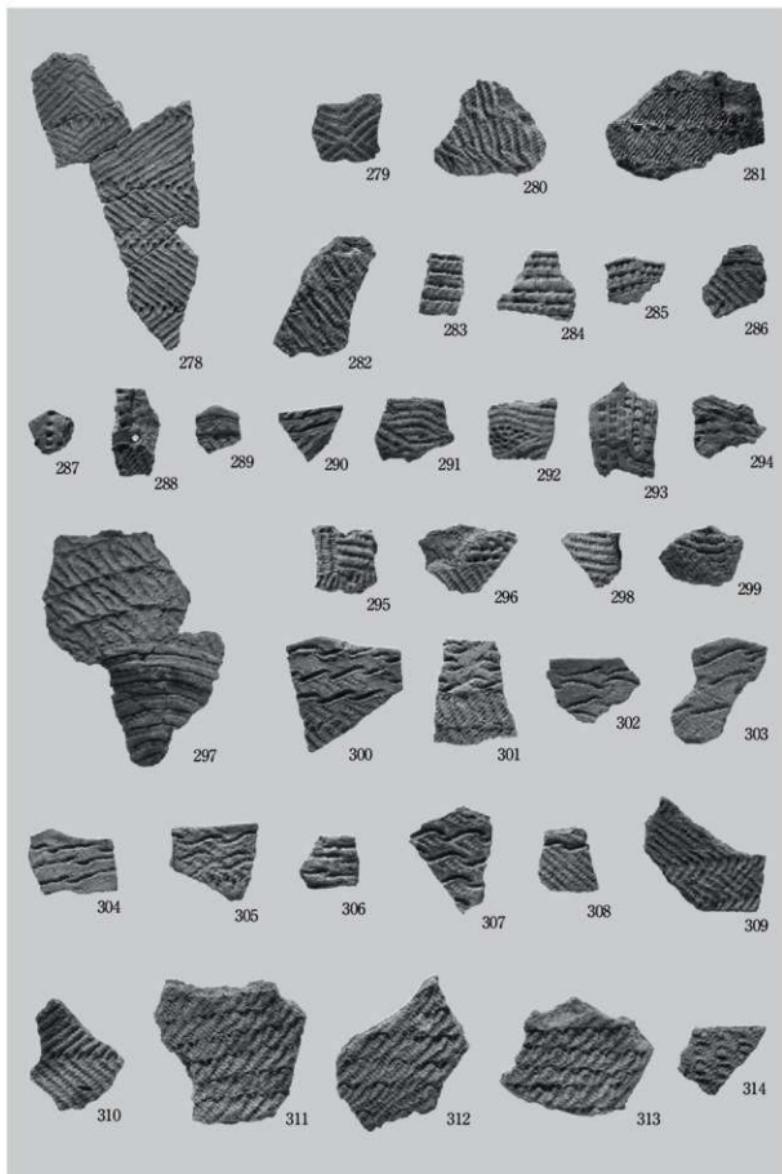
写真図版 26 出土土器（3）



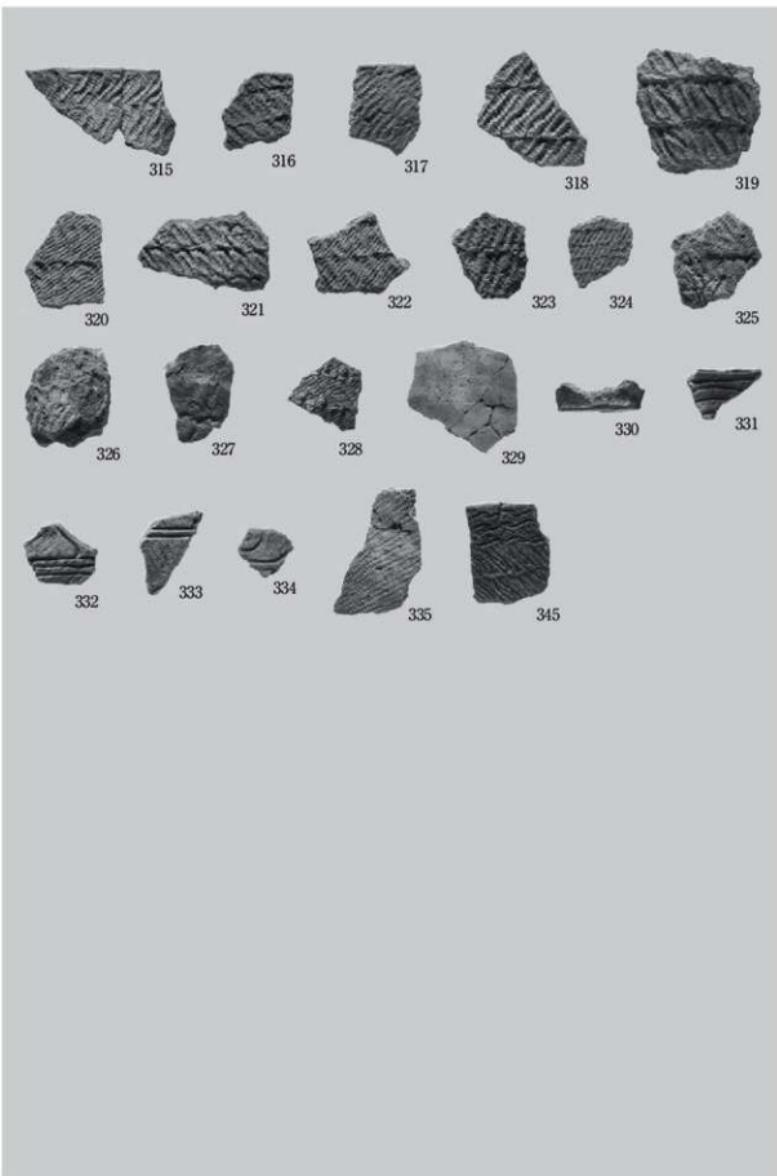
写真図版 27 出土土器 (4)



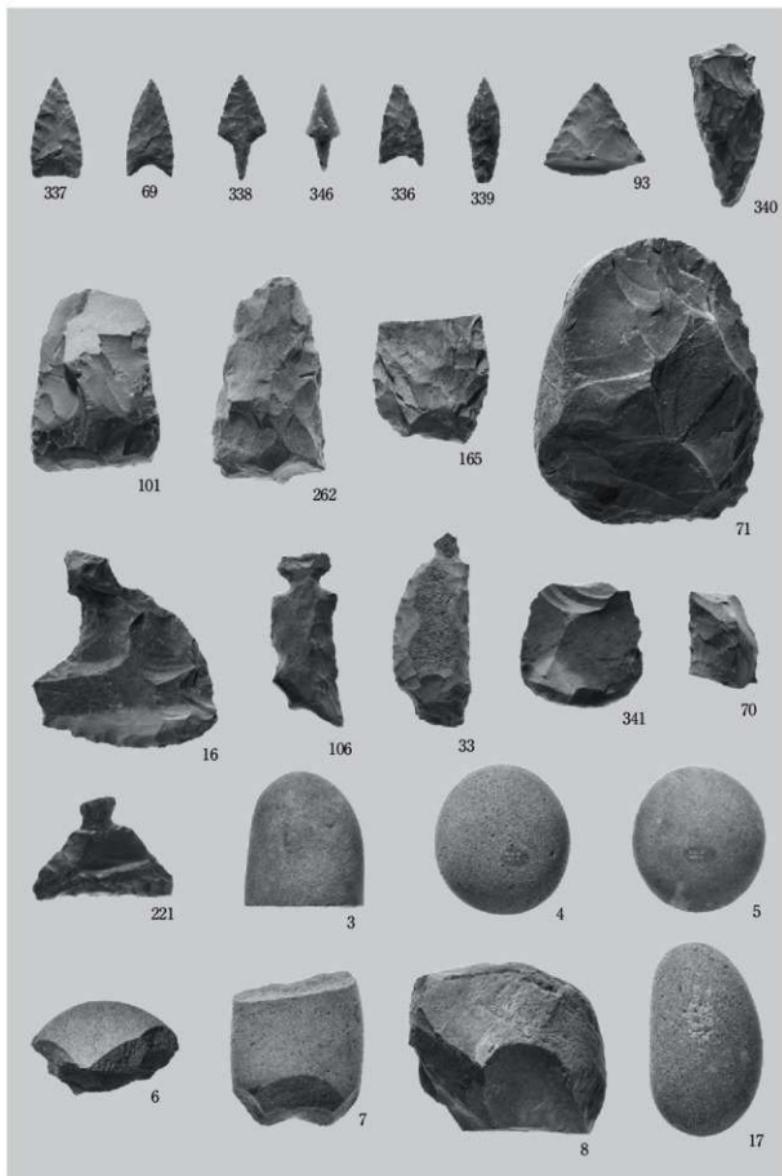
写真図版 28 出土土器（5）



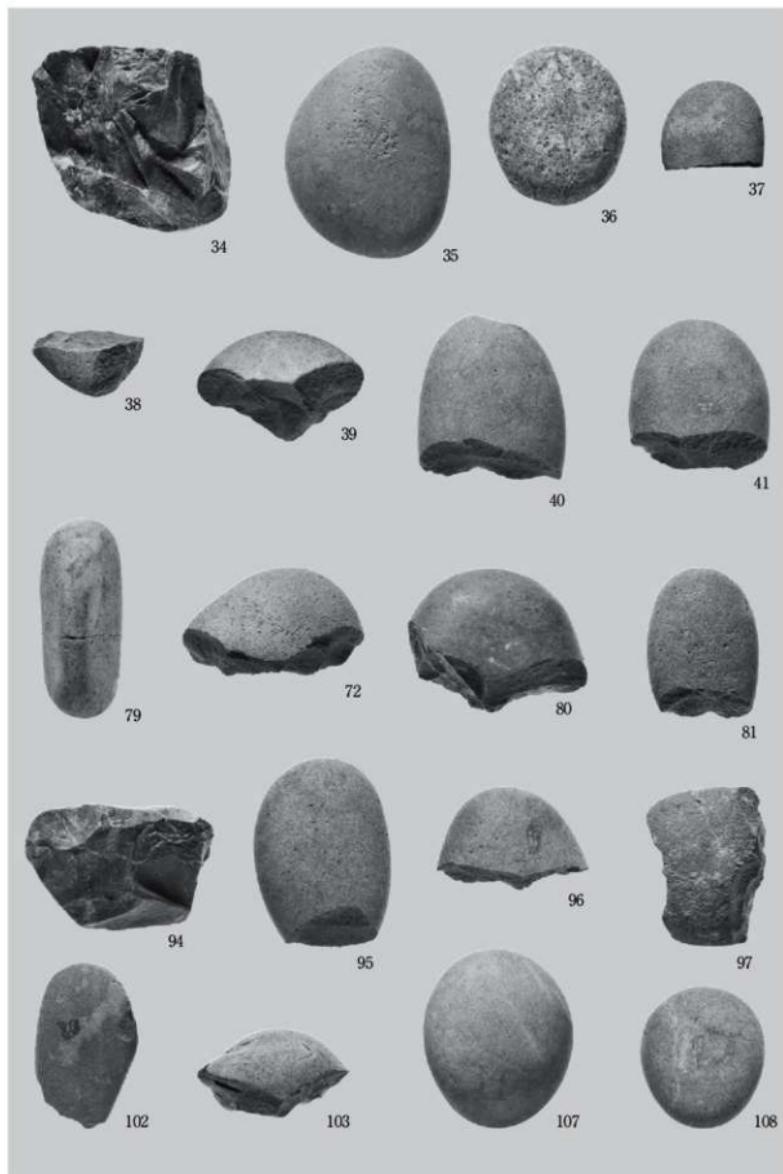
写真図版 29 出土土器（6）



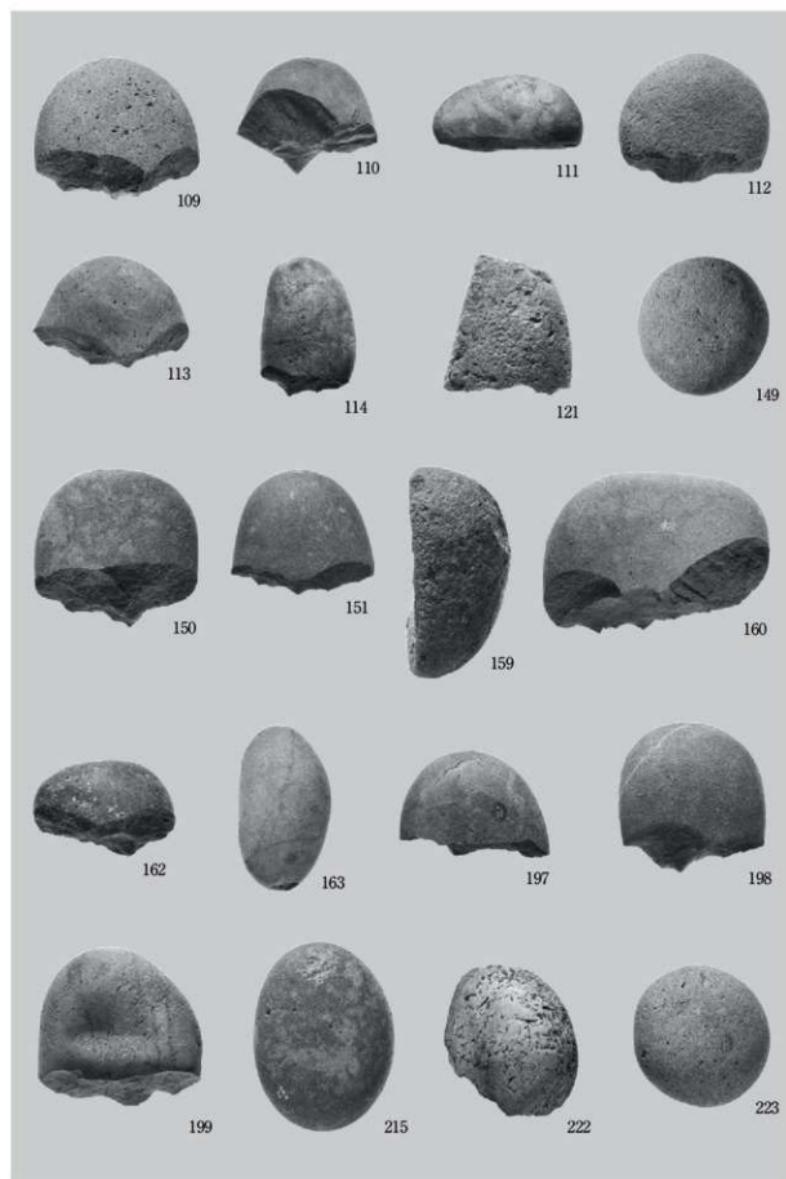
写真図版 30 出土土器 (7)



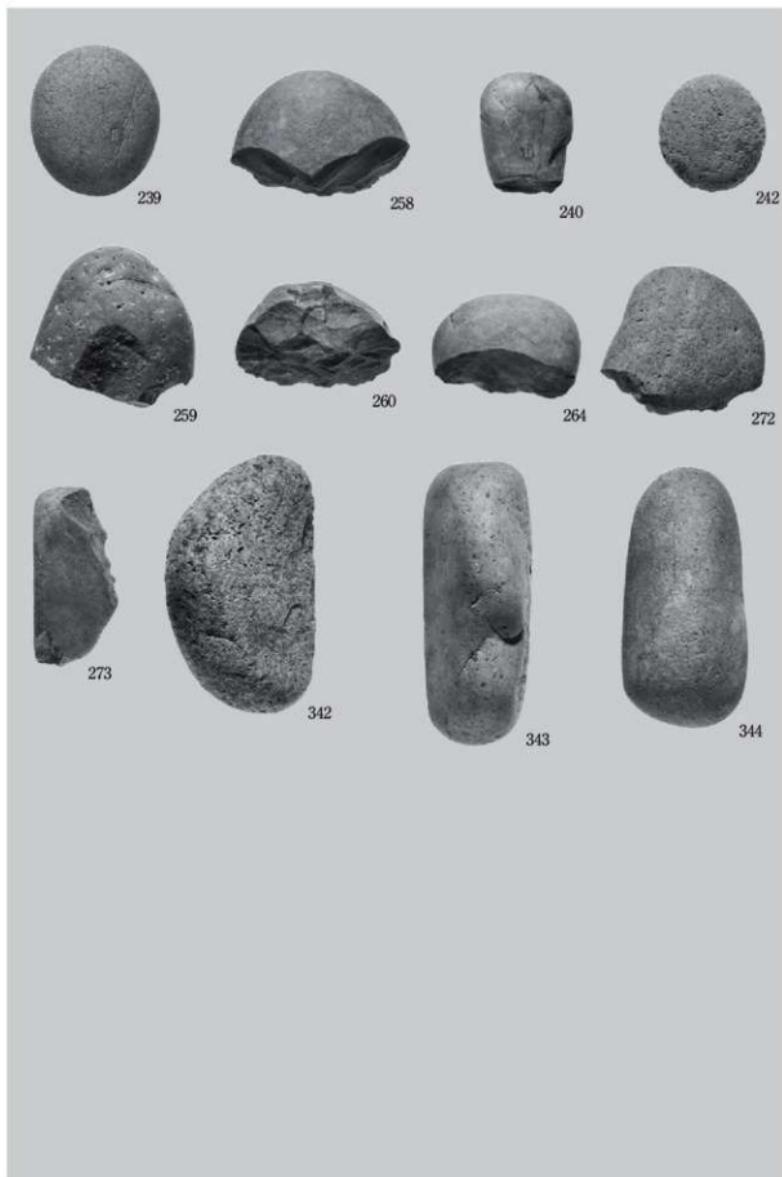
写真図版 31 出土石器 (1)



写真図版 32 出土石器（2）



写真図版 33 出土石器（3）



写真図版 34 出土石器 (4)

## 報告書抄録

| ふりがな          | こだのさわいせきとはくつちょうさはうこくしょ   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
|---------------|--|-------|------------------|---------------------|----------------------|-------------------------------|---------------------|--------|
| 書名            | 小田ノ沢遺跡発掘調査報告書  |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 副書名           | 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 卷次            |  |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| シリーズ名         | 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| シリーズ番号        | 第 699 集  |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 編著者名          | 村木 敏   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 編集機関          | 公益財団法人 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 所在地           | 〒 020-0853 岩手県盛岡市下飯岡 11 地割 185 番地 TEL (019) 638-9001   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| 発行年月日         | 2019 年 3 月 8 日   |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |
| ふりがな<br>所収遺跡名 | ふりがな<br>所在地  | コード   |                  | 北緯<br>°°°           | 東経<br>°°°            | 調査期間                          | 調査面積                | 調査原因   |
|               |  | 市町村   | 遺跡番号             |                     |                      |                               |                     |        |
| 小田ノ沢遺跡        | 岩手県九戸郡洋野町<br>種市第3地割地内  | 03507 | IF69-2273        | 40 度<br>21 分<br>8 秒 | 141 度<br>45 分<br>5 秒 | 2016.07.25<br>~<br>2016.10.27 | 3,900m <sup>2</sup> | 三陸沿岸道路 |
| 所収遺跡名         | 種別   | 時代    | 主な遺構             |                     | 主な遺物                 |                               | 特記事項                |        |
| 小田ノ沢遺跡        | 集落   | 縄文    | 竪穴建物<br>土坑<br>柱穴 | 14 棟<br>60 基<br>6 基 | 縄文土器<br>縄文石器         |                               | 縄文時代前期前葉の集落跡        |        |
| 要約            | 小田ノ沢遺跡は縄文時代前期前葉と後期前葉に形成された集落遺跡である。縄文時代前期前葉には、丘陵頂部に竪穴住居、北斜面に土坑群が形成されており、各遺構によって遺地する場所が異なることが明らかとなった。後期前葉においても同様の場所に竪穴住居を形成している。 |       |                  |                     |                      |                               |                     |        |

---

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 699 集

**小田ノ沢遺跡発掘調査報告書**

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

印 刷 平成 31 年 3 月 1 日

発 行 平成 31 年 3 月 8 日

編 集 (公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

〒 020-0853 岩手県盛岡市下飯岡 11 地割 185

電話 (019) 638-9001

発 行 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所

〒 027-0029 岩手県宮古市藤の川 4 番 1 号

電話 (0193) 71-1745

(公財) 岩手県文化振興事業団

〒 020-0023 岩手県盛岡市内丸 13 番 1 号

電話 (019) 654-2235

印 刷 有限会社セーコー印刷

〒 020-0877 岩手県盛岡市下ノ橋町 2 番 23 号

電話 (019) 351-3606